(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成15年1月15日（水曜日）発行（毎月15日発行）

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 1

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

日本の蒼き勇者となれ！

日韓共催のW杯が終わり、ジーコ監督の下、2006年のW杯ドイツ大会に向けて新たなスタートを切った日本代表　そこに選ばれた中山雅史選手、山田暢久選手、完全でない足の調子を考慮し昨年は代表選出を見送られたが、今後の選出が期待される名波浩選手　彼らには日本の柱として、また若い選手の手本として、更に注目が集まる



©TSUYAMAZOE

山田　暢久　浦和レッドダイヤモンズ　MF

稲葉小―藤枝中―藤枝東高



Photo/Y.F.C.JUBILO/A•KUBO

中山　雅史　ジュビロ磐田　FW

岡部小―岡部中―藤枝東高―筑波大


Photo/Y.F.C.JUBILO/A•KUBO

名波　浩　ジュビロ磐田　MF

西益津小―西益津中―清水商高―順天堂大

ジュビロ磐田・鈴木政一前監督が語る2選手

ゲームコントロール者
名波　浩選手

私自身は世界のトップレベルのサッカー選手はオールマイティー&スペシャリストを兼ね備えた選手であると思っていますが、名波選手は一番近い選手です。攻守において的確な判断と判断の速さを持ち、ゲームの流れを感じコントロールできる選手で、ハスセンス（タイミング・コース・スピードの変化など）で、相手守備状況を的確に判断し、精度の高いプレーができます。また、チームの勝利の為、客観的な判断で時には厳しく、時には冷静にベストな状況へ導く事ができる選手です。常に的確な判断のもとに、チーム内（特に若手選手）へコーチングし、本当に大切な選手がベストな状況でプレーできるようアドバイスしています。

更にイタリア（セリエA）での名波選手の経験は、フィジカル面の重要性、プレーの強さの中に、身体の使い方の上手い選手が多い事など、選手は勿論、我々スタッフにも大きな財産になりました。

チームリーダー
中山雅史選手

中山選手は、チーム内の精神的な支柱として誰もが認めており、トレーニングでは常に全力プレーする中で、他の選手に対し、時には厳しく時には励まし、より高い精度でプレーできるための行動を無意識に行える選手です。そして、自分自身のレベルアップを常に考え行動（努力）しています。更に、ファン（サポーター）を大切に考えており、心身ともにプロとして認められる選手です。

私が監督として2年5ヶ月ともにサッカーを行う中で、一番思い出に残っている事は、2001年、新たなチーム戦術を行う時に、選手達からは判断力に難しいという拒否反応があり、当時の宮崎キャンプインの夜、チームリーダーを集めてミーティングを行いました。その中で、最後に中山選手が「信じてこのサッカーをトライしよう」その言葉で、キャンプ初日から守備面を中心に厳しいトレーニングを、先頭になりチームを導いてくれました。此細な事のように思われますが、今あるジュビロ磐田のクリエーティブ&アグレッシブな攻撃サッカーは、中山選手の行動がなければ生まれなかったと思います。

山田暢久選手
2003年の決意

2003年をベースとしたチーム作りを新監督オフトのもと迎えた昨シーズンは、チーム・個人とも良い成果が見られた1年だったと思う。まずチームとしては、今まで見えなかったタイトル（優勝）が見えてきたことや、チームとしての基盤ができてきたこと。そして自分は、日本代表デビューという少年時代からの目標が達成できたこと。そういった意味で、今年のチームとしての目標は初タイトル（初優勝）そして自分の目標は、日本代表定着と日本代表レギュラー定着という決意を胸に頑張りたいと思う。

YOUNG JAPAN

昨年のU―20アジア選手権に出場した成岡翔選手、大井健太郎選手の2人は、今年からプロの厳しい道に進む。プロ2年目の長谷部誠選手も昨年はU―19日本代表候補の合宿に何度も参加した。3人は共に今年3月のワールドユース選手権の出場を目指している。そして、オリンピック代表など上の代表へと飛躍すべき年を迎えた。



大井健太郎　藤枝東高校3年　DF

高洲南小→高洲中（ACMブルックスFC）

（ジュビロ磐田入団）



成岡　翔　藤枝東高校3年　MF

六合小→六合中（EWS・FC）

（ジュビロ磐田入団）

高校卒業後、僕はプロのサッカー選手になる幼い頃から兄についていき毎日サッカーをして、その時の夢が今、現実になろうとしている。正直このプロという厳しい世界でやっていけるかどうか不安な面もあるしかし、僕はあえて厳しいところまでやっていきたい。このプロの世界でやっていける自信はあるし、やらなければいけないのだ。今、日本のサッカーも進化しつつあり、選手は日本だけでなく世界のビッククラブへの道も開かれた。そして自分も将来的にそこでプレーして、新たな道を開いていきたい。中田選手や小野選手があこがれの選手で終わらず、その上を目指し頑張っていきたい。まわりからのプレッシャーや期待が大きい分、自分をかりたて、逆にプレッシャーをばねにして頑張っていこうと思う。

まわりの人達に支えられて今の自分があるという感謝の気持ちを忘れず、日々頑張っていくので、温かい声援よろしくお願いします。



©TSUYAMAZOE

長谷部　誠

浦和レッドダイヤモンズ　MF

青島東小―青島中→藤枝東高

新年明けましておめでとうございます。昨年は浦和レッズに入団し、大きな怪我もなくプレーする事ができました。今年の自分の目標は大きく分けて2つあります。まずは浦和で常に試合に出場する事です。もう一つは、U―20日本代表に入りワールドユースに出場する事です。大事の最終予選には直前に外れてしまいました。この年代のMFには優れた選手が揃っていますしかし、自分も負けない位の物を持っていると自負しているので、厳しい競争の中でも絶対に勝ち残れるように頑張りたいと思います。今年も応援の程よろしくお願いします。

今高校サッカーを振り返ってみると、ぼくは本当に恵まれていたなあと思います。試合には多くの人が応援に来てくれたし、学校側も文化祭の日をずらしてまで校応援をしてくれました。そして服部先生をはじめ、素晴らしい指導者、スタッフの方々に出会うこともできました。このような環境の中でサッカーができる高校は全国でも少ないでしょう。そんな中で、3年間サッカーができたことを、とても幸せに思います。

今からは、この3年間で学んだことをいかして、プロとして頑張っていきたいと思います。プロになるというのはぼくの小学生の頃からの目標だったので、とても楽しみです。これからはサッカーが仕事ということになるし、厳しい場所に出ることになります。しかし、それは自分がレベルアップするために必要なことだと思うので頑張っていきたいと思います。そして早く試合に出て、みなさんに自分のプレーを見てもらえたらうれしいですし、そして、その姿をJリーグだけではなく、日本代表としてもみなさんに見てもらえるよう、これからも日々の練習に励み、少しでもレベルを上げることができるように頑張りますので、応援してください。

NTT西日本静岡グループカップ 第36回静岡県サッカースポーツ少年団大会

2月8日(土)、9日(日)、11日(祝)〈西部地区〉

新年の御挨拶



(財)静岡県サッカー協会
中西部支部理事長
鎌田　昌治

新年明けましておめでとうございます。日頃より、サッカー競技に対して深い御理解と御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。

昨年は、アジアで初のワールドカップが日韓で共催をされ、静岡スタジアム・エコパでも世界トップレベルの3試合が行われました。特に、準々決勝のE国ブラジル対母国イングランドの試合が、静岡で実現できたことに感激をしたと同時に、あらためてサッカーのすばらしさを実感することができました。

また、開催国の日本も国民の期待に応える活躍をしてくれ、日本のサッカーを世界に発信できたものと私は確信をしています。

さて、今年は、9月に静岡国体のサッカー競技成年男子が、藤枝総合運動公園サッカー場を中心に開催をされます。中西部サッカー協会としましても、全力で準備・運営に携わり、すばらしい大会にしていきたいと考えておりますので、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、協会役員・指導者・選手、そして、多くのサッカーファンの皆様の活躍を心より御期待申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

青島SS　村松　一樹



青島SS

僕たち青島サッカースポーツ少年団は、4年連続県大会出場することができ、中西部松水杯でも、2年連続優勝することができました。今まで、いろいろな大会がありましたが、もう一歩の所で負けてしまい結果を出すことができませんでした。県大会出場を目標とし、5年生1人を含む20人でチーム一丸となり頑張ることができました。監督、コーチ、応援してくれる父母の方々のおかげでもあります。

県大会でもチーム一丸となり、1つでも多く勝ち、悔いの残らない試合ができるように一生懸命頑張ります。

藤枝SS　中野　聖



藤枝SS

ぼく達は、6年生になってからNTTの県大会に出場することを目標にがんばってきました。ぼく達は4年生の時、サークルKカップで県大会の決勝で負けてしまい準優勝で大変くやしかったです。このくやしさを練習にぶつけてがんばってきました。しずぎんカップ・フジハンカップでは、残念ながら藤枝地区予選で負けてしまい、県大会には出られませんでした。最後の大会であるNTTでは、ぜったいに県大会に出場するぞという気持ちで藤枝地区予選を戦いました。苦戦しながらも1勝を目標にがんばりたいと思います。ぼく達には、1試合、1試合が大切なので、一つ一つの試合に集中し、一つ一つのプレーを大事に、1回戦とっぱを目指します。

港SS　石崎　慎太郎



港SS

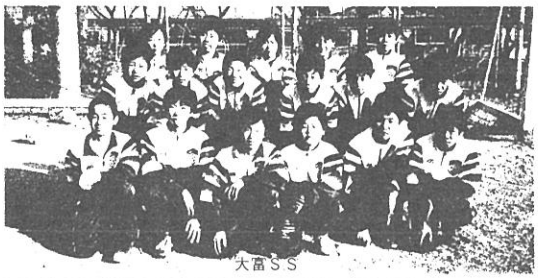
小学生最後の県大会に出場することができ、とてもうれしいです。フジハンカップ県大会では、1回戦負けでとてもくやしい思いをしました。この大会では、勝とうという気持ちを皆で高め合い、一つでも多く試合が出来るようにがんばります。

父母の皆様、引き続き応援よろしくおねがいします。

大富SS　小林　良樹



金谷SS



大富SS

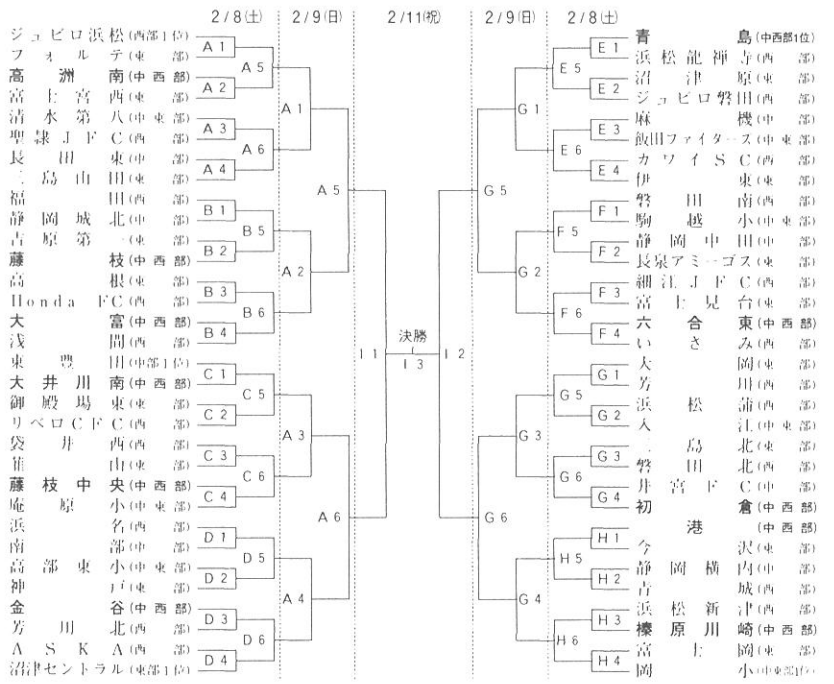
ぼく達、大富サッカースポーツ少年団は、2年ぶりに県大会に出ることができました。これは、日々の厳しく、つらい練習を乗りこえてきたからだと思います。今まで2度の県大会に出場したけど、1勝もしたことがありません。まずは、1勝を目標にがんばりたいと思います。ぼく達には、1試合、1試合が大切なので、一つ一つの試合に集中し、一つ一つのプレーを大事に、1回戦とっぱを目指します。

金谷SS　滝沢　圭亮

ぼくたち金谷サッカースポーツ少年団は、7月に行われたフジハンカップに出場しましたが、惜しくも1回戦で負けてしまいました。その時のくやしさをバネに、とにかくNTTカップに向け、コーチを中心にぼくたちもその練習に耐えがんばってきました。そして今回、全員で勝ち取った県大会、まずは一勝を目指し、がんばっていきます。

ぼくたちのチームは、いつも全員で喜び全員で泣く、そんな仲間達の集まりです。チームワークを生かし、目標の県大会、勝をゲットします。

NTT西日本静岡グループカップ　静岡県サッカースポーツ少年団大会　組み合わせ



＜会場＞A：県営浜松球技場　B：浅羽二瀬G　C：袋井親水公園　D：県営浜松サブG　E：磐田安久路G
F：静岡産業大学　G：磐田ゆめりあ　H：竜洋スポーツ公園　I：静岡スタジアムエコパ
＜時間＞2／8・9＝①9：30　②10：30　③11：30　④12：30　⑤14：00　⑥15：00
2／11＝＝①10：00　②11：00　③14：00

(財)静岡県サッカー協会では子供から大人まで全てのプレーヤーが普段からフェアプレーとは何かということを理解してもらうために、また、子供の頃から自然とフェアプレーを意識できるようになるために、日頃の試合からフェアプレーの意識を高揚させる活動を進めていきたいと考えております。選手同志及び選手と審判員による試合前の握手などは予軽に実行できることです。今後、県大会のみならず市町村の大会でも励行していただきたいと存じます。

フェアプレーって何だろう？
そんな質問をされたら、だれもが考えてしまいます。

でも、むずかしいことではありません
仲間を信頼し、助け合い、相手チームやレフェリーに敬意を払い、
ルールを守って、全力でプレーする
そして、ゲームが終わったら、勝っても負けても
サッカーをする仲間として握手をかわす
そうすれば、サッカーはだれにとっても楽しいものとなります

サッカーが大好きだから、サッカーをもっともっと楽しくしたいから、
そういう気持ちがあれば、だれにでもできる最高のプレー
それがフェアプレーなのです

「IMAGES OF FairPlay」（日本サッカー協会発行より）

榛原川崎SS　植田　大

僕たち川崎少年団は、監督、コーチと共に、『チームワークのサッカー』を目標として、正確なパス回し、ボールを持った時の落ち着きを身に付ける事を中心に練習をしてきました。負けん気も沢山ありましたが、みんなで一生懸命練習を続けてきました。強いチームではないけれど、チームワークで今回4年ぶりに県大会出場を手にする事ができました。試合の度に応援をしてくれた保護者の皆さん、寒い日も寒い日も一緒に汗を流して指導をしてくれたコーチの皆さん、本当にありがとうございます。僕たちも皆さんの期待に応えるように、全力を尽くしてがんばります。


榛原川崎SS

初倉FC　田代　雄希

ぼくたち初倉フットボールスポーツ少年団は、6年生18人で力を合わせてN-T-T西日本カップ地区予選を勝ちぬいてきました。ぼくたち6年生は、県大会1回目の出場になります。が、勝つことができず、悔しい思いをバネに練習を頑張ってきました。今度こそ6年最後の県大会を「絶対に勝つ」という気持ちで、全力で戦いたいと思います。指導してくれた監督、コーチ、応援してくれた父母のためにも頑張りたいと思います。


初倉FC

六合東SS　青島　竜

ぼくたち六合東サッカースポーツ少年団は、いつコーチにあえたおかげで、ここまでせいちょうしてこれました。清水や藤枝のチームと練習試合をやって経験をつんで、つらい練習もがまんして、やっとここまでくることができました。ここまできたら優勝をめざしていきたいです。みんなで力を合わせてがんばりたいです。


六合東SS



大井川南SSC　鈴木　友也

僕たちが目標にしていた県大会出場　それは、今まで指導してくれたコーチ、お父さん、お母さん達の心援してくれたおかげだと思います。僕たち一人一人の技術はうまくありませんが、みんなの気持ちがつになれば負けることはないチームだと思います。県大会までいつもどおりの練習をしっかりやって、まず1回戦突破をめざし力一杯プレーしたいと思います。


大井川南SSC

藤枝中央SS　増田　麻人

ぼくたち藤枝中央サッカースポーツ少年団は、学校の児童も少なく6年生の部員が8人しかいません。だから、5年生の力を借りなければなりません。ぼくたちは、県大会出場を目ざしていました。練習でも、厳しくて泣いた人もいました。そして、そんな時、助けてくれたのは、みんなでした。その助けがあり、チーム全体がつになりました。だからこそ県大会出場をつかめたのです。改めて心がつにならないといけないことを実感しました。ここまで支えてくださったコーチや父母の力を励ましに変え、県大会を勝ちぬきます。


藤枝中央SS


高洲南SS

高洲南SS　奥川　琢磨

僕たち高洲南少年団は2年連続県大会に出場できることになりました。僕たちは1年のころから強いチームと練習試合をたくさんやってきました。そのおかげでチームワークができ力がついてきました。予選では大変苦戦していたので、決まった時はとてもうれしかったです。去年はベスト8までいったので、今年はそれ以上を目標にしたいです。そのためには一回一回の練習を大切にして、県大会までに今以上の力をつけていきたいです。お父さん、お母さん、応援よろしくお願いします。



鈴村路子の
もっと知りたいサッカー　No.64

誤審の痛み

年内に静岡県チームの天皇杯も高校サッカーも終わってしまったので、2003年の幕開けは少々寂しいものとなった。そんな中、私事ではあるが、新年早々、全クラス合同の高校の同窓会があり、100人以上の出席者で大変盛り上がった。選手権で藤枝東が全国決勝まで進んだ最後の代で、サッカーは未だに話題の中心となる。高校生で日本代表に選出された選手もいたし、チーム力は全国でも群を抜いていた。同級生にはサッカー関係者や、子供がサッカーをやっている親も多く、ありがたいことに、鈴村さんのコラムいつも読んでいるよ、と何人にも言われた文章を書いて同時に恥もかかないよう、今年も心していきたいと思っている。

さて今回の選手権では、岡山県の決勝戦の誤審が大きく取り沙汰された。延長戦での作陽高校のゴールがインだったのにも関わらず、主審も副審もそれを見逃し、PK戦の末、水島工業が岡山県代表となり、さらに、そのことに心を痛めた水島工業のFW選手の出場辞退にまで発展してしまった。勝っても負けても、誤審による選手の心の傷は大きい。思えば私たちの同級生のチームも、選手権全国決勝（対北陽）で、誰がオフサイドか未だに分からない判定で得点が認められず涙を飲んだ。今回の同窓会の幹事が、その時のサッカーマガジンのコピーを用意してくれた。編集者の検証では、誤審とはっきり決めつけているわけではないが、オフサイドかオフサイドでないかの判定のタイミングなどは非難しているこの「幻のゴール」は、当時のサッカー界では非常に大きな論争となった。準優勝の苦い思い出である。

1・2月の予定

天皇杯（一般）
- 第37回東海社会人サッカートーナメント大会
  1月25日(土)、26日(日)　＜三重県営鈴鹿スポーツガーデン＞

選手権（一般）
- 静岡県高校サッカー新人大会
  中部地区大会　決勝トーナメント　1月11日(土)～19日(日)
  県大会　1月25日(土)～2月16日(日)

第3種（中学生）
- 第26回東海地区中学生選抜サッカー大会
  1月25日(土)～26日(日)
- 静岡県クラブユース（U－15）サッカー新人大会
  順位決定戦　2月1日(土)～15日(土)
- キンハラカップ静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会
  1月11日(土)、18日(土)　＜県営浜松球技場＞

第4種（小学生）
- 第28回岡部町長杯少年サッカー大会
  1月25日(土)、26日(日)　＜日石の森公園G他＞
- 島田市ベルスターニューイヤーカップ
  2月8日(土)、9日(日)
- NTT西日本静岡グループカップ
  第35回静岡県サッカースポーツ少年団大会
  2月8日(土)、9日(日)、11日(祝)　＜静岡スタジアムエコパ他＞
- 第27回和田カップ新人戦　2月16日(日)
- 第29回静岡県つま恋少年サッカー選抜大会
  2月22日(土)、23日(日)　＜掛川市つま恋＞

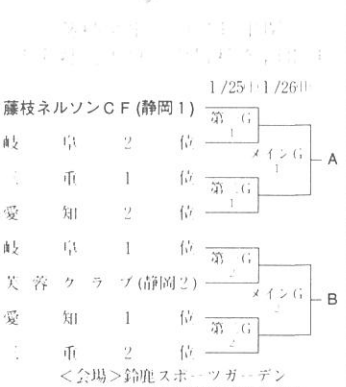
第5種（女子）
- 中西部女子リーグ
- 静岡県高校女子サッカー新人大会
  1月19日(日)～2月16日(日)

中西部
- 中西部理事会　2月7日(金)
- 中西部審判委員会　2月9日(日)
- 中西部地区4級審判資格認定講習会

第37回 東海社会人サッカートーナメント大会

1月25日(土)、26日(日)
＜三重県営鈴鹿スポーツガーデン＞

東海リーグ入りをかけて争われる東海社会人トーナメント大会が、1月26日、27日に三重県営鈴鹿スポーツガーデンで行われる。各県リーグの上位2チームずつの8チームが2ブロックに分かれてトーナメント戦で争い、各ブロック1位が東海社会人2部リーグへ昇格する。静岡県からは1部リーグで優勝を果たした藤枝ネルソンCFと2位の芙蓉クラブが出場する。



平成14年度 静岡県社会人サッカー1部リーグ　最終成績

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点差	得点率
1	藤枝ネルソンCF	26	8	2	1	38	17	21	2.24
2	芙蓉クラブ	25	8	1	2	29	12	17	2.42
3	芳川FC	24	7	3	1	35	17	18	2.06
4	静岡スバル	20	6	2	3	37	14	23	2.64
5	清水市役所	19	6	1	4	22	21	1	1.05
6	静岡ガス	18	6	0	5	21	24	－3	0.88
7	大井川町役場	14	4	2	5	17	24	－7	0.71
8	富士通沼津	10	3	1	7	15	26	－11	0.58
9	本田技研浜松	10	3	1	7	25	37	－12	0.68
10	沼津香陵クラブ	9	3	0	8	20	36	－16	0.56
11	テッヘイ	9	2	3	6	19	35	－16	0.54
12	巴川製紙所	6	2	0	9	19	34	－15	0.56

NEW!!わかふじ国体

～静岡国体開催の年がやってきた～



藤枝総合運動公園

サッカー場　陸上競技場

―サッカー―競技成年男子の部・開催―

NEW!!わかふじ国体。第58回国民体育大会がいよいよ今年、静岡県で開催される。夏季大会において9月13日から16日までの4日間、サッカー競技成年男子の部が藤枝市で行われ、藤枝総合運動公園サッカー場、同陸上競技場、藤枝市民グラウンドの3会場が熱戦の舞台となる

成年男子は今年も公募で

成年男子の静岡県選抜は、今年も選手を公募する。1月19日には藤枝総合運動公園サッカー場でセレクションが行われ、その後、選考を兼ねた練習会が重ねられていく。

NEW!!わかふじ国体選手強化事業

成年女子は、昨年11月30日と12月7日に数十名ずつが参加して、強化練習を行なってきた。中西部勢はこれに大学生を始め、12人が召集された。今後は、2月に改めてセレクションが開かれて、強化練習を継続していく。



松野みどり　DF
六合小―六合中(島田プリンセス)―藤枝西高3年



遠山さゆり　MF
藤岡小―西益津中(清水ＦＣ女子)―藤枝西高3年



丸橋　美紀　GK
埼玉用土小(寄居FC)―寄居中―本庄第一高―静岡産業大1年



岩崎　孔美　DF
三重河合小―河山中―鈴鹿高(プリマハムFCフロイライン)―静岡産業大3年



大西　理子　FW
三重育生小―橋南中―高田高(四日市FCミナス)―静岡産業大3年



天野　智帆　FW
島田二小―島田一中(島田プリンセス)―吉田高2年



法月　愛　FW
川崎小(榛原マリーンズ)―榛原中(島田プリンセス)―吉田高3年



寺田　美香　DF
葉梨小―葉梨中(藤枝ＦＣアミーガ)―藤枝西高3年



佐藤シェンネン　DF
青島小―青島中(藤枝ＦＣアミーガ)―藤枝西高3年



池田　瑞穂　DF
大井川東小―大井川中(清水ＦＣ女子)―藤枝西高3年



杉山　紫乃　DF
青島小―青島中3年(藤枝ＦＣアミーガ)



長谷川絵梨　MF
青島東小―青島中(藤枝ＦＣアミーガ)―藤枝南女子高1年

静岡県競技力向上対策本部事業前期強化合宿

昨年から、高校1・2年生を対象とした県選抜をユースリーグに参加させ、強化を図ってきた少年男子。12月には、国体に向けた強化の一環として毎年行われている強化合宿が、選考会で選ばれた選手を集めて開かれた。中西部勢では、高校生7人、中学生4人が参加した。



松下　広臣　DF
相生小(ホンダＦＣ)―浜松東部中(ジュビロ浜北)―藤枝東高2年



新庄　翔太　MF
井宮小(安西SS)―東海大一中―藤枝東高2年



木村　哲也　MF
細江小―榛原中―藤枝東高2年



佐々木太朗　FW
京都松尾小(紫光SC)―東海大一中―藤枝東高2年



北村　知一　MF
土浦二小(柏レイソル)―土浦四中(柏レイソル)―藤枝東高2年



栗田　公督　DF
飯田小(森FC)―旭が丘中(ジュビロ掛川)―藤枝明誠高2年



澤村　公佑　DF
長田西小―長田西中―藤枝明誠高2年



山本　真希　FW
大津小―島田二中3年(清水エスパルス)



高野　美臣　DF
細江小―榛原中3年(清水エスパルス)



西形　勇人　DF
青島小―東海大一3年



大石　直紀　MF
青島小―青島中3年

編集委員会から

編集委員長　滝本　義三郎

1988年4月、月間「ヤングサッカーニュース発刊」、以後、本年で15年175号を刊行しました。編集委員会を代表し特様方の御協力に感謝致します。

第1号では藤枝市役所、日本リーグ2部昇格、西益津中が名波浩、渡辺毅、永井克俊らの活躍で全国3位、藤枝ＦＣが高橋中土、太田渉、石川有一、吉野友二らの活躍で全日本大会準優勝を飾った年であります。

平成15年1月、W－CUPが終わり、サッカーが市民の生活に根付いてきました。特に藤枝出身の山田暢久（浦和）はジュビロジャパン代表、U－20代表候補では長谷部誠（浦和）、成岡翔、大井健太郎（藤枝東）等が育っています。中西部地域のサッカーニュースを通して選手を応援していきたいと思います。

編集委員15人が微力ではありますが、地域の歴史を伝承する任務と子供たちの健全育成のために頑張りたいと思います。

年間購読受付

「ヤングサッカーニュース」を毎月お手元に

購読料　年間３，０００円（送料含む）
期　間　平成15年４月号～平成16年３月号

ご希望の方は、住所・氏名・電話番号をご記入の上、現金書留にて下記までお送りください。（継続の方も同様）

〈申込先〉　〒426－0041　藤枝市高柳1丁目18番23号
共立印刷株式会社　清水俊哉
Tel 054－635－4651

中西部サッカー協会事務局

〒421－0206　大井川町上新田292-1
大井川高校内・鎌田吉治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

ジュビロ磐田をつくった男

杉山隆一　黄金の左足の伝説

丸山一昭・著　角川書店（定価1,200円）　**絶賛発売中！**

現在、藤枝市に住む杉山隆一氏の伝説を記した1冊

―「20万ドルの黄金の足」と騒がれた東京オリンピック。銅メダルに輝いたメキシコ・オリンピック。三菱重工時代のスター、杉山隆一。彼の人生は、サッカー一筋、鉄道のレールのように横にずれたことがない。現役引退後は故郷に帰り、創部2年目、静岡県リーグ2部のヤマハ発動機の監督になり、7年でトップの日本リーグ1部昇格を果たした。さらに9年目にして天皇杯優勝という日本一の座を獲得する。プロ化のなかではジュビロ磐田のスーパーバイザーとして、名実ともにJリーグのトップチームをつくりあげた。戦後日本のサッカーを引っ張り続けてきた代表的な男である。（本文より）

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成15年2月15日（土曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2003 2

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

JOCジュニアオリンピックカップ 第6回 全日本女子ユース(U−18)サッカー選手権大会

静岡県ユース選抜 準優勝!!



全日本女子ユース（U−18）サッカー選手権大会が12月18日〜23日と27日に鹿児島県で行われ、静岡県ユース選抜が準優勝となった。

全国9地域の代表16チームが4グループに分かれてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝トーナメントに進んだ。静岡県選抜はグループリーグを3試合共に1勝で突破、準決勝で鹿児島県女子ユース（U−18）選抜と対戦した。

蹴って走るハーフレーの相手に対し、そのボールをしっかりクリアし、サイドのスペースを使って攻め込む。そして、後半11分に中盤のこぼれ球を桑原が決めた1点で逃げ切り、3年ぶりの決勝進出を決めた。

決勝の相手は昨年優勝の東京選抜。中盤は抑えたがFWの選手にやられた。と松永監督（吉田高校教諭）。前半10分にサイドを突破され失点すると、後半21分にもCKから追加点を許した。30分には静岡も桑原のスルーパスを大石が決めて1点差に迫ったが、反撃もここまで。歩及ばなかった。

また、中西部勢では佐藤シェンネン・池田瑞穂・松野みどり・遠山さゆり・寺田美香（共に藤枝西高校3年）・法月愛（吉田高校3年）、そして、青島中3年の杉山紫乃（藤枝FCアミーガ）の7選手が出場した。

〈グループリーグ〉
静岡県 8−2 沖縄県
静岡県 7−0 山形県
静岡県 6−0 福井県

〈準決勝〉
静岡県 1−0 鹿児島県
東京 5−0 福岡県

〈決勝〉
東京 2−1 静岡県

中西部勢7選手が出場 中学生も試合を経験

今回から、U−18の選手には経験の少ない45分ハーフで行われたこの大会グループリーグでは試合ごとにメンバーを入れ替えて臨み、選手が体調を取れたのと同時に、出場可能な登録選手全員が出場機会を持てたことは収穫だった。中には中学生もおり、大きな経験となった。

第7回 東海女子ユース（U−12）サッカー選手権大会

〔第7回 全日本女子（U−12）サッカー選手権大会東海予選〕

静岡県選抜 全国大会出場

東海女子ユース（U−12）サッカー選手権大会が1月12日に岐阜県で行われた。今回は全国大会（3月26日〜29日）が岐阜県で開催されるため、地元の岐阜県チームは全国大会出場が決まっている。そのため、東海大会は静岡、愛知、三重の3県で争われ、2つの全国切符を目指した。各県選抜が総当り戦で争い、静岡県選抜は1勝1分けとなり、得失点差で愛知県選抜に続く2位で、全国大会7年連続出場を決めた。

中西部からは3選手が県選抜に選出され、試合に出場した。

〈試合結果〉
静岡県 2−0 三重県
静岡県 0−0 愛知県
愛知県 6−2 三重県

中西部3選手が出場

静岡県選抜中西部選手

滝口あきら	DF	小田小6年
萩原　淑	DF	藤枝FCバンビーズ（吉島北小6年）
増井　伊都	FW	藤枝FCバンビーズ（西益津小6年）



藤枝ネルソンCF VS 鈴鹿クラブ

第37回 東海社会人トーナメント大会

藤枝ネルソンCF 東海リーグ昇格ならず

東海リーグ昇格をかけて争う東海社会人トーナメント大会が1月25日、26日に鈴鹿スポーツガーデンで行われた。静岡県リーグ1位の藤枝ネルソンCFは、初戦で岐阜県2位のFCフォレスタ関に門田、澤田と渡り2得点を挙げて勝利し、ブロック決勝に進んだ。

決勝の相手は一重県1位の鈴鹿クラブ。徐々にボールがつながりたいリズムをつかむと、DFの間を狙うパスでゴール前に詰め寄るしかし、ゴールには至らず、共に無得点で折り返した。

後半に入り、11分にカウンターから失点するが、個人技で打開を図るネルソンは、21分に小林の左からの折り返しを山田がヘッドで押し込み同点とした。

試合は延長戦でも決着がつかずPK戦に突入し、最初の2人が止められ敗戦。東海リーグ昇格はならなかった。

中西部の教員の活躍で芙蓉クラブは東海リーグ昇格決める

教え子チームの芙蓉クラブ（静岡2位）は、中西部の高校で指導する先生方の活躍で、12年振りの東海リーグ昇格を決めた。

初戦のFC岐阜（岐阜1位）戦では、31分に市川大（藤原）がPKで決めた1点を守り切り勝利。ブロック決勝では東海理化（愛知1位）と対戦し、1対1の同点から、後半22分に松本成（吉田）がミドルシュートを決め決勝点を奪った。その後には、小澤竜彦監督（島田）は、東海リーグで、指導者としてだけでなく選手としても多くの経験を積んでほしい」と語った。

〈試合結果〉
〈Aブロック1回戦〉
藤枝ネルソンCF 2−0 FCフォレスタ関
〈Bブロック1回戦〉
芙蓉クラブ 1−0 FC岐阜
〈同決勝〉
鈴鹿クラブ 1−1（PK3−1） 藤枝ネルソンCF
〈同決勝〉
芙蓉クラブ 2−1 東海理化



芙蓉クラブ VS 東海理化

平成14年度 静岡県高校サッカー新人大会

藤枝東・藤枝明誠が決勝トーナメント進出

男子の静岡県高校サッカー新人大会は、予選リーグが東部・中部・西部の各地区予選を勝ち抜いた31校と、全国高校選手権出場による1シードで県大会から出場の静岡学園の32校が参加して、1月25日、26日、2月2日の3日間で行われた。8ブロックに分かれて争われ、各ブロックの上位2校が進む決勝トーナメントを目指した。

中西部から県大会に進んだのは、中部1位となった藤枝東、同4位の藤枝明誠、同6位の吉田の3校。

藤枝東と藤枝明誠は決勝トーナメントに進んだが、吉田は惜しくもブロック4位となり、予選リーグ突破はならなかった。

決勝トーナメントは2月9日にスタートし、決勝は16日に県営浜松球技場で行われる。

〈Bブロック〉
藤枝東 4−0 静岡北
聖隷 0−0 吉原工
〈Eブロック〉
藤枝東 2−0 吉原工
聖隷 3−1 静岡北
藤枝東 3−1 聖隷
静岡北 3−1 吉原工
〈Fブロック〉
浜松湖東 4−0 下田北
藤枝明誠 3−1 島南
浜松湖東 1−0 島南
藤枝明誠 8−0 下田北
浜松湖東 2−1 藤枝明誠
三島南 1−0 下田北
〈Gブロック〉
静岡西 1−1 吉原
吉田 3−0 静岡西
吉原 2−0 吉田
名西 2−0 静岡西
吉原 2−1 吉田
名西 2−1 吉原

1次リーグ試合結果（中西部勢のブロックのみ）

中部地区大会 試合結果 1月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)

2次トーナメント（中西部勢の試合のみ）

〈1回戦〉
吉田 3−0 静岡北
藤枝東 2−0 藤枝西
静岡 1−0 榛原
藤枝明誠 3−1 焼津中央
〈準々決勝〉
清水東 3−1 吉田
藤枝東 3−1 清水工
藤枝明誠 1−0 清水市商
〈準決勝〉
藤枝東 2−1 藤枝明誠
〈決勝〉
藤枝東 0−0 清水東（PK5−4）
〈3位決定戦〉
静岡 1−1 藤枝明誠（PK6−5）
〈準々決勝敗者戦〉
吉田 3−2 東海大翔洋
〈5・6位決定戦〉
清水工 3−1 吉田
〈1回戦敗者戦〉
静岡市立 3−0 榛原
静岡西 3−1 藤枝西
〈準決勝敗者戦〉
静岡東 2−0 焼津中央

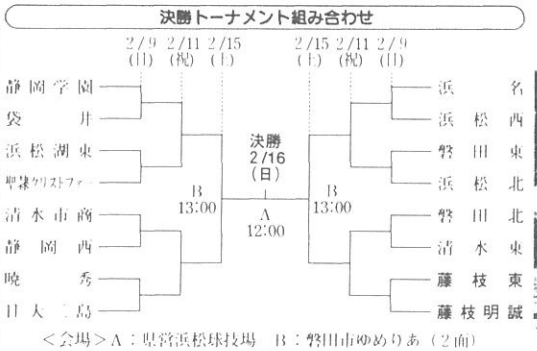


藤枝東 VS 藤枝西



藤枝明誠 VS 焼津中央

決勝トーナメント組み合わせ



<会場>A：県営浜松球技場　B：磐田市ゆめりあ（2面）



吉田 VS 吉原

ゴール裏から——

ジーコジャパン代表、山田暢久選手（浦和レッズ）とジャパンユース代表候補、長谷部誠選手（浦和レッズ）の2人が2003年1月13日、藤枝明誠高校室内球技場で中西部トレセン1年生に混じってミニゲームを行った。生徒にとっては、あこがれのJリーガーであり、それぞれの日本代表である2選手とプレーできることは、もっとも生きた練習になったのではないかと思う。最初は緊張していた1年生もゲームが進むにつれて生き生きした動きに変わっていった。ゲーム終了後、2人の選手にそれぞれの感想を述べてもらった。自分たちが中学生の頃より「うまい」という感想であった。私自身も側で見ていて、山田選手・長谷部選手の中学1年生当時と比較して技術が大変進歩していると感じた。

ところで、日本サッカーの父といわれるデットマール・クラマーさんが日韓ワールドカップの時、日本サッカー協会指導者協議会で述べたことが協会会報誌に載っていた。「良い指導者を目指しているのであれば、自分の目でしっかりゲームを見て、自分のチームに必要なトレーニングは何かが自ずと見えてくるはずである。と述べている。

この中西部トレセンの今後に注目したいのは、所属チーム・トレセン指導者が連携を密にして、「今どんなトレーニングをすべきか」を議論してほしい。この地域から成岡翔・大井健太郎選手（藤枝東高→ジュビロ磐田）も育っている。地域から育つ選手には愛着も湧くし応援にも熱が入る。地域の先輩指導者たちの同じ願いではないだろうか。

編集責任者
滝本　義三郎

第33回松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

ASHが初優勝!!



社会人と高校の部の松永杯争奪中西部サッカー選手権大会は、12月15日にそれぞれの部を勝ち抜いた2チームずつが進んだ決勝トーナメントが行われた。準決勝1試合目はFCペアーズが焼津中央高校に逆転で勝利、2試合目はASHが吉田高校との接戦をPK戦で制して決勝に進出した。

初の社会人同士の対戦となった決勝は、ASHが前半21分に柴田のFKで先制すると、後半11分にも岩倉からのボールを加藤が決め加点した。ボールを奪うと速い攻めで好機を確実に点に結び付けたASHが、初の栄冠を手にした。FCペアーズは後半、押し気味に進めたが、シュートが枠をとらえ切れず、得点機を逃した。

〈準決勝〉
FCペアーズ 3―1 焼津中央高校
ASH 1―1 吉田高校（PK4―2）

〈決勝〉
ASH 2―0 FCペアーズ

試合結果



準優勝のFCペアーズ

平成14年度 東海地区中学生選抜大会

トレセン活動の一環で、中学1・2年生を対象とする各県選抜がリーグ戦で争う、東海地区中学生選抜大会が1月25日、26日に行われた。静岡県選抜は1勝1分1敗で2位だった。

この大会で東海トレセンU―14に参加する選手が選考され、2月3月に3回の合宿が行われる。そしてその中から3月20日―24日にJヴィレッジで行われるナショナルトレセンU―14の参加選手が決定する。

※○は東海トレセン参加選手

静岡県選抜（中西部勢）

佐野克彦	DF	清水エスパルス（大村中2年）
池田康彦	MF	清水エスパルス（初倉中2年）
○今福雄太	MF	ジュビロ磐田（御前崎中1年）
後藤亮太	FW	常葉橋南中1年（高部小出身）

試合結果

静岡県 4―0 岐阜県
愛知県 3―0 三重県
愛知県 3―0 岐阜県
静岡県 1―1 三重県
愛知県 3―0 静岡県
三重県 1―1 岐阜県

第11回 全日本大学女子サッカー選手権大会

全日本大学女子サッカー選手権大会が12月20日―25日に神戸市で行われ、東海代表の静岡産業大学が出場した。1チームずつの1ブロックで争われた予選リーグで、静岡産業大学は怪我人などが出たためいつもとは違うポジションに入る選手もいるなどで苦戦を強いられ、予選リーグを勝ち抜くことはできなかった。

予選リーグ試合結果

東京女子体育大学 6―0 静岡産業大学
武庫川女子大学 4―1 静岡産業大学
静岡産業大学 2―0 静岡産業大学

第11回 藤枝市長杯争奪 ジュニアユース サッカー大会

試合結果

12月22日(日)～24日(火)

予選リーグ

〈Aリーグ〉
城内FC 3―1 藤枝選抜A
城内FC 1―1 富山選抜
城内FC 0―0 松任選抜
富山選抜 2―1 松任選抜
藤枝選抜A 1―0 富山選抜
藤枝選抜A 0―0 松任選抜

〈Bリーグ〉
宝南選抜 3―2 相模原FC
宝南選抜 3―0 藤枝選抜B
宝南選抜 4―1 焼津選抜
相模原FC 4―3 焼津選抜
焼津選抜 1―0 藤枝選抜B
藤枝選抜B 6―2 相模原FC

〈Cリーグ〉
明誠SC 4―0 船橋
船橋 2―0 鳥田選抜
名古屋FC 3―1 鳥田選抜
名古屋FC 2―1 鳥田選抜
明誠SC 2―1 名古屋FC
明誠SC 3―1 鳥田選抜

〈Dリーグ〉
札幌選抜 2―0 前橋選抜
札幌選抜 7―0 洛北FC
札幌選抜 3―1 榛原選抜
前橋選抜 3―0 洛北FC
前橋選抜 3―1 榛原選抜
榛原選抜 5―0 洛北FC

決勝トーナメント

〈準決勝〉
宝南選抜 4―0 城内FC
船橋 1―0 札幌選抜

〈決勝〉
宝南選抜 1―1 船橋（PK1―2）

2位トーナメント

富山選抜 4―1 焼津選抜
名古屋FC 2―0 前橋選抜
富山選抜 4―1 名古屋FC

※船橋はヴィヴィオ船橋・明誠SCは藤枝明誠SC



太井川町役場 VS エルフシュリット1998

第3回 静岡県社会人サッカーリーグ トーナメント大会

大井川町役場 第4位

静岡県社会人リーグトーナメント大会は、12月15日に決勝と3位決定戦が行われた。3位決定戦には大井川町役場が出場し、エルフシュリット1998と対戦した。前半、相手の速いパス回しに押され攻め込まれたが、GK石田の好守などで0―0で折り返した。後半3分にロングシュートで先制点を許したが、29分に八木のパスを受けた鈴木康がゲットワンチャンスを生かして同点に追いついた。試合はこのままPK戦に突入し、惜しくも敗れた。

〈3位決定戦〉
大井川町役場 1―1 エルフシュリット（PK5―3）

〈決勝〉
佐川急便東京 7―1 ホンダ浜松

試合結果

しずぎんカップ 第18回 静岡県U―11サッカー大会

3月8日(土)・16日(日)・21日(祝)

〈中西部地区〉

島田第二小SS　稲守　雄介

ぼくたち島二小サッカースポーツ少年団は、4年生のサークルKカップに続き、2回目の県大会出場です。前回は1回戦で負けてしまい、みんなでくやしい思いをしました。だから、今回の県大会に向けて全員で必死にがんばってきました。中西部の順位決定戦では、ぼくをはじめ何人かが、かぜで出られなかったけど、残りのメンバー全員で1位になることができました。これも指導者や6年生の先ばいのおかげです。

まずは、目標として1勝をめざします。県大会は、すばらしいグランドでプレーできると聞いているのでとても楽しみです。



西益津SS

西益津SS　竹田　哲平

ぼく達は、県大会を目標にがんばってきました。ハスをつなぐ練習やミニゲームなど、きびしいけど楽しく練習してきました。

予選では引き分けが多く特別強いチームではないけど、みんな県大会にいきたいと思っていました。西益津は6年生が2人しかいなくて、いつも6年生と試合をしてきたので、5年生と試合ができてうれしいです。県大会では、楽しいサッカーをやり、西益津らしいプレーをして優勝したいです。



焼津南SS

焼津南SS　浦山　卓郎

しずぎんカップの中西部1位決定戦では、1回戦で島田第二小に2対3で負けてしまいました。その悔しさと反省した事をバネに、チーム全員が一丸となって、サークルKカップではできなかった2回戦突破以上をめざして、がんばっていきます。焼津の代表チームとして出場するので、気持ちでは一つでも多くの試合をしたいです。



相良SS

相良SS　小山　秀和

ぼくたち相良サッカースポーツ少年団は、「声による指示・励まし・決断」をモットーに日々努力しているチームです。しずぎんカップ県大会を目標にたくさんの練習をつんできました。郡予選の決勝戦では、2対2で延長になり苦しい試合となりました。しかし、みんなで力を合わせて得点する事ができました。県大会では、1回戦突破を目標に全力でがんばります。



港SS

港SS　田形　元

去年に続いて今年もしずぎんカップ県大会に出場することになりました。熱心に教えてくださったコーチや応援してくれたお父さん、お母さんたちに感謝して、ぼくたちは全力でプレーするつもりです。

港は元気のあるチームです。大会でもいつものようにみんなで声を出して楽しいサッカーがしたいです。どんなに強いチームが相手でも、力を合わせて立ち向かい絶対勝ちたいと思います。



榛原川崎SS

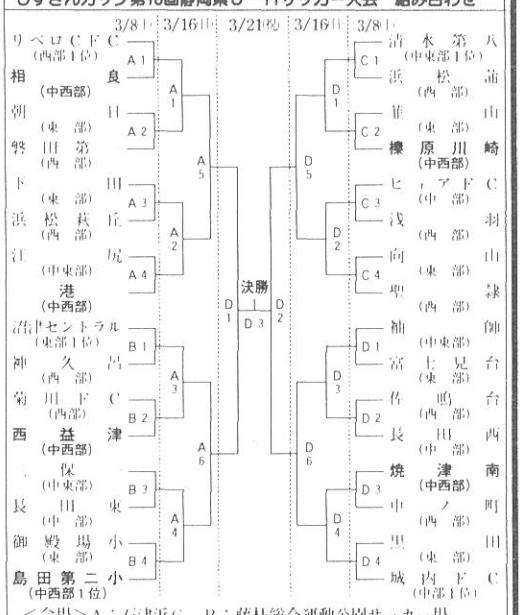
榛原川崎SS　伊村　拓浩

ぼくたちは、地区予選の決勝戦で敗れ残念だったけれど、プレーオフ戦でU―11の出場権をとる事が出来て大変うれしいと思います。ぼくたちのために監督、コーチ、6年生や4年生のみんなが練習に協力してくれたおかげです。U―10の県大会の時には、1回戦で敗れてしまったけれど、今度のU―11の県大会は初戦突破を目標に、パスワークやドリブル、シュートなどの練習を重ねて、チーム全員でがんばりたいと思います。



島田第二小SS

しずぎんカップ第18回静岡県U―11サッカー大会　組み合わせ



＜会場＞A：富士浜G　B：藤枝総合運動公園サッカー場
C：藤枝市民G　D：焼津市営G

＜時間＞3/8＝1 11：30　2 12：30　3 13：30　4 14：30
3/16＝1 9：30　2 10：30　3 11：30　4 12：30
5 14：00　6 15：00
3/21＝1 10：00　2 11：00　3 14：00

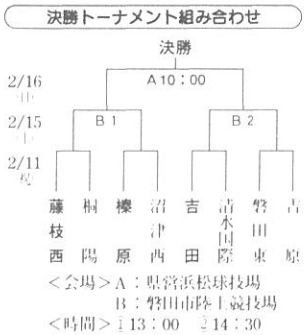
平成14年度 静岡県高校女子サッカー新人大会

女子の高校新人大会は、12チームが参加して1月19日、25日、2月8日に予選リーグが行われた。1ブロックに分かれて予選、各ブロックの上位2校、計8校が決勝トーナメントに進んだ。中西部勢では藤枝西・吉田・榛原の3校が決勝トーナメント進出を決めた。

決勝トーナメントは2月11日から始まり、16日に県営浜松球技場で男子決勝に先立って行われる。

藤枝西・吉田・榛原が決勝トーナメント進出

決勝トーナメント組み合わせ



予選リーグ試合結果

〈Aブロック〉
藤枝西 1－0 静岡精華
磐田東 2－0 静岡精華
藤枝西 2－2 磐田東（PK5－3）

〈Bブロック〉
吉田 3－1 磐田北
榛原 2－0 磐田
吉田 2－0 榛原

〈Cブロック〉
藤枝南 1－0 桐陽
沼津西 2－0 藤枝南
桐陽 2－1 沼津西

〈Dブロック〉
吉原 3－0 清水国際
吉原 6－0 清水南
清水国際 3－0 清水南


藤枝南女子　VS　桐陽

ありがとうサッカー2003

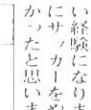
卒業と共にそれぞれの道へ進む高校3年生。さまざまな思いを胸にサッカーを続けてきた彼らに、その思いをつづってもらった。

川根高校


鈴木　克久

僕達のサッカー部は、気が付くと「あっ」という間に終わってしまいました。しかし、とても充実していました。中でも、インターハイ一次リーグを何十年かぶりに突破できたことは、良い思い出になっています。それは、3年間一緒に頑張ってきた仲間と後輩達、指導して下さった先生方、全ての力で勝ち取った物だと思います。僕達を支えて下さり、数々の協力をして頂いた方々には本当に感謝しています。有難うございました。

金谷高校


守谷　祐樹

サッカーはおもしろいけど、とてもきついスポーツです。そのため厳しい練習や試合はつきものです。しかし、それを乗り越えると自分に自信がつきますサッカーを通して自分はすごく成長しました。また、多くの人と出会い、いろんな場所に行けたことも、いい経験になりました。本当にサッカーをやってきて良かったと思います。

相良高校


増田　誠

高校サッカーを締めくくる3年最後の選手権にかける思いは、とても強かったけれど、残念ながら1回戦敗退という悔いの残る試合になった。正直、負ける気はしなかった。しかし、現実を受け止めなければならなかった。一緒に涙を流した後輩にこの気持ちを忘れてほしくない。それを乗り越え、そして苦しく厳しい練習に耐えて、選手として強くたくましく、人の人間としてたくさんの成長を遂げてほしい。

榛原高校


太田　和徳

入学時からの「文武両道」という目標のもと3年間、同級生、先輩、後輩、父母会など様々な人々によって支えられ、勝つことの難しさも学んだ。結果を残すにはやはり過程が大切だから後輩には過程である日々の練習を頑張り結果を残してほしい。そして僕達は卒業し、それぞれの進路にむかうが、少しでもサッカーに関わっていてほしいと思う。自分自身もそうありたい。今までお世話になった人々に感謝し、これからも頑張っていきたい。

吉田高校


小塚　義昭

僕達、吉高サッカー部の目標は、県ベスト8ですしかし、僕達の結果はあまり満足のいくものではありませんでした。ですが、サッカーを通していろいろなことを学び経験をすることができ、とても良い3年間でした。

そして後輩には、僕達が達成することができなかった県ベスト8を必ず達成できるように、日々の練習を頑張ってほしいです。

大井川高校


永田　卓也

高校でのサッカーを終えた今、本当にサッカーを続けていてよかったと思っています。大会で結果を残すことはできませんでしたが、心身共に成長することができました。なによりも、すばらしいチームメイトと一緒にサッカーができたことが一番の思い出です。後輩達には、今の仲間とサッカーをしていることにもっと喜びを感じてほしいと思います。

島田高校


加茂　聡

高校サッカーを振り返って今思うことはいい経験ができ、サッカー部に入って良かったということだ。僕は途中から部長をやらせてもらい、今までやったことのない役割だったのでとても大変でとまどった。しかし、友達や先生、親に助けてもらい何とかやることができた。目標の県大会出場こそ果たすことができなかったが、チーム、丸となって練習してきたことに価値があると思う。3年生は卒業するのだが、これからも高校サッカー部としての誇りを持ち、後輩を支えていきたい。

島田学園高校


竹中　孝太

実質2年半の高校サッカーが終わった。サッカーを通して様々なことを学んだし身に付けたと思う。辛いことや嫌なことから逃げずに耐えた「忍耐力」。少々のことではへこたれない「精神力」等々もちろんサッカーにおける技術やフィジカルの面も大いに成長したと思う。

卒業後は、スポーツ関係の専門学校に進学する。将来の目標は、小学校から携わってきたサッカーを指導者として子供たちに教えることだ。進学後はプレーヤーとしてだけでなくコーチの勉強も積極的に学びたいと思っている。その目標が達成できるよう努力を惜しまないつもりでいる。

島田工業高校


中島　雅人

僕は3年間サッカーを続けてきて本当によかったと思います。僕は足を怪我してサッカーができなかった時期があり、つらかったこともありましたが、チームメイトが頑張っている姿を見て僕も頑張ることができました。全体練習が終わってからも、暗くなるまで自主練習したことは、今では良い思い出になったと思います。3年間、本当にありがとうございました。

島田商業高校


塚本　貴之

2年の夏に大きなケガをして、手術をして半年間サッカーをすることができず、そして顧問が変わり、そんな中で部長という役を任され、仲間の大切さ、コミュニケーションの大切さ、そして人をまとめる大変さを知りました。チームは決して強いとは言えなかったけど、最後の選手権では目標である1勝もでき、3年間、本当に良い思い出ができました。

焼津中央高校


赤堀　達哉

僕の3年間の高校サッカーはとても充実していました。今までに経験したことのないサッカーの厳しさを知ることができました。中学までは激しいチャージやそれほど多くありませんでしたが、高校に入ってからは常に激しいチャージや厳しいチェックがありました。そのおかげで以前より体が鍛えられました。この3年間、サポートしてくれた父母のみなさん、ご指導して下さった先生方、本当にありがとうございました。

焼津水産高校


増田　栄西

私は、焼津水産サッカー部に入部し得たものが二つあります。一つは上下関係です。1年の時に先輩達の厳しい仲間とコーチ陣に恵まれ、たくさんの父母や〇B〇Bの方々の協力のもと、充実したサッカー生活をおくれたことに深く感謝しています。そしてこの3年間も耐え、冬の体力トレーニングもこなしてきたので、体力にも自信があります。部活で社会人になるために必要なものを得たと思いますし、これを糧に社会に出てもサッカーを続け、サッカーを通してまだまだ成長していきたいです。3年間部活を続けてよかったです。

静清工業高校


伊藤　優

思い出に残っているのは、1年生の時にやったあいさつの練習です。あいさつの練習ではなぜか最初みんなはずかしくて大きな声で言えませんでしたが、だんだん大きくなっていき、誰にでも大きなあいさつをできるようになりました。今では、誰にでも進んであいさつができるようになりました。この経験をいかして高校を卒業しても誰にでもあいさつをします。

サッカーではあまり良い成績を残せなかったので、ぜひ2年生と1年生には良い成績を残してもらい、悔いの残らないサッカーをしてもらいたいです。

先生方の指導や、父母の応援でがんばれました。3年間、指導や応援ありがとうございました。

藤枝明誠高校


佐藤　晃輔

私が1年時に先輩達が作り上げた県ベスト4という歴史、そしてこの歴史を塗り変えようと挑んだ2年度、しかし新人戦、総体、遂手権、全て県ベスト8、最後まで準々決勝の壁を乗り越えることはできませんでした。だが私はこの明誠サッカー部で、後輩達を含め素晴らしい仲間とコーチ陣に出会えたことが一番の思い出です。

これからも藤枝北高校サッカー部の応援をよろしくお願いします。

藤枝東高校


加茂　雅章

僕はこの藤枝東高サッカー部での3年間で、とても良い経験ができました。技術の向上はもちろんですが、その中でも、「チームワーク」や「勝利に対する気持ち」が大切なことであると感じました。全学生の部活が戦う環境を作ること、相手の激しさや、どんな試合にも負けたくないというファイティングスピリットは、これからも生かしていこうと思います。

最後に、今まで指導をして下さった先生方、ヒートさった方々、一緒にプレーしてくれたチームメイト、本当にお世話になりました。そして、これを読んでくれた方々、これからもサッカーを楽しみ、より上を目指し、充実した人生を送って行きましょう。

藤枝北高校


秋山　徹

僕達、藤枝北高校サッカー部は新人戦、インターハイ、選手権、この3つの大会を目標に、毎日の練習をがんばりました。しかし、大会ではあと一歩のところで勝ち進むことができず、悔しい思いをしました。

3年生にとって最後の大会では、1回戦敗退と残念な結果で終わってしまいましたが、3年間藤枝北高校でサッカーをやれたことが一番の思い出です。

これからも藤枝北高校サッカー部の応援をよろしくお願いします。

藤枝西高校


村越　昭彦

サッカーというスポーツは本当に素晴らしいものだと思う。小学2年から本格的にサッカーを始め、病気がちだった体も強くなり、友達との輪も広がり、サッカーを通じて人間的にも成長してきた。日本のサッカーリーグもJリーグ開幕から急成長し、ワールドカップの舞台で日本を見るようにもなり、僕たちはとてもいい時代に生まれてこれたと思う。僕が藤枝西高に入学し、第一明生だというフレッシュの中、主将として唯一のポジションであるGKを任せてもらい、サッカーの楽しみだけでなく、厳しさもたくさん学び乗り越えてきた。勝ったけが決していいのではなく、たとえ負けても学ぶことが多ければ、勝つことよりも価値があるというのはサッカーに限ることではありません。そして、その悔しさをバネに大きな目標を抱いて努力することが大事だと思いました。

最後となりましたが、藤枝西高を注目し応援してさった方々、一緒にプレーしてくれたチームメイト、本当にお世話になりました。そして、これを読んでくれた方々、これからもサッカーを楽しみ、より上を目指し、充実した人生を送って行きましょう。

ローカル通信

静岡県クラブユース（U－15）サッカー新人戦・予選リーグ 12月7日～1月19日

～中西部勢の結果～

〈Aブロック〉
ACMブリックス 1－0 沼津ジュビロ
沼津ジュビロ 1－0 エスハルス藤枝
藤枝東FC 0－0 エスハルス藤枝（PK5－4）
藤枝東FC 4－1 カルトゥーラ小笠
沼津JFC 4－0 エスハルス藤枝
藤枝ジュビロ 2－0 ACMブリックス
ACMブリックス 2－0 掛川
浅羽FC 2－0 藤枝東FC
藤枝東FC 5－1 ACMブリックス
エスハルス藤枝 2－0 湖西FC
静岡産業大学 3－1 藤枝南女子高校
焼津クイーンズ 5－0 榛原中学
榛南ドルフィン 5－0 藤枝FCエスハレ
藤枝姉妹FC 1－0 第一製薬ローザ
藤枝姉妹FC 3－0 吉田高校
吉田フリーダム 1－0 藤枝南女子高校
藤枝南女子高校 2－1 榛原高校
藤枝FC 2－2 FC雄踏（PK1－3）
エスハルス藤枝 2－1 ビアFC
藤枝東FC 2－0 エスハルス藤枝

〈Bブロック〉
Hond a FC 3－0 FTMB・FC
ジュビロ浜北 7－0 FEWS・FC
清水エスパルス 14－0 FTMB・FC
FEWS・FC 3－0 CT&TS
レッソ袋井FC 2－1 FTMB・FC
FEWS・FC 1－0 FTMB・FC
VALO RI FC 1－0 FEWS・FC
田原FC 1－0 FTMB・FC
クラッキ 1－1 FTMB・FC
FEWS・FC 5－0 リベルタ
リベルタ 1－0 JEFC

〈Cブロック〉
藤枝明誠SC 5－0 静岡クラブJY
エスハルス静岡 1－0 ASASFC
藤枝明誠SC 8－0 森FCアルコス
ASASFC 2－1 FC富士見下
富士見下FC 1－0 ジュビロ磐田
藤枝明誠SC 2－1 ASASFC
ASASFC 4－0 藤枝明誠SC
藤枝明誠SC 11－0 太陽FC
森FCアルコス 6－2 ASASFC

静岡県シニアリーグ 12月1日・1月19日（シニア40）

焼津 3－0 富士
藤枝 2－1 新星

中西部女子リーグ 12月15日～2月2日

藤枝姉妹FC 3－0 吉田高校
吉田フリーダム 1－0 藤枝南女子高校
藤枝南女子高校 2－1 榛原高校
藤枝FC 2－2 FC雄踏（PK1－3）
エスハルス藤枝 2－1 ビアFC
藤枝東FC 2－0 エスハルス藤枝

第9回 郵便局長杯争奪 かんぽ少年サッカー大会

（藤枝市U－10サッカーチャンピオン大会）

第9回郵便局長杯争奪かんぽ少年サッカー大会は、1月11日、12日の両日、市内郵便局及び簡易保険事業の協賛をいただき、寒さに負けない熱戦が繰り広げられた。この大会は藤枝市U－10サッカーチャンピオン大会として、市内U－10サンバリーグを決定する1回戦より圧倒的な試合内容で勝ち進んだ青島北が見事優勝した。

青島北SS　長田　圭介

ぼくは、かんぽサッカー大会の日、しょせんが藤枝だったのですこしきんちょうしていましたけど、試合をしているうちにきんちょうしてたけどなおりました。それで、けっかは4たい0でらくしょうでした。つぎは4たい1で高洲にかちました。つぎの日は4たい1で葉梨にかちましたけっか4たい0であっしょうでした。藤枝がたかったなかでは、なんかいもせめられましたこんなかんたんにかつとは思ってもいませんでしたゆうしょうできてよかったです。



試合結果

〈1回戦〉
藤枝明誠 4－1 西益津
葉梨 1－1（PK3－2） 青島東
青島北 4－0 藤枝
高洲南 6－0 稲葉
広幡 1－0 藤枝中央
藤枝中央 3－1 大洲
葉梨西北 11－0 藤岡
〈2回戦〉
葉梨 2－1 藤枝明誠
青島北 4－1 高洲
高洲南 8－1 瀬戸谷
青島 6－0 藤枝中央
〈準決勝〉
青島北 4－1 葉梨
青島 2－0 高洲南
〈3位決定戦〉
葉梨 5－1 高洲南
〈決勝〉
青島北 4－0 青島

静岡県クラブユース（U－15）サッカー新人戦 2002

2002年度の静岡県クラブユース（U－15）サッカー新人戦は、昨年度より7チーム多い44チームが参加して、予選リーグと順位決定戦を行った。予選リーグは14～15チームずつの3ブロックに分かれて、10月6日から約3ヶ月間の長期に渡って実施された。そして2月2日に、各ブロックの同じ順位同士が総当たり戦で争う順位決定戦が行われた。中西部勢の順位決定戦の結果は次の通り。

順位決定戦試合結果

〈2位リーグ・4～6位〉
ジュビロ沼津 1－1 浜北ジュビロ
藤枝明誠 1－0 ジュビロ沼津
掛川JFC 1－1 藤枝明誠
〈4位リーグ・10～12位〉
浜北ジュビロ 1－1 藤枝明誠SSC
藤枝東FC 3－3 掛川JFC
藤枝東FC 3－1 レソン袋井FC
〈6位リーグ・28～30位〉
レソン袋井FC 2－0 VALO RFC
〈5位リーグ・13～15位〉
VALO RFC 6－1 エスパルス藤枝
エスパルス藤枝 5－0 エスパルス静岡
〈8位リーグ・22～24位〉
EWS・FC 1－0 ASAS FC
城内FC 7－1 ASAS FC
城内FC 3－0 EWS・FC
〈7位リーグ・19～21位〉
ACMブルックス 3－0 聖隷SSCN・F・
聖隷SSCN・F・ 1－0 聖隷SSC
ACMブルックス 1－1 N・F・
〈10位リーグ・31～33位〉
VERD 3－2 FC TMB・
TMB・ 2－0 森FC
森FC 2－1 ルゴス
〈12位リーグ・34～36位〉
UREL FC 2－1 森FC アルゴス

静岡県社会人 5支部リーグ 最終成績

順位	チーム名	富塚FC	ユナイテッド	JFC	藤北クラブ	ベイビーズ	勝点	得失差
1	富塚FC（西部）		●3－5	○5－3	○4－2	○3－0	9	＋5
2	ユナイテッドFC（東部）	○5－3		●1－4	○2－0	○2－1	9	＋2
3	JFC（中部）	●3－5	○4－1		●0－5	○9－2	6	＋3
4	藤北クラブ（中西部）	●2－4	●0－2	○5－0		△1－1	4	＋1
5	ベイビーズ（中東部）	●0－3	●1－2	●2－9	△1－1		1	－11

5支部リーグ

5支部リーグは、県内5支部の各社会人リーグ1位のチームが県3部リーグ昇格をかけて争うもので、11月17日～12月15日に行われた。上位2チームは自動昇格し、3位は県3部11位との入れ替え戦に進む。中西部の藤北クラブは4位となり、惜しくも昇格を逃した。

中西部地区 平成14年度 審判合格者

（2級合格者）
（藤枝市）
中村　正史
（焼津市）
清水　俊哉
（島田市）
澤木　敏
（3級合格者）
（藤枝市）
後藤　潤一
大石　哲也
中川　晃仲
碓井　孝之
（焼津市）
鈴木　良一
中川　晃成
（島田市）
成瀬　敏弘
（志太郡）
自鷲　活生
松澤　裕之
小柳津元志
伊藤　克広
（榛原郡）
大橋　学
岡埜谷明宏
中妻　清朝
澤入　繁巳
小田　博幸

平成15年度 3級レフリースクール 受講者募集

（財）静岡県サッカー協会中西部支部審判委員会では、平成15年度に実施する3級レフリースクールの受講者を募集します。

＜実施日＞　平成15年4月27日（日）　13：00～　※雨天決行
＜会　場＞　藤枝総合運動公園サッカー場
＜受講資格＞　平成15年4月1日現在、満15歳以上で、4級審判資格を有する方
＜内　容＞　選考会を実施
・筆記テスト（選考基準：70点以上）
・体力テスト（選考基準：12分走　男子2,200m、女子2,000m以上）
＜申込方法＞　『住所・氏名・年齢・職業（学生は学校名）・電話番号・4級登録番号』以上を明記の上、審判委員長・下田までＦＡＸで送付してください。
＜申込締切＞　平成15年4月13日（日）　※後日、詳細を連絡します。
＜申込・問合せ先＞　（財）静岡県サッカー協会中西部支部審判委員会
委員長　下田　勉　TEL＆FAX054－639－0333

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.65

部室のゴミにしないでね

今年度の選手権決勝で対戦した市立船橋と国見は、思い起こせば昨年の夏、全日本ユース大会で、藤枝でも対戦したわけである。どちらも礼儀正しくていいチームだった。特に国見の選手は、初対面でも気持ちのいい挨拶をしてくれた。国見のコーチの人に、NHKのサッカー解説などにもよく登場する山野孝義氏がいる。藤枝東が、いつか山野氏の指導する国見に勝って全国優勝してもらいたいと私は密かに願っているなぜかって？　それは先月号のコラムにヒントあり。

今年も卒業生を送り出す季節となった。以前に聞いた言葉から、「怪我ばっかりしてた」納得できない」だから選手権まで辞められない」と言ったA君。選手権で負けても涙はなかったね。スパイクの左右のかかとに“ベスト4”と“大学合格”と書いてあったB君。ベスト4はだめだったけれど、大学合格は果たせたじゃない「あー俺のサッカー人生っていつも中途半端だ」と嘆いたC君。全てに満足して終われる子なんていないと思うよ。皆、様々な思いを胸に秘めるだから後輩の皆さんも先輩達の気持ちを思って2月号を読んでほしい。部室で踏んづけてゴミにしないでね。

さて、ネタに乏しい私は、その時その時におこったことも話題にしながらこのコラムを書いている。となると、今はイラクか、方が、アメリカの攻撃が始まってしまったら、来月はイラクのことを取り混ぜながら文章を書くかもしれない。イラクもまた中東ではサッカーが盛んな国だ。再び無用な血が流され、サッカーどころではなくならないようにと強く思うのだけれど

2・3月の予定

（幼児）第1種
・榛原サッカー選手権大会
2月23日㈰

（高校生）第2種
・静岡県高校サッカー新人大会
2月15日㈯、16日㈰　＜県営浜松球技場他＞
・榛原サッカー選手権大会　2月23日㈰
・第18回静岡県ヤングサッカーフェスティバル
3月9日㈰　＜県営浜松球技場＞
・第9回静岡県ユースリーグ・開幕式　3月8日㈯

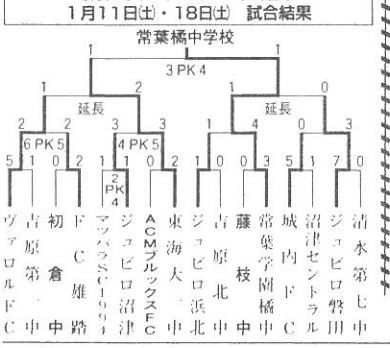
（中学生）第3種
・第18回静岡県ヤングサッカーフェスティバル
3月9日㈰　＜県営浜松球技場＞
・全国交歓中学サッカーフェスティバル
3月25日㈫～31日㈪　＜青島中他＞

（小学生）第4種
・第29回静岡県つま恋U－11選抜大会
2月22日㈯、23日㈰　＜掛川市つま恋＞
・第18回しずぎんカップ静岡県U－11サッカー大会
3月8日㈯、16日㈰、21日㈷　＜焼津市営G他＞
・サークルKカップ第18回静岡県8人制U－10サッカー大会
中西部順位決定戦　3月21日㈷　＜島田地区＞
・第18回静岡県ヤングサッカーフェスティバル
3月9日㈰　＜県営浜松球技場＞

（女子）第5種
・中西部女子リーグ
・静岡県高校女子サッカー新人大会
2月15日㈯、16日㈰　＜県営浜松球技場他＞
・静岡県女子リーグ・チャレンジ戦　2月23日㈰・3月2日㈰
入れ替え戦　3月16日㈰
・第8回藤枝市女子サッカー選手権大会
3月9日㈰、23日㈰

静岡県サッカー少年団 第18回 キンパラカップ 静岡県ジュニアユース中学新人サッカー大会

1月11日㈯・18日㈯　試合結果



中西部支部
・中西部理事会　3月7日㈮
・中西部審判委員会　3月16日㈰
中西部サッカー協会事務局
〒421－0206　大井川町上新田292－1
大井川高校内・鎌田浩治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三衛門新田379－1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

拡げます
デジタルネットワーク。
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 3
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

藤枝明誠が藤枝東を破る

平成14年度 静岡県高校サッカー新人大会 決勝トーナメント


藤枝明誠　VS　藤枝東

静岡県高校サッカー新人大会は２月９日から決勝トーナメントが行われ、１回戦で藤枝明誠が藤枝東を逆転で破った。進一退の攻防が続くなか、先取点は藤枝東に入った前半17分、赤星のFKから佐々木がヘッドで落としたボールを松下が決めた。しかし、藤枝明誠は後半４分に野中のミドルシュートで同点に追いつくと、その後も集中力を切らさず積極的にボールを奪いゴールを目指す。そして15分、相手DFのパスを奪った野中が中へ送ると、前田がGKと競ったこぼれ球を大関が押し込み勝ち越した。終盤には藤枝東のたび重なるセットプレーをしのいで逃げ切り、藤枝対決を制した藤枝明誠が８強入りした。

準決勝進出を逃す

決勝トーナメント２回戦、藤枝明誠の相手は今大会安定した力を発揮し優勝した清水東だった。藤枝東戦では「相手を押し込めプレッシャーをかけられた。そして、サイドバックの裏をつけた」（田村監督）攻撃も、この日は「サイドが使いきれなかった」と思うような展開が

グループリーグ〈グループA〉

3/28（金）	10:00	鹿児島－埼玉	A
	10:00	北海道－静岡	B
	13:00	鹿児島－北海道	A
	13:00	埼玉－静岡	B
3/29（土）	10:00	埼玉－北海道	C
	13:00	鹿児島－静岡	C

決勝トーナメント

3／30㈰

A1位 ― A10：00 ―
B1位 ―　　　　　― A13：30 ―
C1位 ― B10：00 ―
D1位 ―

〈会場〉A：大垣市浅中公園陸上競技場
B・C：大垣市浅中公園多目的広場(2面)

Aグループ	鹿児島県ユース(U－12)選抜［九州2］
	埼玉ハロミーヤ［関東2］
	北海道選抜［北海道］
	静岡県選抜女子U－12［東海2］
Bグループ	岐阜県選抜女子U－12［開催県］
	ヒッキィ泉・仙台［東北］
	大阪府選抜［関西1］
	神奈川県少女選抜由ゆり［関東3］
Cグループ	広島県女子選抜(U－12)［中国］
	兵庫県選抜［関西2］
	東京フィオリーネ［関東1］
	石川県選抜［北信越］
Dグループ	愛知ドリームレディース［東海1］
	徳島県選抜［四国］
	京都府選抜女子ユース(U－12)［関西3］
	U－12沖縄女子選抜［九州1］

第7回 全日本女子ユース(U-12)サッカー選手権大会

静岡県選抜女子U-12　東海代表で出場



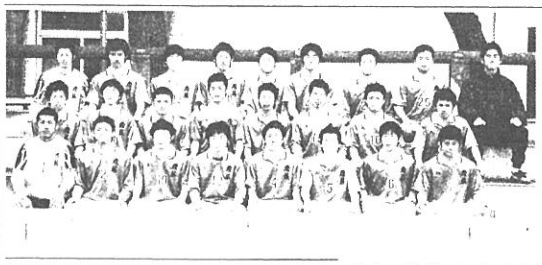
中西部勢3人選出

全国9地域の代表と開催県(岐阜県)代表を合わせた16チームが参加する全日本女子ユース(U－12)サッカー選手権大会が、3月27日の開会式を皮切りに30日まで大垣市浅中公園で開催される。1チームずつの4グループでリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝トーナメントに進む。1月の東海大会で全国大会出場を決めた静岡県選抜は、これまで県トレセンを含め月2回の練習会を重ねてきた。昨年7月には大阪遠征を行い、東海大会後の2月8日、9日には神奈川に遠征し強化を図ってきた。今後は3月16日、23日に練習を行い全国大会に臨む。優勝を目指すとともに、高いレベルを体験することで更なるレベルアップにつなげてほしい。

なお、大会に出場する県選抜25人には、中西部から東海大会と同じ3選手が選ばれた。

静岡県選抜女子U-12メンバー

No.	位置	氏名	所属チーム	学年
1	GK	池ヶ谷夏美	静岡レディース	6年
2	DF	安間　菜	浜松ジュリィフィーユ	6年
3	DF	磯辺　亜香	浦原FCアミーゴ	6年
4	MF	市川　舞	清水第八SC	6年
5	MF	伊藤　麻里	岡小SSS	6年
6	DF	遠藤　桃子	小島両河内FC女子	6年
7	MF	大堀　千佳	浜松ジュリィフィーユ	6年
8	DF	大山　里恵	清水第八SC	6年
9	FW	小澤　菜月	富士川第一SSS	6年
10	MF	金札　杏	浜松ジュリィフィーユ	6年
11	FW	佐藤　麻由	浜松ジュリィフィーユ	6年
12	MF	杉山美早莉	清水第八SC	6年
13	DF	鈴木　花奈	北駿レディースFC	6年
14	DF	滝口あきら	小川小SSS	6年
15	MF	富本　美緒	高部SSS	6年
16	GK	土村　綾	磐田FCスペランツァ	6年
17	DF	萩原　淑	藤枝FCバンビーズ	6年
18	FW	増井　伊都	藤枝FCバンビーズ	6年
19	MF	松永　園佳	船越リベラール	6年
20	DF	矢部　晶織	浜松ジュリィフィーユ	6年
21	GK	露本　宏美	三島レディースFC	6年
22	MF	安本紗和子	清水第八SC	6年
23	FW	山口　千晴	浜松ジュリィフィーユ	6年
24	MF	渡井　汐莉	富士宮レディースFC	5年
25	FW	滝　愛久美	小島両河内FC女子	5年



藤枝東が参戦

「日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代の選手達のより一層の強化・育成」を目的として、第2種年代の新しいリーグ戦・JFAプリンスリーグU－18が、2003年度から全国9地域で実施される。そして、その上位チームに全日本ユース（U－18）選手権大会の出場権がもらえることとなった。

JFAプリンスリーグU－18 東海2003 開催

東海地域では、「JFAプリンスリーグU－18東海2003」として、4月5日にスタートする。参加チームは各県で推薦された10チーム（静岡4・愛知2・三重2・岐阜2）で、静岡県からは藤枝東・静岡学園・ジュビロ磐田・清水エスパルスの4チームが参戦する。

試合は4月～7月の4カ月間で行われ、上位2チームが全日本ユース選手権大会の出場権を獲得する。各地域のプリンスリーグから全日本ユースへの出場権は1が基本で、過去5大会の実績により、関東・関西・九州と共に東海にも、さらに1ずつの出場枠がもらえられる。

2004年度に向けてのチームの入れ替えは2枠とし、各県最低1枠は保障される。そのため、基本的に9・10位が降格となるが、そのチームが静岡以外の同じ県の場合は8・10位が降格となる。なお、昇格チームについては、各県2チームによるトーナメント戦での参入戦が実施され、昇格2チームが決定する。

参加チーム（10チーム）

藤枝東高校
静岡学園高校
ジュビロ磐田ユース
清水エスパルスユース
東邦高校
名古屋グランパスエイトユース
日生学園第一高校
四日市中央工業高校
岐阜工業高校
各務原高校

第8回 スルガカップ 静岡県ユースリーグ 最終成績

順位	Aリーグ	勝点	得失差
1	浜名	32	18
2	静岡北	29	18
3	静岡学園	26	17
4	清水市商	24	3
5	静岡県選抜	23	12
6	静岡産業大学	23	6
7	藤枝東	23	1
8	ジュビロ磐田Y	21	10
9	清水東	19	6
10	静岡大学	19	－6
11	清水エスパルスY	14	－3
12	岐阜工業	13	－9
13	浜松湖東	12	－9
14	日大三島	11	－22
15	磐田東	2	－41

順位	Bリーグ	勝点	得失差
1	清水工業	30	20
2	藤枝明誠	28	12
3	焼津中央	27	13
4	東海大翔洋	23	11
5	浜松西	22	6
6	聖隷クリストファー	19	6
7	浜松大学	17	8
8	吉田	14	2
9	沼津学園	12	－10
10	静岡西	11	－9
11	常葉菊川	8	－19
12	浜松南	5	－12
13	藤枝北	4	－28

※清水工業・藤枝明誠・焼津中央はAリーグ昇格

順位	Cリーグ	勝点	得失差
1	袋井	29	18
2	常葉橘	24	15
3	富士東	24	5
4	静岡市立	20	10
5	浜北西	18	7
6	静岡	17	7
7	吉原	15	－2
8	清水南	14	－8
9	浜松江之島	12	－8
10	小笠	11	－1
11	沼津東	3	－20
12	庵原	1	－24

※袋井・常葉橘・富士東はBリーグ昇格

第9回 スルガカップ 静岡県ユースリーグ 開幕

中西部勢5チームが参加

第9回スルガカップ静岡県ユースリーグが3月8日に開幕した。この日、草薙球技場ではA・B・Cの各リーグの開幕チームが出揃い開幕式が行われた。そして、終了後には浜名と清水工業のオープニングゲームが行われ、長期間のリーグ戦がスタートした。

試合は県高校総体の期間を除いて9月まで行われる予定。

今回は参加チームに若干の変更があった。まずは藤枝東、静岡学園、ジュビロ磐田ユース、清水エスパルスユースの4チームが東海リーグ参戦で抜けた。そして、Aリーグの上位2チームに東海リーグへの参入戦勢ず県高校選抜、県外の岐阜工業が外れた。

中西部勢ではA～Cリーグに合わせて5チームが参加しているAリーグには静岡北、清水市商、浜松湖東、日大三島、磐田東、清水工業、藤枝明誠、焼津中央。

Bリーグから昇格した藤枝明誠と焼津中央、Bリーグに吉田と藤枝北、さらにCリーグから昇格した藤枝西が初参戦する。

なお、リーグ終了後の入れ替えについては、Aリーグ上位2チームとBリーグ上位2チーム、そして、Cリーグ上位2チームとCリーグ上位3チームと各地域リーグから権利を得た3チームが、それぞれ自動で入れ替わることが原則となっている。各地域リーグは東部2・中部1・西部2の各代表5チームによるリーグ戦で構成され、各リーグで上位3チームを決定する。但し、東海リーグとの関係により降格チーム数には変動もある。

Aリーグ（10チーム）
浜名
静岡北
清水市商
浜松湖東
日大三島
磐田東
清水工業
藤枝明誠
焼津中央

Bリーグ（12チーム）
東海大翔洋
浜松西
聖隷クリストファー
吉田
沼津学園
静岡西
常葉菊川
浜松南
藤枝北
袋井
常葉橘
富士東

Cリーグ（12チーム）
静岡市立
浜北西
静岡
吉原
清水南
浜松江之島
小笠
沼津東
庵原
藤枝西
磐田南



藤枝明誠



焼津中央



吉田



藤枝北



藤枝西

第18回 静岡県ヤングサッカーフェスティバル

静岡県高校選抜に中西部勢3人選出

静岡県ヤングサッカーフェスティバルが3月9日に県営浜松球技場で行われ、国体少年男子の母体となる静岡県高校選抜と、全国高校選手権の優秀選手が中心（FWSFC→静岡学園→日本高校選抜　3―1　静岡県高校選抜）が出場し、2得点の活躍をみせた。

このあと、県選抜は春休みに国内での遠征や合宿を予定しており、メンバーが入れ替わる可能性もある。

静岡県高校選抜

GK	松井　謙弥	磐田Y(磐田北)	2年
GK	飯塚　渉	静岡学園	2年
DF	小林　祐三	静岡学園	2年
DF	森下　俊	磐田Y(磐田東)	1年
DF	杉山　佑介	東海大翔洋	2年
DF	澤村　公佑	藤枝明誠	2年
MF	船谷　圭祐	磐田Y(磐田東)	2年
MF	大滝　義史	清水Y(常葉橘)	2年
MF	枝村　匠馬	清水Y(静岡市立) ＜榛原中出身＞	1年
MF	上田　康太	磐田Y(磐田東)	1年
MF	狩野　健太	静岡学園	1年
MF	菊岡　拓朗	清水東	2年
MF	沼野　成吉	磐田Y(磐田北)	2年
FW	阿部文一朗	清水Y(静岡星美) ＜六合中出身＞	2年
FW	岡本　達也	磐田Y(磐田南)	1年
FW	藤井　貴	磐田Y(磐田東)	1年
FW	横山　拓也	静岡学園	2年

試合結果 静岡県高校選抜 3―1 日本高校選抜

小学生・中学生の静岡県選抜が出場

ヤングサッカーフェスティバルでは、U―12とU―15の部の試合も行われ、小学6年生と中学3年生の静岡県選抜がそれぞれ出場した。静岡県小学選抜は県西部小学選抜と、静岡県中学選抜は県西部中学選抜と対戦した。

中西部3選手が選出された小学生の県選抜は、今後春休みを利用して3月25日～30日の11程で中国浙江省に遠征し、地元チームとの試合などを行う予定になっている。



静岡県小学選抜の望月景旭・横山翔太・渡辺淳一（写真右から）

静岡県小学選抜

GK	望月　景旭	藤枝ＦＣ
GK	井川　貴光	浜松ＪＦＣ
DF	渡辺　淳一	ＦＣ島田
DF	藤森　凛	磐田ＦＣ
DF	城内　龍也	清水ＦＣ
DF	深澤　慶也	浜松ＪＦＣ
DF	望月　卓馬	静岡ＪＦＣ
MF	杉山　健太	清水ＦＣ
MF	横山　翔太	藤枝ＦＣ
MF	前田　陽平	静岡ＪＦＣ
MF	田中　慶太	静岡ＪＦＣ
MF	小林　勇輝	浜松ＪＦＣ
MF	植田　雅之	静岡ＪＦＣ
FW	高瀬　雄大	浜松ＪＦＣ
FW	池上　智視	清水ＦＣ
FW	阿部　真成	富士ＪＦＣ

静岡県中学選抜

GK	前田　陽平	清水ＪＹ(城山中)
DF	久保田英紀	清水ＪＹ(安東中)
DF	高野　美臣	清水ＪＹ(榛原中)
DF	岡村陽一郎	ジュビロ磐田(浜岡中)
DF	西形　勇人	東海大一中(青島小出身)
DF/MF	松永　悠希	清水第一中
MF	沼田　俊輔	清水第一中
MF	杉本　真	常葉橘中
MF	納谷　協成	城内ＦＣ(城内中)
FW	山本　真希	清水ＪＹ(島田第二中)
FW	和田　真吾	ジュビロ浜北(浜松中部中)
DF/MF	大竹　祐矢	ジュビロ磐田(福田中)
FW	小澤　哲也	城内ＦＣ(城山中)
DF	林　樹	常葉橘中
GK	杉山　力裕	キューズＦＣ(観山中)
MF	大野　和太	常葉橘中

試合結果 静岡県小学選抜 2―0 県西部小学選抜
静岡県中学選抜 2―1 県西部中学選抜

第11回 日本クラブユース（U―15）選手権大会 静岡県大会

日本クラブユースサッカー選手権静岡県大会は、44チームが参加して4月12日にスタートする。今回は1次リーグ、2次リーグ、決勝トーナメントの3段階で進められ、上位7チームが東海大会の出場権を獲得する。

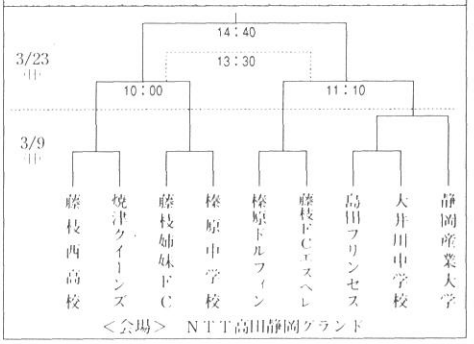
2月まで行われた新人戦の結果で、上位8チームはシードとなり2次リーグからの出場となる。中西部勢では藤枝明誠SCが6位でシードに入った。

1次リーグは36チームが6ブロックに分かれて予選、各ブロックの上位4チームが2次リーグに進むシード8チームと1次リーグを勝ち上がった24チームの計32チームが、さらに8ブロックに分かれて2次リーグを行い、上位2チームずつの16チームが決勝トーナメントに進出する。また、1次リーグで下位になった2チームずつの12チームも、下位リーグを行い試合機会が設けられている。4月29日まで1次リーグが行われ、5月に入って2次リーグと決勝トーナメントが実施される。そして、6月8日に決勝などの順位決定戦が行われる予定になっている。

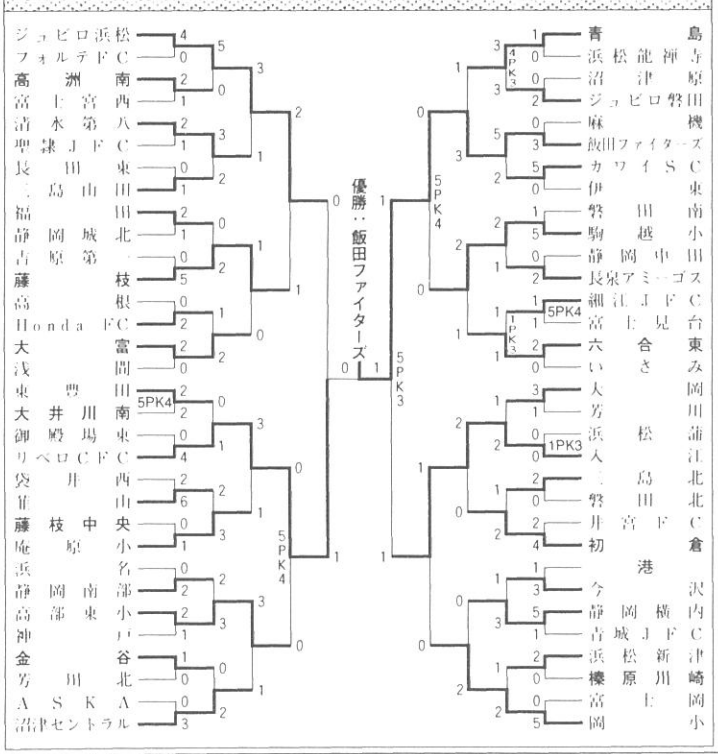
1次リーグ　ブロック分け

A	Honda FC	聖隷Jrユース	田原FC	T&T SC	リベルタージFC	ASKA FC
B	ヴァロルFC	FC雄踏	城内FC	藤枝東FC	FCバーディア	大須賀FC
C	エスパルスSS藤枝	マツバラSC	EWS FC	掛川JFC	TMB FC	リベロFC
D	エスパルスSS静岡	クラッキFC	ASAS FC	レヴン袋井FC	森FCアルゴス	カルトゥーラ小笠FC
E	ACMブルックスFC	ピュアFC	浅羽FC	浜北セントラル	湖西FC	太陽FC
F	NFCJrユース	静岡クラブ	三ヶ日FC	浜北JFC	富士見FC	FCレスティ

第8回 藤枝市女子サッカー選手権大会 組み合わせ



NTT西日本静岡グループカップ 第35回 静岡県サッカースポーツ少年団大会 試合結果



第18回 静岡県女子サッカーリーグ 最終成績

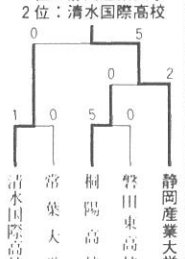
順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点差
1	清水ＦＣ女子	25	8	1	0	30	6	24
2	富士見ＦＣエンジェルス	22	7	1	1	52	14	38
3	Ｈｏｎｄａ　ＦＣ	22	7	1	1	37	6	31
4	ジュビロ磐田レディース	13	4	1	4	24	16	8
5	蒲原クラブ女子メジャール	13	4	1	4	16	17	－1
6	吉原高校女子サッカー部	12	3	3	3	16	15	1
7	藤枝ＦＣアミーガ	10	3	1	5	14	22	－8
8	清水第八スポーツクラブ	8	2	2	5	16	37	－21
9	富士宮レディースＦＣ	4	1	1	7	7	37	－30
10	藤枝西高校女子サッカー部	0	0	0	9	2	44	－42

静岡県女子サッカーリーグ チャレンジ戦・入替戦

静岡県女子サッカーリーグは2月23日、3月2日の両日、5支部の各リーグ1位のチームが県リーグとの入替戦出場を目指して争うチャレンジ戦を行った。中西部の静岡産業大学は東部平に1点ずつを挙げ勝利の桐陽高校と対戦し、前後2チームにうえられる入替戦の出場権を獲得した。更に中東部の清水国際高校との順位決定戦でも勝利し1位となった静岡産業大学は、入替戦で藤枝西高校と対戦することになった。入替戦は3月16日に藤枝市民グランドで行われる。

チャレンジ戦 試合結果

1位：静岡産業大学
2位：清水国際高校



平成14年度 中西部女子サッカーリーグ 最終成績

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点差
1	静岡産業大学	26	8	2	0	64	2	62
2	榛原高校	22	7	1	2	18	6	12
3	藤枝姉妹ＦＣ	21	6	3	1	30	7	23
4	榛南ドルフィン	19	6	1	3	35	10	25
5	島田フリンセス	19	6	1	3	30	11	19
6	藤枝南女子高校	17	5	2	3	44	10	34
7	焼津クインーンズ	12	3	3	4	15	15	0
8	吉田高校	11	3	2	5	31	20	11
9	藤枝ＦＣエスペレ	7	2	1	7	17	35	－18
10	榛原中学校	3	1	0	9	13	105	－92
11	第一製菓ローザ	0	0	0	10	0	74	－74

ローカル通信 ～中西部勢の結果～

中西部女子リーグ 2月9日・16日・23日

静岡産業大学 23―0 榛原中学
静岡産業大学 0―0 藤枝姉妹FC
榛原高校 3―0 藤枝FCエスペレ
榛南ドルフィン 1―1 藤枝姉妹FC（PK1―3）

平成14年度榛原郡サッカー選手権大会 2月23日・3月2日

（1回戦）
金谷高校 3―3 榛南クラブ（PK1―2）
吉田高校 4―1 ＳＣＴ
（2回戦）
コスモスＳＣ 1―0 榛原高校
金谷高校 0―0 川根高校（PK3―1）
吉田高校 2―0 ＦＣスクラッチ
ＡＳＨ 5―1 相良高校
（準決勝）
コスモスＳＣ 1―0 金谷高校
ＡＳＨ 3―1 吉田高校
（決勝）
コスモスＳＣ 1―0 ＡＳＨ

入れ替え戦 組み合わせ

3月16日(日) ＜会場＞藤枝市民グランド

9:30	藤枝西高校（県リーグ10位）	VS	静岡産業大学（チャレンジ戦1位）
10:40	富士宮レディースFC（県リーグ9位）	VS	清水国際高校（チャレンジ戦2位）

平成14年度 静岡県高校女子サッカー新人大会

静岡県高校女子新人大会は、予選リーグを勝ち上がった12チームで決勝トーナメントが争われた。中西部では藤枝西、吉田、榛原の3チームが進出し、2月11日の1回戦に臨んだが、共に敗れて準決勝進出はならなかった。

藤枝西は今回優勝した桐陽と対戦し、前後半に1点ずつを奪われ惜敗。清水国際と対戦した吉田は、後半16分に大野のシュートで先取点を奪うも、4分後に追いつかれて、PK戦の末に勝利を逃した。榛原も沼津西に前半の1失点で逃げ切られた。



藤枝西 -VS 桐陽

第34回中西部支部サッカーフェスティバル開催

3月27日(木)～31日(月)

全国の高校生チームが中西部地区に集い、交流試合を行う中西部支部サッカーフェスティバルが、今年も3月27日から31日までの5日間で開かれる。県外は北海道・青森・秋田・長野・愛知・大阪・兵庫・香川・愛媛の各地から46チームが集まり、中西部の全17チームを含む県内18チームを合わせ計64チームが参加して、各高校グラウンドなどを会場にランダムに対戦する。

【県外】登別大谷・登別南・北海道・青森山田・三本木農業・青森・秋田・能代・秋田商業・秋田・鹿島学園・鹿島・鹿島学園・暁星国際・千葉・市船橋・千葉・東海大浦安・埼玉・浦和・志木・埼玉・浦和西・志木・埼玉・駿台学園・東農大一・東京・東京都・厚木・綾瀬・厚木C・大原・鎌倉学園・川崎北・川崎・相模原・住吉・富岡・日大藤沢・法政二・浦和・横浜商大・神奈川・日本航空・山梨・韮崎・甲府工・甲府商・甲府南・甲府東・甲府西・日本大・吉田・須坂東・長野・松商学園・長野・上田・愛知・豊川工業・大府・春日丘・豊川・岡崎城西・岡崎・岡崎北・岡崎学園・大井川・吉田・藤枝東・藤枝北・藤枝明誠・藤枝西・島田工業・島田商業・島田・島田学園・大井川・吉田・榛原・相良・金谷・川根・小笠・金沢・金沢泉丘・金沢西・松商学園・長野・上田・須坂東・長野・松商学園・長野・上田・須坂東・長野・豊田・豊田西・豊田北・豊田工業・豊田大谷・豊田・豊田南

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 4
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

サークルKカップ　第18回 静岡県キッズU―10・8人制サッカー大会

5月10日(土)
11日(日)
18日(日)
〈中西部地区〉

11人制から8人制に移行

日本サッカー協会では、小学校低中学年代における適切な普及・育成を図ることを目的に、「JFAキッズプロジェクト～育成の考え方と大会のあり方～」が立ち上げられた。ここで、競技規則について、育成を前提にその年齢にふさわしいものにしたいことが議論され、このほど「8人制サッカー競技規則」が作られ、日本サッカー協会理事会で承認された。

新小学4年生以下を対象とするこの大会でも、少人数、且つフィールドを狭くすることにより、多くのプレーヤーがボールに触る機会を増やしたいということで、今回から8人制で行われることになった。そして、大会規則は「JFA8人制サッカー競技規則」に沿って決められた。11人制とは違う点がいくつかあるので、大きく違うものをここで挙げておくことにする。

●フィールドの大きさ
通常の半分くらいの大きさで、ゴールは少年用

●主審1人制の採用
審判は主審1人で、予備審判はつかない。選手や指導者、さらに保護者などにもフェアプレー精神を養ってもらうことが狙い。オフサイドは主審が見て明確な場合のみが問せられる。また、ラインアウトはプレーヤーから申告するフェアな精神を持ってほしい

●試合時間
10分～15分ハーフが目安とされており、この大会は12分ハーフで行われる。延長は3分ハーフ

●警告と退場
警告には3分間の一時退場となる。前半での残り時間は後半へ持ち越し、後半での残り時間は延長がある場合のみ持ち越す。
（退場は退場処分に加えて相手にPKが与えられる。退場者が出たチームは交代要員の中から競技者を補充できる）

●ベンチ役員
コーチングは監督のみ可

地元開催で6チームが出場

今回から予選リーグと決勝トーナメントで争われるこの大会、島田市を中心に開催され、上位2チームに東海大会（7月6日・岐阜県関市）の出場権が与えられる。また、最終日の5月18日には、会場の藤枝市民グラウンドで長谷川健太氏（浜松大学監督）のサッカー教室が12時から行われ、中西部の選手達が参加する。


藤枝SS


焼津東SS


初倉FC

藤枝SS　山内　成海

ぼくたち藤枝サッカースポーツ少年団は、サッカーが大きらな元気なチームです。サークルK地区予選では、どのチームも強くてたいへんでした。決勝戦で1対1の同点になり、えんちょうせんになりました。その時、Bチームの仲間や他の少年団の人たちのおうえんの声が聞こえてきました。その声にはげまされ、みんなの勝ちたい気持ちが一つになり、後半ゴールをきめて勝つことができました。そして中西部でも1位になり、チーム全員の力で勝てたことがとてもうれしかったです。

県大会でもチームの心をつにして、ゆう勝目ざしたいです。皆応援してください。ガンバルゾ

焼津東SS　佐藤　亜門

ぼくたちのチームは、3年生10人、2年生4人です。去年は4年生が県大会に出場しました。ぼくたちも県大会を目標に一生懸命練習してきました。

予選では、皆インフルエンザにかかりメンバーがそろいませんでした。勝つぞ、負けないぞという気持ちで皆で力を合わせて頑張ってきました。

県大会では、焼津市の代表として1試合でも多く勝ち、決勝トーナメントに行きたいです。皆応援してください。ガンバルゾ


榛原川崎SS

初倉FC　貞木　享四郎

ぼくたち初倉FCは、2年連続県大会出場することができました。去年は、2年生でたった1回戦で負けてくやしい思いをしました。今年こそ県大会で優勝できるようにがんばります。

今年の初倉FCは、3年生を中心に去年県大会にでたメンバーがたくさんいます。こうげき、まもりともまとまったチームです。こうげきも点をたくさんとれると思います。まもりもゴールキーパーを中心に点をとられることが少ないです。ぼくは、その初倉FCのキャプテンをやっています。キャプテンは、チームをまとめていかなければならないので、試合中いつも大きなこえをだしてみんなをもりあげていきます。


藤枝SS

榛原川崎SS　中村　太志

ぼくたち少年団は、サークルKカップ静岡県キッズU―10・8人制サッカー大会に出場する事ができてとてもうれしいです。予選では、初戦から苦しい戦いだったけど、みんなで一ぜったい勝つぞ！という気持ちでがんばりました。本大会では、強いチームがたくさん来るので、その中で、まず1勝してたくさんの試合ができたらいいなと思います。一人一人のきじゅつはうまくないけど、最後まであきらめずがんばります。


島田第一SS

青島北SS　伊東　志優

去年、せんぱいが中西部1位で県大会に出たので、ぼくたちもぜったいに出場したいと思っていました。藤枝予選では決勝戦で藤枝小にえん長で負けてしまってとてもくやしかったです。でも、あきらめないでフレーオフで勝って県大会に出られてよかったです。かんとくとコーチ、それからいつも練習相手になってくれたせんぱいのおかげですありがとうございました。そして大きな声でおうえんしてくれたお父さんお母さんがいたから苦しくても前へ走れたと思います。県大会では自分ができることを一生けん命がんばって、16人の力を合わせて優勝を目指します。

島田第一SS　油井　啓介

ぼくたち島田第一サッカースポーツ少年団の3年生は17人です。みんな気合いを入れて練習をしています。サークルKカップ島田予選で、決勝リーグまで進み、初倉サッカースポーツ少年団に2対0で負けてしまいましたが、六合東に1対0で勝って目標の県大会に出場する事ができ大変うれしいです。藤枝や浜松など他の学校と戦えるのでとても楽しみです。県大会では、チーム全員の心を一つに集中してつでも多くいい試合をしてみたいと思います。

	1	2	3	4
A	吉原第　(東部1)	中ノ町(西部)	吉　城(西部)	島田第一(中西)
B	伊　東(東部)	焼津東(中西)	聖翔FC(西部)	静岡大岡(中部)
C	長泉南(東部)	テンマ(西部)	和田東(西部)	有度　(中東1)
D	神　戸(東部)	大竜(西部)	江尻(中東)	長田東(中部)
E	富士見(東部)	磐田第　(西部)	榛原川崎(中西)	ヒュアFC(中部1)
F	内　南(東部)	芳　川(西部)	青島北(中西)	静岡富士見(中部)
G	御殿場東(東部)	千　本(東部)	初倉FC(中西)	静岡富士見(中部)
H	三島北(東部)	カツイ(西部)	藤　枝(中西1)	飯　田(中東)

予選リーグ　5／10(土)

時間	静1A	静1B	市民A	市民B	初倉A	初倉B
10:30	A1－A2	A3－A4	D1－D2	D3－D4		
11:10	B1－B2	B3－B4	E1－E2	E3－E4	G1－G2	H1－H2
11:50	C1－C2	C3－C4	F1－F2	F3－F4	G3－G4	H3－H4
12:30	A1－A3	A2－A4	D1－D3	D2－D4		
13:10	B1－B3	B2－B4	E1－E3	E2－E4	G1－G3	H1－H3
13:50	C1－C3	C2－C4	F1－F3	F2－F4	G2－G4	H2－H4
14:30	A1－A4	A2－A3	D1－D4	D2－D3		
15:10	B1－B4	B2－B3	E1－E4	E2－E3	G1－G4	H1－H4
15:50	C1－C4	C2－C3	F1－F4	F2－F3	G2－G3	H2－H3

〈会場〉静1：島田市静1競技場　市民：島田市民G　初倉：初倉G

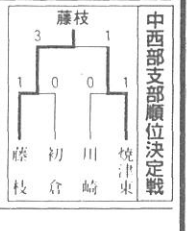
決勝トーナメント



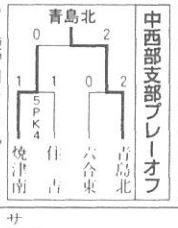
〈会場〉a:島田市静1競技場A　b:島田市静1競技場B　c:藤枝市民G

〈時間〉1 10:30　2 11:10　3 11:50　4 12:30　5 13:10　6 13:50

中西部支部順位決定戦



中西部支部プレーオフ



ゴール裏から―

全日本少年サッカー大会に向けて

藤枝FC監督
大畑　政典

この4月から全日本少年サッカー大会の予選が各地区で開催されます。県下の選抜大会としては最も歴史があり、また各チームが力をそそぐ大会でもあります。我が藤枝FCは第11回の全国大会において、準優勝に輝くことができました。また、同時にフェアプレー賞も獲得しました。しかしながら、以後の県大会において充分な成績を挙げることができずにきてしまいました。県内には、3強と言われる清水、浜松、静岡の全国大会優勝チームがいます。これらのチームに共通することは、個々の技術がしっかりしていること、FWにスピードある選手が複数いること、交代メンバーの力に差がないこと等が挙げられます。藤枝では各学年30名余のトレセンメンバーが週2回練習をし、大会毎に選抜し参加しています。FCのメンバーには藤枝FCの選手に選抜されたことを誇りに持つことと、皆で楽しいサッカーをしようと話しています。特に、サッカーを楽しむとは、自分の考えたプレーを実現する事だと説明しています。そのためにも仲間への協力が大切であること、一つ一つのプレーを大切にするよう指導しています。

さて、今年の全日本の大会では、体の疲れより頭が疲れるプレーを体感したいと考えています。登録メンバー全員が集中して目の前のゲームに参加することができた時、「勝利」が見えてくると信じています。

第7回 全日本女子ユース（U－12）サッカー選手権大会

静岡県選抜女子U－12 決勝トーナメント進出ならず

全国9地域の代表と開催県（静岡県）代表を含めた16チームが参加した全日本女子ユース（U－12）サッカー選手権大会が、3月27日から30日まで、重県大和中浅中公園で行われた。1グループに分かれてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝トーナメントに進んだ静岡県選抜女子U－12はグループリーグで1勝1敗1分の2位となり、惜しくも決勝トーナメント進出を逃した。

今回、リーグ戦3試合で登録25人全員に試合の出場機会がもえられ、全員のハイレベルな試合を経験した静岡県選抜の選手たち。中西部の1年滝口あきら（小川小SS）、DF萩原淑、DF増井伊都（共に藤枝FCバンビーズ）も出場し、鹿児島県選抜戦では増井が同点ゴールを決めた。この経験を日頃の試合で、そして'04－'15の大会で生かしてほしい。



静岡県選抜の中西部3選手。写真左から萩原淑・滝口あきら・増井伊都

試合結果（Aグループ）

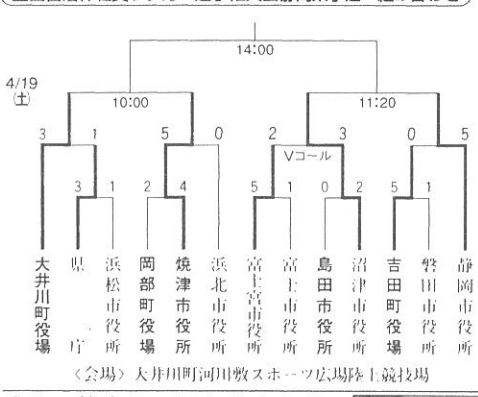
鹿児島県選抜	1－1	埼玉ハローミーナ
北海道選抜	2－1	静岡県選抜
北海道選抜	1－1	鹿児島県選抜
静岡県選抜	2－0	埼玉ハローミーナ
北海道選抜	1－0	埼玉ハローミーナ
静岡県選抜	1－1	鹿児島県選抜

第33回 全国自治体職員サッカー選手権大会 静岡県予選

全国自治体職員サッカー選手権大会（静岡県予選は11月6日に1・2回戦が行われ、ベスト4が出揃った中西部勢では大井川町役場と焼津市役所が勝ち上がった。準決勝、決勝は4月19日に行われ、上位2チームが全国自治体職員サッカー選手権大会静岡県予選（6月14日、15日、藤枝市民グラウンド）の出場権がもえられる。

なお、藤枝市役所は前回大会優勝チームとして今年の全国大会出場が決まっているため、予選は免除となる。

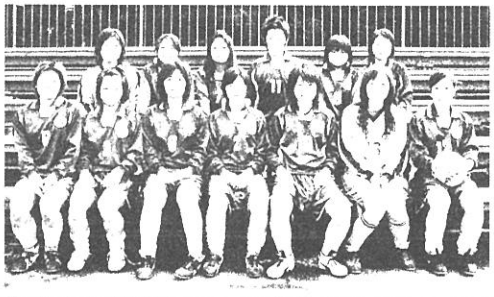
全国自治体職員サッカー選手権大会静岡県予選 組み合わせ



〈会場〉大井川町河川敷スポーツ広場陸上競技場

静岡県女子サッカーリーグ入替戦

静岡産業大学 県リーグ昇格



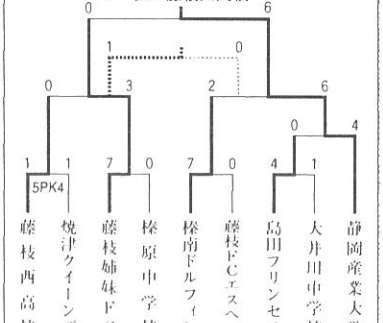
静岡県女子サッカーリーグは、県リーグ1位2チームと、各支部リーグ1位5チームで争われたチャレンジ戦を勝ち上がった2チームとの入替戦を、3月16日に藤枝市民グラウンドで行った。チャレンジ戦で1位になった中西部の静岡産業大学は、県リーグ10位の藤枝西高校と対戦した。

自力に勝る静岡産業大がサイド突破や中盤が前線へ飛び出す攻めなどを絡めゴール前へ詰め寄る。前半13分に堀江のCKからのこぼれ球を西谷がシュート、それに大西が反応して先制すると、後半22分には岩崎のミドルシュートが決まり、点差を広げた。藤枝西高も粘り強く守り、前線の山本に合わせて打開しようとするが続かなかった。中西部対決に勝利した静岡産業大が初の県リーグ昇格を決めた。

第8回 藤枝市女子サッカー選手権大会 試合結果

3月9日(日)
23日(日)

優　勝：静岡産業大学
準優勝：藤枝姉妹ＦＣ
3　位：藤枝西高校



試合結果

藤枝西高校（県リーグ10位）	0－2	静岡産業大学（チャレンジ戦1位）
富士宮レディース（県リーグ9位）	2－2	清水国際高校（チャレンジ戦2位）

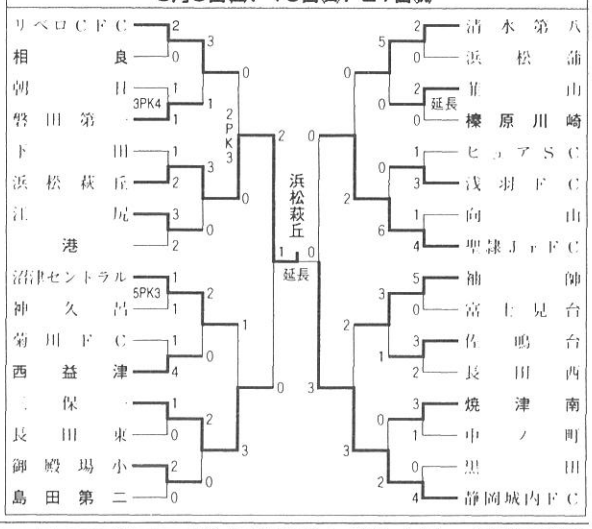
※静岡産業大学が県リーグ昇格、富士宮レディースは引き分けで残留



藤枝西高校　VS　静岡産業大学

しずぎんカップ 第18回静岡県U－11サッカー大会 試合結果

3月8日(土)、16日(日)、21日(祝)



平成15年度 静岡県高校総合体育大会（男子サッカー）中部地区大会 始まる

静岡県高校総体の中部地区大会が4月12日にスタートした。今年度は、新人戦戦う8組に分かれて争われる1次リーグから各組上位2校の計16校が2次トーナメントに進み、県大会へは7校が出場する。

中西部勢はシードの2校を除く15校が中部地区大会に参加する。県大会出場を目指して頑張ってほしい。

大会出場を目指し、1次リーグと2次トーナメントを戦う。8組に分かれて争われる1次リーグから各組上位2校の計16校が2次トーナメントに進み、県大会へは7校が出場する。

中西部勢はシードの2校を除く15校が中部地区大会に参加する。県大会出場を目指して頑張ってほしい。

1次リーグ

〈時間〉1 10：00　2 11：30

A	焼津中央	藤枝西	清水国際
B	静岡北	藤枝北	静岡商
C	清水工	榛原	静岡南
D	静岡西	静岡中央	相良
E	東海大翔洋	常葉橘	金谷
F	静岡	清水南	島田工
G	静岡市立	静岡東	静清工
H	吉田	大井川	聖光学院
	島田商	焼津水産	庵原

◆4月12日(土)◆

〈会場：藤枝西〉①A 藤枝西－清水国際
〈会場：藤枝北〉①B 藤枝北－静岡商
〈会場：吉田〉①H 大井川－聖光学院
〈会場：藤枝北〉②B 藤枝北－静岡市立
〈会場：焼津中央〉②A 焼津中央－島田商
〈会場：吉田〉②H 吉田－庵原

◆4月13日(日)◆

〈会場：藤枝西〉①A 藤枝西－島田商
〈会場：大井川〉①H 大井川－庵原
〈会場：焼津中央〉②A 焼津中央－清水国際
〈会場：藤枝北〉①B 藤枝北－焼津水産
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡東
〈会場：清水南〉①F 清水南－島田工
〈会場：静岡南〉①C 静岡南－榛原
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－川根
〈会場：静岡中央〉②D 静岡中央－静岡工
〈会場：相良〉①D 相良－静岡西
〈会場：静岡東〉②G 静岡東－島田
〈会場：静岡北〉②B 静岡北－静岡商
〈会場：島田〉①G 静岡東－島田
〈会場：藤枝北〉②B 静岡北－静岡商
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡北
〈会場：清水南〉①F 清水南－静岡工
〈会場：榛原〉①C 榛原－静岡南
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静清工
〈会場：静岡工〉②F 静岡工－清水工
〈会場：島田工〉②F 島田工－静岡南
〈会場：静岡北〉①B 静岡北－藤枝北
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静岡東
〈会場：静清工〉①G 静清工－島田
〈会場：静岡西〉①D 静岡西－静岡工
〈会場：静岡東〉②B 静岡東－焼津水産
〈会場：清水工〉①C 清水工－榛原
〈会場：静岡南〉②F 静岡南－島田工
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：相良〉①D 相良－静岡中央
〈会場：常葉橘〉②E 常葉橘－川根
〈会場：島田〉①G 静清工－静岡東
〈会場：焼津水産〉①B 藤枝北－焼津水産
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡北
〈会場：清水南〉①F 清水南－島田工
〈会場：榛原〉①C 榛原－静岡南
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静清工
〈会場：静岡工〉②F 静岡工－清水工
〈会場：島田工〉②F 島田工－島田学園
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：静岡商〉②C 静岡商－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－常葉橘
〈会場：静岡西〉①D 静岡西－静岡中央
〈会場：静岡工〉①D 静岡工－相良
〈会場：清水工〉①C 清水工－榛原
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：島田学園〉②F 島田学園－島田工
〈会場：静岡〉②F 静岡－島田学園
〈会場：静岡南〉①C 静岡南－榛原
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－川根
〈会場：静岡中央〉②D 静岡中央－静岡工
〈会場：相良〉①D 相良－静岡西
〈会場：常葉橘〉②E 常葉橘－金谷

◆4月20日(日)◆

〈会場：藤枝西〉①A 藤枝西－焼津中央
〈会場：吉田〉②H 吉田－大井川
〈会場：庵原〉①H 庵原－聖光学院
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡東
〈会場：清水南〉①F 清水南－島田工
〈会場：島田工〉②F 静岡－島田工
〈会場：静岡北〉①B 静岡北－藤枝北
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静岡東
〈会場：静清工〉①G 静清工－島田
〈会場：焼津水産〉②B 静岡東－焼津水産
〈会場：清水工〉①C 清水工－榛原
〈会場：静岡南〉②F 静岡南－島田工
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：島田学園〉②F 島田工－島田学園
〈会場：静岡〉②F 静岡－島田学園
〈会場：静岡南〉①C 静岡南－榛原
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－川根
〈会場：静岡中央〉②D 静岡中央－静岡工
〈会場：相良〉①D 相良－静岡西
〈会場：常葉橘〉②E 常葉橘－金谷

◆4月20日(日)◆

〈会場：藤枝西〉①A 藤枝西－焼津中央
〈会場：吉田〉②H 吉田－大井川
〈会場：庵原〉①H 庵原－聖光学院
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡東
〈会場：清水南〉①F 清水南－島田工
〈会場：島田工〉②F 静岡－島田工
〈会場：静岡北〉①B 静岡北－藤枝北
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静岡東
〈会場：静清工〉①G 静清工－島田
〈会場：焼津水産〉②B 静岡東－焼津水産
〈会場：清水工〉①C 清水工－榛原
〈会場：静岡南〉②F 静岡南－島田工
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：島田学園〉②F 島田工－島田学園
〈会場：静岡〉②F 静岡－島田学園
〈会場：静岡南〉①C 静岡南－榛原
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－川根
〈会場：静岡中央〉②D 静岡中央－静岡工
〈会場：相良〉①D 相良－静岡西
〈会場：常葉橘〉②E 常葉橘－金谷

◆4月20日(日)◆

〈会場：藤枝西〉①A 藤枝西－焼津中央
〈会場：吉田〉②H 吉田－大井川
〈会場：庵原〉①H 庵原－聖光学院
〈会場：静清工〉①G 静清工－静岡東
〈会場：清水南〉①F 清水南－島田工
〈会場：島田工〉②F 静岡－島田工
〈会場：静岡北〉①B 静岡北－藤枝北
〈会場：静岡市立〉②G 静岡市立－静岡東
〈会場：静清工〉①G 静清工－島田
〈会場：焼津水産〉②B 静岡東－焼津水産
〈会場：清水工〉①C 清水工－榛原
〈会場：静岡南〉②F 静岡南－島田工
〈会場：静岡〉①F 静岡－清水南
〈会場：島田学園〉②F 島田工－島田学園
〈会場：静岡〉②F 静岡－島田学園
〈会場：静岡南〉①C 静岡南－榛原
〈会場：静岡商〉②C 清水工－静岡市商
〈会場：旧東海大一〉①E 東海大翔洋－川根
〈会場：静岡中央〉②D 静岡中央－静岡工
〈会場：相良〉①D 相良－静岡西
〈会場：常葉橘〉②E 常葉橘－金谷

静岡県高校総体シード校順位決定戦

高校総体県大会に推薦出場する、新人戦県大会8強によるシード校順位決定戦が4月20日から行われる。2組に分かれてリーグ戦を行い、同じ順位同志が対戦して1位から8位の最終順位を決定する。新人戦3位の静清工園はプリンスリーグ参加のため、リーグ戦を行わず、3位4位決定戦に進むことになった。中西部勢では藤枝明誠が

この順位決定戦に出場する。また、プリンスリーグ参加で県大会に推薦出場する藤枝東は、特別枠で9位に確定した。

Aグループ	1.	清水東
	2.	（静岡学園）
	3.	聖隷クリストファー
	4.	清水商
Bグループ	1.	加藤学園暁秀
	2.	浜松西
	3.	藤枝明誠
	4.	磐田東

グループリーグ

〈時間〉1 10：00　2 11：30　3 13：00

◆4月20日(日)◆

〈会場：清水商〉①A 清水東－清水商
②B 暁秀－磐田東
③B 浜松西－藤枝明誠

◆4月27日(日)◆

〈会場：藤枝明誠〉①B 暁秀－藤枝明誠
②B 浜松西－磐田東
③A 清水東－聖隷

順位決定戦

◆5月3日(祝)◆

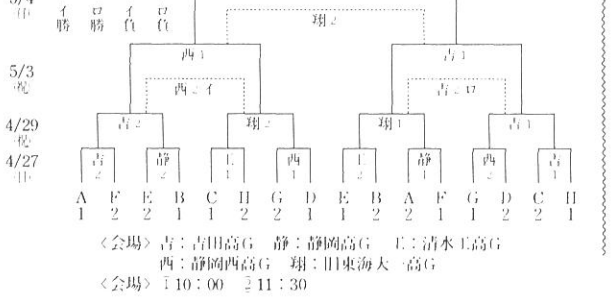
〈会場：エコパ補助競技場〉①B 藤枝明誠－磐田東
②A 清水商－聖隷
③B 暁秀－浜松西

◆5月4日(祝)◆

〈会場：清水東〉②A 清水東－B相当順位校
③A 聖隷－B相当順位校
①B 藤枝明誠－B相当順位校
②B 浜松西－B相当順位校
③A 清水東－B相当順位校

〈会場：聖隷クリストファー〉①B 藤枝明誠－B相当順位校
②A 清水商－B相当順位校
③A 聖隷－B相当順位校

2次トーナメント



〈会場〉吉：吉田高G　静：静岡高G　工：清水工高G
西：静岡西高G　翔：旧東海大一高G
〈会場〉1 10：00　2 11：30

第15回 ジュビロ磐田Jrユースカップ 地区代表選手サッカー大会

平成14年度の中学1・2年生を対象とした各地区トレセンなどが参加する、ジュビロ磐田Jrユース地区代表選手大会がつま恋などを会場に、3月22日から24日までの3日間で行われた。学年別に争われ、中西部からは1年生の部に島田、藤枝、焼津・大井川、榛原の各トレセンが、2年生の部には中西部トレセンと藤枝トレセンが出場した。また、各部門には今回も、学年トの静岡県選抜（トレセン）も参加し、年上の選手との対戦で力を磨いた。1年生の部に出場した静岡県トレセンU－12には大長勉、章根大、朗、岩本伸之介、大石翔吾（以上藤枝FC）の4選手が入った。

●順位決定戦　試合結果●

1年生大会

〈1～4位決定トーナメント〉

〈準決勝〉
ジュビロ 2－0 センイースト
浜松トレ 3－0 沼津

〈3位決定戦〉
沼津トレ 3－1 センジュビロ

〈決勝〉
ジュビロ 1－0 浜松トレセン

〈5～8位決定トーナメント〉

〈1回戦〉
沼津トレ 1－0 センイースト
静岡トレ 1－0 富士トレ
ジュビロ 0－0（PK8－7）ウエスト
浜松トレ 1－0 センジュビロ

〈7・8位決定戦〉
静岡トレ 3－2 ウエスト
富士トレ 0－0（PK5－3）U－12

〈5・6位決定戦〉
ジュビロ 3－2 ウエスト
県トレセ 0－0（PK5－3）U－12

〈決勝〉
沼津トレ 3－1 センジュビロ


島田トレセン　VS　磐田トレセン

〈9～11位決定リーグ〉
島田トレ 2－2 センイースト
藤枝トレ 1－1 センジュビロ
島田トレ 3－0 センウエスト
藤枝トレ 3－1 センイースト

〈12～14位決定リーグ〉
榛原トレ 3－2 センウエスト
焼津・大井川トレ 3－1 センイースト
榛原トレ 3－1 センジュビロ


焼津・大井川トレセン　VS　磐田トレセン


藤枝トレセン　VS　磐田トレセン

〈9～11位決定リーグ〉
磐田トレ 2－2 センイースト
磐田トレ 1－1 センジュビロ
藤枝トレ 1－0 センウエスト
藤枝トレ 2－0 センジュビロ

〈12～14位決定リーグ〉
裾野トレ 3－2 センウエスト
裾野トレ 3－1 センジュビロ
裾野トレ 2－2 センイースト

最終順位

①ジュビロイースト	②浜松トレセン
③ジュビロ沼津	④沼津トレセン
⑤富士トレセン	⑥静岡県トレセンU－12
⑦ジュビロウエスト	⑧静岡トレセン
⑨島田トレセン	⑩磐田トレセン
⑪藤枝トレセン	⑫焼津・大井川トレセン
⑬榛原トレセン	⑭裾野トレセン

第2回 志太カップ争奪 ジュニアユースサッカー大会

「県内外からレベルの高いチームを招き、広いに切磋琢磨し競技力の向上を図る。また、指導者のレベルアップを図ると共に、交流を深める」ことを目的として、昨年から始まった志太カップ争奪ジュニアユースサッカー大会が、今年も5月3日～5日に開催される。県内外から5チームを招き、中西部の7チームを合わせた12チームが参加する。3日は4リーグに分かれての予選リーグ、5日に順位トーナメントが行われる。中西部の中学校が会場となるが、決勝と3位決定戦は藤枝総合運動公園サッカー場で行われる。

参加チーム・ブロック分け

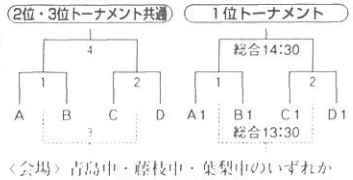
	ア	イ	ウ
Aグループ	青島中	金谷中	鳴海FC（愛知県）
Bグループ	西益津中	観山中（静岡市）	那珂湊中（茨城県）
Cグループ	藤枝中	初倉中	羽島中（岐阜県）
Dグループ	葉梨中	藤枝明誠SC	富竹中（山梨県）

島田トレセン　VS　磐田トレセン

焼津・大井川トレセン　VS　裾野トレセン

藤枝トレセン　VS　磐田トレセン

順位決定戦　5月5日(祝)



〈会場〉青島中・藤枝中・葉梨中のいずれか
総合：藤枝総合運動公園サッカー場
〈時間〉1 9:00　2 10:15　3 14:00　4 15:15

予選リーグ　5月4日(日)

各ブロック共通

時間	対戦
9：00	アーイ
12：00	イーウ
15：00	アーウ

〈会場〉A＝青島中
B＝西益津中
C＝藤枝中
D＝葉梨中

第15回 ジュビロ磐田Jrユースカップ 地区代表選手サッカー大会

平成14年度の中学1・2年生を対象とした各地区トレセンなどが参加する、ジュビロ磐田Jrユース地区代表選手大会がつま恋などを会場に、3月22日から24日までの3日間で行われた。学年別に争われ、中西部からは1年生の部に島田、藤枝、焼津・大井川、榛原の各トレセンが、2年生の部には中西部トレセンと藤枝トレセンが出場した。また、各部門には今回も、学年トの静岡県選抜（トレセン）も参加し、年上の選手との対戦で力を磨いた。1年生の部に出場した静岡県トレセンU－12には大長勉、章根大、朗、岩本伸之介、大石翔吾（以上藤枝FC）の4選手が入った。

●順位決定戦　試合結果●

1年生大会

〈1～4位決定トーナメント〉

〈準決勝〉
ジュビロ 2－0 センイースト
浜松トレ 3－0 沼津

〈3位決定戦〉
沼津トレ 3－1 センジュビロ

〈決勝〉
ジュビロ 1－0 浜松トレセン

〈5～8位決定トーナメント〉

〈1回戦〉
沼津トレ 1－0 センイースト
静岡トレ 1－0 富士トレ
ジュビロ 0－0（PK8－7）ウエスト
浜松トレ 1－0 センジュビロ

〈7・8位決定戦〉
静岡トレ 3－2 ウエスト
富士トレ 0－0（PK5－3）U－12

〈5・6位決定戦〉
ジュビロ 3－2 ウエスト
県トレセ 0－0（PK5－3）U－12

〈決勝〉
沼津トレ 3－1 センジュビロ

島田トレセン　VS　磐田トレセン

〈9～11位決定リーグ〉
島田トレ 2－2 センイースト
藤枝トレ 1－1 センジュビロ
島田トレ 3－0 センウエスト
藤枝トレ 3－1 センイースト

〈12～14位決定リーグ〉
榛原トレ 3－2 センウエスト
焼津・大井川トレ 3－1 センイースト
榛原トレ 3－1 センジュビロ

焼津・大井川トレセン　VS　裾野トレセン

藤枝トレセン　VS　磐田トレセン

〈9～11位決定リーグ〉
磐田トレ 2－2 センイースト
藤枝トレ 1－1 センジュビロ
磐田トレ 3－0 センウエスト
藤枝トレ 3－1 センイースト

〈12～14位決定リーグ〉
裾野トレ 3－2 センウエスト
裾野トレ 3－1 センジュビロ
裾野トレ 2－2 センイースト

最終順位

①ジュビロイースト	②浜松トレセン
③ジュビロ沼津	④沼津トレセン
⑤富士トレセン	⑥静岡県トレセンU－12
⑦ジュビロウエスト	⑧静岡トレセン
⑨島田トレセン	⑩磐田トレセン
⑪藤枝トレセン	⑫焼津・大井川トレセン
⑬榛原トレセン	⑭裾野トレセン

第2回 志太カップ争奪 ジュニアユースサッカー大会

「県内外からレベルの高いチームを招き、広いに切磋琢磨し競技力の向上を図る。また、指導者のレベルアップを図ると共に、交流を深める」ことを目的として、昨年から始まった志太カップ争奪ジュニアユースサッカー大会が、今年も5月3日～5日に開催される。県内外から5チームを招き、中西部の7チームを合わせた12チームが参加する。3日は4リーグに分かれての予選リーグ、5日に順位トーナメントが行われる。中西部の中学校が会場となるが、決勝と3位決定戦は藤枝総合運動公園サッカー場で行われる。

参加チーム・ブロック分け

	ア	イ	ウ
Aグループ	青島中	金谷中	鳴海FC（愛知県）
Bグループ	西益津中	観山中（静岡市）	那珂湊中（茨城県）
Cグループ	藤枝中	初倉中	羽島中（岐阜県）
Dグループ	葉梨中	藤枝明誠SC	富竹中（山梨県）

島田トレセン　VS　磐田トレセン

焼津・大井川トレセン　VS　裾野トレセン

藤枝トレセン　VS　磐田トレセン

順位決定戦　5月5日(祝)

〈会場〉青島中・藤枝中・葉梨中のいずれか
総合：藤枝総合運動公園サッカー場
〈時間〉1 9:00　2 10:15　3 14:00　4 15:15

予選リーグ　5月4日(日)

各ブロック共通

時間	対戦
9：00	アーイ
12：00	イーウ
15：00	アーウ

〈会場〉A＝青島中
B＝西益津中
C＝藤枝中
D＝葉梨中

中西部トレセン2年生

位置	氏名	登録チーム
GK	池田　訂希	エスパ藤枝
DF	岡崎　陽平	エスパ藤枝
DF	河村　夏樹	初倉中
DF	増森　主祐	エスパ藤枝
DF	山田　章将	明誠SC
DF	岡崎　翔太	エスパ藤枝
FW	幸藤　龍也	青島中
FW	富岡　真宏	明誠SC
MF	南川　直哉	明誠SC
MF	中本　達也	明誠SC
MF	剣比奈洋平	明誠SC
MF	長野　哲也	AC
MF	篠崎　翔太	エスパ藤枝
MF	長野　哲也	AC
MF	南川　直哉	明誠SC
MF	剣比奈洋平	明誠SC
MF	長野　哲也	AC

平成15年度　日本サッカー協会公認準指導員養成講習会（専門科目）受講者募集

＜期　間＞　平成15年６月～平成16年２月（月曜日19：00～21：00）
＜会　場＞　講義：藤枝市生涯学習センター　実技：藤枝明誠高校
＜受講料＞　25,000円
＜締　切＞　平成15年５月10日㈯　※詳細は中西部技術委員長・田村まで問い合わせ下さい
＜申込・問合先＞　〒426-0051　藤枝市大洲２－２－１
藤枝明誠高校内　田村和彦　（携帯）090－3423－3451

平成15年度　松永杯争奪中西部中学生サッカー大会
第23回静岡県中学生サッカー選手権大会中西部地区予選　組み合わせ

4月20日㈰・27日㈰・29日㈷・5月3日㈷

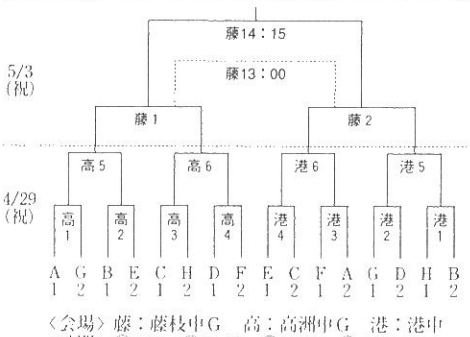
平成15年度松永杯争奪中西部中学生サッカー大会が4月20日から始まる。この大会では昨年から導入された、予選リーグと決勝トーナメントの2段階で今年も行われる予選リーグは38チームが参加する予選リーグは8組に分かれて予選、各組上位2チームの計16チームが決勝トーナメントに進む。

この大会は5月に開催される静岡県中学生サッカー選手権大会の中西部地区予選を兼ねており、上位3チームが出場権を獲得する。

	a	b	c	d	e
A	初倉中	和田中	葉梨中	大井川中	―
B	御前崎中	西益津中	中川根中	瀬戸谷中	青島北中
C	岡部中	大洲中	小川中	東益津中	高洲中
D	エスパルス藤枝	六合中	藤枝明誠SSC	E W S	焼津中
E	A C M	藤枝東FC	附属島田中	青島中	T M B
F	榛原中	広幡中	大富中	豊田中	港中
G	相良中	吉田中	A S A S	島田一中	川根中
H	藤枝中	エスパルス榛原	島田一中	金谷中	

参加チーム・ブロック分け

決勝トーナメント



〈会場〉藤：藤枝中　G　高：高洲中　G　港：港中
〈時間〉①9:00　②10:10　③11:20　④12:30　⑤13:40　⑥15:15

予選リーグ

	時間	A・H	B～G
4/20（日）	9:00	a－d	a－e
	10:10	b－e	c－d
	11:50	―	b－e
	13:00	a－c	a－c
	14:40	b－d	b－d
4/27（日）	9:00	c－d	c－e
	10:10	a－b	a－d
	11:50	―	b－e
	13:00	―	d－e
	14:40	―	a－b

〈会場〉A：葉梨中　B：西益津中　C：旧石の森　D：大井川陸上競技場　E：青島中　F：榛原中　G：吉田中　H：金谷中

鈴村路子の　もっと知りたいサッカー　No.67

ドイツの記憶

ヨーロッパサッカーと言えば、今でこそ、イタリアやスペインリーグの人気が高いが、少し前までは、サッカー雑誌などでも多く取り上げられたのは、ドイツやイングランドだった。

日本のサッカーとドイツ（西ドイツ）のつながりは深い。昭和39年の東京オリンピックを控え、リクラマン氏をコーチとして招聘したり、日本人としてヨーロッパでのプロの先駆者となった奥寺康彦氏が挑戦したのも西ドイツだった。しかし、それよりも前、太平洋戦争後、国際サッカー連盟に復帰した日本が強化のために行なった試合の対戦相手に、西ドイツのオッフェンバッハ・キッカーズがあった。キッカーズは昭和28年来日し、学生チーム、代表チームと対戦した。この時志太中（現藤枝東）出身の松永信夫氏も代表メンバーとして活躍されているとうと、今でこそ、イタリアやスペインリーグの人気が高いが、少し前までは、サッカー雑誌などでも多く取り上げられたのは、ドイツやイングランドだった。

日本のサッカーとドイツ（西ドイツ）のつながりは深い。昭和39年の東京オリンピックを控え、リクラマン氏をコーチとして招聘したり、日本人としてヨーロッパでのプロの先駆者となった奥寺康彦氏が挑戦したのも西ドイツだった。しかし、それよりも前、太平洋戦争後、国際サッカー連盟に復帰した日本が強化のために行なった試合の対戦相手に、西ドイツのオッフェンバッハ・キッカーズがあった。キッカーズは昭和28年来日し、学生チーム、代表チームと対戦した。この時志太中（現藤枝東）出身の松永信夫氏も代表メンバーは連邦（ドイツ連邦）、リーガはリーグと同じである。SVのドイツ語での発音は、ァスファオとなるブンデスリーガのブンデスはバンデスリーガの略で、スポーツクラブを意味するVereinのシュポルトフェライン（シュポルトフェラインSV）の略で、SVはSportガのSVの、SVはSportガのSVの、SVはSportガのSVの

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 5
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

第27回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

6月14日(土)、15日(日)、22日(日)

4チームが県大会出場

全日本少年サッカー大会静岡県大会は、各地区予選を勝ち抜いた16チームが参加して6月14日に開幕する4ブロックに分かれて予選リーグを行い、各ブロックの上位2チーム計8チームが決勝トーナメントに進み、全国大会出場をかけて争う中西部からは4チームが出場し、今年は1つの全国切符を目指して大会に臨むんばっています　そのために、苦しい練習もたくさんして、コーチやお父さんお母さん達の協力で、いろいろなところへも試合に行きました　県大会で勝って全国大会までいきたいですそのために試合の時には、声をだしてチームをもりあげて、特に、苦しい時こそ声をだしてがんばっていきたいです　練習の時から声をだし集中してやっていき、元気だけではどこにも負けたくありません　勝ちにこだわり、声も40分間だしつづけて、苦しい時こそ声をだして集中して楽しくサッカーをやって、チーム20人全員で全日少を勝ちすすんでいきたいです　あい言葉は「苦しい時こそ声をだす」



FC島田

河村　亮平

ぼくたちFC島田は、今日少にむけて努力をしてきました　今年は、静岡の3強と言われるチームがあり大変だと思うけど、中西部予選で2位になってしまった時の悔しさを思い出し、藤枝FCとの1回戦に勝ちたいです　そのためにも、苦しい練習もたくさんして、コーチやお父さんお母さん達の協力で、いろいろなところへも試合に行きました　県大会で勝って全国大会までいきたいです　そのために試合の時には、声をだしてチームをもりあげて、特に、苦しい時こそ声をだしてがんばっていきたいです　練習の時から声をだし集中してやっていき、元気だけではどこにも負けたくありません　勝ちにこだわり、声も40分間だしつづけて、苦しい時こそ声をだして集中して楽しくサッカーをやって、チーム20人全員で全日少を勝ちすすんでいきたいです　あい言葉は「苦しい時こそ声をだす」


藤枝FC

藤枝FC

藪崎　裕哉

ぼくたち藤枝FCは「みんなであみうりランドに行くぞ！」を合い言葉に、全国大会に出場する事を目標として、頑張って練習してきました　週2回の練習ですが、ミニゲームを中心に各ポジションでの動きを意識、コーチに指導してもらいました

県大会では、清水、浜松、静岡の3強と言われるチームがあり大変だと思うけど、いい試合をしていきたいです

焼津JFC

大石　将之

ぼくたちFCが1年通してがんばってきた事は、体力をつけることです　FCの一番最初の試合の時、体力がなかったためみんなばてしまい、相手チームよりも動けませんでした　それと得点力不足でした　シュート練習をいっぱいやり、今ではキック力のある選手がいっぱいいます　全日本の試合では、一つのプレーに練習のせいかを出しきって、くいのないような試合をしていきたいです


焼津JFC

榛原FC

松下　夏月

榛原FCは、南は御前崎と袋井から、北は中川根町から、東は島田と藤枝に囲まれ広く、練習場所までに片道1時間半もかかる仲間もいます　ぼく達は、5年生の時から練習していますが最初は、なかなか声が出ませんでしたが、遠征試合などを通して、みんなが友達になり、チームワークも良くなってきました　しかし、つま恋大会、中西部予選の結果は悔しいものでした　この結果に負けることなく、これをバネに心を一つにして、県大会にのぞみます　監督からは、「声を出して元気にやれ　気持ちで負けるな」と言われていますので、一生懸命がんばりたいです　応援よろしくお願いします

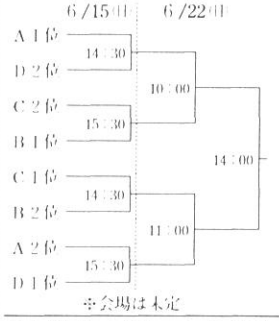

榛原FC

予選リーグ

組み合わせ

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
(1) 中東部1位	(1) 東部1位	(1) FC島田	(1) 中部1位
(2) 榛原FC	(2) 東部4位	(2) 西部4位	(2) 藤枝FC
(3) 西部1位	(3) 焼津JFC	(3) 東部5位	(3) 西部3位
(4) 東部2位	(4) 西部2位	(4) 中東部2位	(4) 東部3位

決勝トーナメント



※会場は未定

	開始時間	会場未定	会場未定
6/14(土)	9:00	A(1)—(2)	C(1)—(2)
	9:55	B(1)—(2)	D(1)—(2)
	10:50	A(3)—(4)	C(3)—(4)
	11:45	B(3)—(4)	D(3)—(4)
	12:40	A(1)—(3)	C(1)—(3)
	13:35	B(1)—(3)	D(1)—(3)
	14:30	A(2)—(4)	C(2)—(4)
	15:25	B(2)—(4)	D(2)—(4)
6/15(日)	9:30	A(1)—(4)	C(1)—(4)
	10:25	B(1)—(4)	D(1)—(4)
	11:20	A(2)—(3)	C(2)—(3)
	12:15	B(2)—(3)	D(2)—(3)

山口杯争奪 中西部選抜少年大会
（全日本少年大会（中西部順位決定戦））



平成15年度 中西部トレーニングセンター（前期）開講

活動方法を改善

小学6年生から中学3年生までを対象とした中西部トレーニングセンター（以下、トレセン）は、4月15日に前期の活動を開始した本紙3月号の「技術委員会より」の欄で、田村和彦中西部技術委員長が記された通り、今年度は幾つかの改善が図られた

一つは、中西部内には、4地区の各トレセンと、その中から選抜された選手が集まる中西部トレセンがあるが、その間での連携を密にしていくことである　選手の基本データを中西部と地区で共有し、情報交換をしやすくする

二つ目は、これまでは学年単位で練習していたが、今年度からは U—12（小学6年）、U—13（中学1年・小学6年）、U—14（中学2年・中学1年）、U—15（中学3年・中学2年）というカテゴリー分けに変え、U—13からU—15には、一つの学年からも優秀な選手5名前後を参加させることにした　上の学年の高いレベルでトレーニングすることで、今まで以上の強化を図ることが狙いまた、これまで多い学年では30名以上が集まっていたが、少数精鋭化し、今期はカテゴリー最大28名となっている

前期トレセンは、2月と3月に行われた3回のセレクションで選抜された選手、計101名が集まって、毎週火曜日に藤枝東高校で行なわれる

U—12（小6）

松下　夏月（金谷榛原FC）
大関　泰基（川崎榛原FC）
提坂　瀬丸（六合東FC島田）
山崎　涼平（六合東FC島田）
五条　伊織（島田FC島田）
河村　亮平（島田五FC島田）

U—13（中1・小6）

（中学1年）
高井　友哉（初倉）
植田　雄希（初倉）
栽崎　将哉（藤枝FC）
藤枝中央（藤枝FC）
（GK）
藤枝（藤枝FC）
藤枝中央（藤枝FC）

浦山　中郎（焼津南JFC）
大石　将之（大井川南JFC）
山田　健太（焼津西JFC）
大石　直樹（焼津南JFC）
新村　隆登（東益津JFC）
原田　稜（東益津JFC）
井上　章人（焼津JFC）
松永　悠黒（石焼津JFC）
原本　真平（藤枝FC）
裕川　真也（藤枝中央FC）
山本　真也（西益津FC）
小沢　直稔（青島FC）
太田　祥平（高洲FC）

U—14（中2・中1）

（中学2年）
小川　雄人（附属島田）
有馬　弘樹（六合）
河井　陽介（青島藤枝東FC）
浜川　航史（青島藤枝東FC）
中村部　郎（青島北藤枝東FC）
村松　大輔（焼津藤枝東FC）

（小学6年）
内藤　大祐（大洲藤枝FC）
田辺　遼（島南藤枝FC）
大石明日香（青島北藤枝FC）
提坂　俊介（六合東FC島田）
鈴木隆太郎（島田FC島田）
加藤　尚人（焼津JFC）

U—15（中3・中2）

（中学3年）
大塚　蒼子（菓梨）
豊泉　徹也（青島）
河村　夏樹（初倉）
鶴崎　翔大（初倉FC）
岡崎　陽平（青島FC）
増森　主祐（御前崎FC）
阿部　竜将（島田FC）
杉山　琢磨（瀬戸谷FC）
古岡　真宏（青島FC）
大池　省吾（青島FC）
南川　直成（島FC）
村田　智大（附属島田FC）
山本　達也（西益津FC）
門脇　史典（青島北FC）
吉川　諒広（幡FC）
長野　哲也（相良FC）
河原崎　功人（富士ACM）
池谷　奏成（富士ACM）
千野　裕也（ASAS）
八木　博之（川根FWS）
岩本　大貴（FWS）

（GK）
山口　順弘（青島北FC）
池田　雄希（初倉FC）

南條　一成（初倉藤枝東FC）
榎田　賢人（御部藤枝東FC）
平井　大樹（焼津藤枝東FC）
青野　拓真（小川ACM）
大場　航史（青島北FC）
鈴木　貴久（川根ACM）
笹本伸太郎（藤枝ACM）
山田　俊（相良ACM）
後藤　純（菓梨FC）
菅沼　匠吾（島田FC）
長谷川隼登（六合FC）
松下　哲吾（良FC）
森田　憲（良FC）
幕品　周芳（大井川FC）
曽根　康成（初倉FC）

（GK）
青島　誠（青島藤枝東FC）
田仲　淳平（山藤枝東FC）
加藤　勇真（藤枝FC）
杉本　拓也（田FC）

（中学1年）
岩本伸之佑（藤枝東FC）
渡辺　淳（初倉藤枝東FC）
高洲藤枝東FC）

ゴール裏から——

全日本少年サッカー大会に向けて

焼津JFC監督
松永　良夫

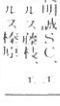
初めに、焼津JFCのチーム構成と活動内容を紹介します　大井川町3チーム・岡部町2チームの1市2町で合計15チームより選ばれた、志太地区トレセンメンバーの中から、実力、将来性を含め個性的選手を20名選抜し、毎週木曜日、ナイターにて練習に励んでいます

各団あっての選抜チームの為、子供達には、サッカーを通し「基本・技術」はもとより「フェアプレーの精神」「青少年の健全育成」を目的に活動しております（特に団員の人数が減少している現在、リーダーシップのとれる選手育成が必要になってきています）

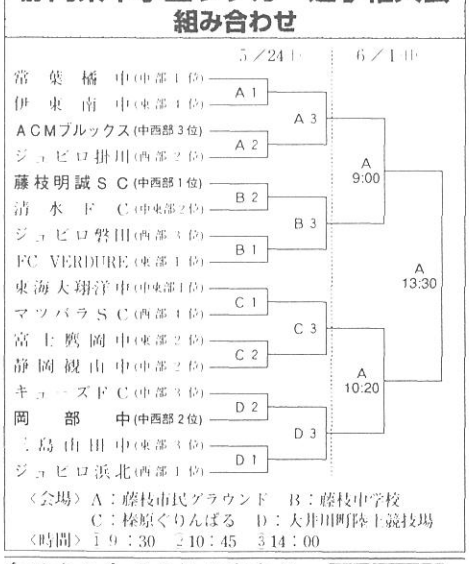
子供達は、1年間この大会を目標に練習をしてきました　色々な大会に参加し、一歩一歩成長し、焼津JFCの目指しているサッカーが少しずつではありますが出来上がってきました

好きなサッカーをやるのに、最初は後ろの方に隠れていた子供が、今では身を乗り出して目を輝かす様になり、無口な子供も積極的に声を出し、自己アピールをする様になりました

試合の経験が少ないのが気になりますが、登録メンバー20名全員が故障なくベストの状態で大会に臨み、「志太地区の新しい歴史の一歩」となるよう、1試合でも多く楽しいゲームが出来る様、勝敗には拘りを持って頑張りたいと思います



第24回　ふれあいカップ
静岡県中学生サッカー選手権大会
組み合わせ



〈会場〉A：藤枝市民グラウンド　B：藤枝中学校
C：榛原ぐりんぱる　D：大井川町陸上競技場
〈時間〉1 9：30　2 10：45　3 14：00


藤枝明誠ＳＣ


岡部中学校


ＡＣＭブルックスＦＣ

平成15年度
松永杯争奪中西部中学生サッカー大会
第24回
ふれあいカップ静岡県中学生サッカー選手権大会
中西部地区予選
藤枝明誠ＳＣ初優勝　3チームが県大会出場

ふれあいカップ県中学生選手権の予選を兼ねる松永杯争奪中西部中学生サッカー大会は、38チームが参加して、予選リーグと決勝トーナメントで争われた。5月3日の最終日には、岡部中、青島中、ＡＣＭブルックスＦＣ、藤枝明誠ＳＣの1チームが勝ち進み、3チームにりえられる県大会の出場権をかけて激突した。

準決勝は、2試合ともPK戦までもつれ込む接戦となった。第1試合は、岡部中が前半に先制すると、後半に青島中が同点としたが、PK戦で岡部中が勝利した。2試合目は、押しながらも得点できずにいた藤枝明誠ＳＣが、PK戦でＡＣＭを振り切った。これにより、まずは岡部中と藤枝明誠ＳＣが県大会出場を決めた。

3位決定戦は、ＡＣＭが中盤を支配して優位に進めるが、青島中も粘り強い守りで決定的な形を作らせず、共に無得点でまたもPK戦へ。これをＡＣＭが制して最後の県切符を手にした。

岡部中と藤枝明誠ＳＣの対戦となった決勝は、藤枝明誠ＳＣが前半早々に岩倉、朝比奈のゴールで2点後半にも杉山と平1が決めて岡部中を突き放し、初優勝を果たした。

〈予選リーグ　最終順位〉
〈Ａブロック〉
(1)葉梨中(3勝)(2)大井川中(2勝1敗)(3)初倉中(1勝1敗)
〈Ｂブロック〉
(1)御前崎中(3勝1分)(2)西益津中(2勝2分)(3)瀬戸谷中(2勝1分1敗)(4)青島北中(1勝3敗)(5)中川根中(1敗)
〈Ｃブロック〉
(1)岡部中(1勝)(2)高洲中(2勝2敗)(3)大洲中(2勝2敗)(4)東益津中(2勝2敗)(5)小川中(1敗)　※2・3・4位は得失点差による
〈Ｄブロック〉
(1)エスハルス藤枝(1勝)(2)藤枝明誠ＳＣ(3勝1敗)(3)ＦＷＳ・ＦＣ(2勝2敗)(4)六合中(1勝3敗)(5)焼津中(1敗)
〈Ｅブロック〉
(1)ＡＣＭブルックスＦＣ(2勝)(2)和田中(3敗)
(3勝1分)(2)青島中(1勝2分1敗)(3)駒越中(1勝2分1敗)(4)藤枝東ＦＣ(2勝2分1敗)(5)ＴＭＢ・ＦＣ(2分2敗)　※2・3位は得失点差による
〈Ｆブロック〉
(1)榛原中(3勝1分)(2)広幡中(2勝2分)(3)豊田中(2勝1分1敗)(4)大富中(1勝2分1敗)(5)港中(1分3敗)　※1・5位は得失点差による
〈Ｇブロック〉
(1)吉川中(3勝1分)(2)島田中(2勝1分1敗)(3)ＡＳＡＳ・ＦＣ(2勝2敗)(4)相良中(1勝3敗)(5)川根中(1勝3敗)　※1・5位は得失点差による
〈Ｈブロック〉
(1)金谷中(3勝)(2)藤枝中(2勝1敗)(3)島田一中(1勝2敗)(4)エスハルス榛原(3敗)

決勝トーナメント試合結果

〈1回戦〉
葉梨中 1―0 島田一中
青島中 0―0(PK4―2) 御前崎中
岡部中 1―1(PK8―7) 藤枝中

〈2回戦〉
エスハルス藤枝 1―0 広幡中
ＡＣＭブルックス 3―0 高洲中
大井川中 2―0 榛原中
藤枝明誠ＳＣ 2―2(PK6―5) 吉田中
西益津中 0―0(PK4―2) 金谷中
岡部中 1―0 エスハルス藤枝
青島中 2―1 葉梨中
ＡＣＭブルックス 2―1 大井川中
藤枝明誠ＳＣ 2―0 西益津中

〈準決勝〉
岡部中 1―1(PK5―4) 青島中
藤枝明誠ＳＣ 0―0(PK4―3) ＡＣＭブルックス

〈3位決定戦〉
ＡＣＭブルックス 0―0(PK4―2) 青島中

〈決勝〉
藤枝明誠ＳＣ 4―0 岡部中

平成15年度
静岡県女子サッカーリーグ　開幕

静岡県女子サッカーリーグが4月27日に開幕した。今季も10チームで争われ、中西部では藤枝ＦＣアミーガと、中西部リーグから昇格し、県リーグ初参戦となる静岡産業大学の2チームが加盟している。女子の場合は、高校や社会人など、いろいろな年代のチームが集まるため、各チームのスケジュールにより、1日1試合の日から、全チームが出揃い5試合行うなど、日程はさまざまで、12月まで行われる予定。

〈参加チーム（10チーム）〉
清水ＦＣ女子
富士見ＦＣエンジェルス
Ｈｏｎｄａ　ＦＣ
ジュビロ磐田レディース
蒲原クラブ女子メジャール
吉原高校女子サッカー部
藤枝ＦＣアミーガ
清水第八ホーリークラブ
富士宮レディースＦＣ
静岡産業大学女子サッカー部

平成15年度　少年団リーグ戦
各地区で開幕

平成15年度の少年団リーグ戦が各地区で開幕した。島田地区は4月12日、志太地区は4月27日、藤枝地区は4月29日にそれぞれ開会式が行われ、熱戦の火ぶたが切られた。

リーグ戦は期間が長いため、良いコンディションで試合ができるように自己管理に気をつけ、また、何か目標を見つけて、少しずつでもできることを増やしていこう


藤枝地区の開会式より

第33回　全国自治体職員
サッカー選手権大会
静岡県予選
大井川町役場が東海予選出場

自治体職員サッカー選手権大会静岡県予選は、4月15日に準決勝、決勝が行われた東海予選に出場できるのは2チーム。その切符をかけて争われた準決勝で、中西部の大井川町役場と焼津市役所が対戦した。優位に進める大井川町が、前半に2点をリードし16分に八木が、29分にはＣＫから大石が決めた。後半早々に焼津市も長嶋のゴールで1点差に詰め寄ったが、しかし、徐々に運動量が落ち、その後、大井川町が2点を追加した。分にＣＫのこぼれ球を八木が決め、23分には谷沢のクロスを川村がヘッドで押し込み、焼津市を突き放した。大井川町は決勝進出と同時に東海予選出場を決めた。


大井川町役場　VS　焼津市役所

決勝の相手は、静岡市と清水市の合併により、日清水市役所の選手中心で出場の静岡市役所。大井川町は前半10分に小泉のクロスを藤野がゲットして先制すると、16分には鈴木祐のパスを大石が決めてリードを広げた。後半早々、またも失点したが、途中リズムを崩した中盤もパスがつながりだし、20分に飯塚、24分には杉山が押し込んでダメを押した。大井川町は2年ぶりの県1位に輝いた。

試合結果

〈準決勝〉
大井川町役場 1―1 焼津市役所
（PK5―4）
静岡市役所 2―0 沼津市役所

〈決勝〉
大井川町役場 1―1 静岡市役所
（PK4―3）

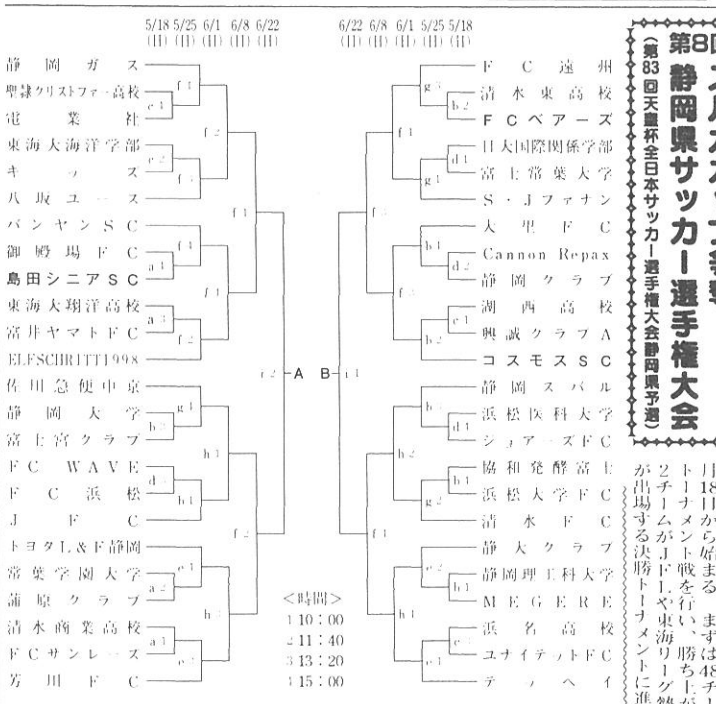
東海予選　組み合わせ



〈会場〉藤枝市民グラウンド
〈時間〉1 10：00　2 11：30　3 13：00　4 14：30

第8回　スルガカップ争奪
静岡県サッカー選手権大会
（第83回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選）

天皇杯の予選を兼ねたスルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会が、5月18日から始まる。まずは48チームがトーナメント戦を行い、勝ち上がった2チームがＪＦＬや東海リーグ勢などが出場する決勝トーナメントに進む



〈会場〉a：蒲原A　b：相良総合G　c：浜松和地山G　d：山崎新田G　e：浜名高校G
f：聖隷クリストファー高校G　g：富士常葉大学G　h：シャトコG　i：静岡大学G

平成15年度 静岡県高校総合体育大会

男子

2チームが2次リーグ進出

高校総体男子サッカーの県大会は、昨年に実施された1次トーナメント、2次リーグ、決勝トーナメントの3段階に分ける大会方式で今年も行われる各地区大会を勝ち抜いた23校に、新人戦ベスト8とフリンスリーグ参加校のシード9校をあわせた32校が参加し、5月10日、11日には1次トーナメント1・2回戦を行った。これを勝ち上がった8校が2次リーグに進出。中西部ではシードの藤枝明誠、藤枝東、そして中部地区大会で2位になった吉田の3校が出場し、1次トーナメントに臨んだ。吉田は1回戦で惜しくもPK戦負けを喫したが、藤枝明誠、藤枝東の2校が2次リーグ進出を決めた。

2次リーグは、2組に分かれて5月17日、18日、24日の3日間で争われ、各組上位2校が決勝トーナメントへ進む。準決勝は6月7日に愛鷹広域公園多目的競技場で行われる。

中部地区大会

吉田 2位で県大会へ

1月12日に開幕した中部地区大会は32校が参加して1次リーグと2次トーナメントで、7つの県大会出場枠を争った。8組に分かれて行われた1次リーグから、藤枝北、静清工業、吉田、大井川の5校が2次トーナメントに進出。そして、堅い守りと早いカバーリングでボールをつなげ勝ち進んだ吉田が、2位で県大会出場を決めた。

試合結果

1次リーグ最終順位

〈Aブロック〉
①藤枝西（1勝2分）②清水国際（1勝2分）③焼津中央（3勝）④島田商（1勝2敗）

〈Bブロック〉
①静岡北（2勝1分）②藤枝北（2勝1分）③静岡商（1勝2敗）④焼津水産（3敗）

※1・2位は得失点差より

〈Cブロック〉
①清水一（3勝）②静岡南（2勝1敗）③榛原（1勝2敗）④静岡中央（3敗）

〈Dブロック〉
①静岡西（3勝）②静岡工（2勝1敗）③相良（1勝2敗）④静岡中央（3敗）

〈Eブロック〉
①常葉橋（2勝1分）②東海大翔洋（2勝1分）③川根（1分2敗）④金谷（1分2敗）

※1・2位は総得点差より

〈Fブロック〉
①清水南（3勝）②静岡一（2勝1敗1分）③島田学園（1勝2敗）④島田工（1分2敗）

〈Gブロック〉
①静清工（2勝1敗）②静岡東（2勝1敗）③島田一（1勝1分1敗）④静岡東（1分2敗）

※1・2位は得失点差より

〈Hブロック〉
①吉田（2勝1分）②大井川（2勝1敗）③磐田北（1勝2敗）④聖光学院（1分2敗）

決勝トーナメント

〈1回戦〉
静岡一 1―0 藤枝西
清水東 1―0 静岡北
東海大翔洋 3―2 大井川
静岡西 2―1 静岡商
静岡工 1―0 清水国際
静岡南 1―0 吉田
東海大翔洋 4―2 清水一
常葉橋 2―1 清水国際

〈敗者戦〉
静岡一 1―0 静岡商
清水国際 1―0 静岡南
清水一 2―1 常葉橋

〈準決勝〉
吉田 1―0 静岡工
常葉橋 延長 2―1 清水国際

〈決勝〉
東海大翔洋 1―0 吉田

〈3位決定戦〉
清水一 2―1 常葉橋

〈5位決定戦〉
静岡西 1―1（PK3―1） 静岡工

〈7位決定戦〉
静岡一 2―0 清水国際


吉田 VS 大井川


静清工業 VS 島田


藤枝明誠 VS 暁秀

シード校順位決定戦

グループリーグ

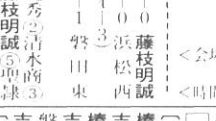
〈Aグループ〉
清水商 2―0 清水東
聖隷 3―0 清水一
清水商 3―0 聖隷

〈Bグループ〉
暁秀 3―2 磐田東
藤枝明誠 1―1 浜松西
藤枝明誠 5―0 磐田東
暁秀 2―1 浜松西

順位決定戦

暁秀 2―0 清水商

決勝トーナメント 組み合わせ

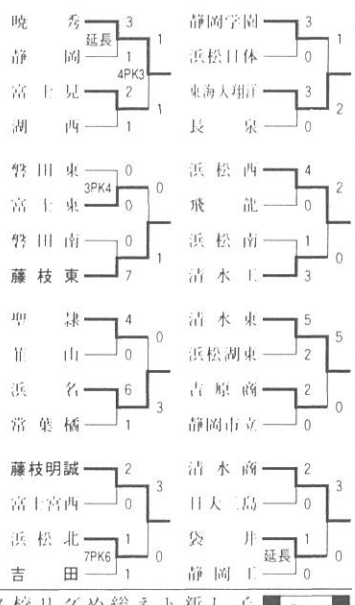


＜会場＞草：草薙球技場
愛：愛鷹広域公園多目的競技場
＜時間＞1 11：00　2 13：30

2次リーグ 組み合わせ

A	加藤学園暁秀	藤枝明誠
	浜名	藤枝東
B	清水商	東海大翔洋
	浜松西	清水一

1次トーナメント 試合結果



5/17（土）
会場：藤枝東
①B暁秀 藤枝東
②A東海大翔洋 浜松西

会場：清水東
①B清水商 清水東
②A藤枝明誠 浜名

5/18（日）
会場：藤枝東
①B藤枝明誠 藤枝東
②A清水商 浜松西

会場：清水東
①B東海大翔洋 清水東
②A暁秀 浜名

5/24（日）
会場：藤枝東
①B浜名 藤枝東
②A清水商 東海大翔洋

会場：清水東
①B浜松西 清水東
②A暁秀 藤枝明誠

＜時間＞1 11：00　2 13：00

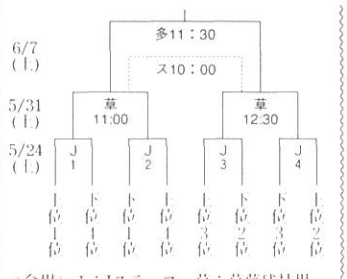
女子

3校が決勝トーナメントへ

静岡県高校総体女子サッカーは、12校が参加して1月29日に開幕した新人戦のベスト4には決勝トーナメントの出場権がもえられ、1位リーグとして、総当たり戦を行い順位を決める。残る8校が下位リーグで、2組に分かれて予選リーグを行い、各組上位2校の1校が進む決勝トーナメントを目指した。中西部勢は4校が出場し、下位リーグに臨んだ藤枝西は得失点差で及ばず、惜しくもリーグ戦突破はならなかったが、吉田、榛原、そして藤枝南女子から校名変更した藤枝順心の3校が、決勝トーナメント進出を決めた。

決勝トーナメントは5月24日から始まり、6月7日に愛鷹広域公園で、男子決勝に先立ち、決勝戦と3位決定戦が行われる。そして、上位1校は、全日本高校女子サッカー選手権東海地区大会の出場権を獲得する。

女子決勝トーナメント 組み合わせ



＜会場＞J：Jステップ　草：草薙球技場
ス：愛鷹広域公園スポーツ広場
多：愛鷹広域公園多目的競技場
＜時間＞1 10：00　2 11：30　3 13：00
4 14：30

下位リーグ

リーグ戦 試合結果

〈Aブロック〉
榛原 3―0 磐田北
静岡精華 5―1 静岡北
榛原 5―1 静岡精華
磐田北 2―0 静岡精華

〈Bブロック〉
吉田 5―1 静岡精華
榛原 5―1 静岡精華
吉田 2―0 磐田北
吉田 0―0 榛原

〈Cブロック〉
聖隷 5―0 藤枝明誠
聖隷 0―0 浜松西
藤枝明誠 2―1 磐田東
浜松西 2―2 磐田東
藤枝明誠 5―0 磐田東
藤枝明誠 2―1 浜松西

〈Dブロック〉
静岡学園 5―0 藤枝明誠
聖隷 0―0 浜松西
藤枝明誠 1―1 浜松西
清水東 2―1 磐田東
【最終順位】
①加藤学園暁秀 ②清水商 ③静岡学園 ④藤枝明誠 ⑤聖隷 ⑥浜松西 ⑦清水東 ⑧磐田東

順位決定戦 組み合わせ

●5月17日（土）
〈会場：榛原高校〉
③3・4位決定戦
榛原―磐田東
〈会場：藤枝順心高校〉
①1・2位決定戦
藤枝順心―藤枝西
②5位決定戦
吉田―藤枝順心
（時間）①11時 ②12時30分


藤枝西 VS 藤枝順心


榛原 VS 磐田北

第11回 日本クラブユース(U―15)選手権大会 静岡県大会

2次リーグ始まる

日本クラブユース（U―15）選手権静岡県大会は、36チームが6ブロックに分かれて争われた1次リーグが終了し、2次リーグに進む24チーム（各ブロック上位4チーム）が決まった。これに、シードで1次リーグを免除されたクラブユース新人戦の8強が加わり、32チームで2次リーグが行われる。8ブロックに分かれて争われ、各ブロックの上位2チーム計16チームが決勝トーナメントに進む。中西部ではシードの藤枝明誠SCと、1次リーグを勝ち上がったエスパルス藤枝、藤枝東FC、ACMブルックスFC、EWS・FCの5チームが2次リーグに臨む。

2次リーグは5月11日～18日の間でブロック毎に行われる。決勝トーナメントは5月25日から始まり、6月8日に決勝など順位決定戦が行われ、上位7チームが東海大会の出場権を得る。

1次リーグ最終順位

〈Bブロック〉
①FC雄踏
②ヴァロールFC
③藤枝東FC
④城内FC
⑤FCバーディア
⑥大須賀FC

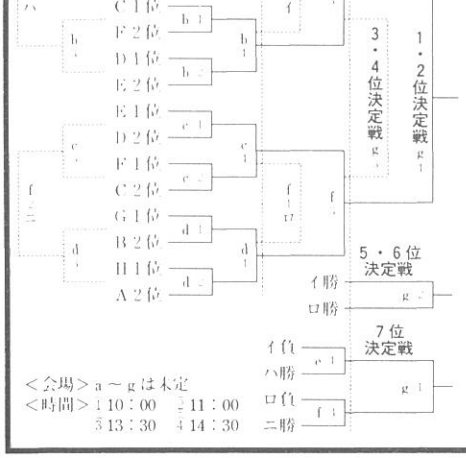
〈Cブロック〉
①エスパルス藤枝
②マツバラSC
③掛川JFC
④EWS・FC

〈Dブロック〉
⑤リベロFC
⑥TMB・FC

〈Eブロック〉
①クラッキFC
②エスパルス静岡
③カルトゥーラ小笠FC
④森FCアルゴス
⑤ASAS・FC
⑥レゾン袋井FC

〈Fブロック〉
①ヒュアFC
②沼津セントラル
③ACMブルックスFC
④浅羽FC
⑤太陽FC
⑥潮西FC

決勝トーナメント 組み合わせ



＜会場＞a～gは未定
＜時間＞1 10：00　2 11：00
3 13：30　4 14：00

1次リーグ ブロック分け

A	清水エスパルス	ヴァロールFC	カルトゥーラ小笠FC	富士見FC
B	ジュビロ掛川	聖隷Jrユース	掛川JFC	浅羽FC
C	キューズFC	NFCJrユース	藤枝東FC	森FCアルゴス
D	ジュビロ沼津	ヒュアFC	T&TSC	EWS FC
E	ジュビロ浜北	クラッキFC	静岡クラブ	城内FC
F	藤枝明誠SC	エスパルス藤枝	沼津セントラル	リベルタージFC
G	ジュビロ磐田	FC雄踏	エスパルス静岡	沼津JFC
H	清水FC	Honda FC	マツバラSC	ACMブルックスFC

2次リーグ ブロック分け

A	ASKA FC	FCバーディア	
	潮西FC	城内FC	
B	リベロFC	ASAS FC	
	田原FC	大須賀FC	
C	太陽FC	FCレスティ	
	TMB FC	レゾン袋井FC	

※1次リーグ各ブロック上位2チームは上位リーグを行う。

第2回 志太カップ争奪 ジュニアユースサッカー大会

優勝　藤枝明誠ＳＣ

指導力・競技力の向上を図ることを目的に、昨年から始められた、志太カップ争奪ジュニアユースサッカー大会が、今年も5月3日～5日に開催された。参加したのは、県内から招いた5チームに中西部の7チームを合わせた12チーム。3日は終日フレンドリーマッチに当てられ、4日に4グループに分かれての予選リーグ、5日に順位トーナメントが行われた。

決勝に進んだのは藤枝明誠ＳＣと那珂湊中（茨城県）。藤枝明誠ＳＣが前半に富川、池村、朝比奈のゴールで3得点、後半にも杉山、大石が決めて2点を追加して圧勝し、優勝を飾った。

青島中と藤枝中の対戦となった3位決定戦は、青島中が菅藤、田代のコンビで2得点を挙げ、藤枝中を破った。

また、4日には各チームの指導者や中西部審判委員等が集まりレセプションが開かれ、連絡の約束を交すなど、交流を深めた。


藤枝明誠ＳＣ　VS　那珂湊中


青島中　VS　藤枝中

試合結果

予選リーグ

〈Aグループ〉
青島中 1－0 金谷中
青島中 4－1 島田ＦＣ
金谷中 1－1 島田ＦＣ

〈Bブロック〉
那珂湊中 2－1 観山中
那珂湊中 4－0 西益津中
観山中 1－0 西益津中

〈Cグループ〉
藤枝中 0－0 初倉中
藤枝中 6－0 羽島中
初倉中 6－1 羽島中

〈Dグループ〉
藤枝明誠 2－2 葉梨中
藤枝明誠 4－1 富竹中
葉梨中 3－1 富竹中

1位トーナメント

〈準決勝〉
那珂湊中 1－0 青島中
藤枝明誠 2－0 藤枝中

〈3位決定戦〉
青島中 2－0 藤枝中

〈決勝〉
藤枝明誠 5－1 那珂湊中

2位トーナメント

観山中 4－1 金谷中
葉梨中 0－0 初倉中（PK5－4）
観山中 2－1 金谷中
葉梨中 2－0 藤枝中

3位トーナメント

西益津中 4－0 島田ＦＣ
富竹中 6－0 羽島中
島田ＦＣ 6－1 羽島中
西益津中 1－0 富竹中

第14回 カトレア杯 静岡県女子サッカー大会

5月3日(祝)・4日(日)

優勝　藤枝ＦＣアミーガ
準優勝　島田プリンセス

試合結果（中西部勢の結果のみ）

▽U－15
（1回戦）
藤枝ＦＣアミーガ 5－2 島田プリンセス
藤枝ＦＣアミーガ 1－0 飯田レイソンJr
飯田レイソンJr 2－1 大井川中学校
（フレンドリー）
大井川中学校 2－1 飯田レイソンJr
（準決勝）
藤枝ＦＣアミーガ 6－0 小島・両河内ＳＣ
（決勝）
藤枝ＦＣアミーガ 2－0 島田プリンセス

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.65

サッカー以外のところでサッカーを知る

仕事柄、結構読書家だと思うが、日を通すのは、歴史や地理、或いは政治経済など、平凡だが、絵や写真が美しく、近代以前、以後のサッカー史の本としては非常によいものだと思う。日本では、この類のものを求めて書店や図書館などで探している時、思いがけなくサッカーに関係した本を見つけるとうれしくなってしまう。

ホーツ本以外の所で、偶然見つけた数冊を紹介したい。

『サッカーの歴史』（アルフレッド・ヴァール著、大住良之監修）という本。創元社の「知の再発見」双書にある。この双書は、他にマヤ文明や十字軍など、文字通り世界史を扱ったもので、私も世界史関連の本を探していて見つけた。著者のヴァールはドイツ史の専門家で、サッカー研究に最初にとりくんだ歴史家の一人と奥付に説明されている。昨年のW杯にタイミングを合わせて日本でも出版されたと思われ、書名こそ平凡だが、絵や写真が美しく、近代以前、以後のサッカー史の本としては非常によいものだと思う。日本では、この類のものを求めて書店や図書館などで探している時、思いがけなくサッカーに関係した本を見つけるとうれしくなってしまう。

『ロシア・サッカー物語』（大平陽一著、東洋書店）。このブックレットは政治経済、文化などロシアの様々な情報をシリーズ化したもので、中でもロシアのサッカーを単独で扱ったのは出色だと思う。

最後になったが、小川光生氏による『ヴィネツィアラグーナの風』（河出書房新社）も、イタリアサッカーの話題が随所に取り入れられていて楽しい本である。静岡新聞日曜版の昨年一年間の連載がまとめられたものだが、藤枝出身の著者ゆえ、サッカーに向ける関心が高いのがうれしい。

女子ユース 社会人

リーグ戦（中西部勢の試合結果）

東海社会人1部リーグ 5月3日・4日

中央防犯 3－0 日立空調
藤枝ＳＣ 3－0 清水ＦＣ
藤枝市役所 1－0 中京大学ＦＣ
矢崎バレーボール所 1－1 春日井クラブ

静岡県社会人リーグ 4月13日・20日・27日

〈1部〉
藤枝ネルソンＦＣ 3－2 ＦＣ遠州
藤枝ネルソンＦＣ 4－3 大井川町
大井川町 2－2 静岡ガス
〈2部〉
中部電力 2－1 焼津信用金庫
トヨタＬ＆Ｆ静岡 5－3 コスモス
コスモス 2－1 大里ＦＣ

プリンスリーグ－18東海 4月6日～29日

〈3部〉
清工クラブ 2－1 岡部ＦＣ
岡部ＦＣ 4－0 キッズ
ＪＦＣ 3－1 岡部ＦＣ
巴川製紙 1－0 焼津信用金庫
東邦 3－2 藤枝東
四日市中央工業 1－0 藤枝東
岐阜工業 2－1 藤枝東
藤枝東 3－0 各務原
日生学園 2－1 藤枝東

静岡県ユースリーグ 3月21日～4月2日

〈Bリーグ〉
浜松南 2－0 藤枝北
富士東 2－0 藤枝北
〈Cリーグ〉
藤枝西 3－1 小笠

静岡県女子リーグ 4月29日

藤枝ＦＣ 2－1 清水第八ＳＣ
アミーガ 清水第八ＳＣ
静岡産業大学 2－0 清水第八ＳＣ

東海社会人リーグ1部　6月の日程　（中西部勢の試合のみ）

6/1(日)	静岡ＦＣ－中央防犯藤枝ＳＣ	草薙陸上競技場	13:00
	矢崎バレンテＦＣ－藤枝市役所	草薙陸上競技場	15:00
6/7(土)	中央防犯藤枝ＳＣ－矢崎バレンテＦＣ	藤枝市民グラウンド	13:00
	藤枝市役所－静岡ＦＣ	藤枝市民グラウンド	15:00
6/14(土)	静岡ＦＣ－矢崎バレンテＦＣ	焼津市営陸上競技場	14:00
6/15(日)	藤枝市役所－中央防犯藤枝ＳＣ	藤枝総合陸上競技場	14:00
6/22(日)	中京大学ＦＣ－藤枝市役所	瑞穂北陸上競技場	12:00
	春日井クラブ－矢崎バレンテＦＣ	瑞穂北陸上競技場	14:00
	日立空調清水ＦＣ－中央防犯藤枝ＳＣ	藤枝市民グラウンド	14:00
6/28(土)	藤枝市役所－日立空調清水ＦＣ	藤枝市民グラウンド	13:00
	矢崎バレンテＦＣ－中京大学ＦＣ	藤枝市民グラウンド	15:00
6/29(日)	中央防犯藤枝ＳＣ－ミノルタ	藤枝市民グラウンド	14:00

5・6月のその他の予定

・焼津・大井川中学総体　5月31日(土)、6月7日(日)
藤岡中学総体　6月7日(土)、8日(日)、14日(土)
島田中学総体　6月7日(土)、8日(日)
・フジパンＣＵＰジュニアサッカー大会　各地区予選
榛原地区決勝　5月25日(日)　藤枝地区決勝　5月25日(日)
島田地区決勝　6月1日(日)
・中西部理事会　6月6日(金)　・中西部審判委員会　6月8日(日)

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田吉治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

平成15年度 第1回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会 受講者募集

サッカー競技の正しい普及・発展を図るため、特に少年少女サッカー指導者のサッカー技術の基本、少年少女に対する指導法の習得を目的として、本年度の第1回(財)日本サッカー協会公認少年・少女サッカー指導員養成講習会を実施する。

＜受講資格＞　①18歳以上の指導者（高校生不可）
②原則として(財)日本サッカー協会第4種及び女子加盟登録団体の指導者
＜募集人員＞　30名程度（先着順）
＜開催期間＞　平成15年7月5日(土)・12日(土)　13：00～17：00
＜講習内容＞　サッカー講義・サッカー実技・筆記試験
＜会　　場＞　藤枝明誠高校（図書室及び室内人工芝グランド）
＜取得資格＞　本講習会の指定科目を履修し、所定の資格検定検査に合格した者は、(財)日本サッカー協会公認少年・少女指導員に認定する。
＜参加経費＞　12,600円（受講料、指導員教本、ビデオ代、会場使用料、他）
＜申込締切＞　平成15年6月13日(金)　(FAX可)
＜申込・問合せ先＞　〒426-0051　藤枝市大洲2－2－1
藤枝明誠高校　田村和彦
TEL054－635－8155　FAX054－635－5874

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三衛門新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
株式会社 中央防犯

拡げます。デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

(1) 平成１年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年４月20日創刊　　平成15年６月15日（日曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2003 6

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

藤枝東　優勝！　2年ぶりに全国へ

平成15年度 静岡県高校総合体育大会 男子



県高校総体（男子）は、藤枝東が２年ぶりの優勝を果たすと共に、10度目の全国大会出場を決めた

準決勝に進んだ藤枝東は、清水東と対戦。ハスミなどから前半12分と23分にゴールを奪われ、２点のリードを許した。しかし、ここから反撃。サイド攻撃が機能し攻勢に転じた。28分に右サイドから鈴木大がセンタリング。これを河津が決めて１点を返すと、後半は猛攻に出て、波状攻撃を見せた。そして、26分に柴田のゴールでついに同点に追いついた。試合は延長戦にもつれ込んだが決着がつかず、PK戦へ。ここでGK高橋が３人を止め、決勝進出を決めた

決勝の相手は浜名。相手の早い寄せに、思うようにパスがつなげない藤枝東は、木村、赤星を起点とするサイドからの攻めは単発になり、中央突破も跳ね返される。後半、幾度かピンチを招くが、GK高橋の好守や相手シュートがバーに当たるなどでしのぐと、終盤は浜名陣内に詰め寄るが、決められずに試合は延長戦へ突入。そして延長前半４分、相手DFのクリアミスに佐々木が飛び込み、DF、GKと交差。ゴール前にこぼれたボールは、浜名DFがクリアするがそのままゴールへ吸い込まれた。この1点が決勝点となり、藤枝東は静岡の頂点に立った

試合結果

（準決勝）
浜名　0―0（PK3―1）清水商
藤枝東　2―2（PK3―2）清水東
（決勝）
藤枝東　1―0　浜名　延長

2次リーグ

藤枝明誠は準決勝進出ならず

藤枝明誠と藤枝東が２戦目で激突した。優位に進める藤枝明誠が前半16分に先制。左サイドにできたスペースをついて野中がクロスボールを挙げ、大関のシュートがバーに当たった跳ね返りをヘッドで押し込んだ。その後、藤枝東が盛り返し、34分に松下が決めて同点とした。後半は藤枝東のペースになり、25分に小関が決勝点となる逆転弾を決めた。この試合で２敗目を喫した藤枝明誠は、準決勝進出の道が断たれた

試合結果

（Aブロック）
藤枝東　1―0　暁秀
浜名　3―0　藤枝明誠
藤枝東　2―1　藤枝明誠
浜名　1―0　暁秀
浜名　1―0　藤枝東
藤枝明誠　0―0　暁秀

【順位】①浜名　②藤枝東　③暁秀　④藤枝明誠

※3・4位は得失点差より



藤枝明誠　VS　藤枝東

2チームが東海大会出場

第18回 サークルKカップ 静岡県キッズU―10・8人制サッカー大会

初倉FC 準優勝　島田第一SS 第3位



初倉FC



島田第一SS

今年度から８人制で行われることになった小学４年生以下の大会、サークルKカップ　５月10日、11日、18日の３日間、島田市を中心とする中西部で行われ、初倉FCが準優勝、島田第一SSが３位となった。また、島田第一はフェアプレー賞も獲得した

準決勝で島田第一と初倉が対戦した。開始１分、初倉がGKから加藤のシュートで先制すると、５分にはGKからのボールに真木が飛び出し２点目をゲット。後半１分に島田第一も土本のゴールで１点差としたが、初倉は６分、８分と続けて直井が決めて、島田第一を突き放した

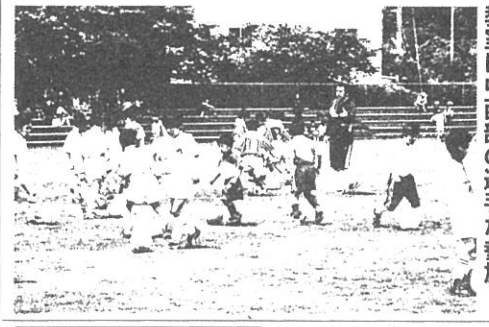
決勝に進んだ初倉は江尻と対戦。前半５分で１失点したが、奪ったボールを素早く前線に送り反撃。８分に真木が決めると、11分に太田がヘッドで押し込み２点差に詰め寄った。ただが、後半も１失点を喫し、その後粘りを見せたが、４分に真木、７分に原崎健のゴールで２点を返すのが精一杯だった

この大会の１位１チームには東海大会の出場権がもらえられ、初倉FCと島田第一の２チームは、７月６日に岐阜県関市で開催される東海大会に出場する

（試合結果は２面に掲載）

サッカー教室に中西部の選手が参加

５月18日の最終日、準決勝と決勝の間の時間を利用して、浜松大学監督の長谷川健太氏によるサッカー教室が開かれた。中西部の少年団や準決勝で敗れたチームも参加して、指導を受けた



女子 藤枝順心 第4位 東海地区予選出場権獲得



県高校総体の女子は、藤枝順心が４位になり、全日本高校女子選手権東海地区予選の初出場を決めた

シード４校を除く８校で争われた上位リーグで１位となった藤枝順心は、決勝進出と共に、４強になられる東海予選の出場権を獲得した

準決勝はシード校の１位リーグで１位の富原に対し、前半は相手陣内での攻防を展開。しかし、シュートまでいかず、なかに無得点で折り返すと、後半11分、カウンターからDFと競った相手FWに抜け出され先点して惜敗した

３位決定戦の相手は沼津西。押しながらもゴールを奪えずにいると、前半28分にFKを直接決められ先行を許した。後半は疲れが見え、放ったシュートは枠を捕え切れず、このままタイムアップを迎えてしまった

吉田・榛原は1回戦で涙

決勝トーナメントに進んだ吉田と榛原は、共に初戦で涙をのんだ

吉田は沼津西と対戦し、前半９分に先制を奪ったが、21分に大野のミドルシュートで追いつき振り出しに戻した。しかし、自陣での攻防が続き、ボールを奪ってもコールまでが遠く、27分に再びリードを許すと、後半にも２失点を喫した

桐陽と対戦した榛原は、GKの好セーブやDF陣の体を張った守りでシュートを跳ね返す。ボールを奪うと速い押し上げでボールをつないだ。だが、前半20分、23分と続けて失点。後半も粘りをみせたが、１分とロスタイムに加点を許した



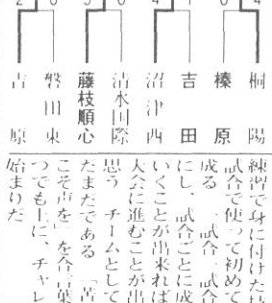
吉田　VS　沼津西



榛原　VS　桐陽

決勝トーナメント　試合結果

優勝：桐陽　準優勝：吉原
３位：沼津西　４位：藤枝順心



「全国まである人会」

一つでもしの大会に進出したいと思うのは、私だけでは無いはず

練習は、毎週水・木２日のナイターで、７時からスタートですが、選手が集まり次第キャプテンが号令をかけ、ランニングから始まる。みんなで声を出し、テンションを上げていく

６年スタッフは、３人ですが、ほかのスタッフの協力により、いろいろな観点から選手に指導することが出来、充実した練習になっている

練習メニューは、個人技術の向上メニューが多い「トラップが命」「顔を上げろ」と、どうしても、戦術メニューよりも、技術向上のメニューが多くなる

小学６年の選手とはいっても、まだ５年生の延長精神的に波がすごくあり、試合に対する気持ちを自分で盛り上げていくことがうまく出来ない。試合前は、スタッフと選手の格闘時間今、チームとして出来上がりつつあり、意識も変わっていくはず

島田地区予選から始まり、中西部の順位決定戦、そして県大会、その先に全国大会に進むことが出来ると思う。チームとしては、まだまだである。「苦しい時こそ声を出せ」を合言葉に、一つでも上に、チャレンジの始まりだ

ゴール裏から―

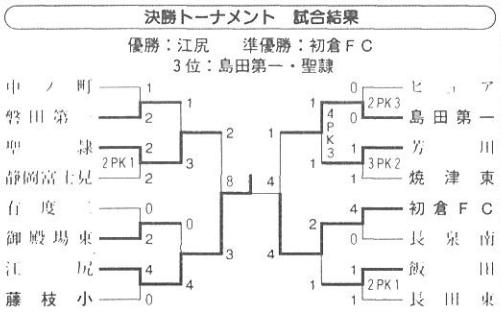
全日本少年サッカー大会に向けて

ＦＣ島田監督
中野　誠

サークルKカップ 静岡県キッズU−10・8人制サッカー大会

決勝トーナメント　試合結果

優勝：江尻　準優勝：初倉ＦＣ
3位：島田第一・聖隷



予選リーグ試合結果（中西部勢のグループのみ）

（Aブロック）

中ノ町	2−0	青原第一		
中ノ町	4−0	青島北		
中ノ町	4−0	島田第一		
青島北	1−0	青原第一		
青島北	3−0	島田第一		
青原第一	3−3	島田第一		

（Bブロック）

聖隷	3−1	伊東		
聖隷	2−1	焼津東		
聖隷	3−1	青島		
伊東	1−0	焼津東		
焼津東	6−1	静岡大谷		
静岡大谷	6−3	伊東		

（Cブロック）

ヒッコア	6−1	富士見		
ヒッコア	1−0	磐田第一		
ヒッコア	3−2	榛原川崎		
磐田第一	3−0	富士見		
静岡大谷	5−3	焼津東		
焼津東	6−2	伊東		

（Dブロック）

飯田	2−1	藤枝小		
飯田	0−2	藤枝		
飯田	1−0	カワイ		
藤枝	1−2	カワイ		
藤枝小	0−1	カワイ		
飯田	6−1	富士見		

（Eブロック）

静岡大谷	2−1	御殿場東		
静岡大谷	3−1	御殿場東		
静岡大谷	2−0	初倉ＦＣ		
御殿場東	2−0	初倉ＦＣ		
御殿場東	3−1	千本		
千本	2−1	御殿場東		

（Fブロック）

芳川	3−0	南		
芳川	1−0	静岡富士見		
芳川	3−0	南		
静岡富士見	1−0	南		
静岡富士見	3−0	南		
南	1−0	静岡富士見		

（Gブロック）

初倉ＦＣ	2−0	千本		
初倉ＦＣ	5−0	千本		
千本	0−1	静岡富士見		
静岡富士見	1−1	青島北		
静岡富士見	1−0	青島北		
青島北	3−0	芳川		

（Hブロック）

榛原川崎	1−0	富士見		
藤枝小	1−0	富士見		
藤枝小	2−1	藤枝		
藤枝小	1−2	藤枝		
藤枝	2−1	榛原川崎		
榛原川崎	1−0	藤枝		

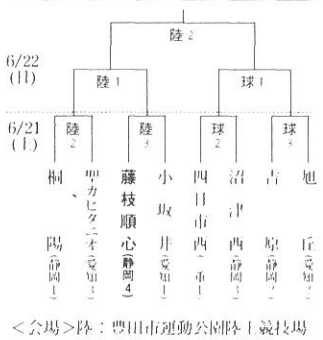
第12回 全日本高校女子サッカー選手権大会東海地区予選

藤枝順心が初出場　全国行きを目指す

静岡県高校総体の上位1校が出場する全日本高校女子サッカー選手権大会東海地区予選は、6月21日、22日に愛知県豊田市運動公園で行われる参加校のない岐阜県を除く3県の代表8校（静岡1、愛知3、三重1）が出場し、上位2校に与えられる全国大会（7月30日〜・埼玉県）の出場権をかけて争う。

中西部勢では県総体1位の藤枝順心が初の東海に挑む。全国切符獲得を目指して頑張ってほしい。

高校女子　東海地区予選　組み合わせ



＜会場＞陸：豊田市運動公園陸上競技場
球：豊田市運動公園球技場
＜時間＞1 10：00　2 13：00　3 14：30

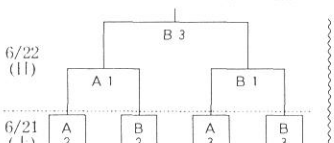
平成15年度 東海地区高校総合体育大会

藤枝東　2年ぶりの出場

藤枝東が出場する東海地区高校総体は、6月21日、22日に静岡県静岡市蛇塚スポーツグラウンドなどで行われる。各県2校ずつの8校が出場し、トーナメント戦で争われる。

なお、今年度よりフリースリーグが開始され、この大会の成績による全日本ユースの出場はない。

東海高校総体　組み合わせ



＜会場＞
A：清水サッカーナショナルトレーニングセンター
B：蛇塚スポーツグラウンド
＜時間＞1 10：00　2 12：00　3 14：00

第39回 全国社会人サッカー選手権大会 東海地区大会

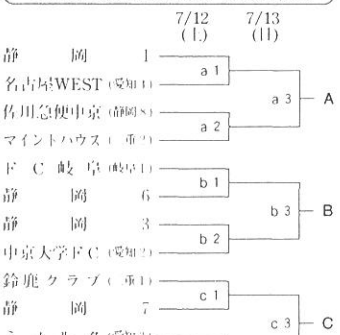
東海リーグ勢3チーム出場

全国社会人サッカー選手権東海地域大会が7月12日、13日に藤枝市民グラウンドなどで行われる。1県の代表16チーム（静岡8、岐阜2、三重2、愛知1）が参加し、4組に分かれてトーナメント戦で争う。そして、各組の1位が10月に埼玉県で開催される全国大会の出場権を獲得する。

静岡県代表の8チームは、東海リーグ勢7チームと、昨年の県リーグチャンピオンシップ優勝の佐川急便中京ＦＣ。中西部では矢崎バレンテＦＣ、藤枝市役所、中央防犯藤枝ＳＣの3チームが出場する。全国大会を目指して頑張ってほしい。

なお、組み合わせ表の静岡1〜5は東海リーグ1部5チーム（中西部3チーム、静岡2チーム）が入る。その他、静岡ＦＣと日立栄調（ヤマハ発動機と关容クラブ）が入る。その他、静岡ＦＣと日立栄調清水ＦＣ）、6・7には2部2チームの位置は、リーグ戦の開幕から6試合分の成績で決定する（6月15日に決定）。

全国社会人東海地域大会　組み合わせ



＜会場＞a：静岡県藤枝市民グラウンド
b：岐阜県長良川球技メドウ
c：三重県鈴鹿スポーツガーデン
d：愛知県名古屋市港サッカー場
＜時間＞1 12：30　2 14：30　3 11：00

第23回 ふれあいカップ 静岡県中学生サッカー選手権大会

試合結果

ふれあいカップ県中学生サッカー大会が5月24日、6月1日に、藤枝明誠ＳＣ清水ＦＣ、藤枝市民グラウンドなど中西部内4会場で行われた。3チームが出場した中西部勢1回戦で、ＡＣＭはジュビロ掛川に、藤枝明誠ＳＣは清水ＦＣにそれぞれ惜敗したが、キョーズＦＣと対戦した岡部中は、中盤を支配され何度もサイド攻撃を受けるが、無失点で前半を終えると、後半早々に2点を追加し、勝利した。しかし、2回戦では優勝したジュビロ浜北に敗れ、準決勝進出はならなかった。



第17回 2003 フジパンCUPユースU−12サッカー大会 静岡県大会

少年の部　7月12日(土)・13日(日)　〈中西部〉
4チームが出場

六合東ＳＳ

六合東ＳＳ　提坂　俊介

僕たち六合東サッカースポーツ少年団は、どのチームにも負けないように、必死に練習をしました。島田市で2回、県大会に行っているチームとやり、僕たち六合東は、勝ちたいという気はくていっぱいでした。声もいっぱい出て、六合東のみんなの心が、つになったこれなら勝てると思ったし、僕もぜったい勝ってやると心に言いきかせ、みんなでできたのゴールを取りに行きました。こんなに楽しいサッカーは、はじめてだったし、うれしかった色々な人の力と応援があったからこそ、今の僕たちがあると思います。県大会でも、つようするチームになると思います。めざせベスト1


藤枝中央ＳＳ

藤枝中央ＳＳ　杉本　一平

ぼくたちは、記念すべき第1回セネガルカップ（ラジハンカップ藤枝予選）のチャンピオンになれてとてもうれしいです。大会では、1回戦から準決勝までの3試合とも延長PK戦で勝ち上がり、とても苦しい試合をしてきました。決勝の対藤枝戦でも、なかなか点が入らないで厳しい試合だったけど、最後まであきらめずに、みんなが一丸となってがんばったので優勝できたと思います。これからも、ともっと練習をして、フジハンカップ県大会では、昨年の青島東のようにすばらしい成績を挙げたいと思います。藤枝のために練習を重ね得点力を向上させて、地区の仲間の分まで、がんばります。


港ＳＳ

港ＳＳ　田形　元

ぼくたち港サッカースポーツ少年団は、志太予選を勝ちぬいてフジハンカップ県大会に出場することになりました。予選は苦しい試合の連続でした。PK戦や延長戦になっても一人一人があきらめずに戦った結果が勝利につながったと思います。いつも応援してくれたお父さん、お母さん、ありがとうございました。

県大会では、本当に勝ちたいという気持ちが一つにまとまらなければ勝てないと思います。これからも一つと練習して、志太の代表として一生けん命戦いたいと思います。


榛原川崎ＳＳ

榛原川崎ＳＳ　伊村　拓浩

地区予選の決勝の日は、チームメイトの誕生日でした。みんなで力を合わせて勝利をプレゼントする事ができて大変うれしかったです。今回も県大会初勝利をプレゼントする事ができればと思いますので、応援をよろしくお願いします。

フジパンCUP　組み合わせ



＜会場＞大井川町河川敷グラウンド
＜時間＞1 10：00　2 11：00　3 12：00　4 13：00
5 14：00　6 15：00

上位2チームが東海大会（10月19日・愛知県刈谷市）に出場

㈶静岡県サッカー協会中西部支部　平成15年度重点目標

1．指導者の育成と資質向上を目指す。

「サッカーは、子供を大人にし、大人を紳士・淑女にする」という言葉がある。
正しいものを指導できる指導者であり、常に、資質向上を目指す指導者であってほしい。

2．第58回ＮＥＷ!!わかふじ国体を成功させるための準備体制を確立する。

3．普及・強化

・地域住民にサッカーへの関心を高め、生涯スポーツとしてのサッカーの普及とサッカー文化の樹立。
・トレセン活動をより充実させ、日本を代表する選手の育成とチームの強化及び各種全国大会でのさらなる飛躍。

4．環境整備

・ホームページの開設

平成15年度 ㈶静岡県サッカー協会中西部支部 定期総会

平成15年度の㈶静岡県サッカー協会中西部支部定期総会が、5月10日に藤枝エミナースで開かれた。議事では、昨年度の事業報告と収支決算報告、また今年度の事業計画と収支予算の説明などが行われ承認された。その後、昨年度に好成績をおさめたチームや選手などの表彰が行われ、優秀指導者や優秀選手に賞状とメダルが贈られた。

平成14年度 ㈶静岡県サッカー協会中西部支部 表彰者（敬称略）

優秀指導者

岩田　要司	（藤枝フットボールクラブ）
梅原　勝彦	（藤枝フットボールクラブ）
大塚　　昇	（矢崎バレンテフットボールクラブ）
風間　邦男	（藤枝市役所サッカー部）
種本　哲也	（大井川町役場サッカー部）
都地　貴之	（岡部町役場サッカー部）
前田　和弘	（藤枝ネルソンＣＦ）
大石　　巌	（吉島東サッカースポーツ少年団）
田村　幸司	（藤枝西高校女子サッカー部）
後藤　元昭	（静岡産業大学女子サッカー部）
原崎　　稔	（焼津クイーンズ）
朝倉　　敏	（吉田高校サッカー部）

優秀団体

藤枝フットボールクラブ	第23回シニア40リーグ	優勝
藤枝フットボールクラブ	第８回シニア50リーグ	優勝
藤枝市役所サッカー部	第32回全国自治体職員サッカー選手権大会	優勝
藤枝ネルソンＣＦ	第36回静岡県社会人リーグ	優勝
岡部町役場サッカー部	第56回県民スポーツ祭・自治体町村の部	優勝
吉田高校サッカー部	第56回県民スポーツ祭・高校町村の部	優勝
吉島東サッカースポーツ少年団	第16回2002フジパンＣＵＰジュニアサッカー大会県大会	優勝
藤枝西高校女子サッカー部	第11回全日本高校女子サッカー選手権大会東海大会	優勝
静岡産業大学女子サッカー部	静岡県大学女子サッカー選手権大会	優勝
焼津クイーンズ	第56回県民スポーツ祭・婦人の部	優勝
矢崎バレンテフットボールクラブ	第37回東海社会人リーグ	準優勝
大井川町役場サッカー部	第32回全国自治体職員サッカー選手権大会東海大会	準優勝

優秀選手

山本　　剛	（県選抜・藤枝東高校）	第57回国民体育大会少年の部	準優勝
河井雄一郎	（〃・〃）	〃	〃
清野　雄大	（〃・〃）	〃	〃
成岡　　翔	（〃・〃）	〃	〃
岡田　　隆	（〃・〃）	〃	〃
大井健太郎	（〃・〃）	〃	〃
小林　公平	（〃・〃）	〃	〃
遠山さゆり	（県選抜・藤枝西高校）	第６回全日本女子ユース(Ｕ－18)サッカー選手権大会	準優勝
佐藤シャンネン	（〃・〃）	〃	〃
池田　瑞穂	（〃・〃）	〃	〃
松野みどり	（〃・〃）	〃	〃
寺田　美香	（〃・〃）	〃	〃
法月　　愛	（〃・吉田高校）	〃	〃
大野　智帆	（〃・〃）	〃	〃
長谷川絵梨	（〃・藤枝南女子高校）	〃	〃
杉山　紫乃	（〃・藤枝ＦＣアミーガ）	〃	〃
杉山　友香	（県選抜・藤枝ＦＣアミーガ）	第７回全日本女子ユース(Ｕ－15)サッカー選手権東海大会	優勝
鈴木　直子	（〃・〃）	〃	〃
柴田　彩佳	（〃・〃）	〃	〃
奥山このみ	（〃・〃）	〃	〃
杉本　恵理	（〃・〃）	〃	〃
八木　　恵	（〃・〃）	〃	〃
長澤まどか	（〃・〃）	〃	〃
増井　伊都	（県選抜・藤枝ＦＣバンビーズ）	第14回東海女子ユース(Ｕ－12)サッカー選手権大会	準優勝
萩原　　淑	（〃・吉島北サッカースポーツ少年団）	〃	〃
滝口あきら	（〃・小川サッカースポーツ少年団）	〃	〃



第11回日本クラブユース(Ｕ－15)選手権大会 静岡県大会
藤枝明誠ＳＣ　東海大会初出場



1次リーグから2次リーグ、順位戦と争われた日本クラブユース選手権県大会。1次リーグの結果により上位、下位に分かれ、上位にはシード8チームも加わって2次リーグが行われた。上位リーグからは、更に各ブロックの1・2位と3・4位に分かれて順位トーナメントが行われ、16チームが進んだ。1・2位トーナメントでは、上位7チームにリーグ戦で敗れた東海大会の出場権をかけた熱い戦いが繰り広げられた。初戦を落としたが続く2戦を勝ち上がった藤枝明誠SCが、5・6位決定戦進出を逃した藤枝明誠SCが、7・8位決定戦進出を決める一戦で激突した。藤枝明誠が前半で2点を先行、後半も1点を追加しリードを広げるもWSも反撃したが、シュートミスなどで追撃も1点にとどまり、逆に終了間際にもう1点を追加した藤枝明誠が4対1で勝利した。最後の東海切符をかけた試合に臨んだ藤枝明誠はホンダと対戦。優位に進めるも決定打が出ず、延長戦でも決まらずPK戦にまでもつれ込んだ。ここで、GK杉本が3人目を止め、藤枝明誠は5人が決めて勝利初の東海大会出場を決めた。



EWS　VS　NFC

東海大会は7月5日から愛知県、好川で開催される。

●――試合結果（中西部勢のブロック及び試合のみ）

上位リーグ

2次リーグ

〈Ｃブロック〉
キューズ　2－1　ＮＦＣ
キューズ　4－1　藤枝東
ＮＦＣ　3－0　藤枝東

〈Ｄブロック〉
藤枝東　5－0　森ＦＣ
ジュビロ沼津　2－0　ヒュア
ジュビロ沼津　3－0　Ｔ＆Ｔ
ジュビロ沼津　1－0　ＥＷＳ
ジュビロ沼津　1－0　Ｔ＆Ｔ
ＥＷＳ　1－1　ヒュア
ＥＷＳ　1－0　Ｔ＆Ｔ
ヒュア　1－0　Ｔ＆Ｔ

〈Ｅブロック〉
藤枝明誠　3－1　エスパルス藤枝
藤枝明誠　10－0　リベルタ
沼津セントラル　2－0　エスパルス藤枝
エスパルス藤枝　5－0　リベルタ
エスパルス藤枝　4－0　沼津セントラル
沼津セントラル　4－0　リベルタ

〈Ｈブロック〉
清水ＦＣ　1－0　Ｈｏｎｄａ
清水ＦＣ　4－0　マツバラ
清水ＦＣ　2－0　ＡＣＭ
ＡＣＭ　2－0　マツバラ
Ｈｏｎｄａ　1－0　ＡＣＭ
Ｈｏｎｄａ　2－1　マツバラ

1・2位トーナメント（1回戦）

ＡＣＭ　2－1　マツバラ
キューズ　1－0　エスパルス藤枝

〈準々決勝敗者戦〉
ジュビロ磐田　3－2　藤枝明誠

〈7・8位決定1回戦〉
城内ＦＣ　3－0　エスパルス藤枝

〈7・8位決定2回戦〉
ＥＷＳ　3－0　ＮＦＣ

〈7・8位決定3回戦〉
ＥＷＳ　1－0　聖隷Ｊｒユース

〈準々決勝〉
ジュビロ浜北　1－0　藤枝明誠
藤枝明誠　2－0　ＮＦＣ
ジュビロ浜北　2－0　ＥＷＳ

〈準決勝敗者戦〉
藤枝明誠　1－1　ＥＷＳ
（藤枝明誠1－1ＥＷＳ　7－8PK8）

〈決勝〉
ＡＣＭ　2－0　藤枝東

〈5・6位決定戦〉
藤枝東　5－0　小笠
ＡＣＭ　1－0　沼津セントラル

〈2回戦敗者戦〉
雄踏　2－0　ＡＣＭ

〈1回戦〉
静岡クラブ　1－1　藤枝東
（ＰＫ1－2）
藤枝東　8－0　リベルタ
ＡＣＭ　4－0　富士見
藤枝東　1－0　ジュビロ浜北
（藤枝東1－0ジュビロ浜北　7－8PK6）

〈7・8位決定戦〉
藤枝明誠　0－0　Ｈｏｎｄａ
（ＰＫ5－3）

【最終順位】
①清水エスパルス　②清水ＦＣ　③ジュビロ浜北　④ジュビロ沼津　⑤ジュビロ磐田　⑥ジュビロ掛川　⑦藤枝明誠ＳＣ　⑧Ｈｏｎｄａ　※上位7チームが東海大会出場

3・4位トーナメント（1回戦）

藤枝東　8－0　リベルタ
ＡＣＭ　4－0　富士見
静岡クラブ　1－1　藤枝東
（ＰＫ1－2）

1位リーグ

ＡＳＡＳ　1－1　レゾン袋井
（ＰＫ3－1）
ＡＳＡＳ　1－0　ＴＭＢ
ＴＭＢ　3－2　太陽
ＴＭＢ　1－1　レスティ
太陽　2－1　レスティ

2位リーグ

レゾン袋井　1－0　太陽
レゾン袋井　1－1　レスティ
レゾン袋井　5－1　ＴＭＢ
レゾン袋井　1－0　ＡＳＡＳ
ＡＳＡＳ　2－2　田原
ＡＳＡＳ　1－0　太須賀
田原　2－0　太須賀
田原　1－0　リベロ
リベロ　2－0　太須賀

〈Ｂブロック〉
ＡＳＡＳ　1－0　リベロ
ＡＳＡＳ　2－1　田原
ＡＳＡＳ　1－0　ジュビロ浜北
ジュビロ浜北　4－0　ジュビロ掛川
ジュビロ掛川　6－0　藤枝明誠ＳＣ
藤枝明誠ＳＣ　2－0　リベロ

下位リーグ

2次リーグ

〈Ｂブロック〉
ＡＳＡＳ　1－0　リベロ
ＡＳＡＳ　2－2　田原
ＡＳＡＳ　1－0　太須賀
田原　2－0　太須賀
田原　1－0　リベロ
リベロ　2－0　太須賀

〈Ｃブロック〉
レゾン袋井　1－0　太陽
レゾン袋井　1－1　レスティ
レゾン袋井　5－1　ＴＭＢ
ＴＭＢ　3－2　太陽
ＴＭＢ　1－1　レスティ
太陽　2－1　レスティ

〈Ｄブロック〉
ＡＳＡＳ　1－1　レゾン袋井
（ＰＫ3－1）
ＡＳＡＳ　1－1　ＴＭＢ
（ＰＫ4－3）
ＴＭＢ　2－1　レゾン袋井

2位リーグ

湖西　2－0　田原
沼津セントラル　1－0　田原
湖西　1－0　ＴＭＢ
田原　2－1　ＴＭＢ

〈5・6位決定戦〉
ＡＣＭ　2－0　藤枝東

〈7・8位決定戦〉
藤枝明誠　0－0　Ｈｏｎｄａ
（ＰＫ5－3）

【最終順位】
①清水エスパルス　②清水ＦＣ　③ジュビロ浜北　④ジュビロ沼津　⑤ジュビロ磐田　⑥ジュビロ掛川　⑦藤枝明誠ＳＣ　⑧Ｈｏｎｄａ　※上位7チームが東海大会出場

第15回 静岡県クラブユース(Ｕ－15) サッカー選手権大会

第15回スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会 クラブ代表決定戦

スルガカップの予選となる静岡県クラブユース（Ｕ－15）選手権大会は、6月14日に1次リーグがスタートした。中西部勢6チームを含む38チームが参加し、各組に分かれて争われ、各組上位2チームの16チームが2次リーグ（6月28日～7月19日～）に進む。ここで、さらに4組に分かれてリーグ戦を行い、各組1位2チームの8チームが決勝トーナメント（7月19日～）に進む。決勝トーナメントには、シードで1次・2次リーグを免除される、日本クラブユース県大会のベスト8（中西部では藤枝明誠ＳＣ）が出場し、計16チームで争われ、9チームにうえられるスルガカップ県大会の出場権獲得を目指す。

〈予選リーグブロック分け〉

A	キューズＦＣ	沼津ＪＦＣ	カルトゥーラ小笠ＦＣ	三ケ日ＦＣ	
B	ＥＷＳ　ＦＣ	掛川ＪＦＣ	清水セントラルＦＣ	リベロＦＣ	
C	城内　Ｆ　Ｃ	藤枝東ＦＣ	森ＦＣアルゴス	ＴＭＢ　ＦＣ	サルファス
D	聖隷Ｊｒユースｓｃ	ＡＣＭブルックスＦＣ	ヒュアＦＣ	田　原　Ｆ　Ｃ	天　竜　Ｆ　Ｃ
E	エスパルス静岡	浅　羽　Ｆ　Ｃ	マツバラＳＣ1994	湖　西　Ｆ　Ｃ	ＡＳＫＡ　ＦＣ
F	エスパルス藤枝	クラッキＦＣ	リベルタージＦＣ	レゾン袋井	太須賀ＦＣ
G	Ｎ　Ｆ　Ｃ	静岡クラブ	Ｔ＆Ｔ　ＳＣ	ＡＳＡＳ　ＦＣ	ＦＣ　ＬＥＳＴＥ
H	ヴァロルＦＣ	Ｆ　Ｃ　雄　踏	ＦＵＪＩＭＩ　ＦＣ	ＦＣ　ＶＥＲＤＵＲＥ	太　陽　Ｆ　Ｃ

平成15年度
中西部ヤングサッカーニュース
編集委員

発行責任者	鎌田昌治
編集責任者	滝本義三郎
1種担当	三須貞佳
2種担当	澤木徹
3種担当	野田忠邦
4種担当	塚本金作
5種担当	大石正之
焼津地区担当	鈴木勝敏
藤枝地区担当	河守正記
島田地区担当	柳原三郎
榛原地区担当	樋渡温徳
編集委員	木野徳子
編集委員	鈴村路子
編集委員	橋村弘子
会計	西野孝之

平成15年度 中西部4級審判講習会
女子を対象に実施

中西部審判委員会は、女子を対象とする4級審判講習会を、5月11日に県立武道館と藤枝順心高校グラウンドで行った。中学1年生から社会人までの67人が参加し、講義と実技の講習を受けた。講義では、審判委員会強化育成部の遠勢栄太郎氏から細かなルールなどの説明が行われ、実技では、笛の吹き方や旗の振り方などの指導を受けた。講習受講者は、今後、4級審判員としての活動ができる。


▲講義を受ける受講者たち

平成15年度 中西部女子サッカーリーグ 開幕
高校チームが抜け8チームで開催

今年度の中西部女子リーグは、8チームが参加して6月8日に開幕した。12月14日までの予定で行われ、優勝チームは、県リーグとの入れ替え戦出場をかけたチャレンジ戦の出場権を獲得する。

中学生から社会人までの様々な年齢の選手やチームが、同じ舞台で対戦する女子のリーグ戦。その中で、今年から高校の県ユースリーグが開催されるため（日程は未定）、昨年度まで加入していた榛原高校、吉田高校、藤枝南女子から校名変更した藤枝順心高校、そしてリーグから降格した藤枝西高校は、中西部リーグには参加しないことになった。また、静岡産業大学が県リーグへ昇格し、新しく大井川中学校が加わり、昨年度より3チーム少ない8チームでの開催となった。

参加チーム（8チーム）
第一製薬ローザ
藤枝姉妹FC
榛南ドルフィン
島田フリンセス
焼津クィーンズ
藤枝FCエスペレ
榛原中学校
大井川中学校

第8回スルガカップ争奪 静岡県サッカー選手権大会
（天皇杯静岡県予選）

●中西部勢の試合結果●

〈1回戦〉
御殿場F 15－0 島田シニアSC
興誠クラブA 2－2 コスモスSC（PK3－1）
FCベアーズ 1－1 清水東高校（PK3－1）

〈2回戦〉
FC遠州 1－1 FCベアーズ（PK9－8）

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.69

同人数なら何人でも…？

「JFAキッズフロジェクト 育成の考え方と大会のあり方」が、日本協会により立ち上げられたのを受け、静岡県でも今年度から、4年生の大会であるサルKカップが、11人制から8人制に移行した。普及や育成といったことだけでなく、少子化などを考え合わせると時代の流れであると思う。8人制サッカー競技規則も整備され、さらに今後は、シニアやレディースに展開されていくことも予定されているそうである。

少年サッカーについて、以前、本紙平成3年12月号「鈴村路子レポート⑮」などで触れたことがあったが、その際、『小泉事案』（明治37年初版、事案とは事典のこと）という本を参考にした。この本は、教育関係の古い文献を整理していた時、たまたま見つけたものである。だいぶ前に書いたので、忘れられてしまっているかもしれないから、もう一度書いておこう。

この本には、小学生の体育遊戯として、まず第一に「フートボール」が紹介されており、競技方法として2種類が解説されているひとつは、高橋忠次郎著『実験普及遊戯法』からの引用で、競技人数は11人を正式にするとしながらも、小学校においては同人数なら、もう少し多くても構わないとしている。もうひとつは、東京高等師範学校フートボール部が規定したもので、より高度な内容である。

明治時代に、すでに小学生のサッカーの指導が詳しく論じられていたのも驚きであるが、まず、フートボールを紹介し、「ベースボール」は、広い場所を有することや、危険であるという理由から、それほど奨励していないことも興味深い。

東海社会人リーグ1部 7月の日程
（中西部勢の試合のみ）

7/6(日)	日立空調清水FC－矢崎バレンテFC	藤枝総合陸上競技場	13:00
	ミノルタ－藤枝市役所	ミノルタ総合G	14:00
	春日井クラブ－中央防犯藤枝SC	春日井市総合体育館G	14:00
7/20(日)	藤枝市役所－春日井クラブ	藤枝市民グラウンド	14:00
7/27(日)	中央防犯藤枝SC－中京大学FC	藤枝市民グラウンド	13:00
	矢崎バレンテFC－ミノルタ	藤枝市民グラウンド	15:00

JFAプリンスリーグU－18東海2003 6・7月の日程
（中西部勢の試合のみ）

6/25(水)	藤枝東高校－ジュビロ磐田Y	磐田市ゆめりあ	19:00
7/5(土)	藤枝東高校－清水エスパルスY	安久路運動公園	14:00
7/16(水)	静岡学園高校－藤枝東高校	草薙陸上競技場	19:00
7/19(土)	藤枝東高校－グランパスY	藤枝総合運動公園	14:00

6・7月のその他の予定

- 中部ユースリーグ
- 平成15年度志太・榛原支部中学校総合体育大会
  予選リーグ　7月12日(土)、19日(土)、20日(日)
  決勝トーナメント　7月22日(火)～25日(金)
- 第23回プーマ杯争奪(5年生)／第23回ミカサ杯争奪(4年生)
  中西部支部選抜少年サッカー大会
  7月19日(土)
- 中西部理事会　7月4日(金)　・中西部審判委員会　7月13日(日)
- 平成15年度公認準指導員養成講習会（専門科目）
  6月9日(日)～平成16年2月　＜藤枝市生涯学習センター・藤枝明誠高校＞
- 平成15年度第1回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会
  7月5日(日)、12日(日)　＜藤枝明誠高校＞
- 国体審判員研修会（2級）
  7月19日(土)　＜藤枝総合運動公園サッカー場＞

中西部サッカー協会事務局
〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

静岡県社会人シニア女子リーグ戦
（中西部勢の試合結果）

東海社会人1部リーグ 5月11日～6月1日

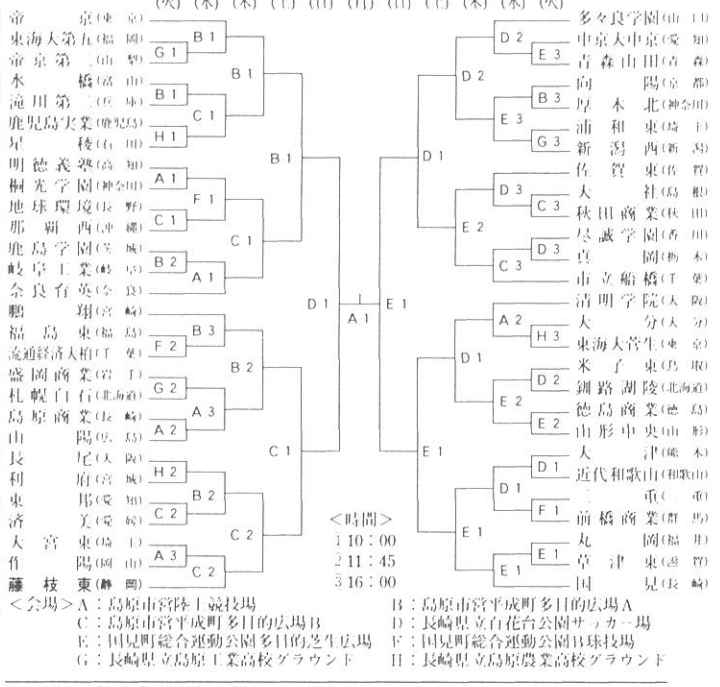
藤枝市役所 1－0 日立空調清水FC
矢崎バレンテFC 1－0 中京大学FC
藤枝市役所 1－1 ミノルタ
中央防犯藤枝SC 3－1 ミノルタ
矢崎バレンテFC 1－1 日立空調清水FC
藤枝市役所 1－1 ミノルタ
中央防犯藤枝SC 3－1 春日井クラブ
中京大学FC 1－0 藤枝市役所
藤枝市役所 2－0 矢崎バレンテFC
中央防犯藤枝SC 1－0 中京大学FC
春日井クラブ 3－2 ミノルタ
矢崎バレンテFC 2－1 中央防犯藤枝SC
日立空調清水FC 1－0 中京大学FC
藤枝市役所 2－1 中央防犯藤枝SC
静岡FC 2－1 矢崎バレンテFC
藤枝市役所 2－0 春日井クラブ

静岡県社会人リーグ（1部） 5月11日・18日・25日

大井川町役場 3－2 静岡市役所
大井川町役場 1－1 富士通沼津
大井川町役場 3－1 FC遠州
焼津信用金庫 4－0 大甲FC
〈2部〉
大谷FC 3－1 コスモスSC
巴川製紙 3－2 コスモスSC
〈3部〉
ユナイテッドFC 1－0 岡部FC
焼津FC 2－1 志太SC
〈1部〉
スクラッチ 3－1 JOVINEZZA
焼津豊田FC 2－1 FARRAGO
藤北クラブ 1－1 瀬戸谷SC
ベアーズ 6－0 ヤザキ
FARRAGO 3－0 焼津FC
ヤザキ 2－1 藤北クラブ
焼津豊田FC 5－1 スクラッチ
瀬戸谷SC 1－1 FC遠州
大井川町役場 3－2 静岡市役所
大井川町役場 1－1 富士通沼津
大井川町役場 3－1 FC遠州
焼津信用金庫 4－0 大甲FC
〈2部〉
大谷FC 3－1 コスモスSC
巴川製紙 3－2 コスモスSC
〈3部〉
ユナイテッドFC 1－0 岡部FC
焼津FC 2－1 JOVINEZZA
志太SC 3－1 スクラッチ
〈1部〉
焼津豊田FC 2－1 FARRAGO
焼津FC 6－0 ヤザキ
ベアーズ 3－0 焼津FC
藤北クラブ 1－1 瀬戸谷SC
スクラッチ 5－1 藤北クラブ
焼津豊田FC 1－1 FC遠州
FARRAGO 5－2 JOVINEZZA
焼津豊田FC 4－1 ヤザキ
藤北クラブ 3－0 志太SC
〈2部〉
IUZA 4－0 雑草クラブ
ドランカ 3－1 1969
ダイレクトスターズ 3－2 インヘリアル
スクラッチ 4－3 白井産業
チビッコ1 4－3 白井産業
YOSHIDA 1－0 金谷チャンキリーズ
〈3部A〉
K・H・C 4－1 島田信用金庫
オリゴブループラネット 2－1 矢崎榛原
富士フィールド 7－2 白虎隊
アルディーテ島田 2－1 サンロード
〈3部B〉
藤枝紫クラブ 4－1 中部電力浜岡
豊友クラブ 2－2 ツムラ
FARRAGO 4－0 藤枝紫クラブ
焼津豊田FC 4－1 ヤザキ
藤北クラブ 3－0 志太SC
〈2部〉
IUZA 4－0 雑草クラブ
ドランカ 3－1 1969
ダイレクトスターズ 3－2 インヘリアル
スクラッチ 4－3 白井産業
チビッコ1 4－3 白井産業
YOSHIDA 1－0 金谷チャンキリーズ
〈3部A〉
K・H・C 4－1 島田信用金庫
オリゴブループラネット 2－1 矢崎榛原
富士フィールド 7－2 白虎隊
アルディーテ島田 2－1 サンロード
〈3部B〉
藤枝紫クラブ 4－1 中部電力浜岡
豊友クラブ 2－2 ツムラ
FARRAGO 5－2 JOVINEZZA

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 7
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

全国高校総合体育大会サッカー競技　組み合わせ



＜時間＞
1 10：00
2 11：45
3 16：00

＜会場＞
A：島原市営陸上競技場
B：島原市営平成町多目的広場A
C：島原市営平成町多目的広場B
D：長崎県立自花台公園サッカー場
E：国見町総合運動公園多目的芝生広場
F：国見町総合運動公園B球技場
G：長崎県立島原工業高校グラウンド
H：長崎県立島原農業高校グラウンド

藤枝東高校 全国高校総合体育大会出場

静岡県高校総体で優勝を果たした藤枝東高校が10度目の全国大会に臨む。全国高校総体は長崎県で開始され、サッカー競技は7月29日から始まり、8月4日に決勝戦が行われる。全国の頂点を目指して頑張ってほしい。

なお、優勝チームには全日本ユース（U－18）選手権大会の出場権が与えられる。


DF 立田 泰之
3年／愛知県大山東小→大山東部中(名古屋クランハスJY)／優勝できるようにがんばります


DF 北村 知一
3年／茨城県土浦第一小(柏レイソルJr)→土浦第四中(柏レイソルJY)／優勝に貢献する


DF 新庄 翔太
3年／静岡井ノ宮小(安西FC)→東海大一中／戦、勝つだけです


GK 戸本 翔太
3年／焼津大富小→大富中／チームの優勝に貢献できるように頑張ります


GK 髙橋 新一
3年／藤枝大洲小→大洲中／一生懸命プレーして、チームの勝利に貢献する


MF 増田 哲也
3年／焼津大富小→大富中／優勝に貢献できるように頑張ります!!


MF 滝口 陽平
3年／焼津東小→焼津中／常に全力で戦う　優勝できるように頑張りたい


MF 松下 広臣
3年／浜松相生小(ホンダFCJr)→浜松東部中(ジュビロ浜北)／優勝


MF 木村 哲也
3年／榛原細江小→榛原中／全力で戦います


DF 鈴木 大揮
3年／焼津大富小→大富中／全国でも自分のプレーができるように頑張る


MF 赤星 貴文
2年／富士柏中→吉原北中(清水エスパルスJY)／自分とチームがアピールできるように頑張りたい


DF・MF 滝田哲也
2年／焼津悪小→悪中(清水エスパルスJY)／チャンスを全てものにし、自分の力を全て出しきりたい


DF 小関 佑典
2年／島田六合東小→六合中(ジュビロ掛川)／どのチームのDFWにも負けず、チームのDFの要として1つ1つ確実に勝っていきます！


FW 稲名 聡
3年／滋賀県祇王小(北野SSS)→彦根南中(北野SSS)／チームの勝利に貢献し、優勝したいです


FW 佐々木太朗
3年／京都府松尾小(京都紫光SC)→東海大一中／毎試合、点を取ってチームのために動き回りたい　目指すは全国制覇だけど、目の前の1試合を大切に戦っていきたい


FW 河津 恭平
2年／三重県桔梗が丘小(桔梗ヶ丘JFC)→東海大一中／自分が点を取って勝つ


FW 柴田 公章
2年／浜松豊岡小(聖隷FCJr)→一方原中(聖隷FCJY)／自分のプレーができるように全力で頑張る


FW 闍谷 太希
2年／藤枝青島北小→青島北中(ジュビロ掛川)／試合に出場したら点を取る


MF 井上 翔太
2年／焼津小川小→小川中(FWSFC)／試合に出たら、100%のプレーができるように頑張りたいです


MF 増田 洋平
2年／静岡横内小(城内FC)→静岡東中(城内FC)／精一杯がんばります！


FW 三輪健太郎
1年／浜松都田南小(ホンダFCJr)→都田中(ホンダFCJY)／チームに貢献できるように頑張る


FW 中村 祐輝
1年／静岡竜南小→安東中(清水エスパルスJY)／プレーを楽しんで、1試合1点以上取る！


MF 鈴木 崇記
1年／浜松笠井小→浜松東陽中／瞬間の速さを生かしてサイドを突破し、ゴールにつながるようなプレーをしたい　積極的にゴールを狙っていきたい　とにかく全力を出しきりチームに貢献したい


DF・MF 西形勇人
1年／藤枝青島小→東海大一中／楽しむ!?　この大会を通してもっとうまくなる


GK 碓井 健平
1年／千葉県高柳小(柏レイソルJr)→東海大一中／シュートストップ・ハイボール・1対1などでアピールをしていきたい　ミスを減らし、安定感をつけていきたい　全国大会までにレギュラーをとれるよう、試合、日々の練習を結果、内容共に充実したものにしていきたい

★プロフィール★学年／出身校（登録チーム）／全国大会へ向けての抱負

藤枝東 優勝！


藤枝東　VS　各務原

第50回 東海地区高校総合体育大会

東海総体で藤枝東が5年ぶりの優勝を飾った

1回戦、各務原との対戦は、藤枝東が先行しては追いつかれる展開。前半23分に下KをCKから同点とされるが、松木が頭で合わせて再びリードするが、1分後にカウンターでまたも追いつかれる。しかし後半1分、松下からのボールに佐々木が頭で合わせて2点をリード。終盤に1点を返されるが2対1で勝ち、決勝に駒を進めた。

決勝戦の相手は一重。前半18分に柴田のシュートがオウンゴールを誘い先制すると、後半15分には鈴木崇のヘディングシュートで加点。DF陣も落ち着いたプレーで無失点に押さえ、完封勝利した。

後半12分と14分に立田のPKと柴田のゴールで2点をリード。終盤に33分にCKから同点とされる後半1分、松下からのボールに佐々木が頭で合わせて再びリードするが、1分後にカウンターでまたも追いつかれる。しかし後半29分、木村のクロスに弾が決勝点となった。

晩との準決勝は、

藤枝FCが準優勝　FC島田は第3位


藤枝FC


FC島田

第27回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

全日本少年サッカー県大会は6月22日に草薙陸上競技場で準決勝と決勝が行われ、藤枝FCが準優勝、FC島田が3位となった。予選リーグを勝ち上がった藤枝FCとFC島田は、決勝トーナメント1回戦で、浜松JFC、FC沼津とそれぞれ対戦。どちらも前半に1失点するも、藤枝は藤田と和田のゴールで、島田は提坂陽と提坂俊が決めて共に逆転勝ちした。準決勝では、FC島田は静岡JFCに前半に2点を先行されると、後半の反撃も及ばず2―0で敗れた。藤枝FCと対戦した藤枝FCは、序盤に笹田の2ゴールで2点をリードし、その後1点を返されるが、そのまま逃げ切り、決勝に進んだ。

静岡JFCとの対戦となった決勝戦、藤枝FCは決め手を欠き、後半は相手の攻勢をGKを含めた10人で守り抜いたが、19分、CKから失点し惜敗。全国に一歩及ばなかった。

全日本選手権大会を振り返って

藤枝FC監督　大畑　政典

先に行われた全日本少年サッカー静岡県大会では、予選を含めて6試合戦うことができました。当初、子供たちには「準優を目指そう」と話し、その目的は達成できました。また、一戦ごと自信のようなものが見て取れました。順点までは届きませんでしたが、次の課題と考え、一歩一歩成長していきたいと思います。関係各位のご支援に感謝いたします。

予選リーグ

〈Aブロック〉

試合結果

清水FC　4―1　榛原FC
浜松JFC　3―1　FC6年

〈Bブロック〉

榛原FC　0―0　富士FC
浜松JFC　2―0　富士FC
FC島田　2―0　御殿場JFC
御殿場JFC　2―0　オール庵原
浜松JFC　2―1　御殿場JFC
清水FC　3―0　富士FC
浜松JFC　2―0　富士FC
FC島田　2―0　浜松名FC5年
オール庵原　4―0　浜松JFC5年
FC島田　1―0　浜松JFC5年
榛原FC　2―1　清水FC
FC沼津　1―1　FC島田（PK5―4）
FC沼津　2―0　磐田FC
FC島田　3―3　FC沼津（PK6―5）
磐田FC　1―0　焼津JFC
焼津JFC　2―1　磐田FC

〈Cブロック〉

オール庵原　2―1　FC島田
磐田FC　2―1　焼津JFC
藤枝FC　1―0　静岡JFC
静岡JFC　7―0　富士宮FC
藤枝FC　3―0　富士宮FC
藤枝FC　1―0　FC浜名
静岡JFC　1―0　富士宮FC
静岡JFC　3―0　富士宮FC

〈Dブロック〉

藤枝FC　1―0　静岡JFC
藤枝FC　3―0　静岡JFC
藤枝FC　1―0　FC浜名
静岡JFC　2―0　FC島田
御殿場JFC　2―1　浜松JFC5年
静岡JFC　3―0　富士宮FC
富士宮FC　1―0　FC浜名
浜松JFC　4―0　富士宮FC

〈決勝トーナメント〉

〈1回戦〉

静岡JFC　2―0　清水FC
FC島田　2―1　FC沼津
藤枝FC　2―1（K6―5）　オール庵原
藤枝FC　2―1　浜松JFC
静岡JFC　2―0　FC島田
藤枝FC　2―1　磐田FC
〈決勝〉
静岡JFC　1―0　藤枝FC

第18回 日本クラブユースサッカー選手権（U―15）大会 東海大会

7月5日(土)

藤枝明誠SCが出場

試合結果

〈1回戦〉

緑東FC　2―0　藤枝明誠SC

中西部勢4人参加

東海女子ユース（U―15）サッカー選手権大会が、7月6日に三重県鈴鹿スポーツガーデンで行われ、静岡県選抜が優勝し、全国大会出場を決めたトーナメント戦で争われた1回戦、岐阜県選抜と対戦した静岡県選抜は、高塚（清水FC女子）の5ゴールや奥山（藤枝FCアミーガ）の得点などで、8点を奪い快勝した。三重県選抜との対戦となった決勝では、開始4分に奥山がドリブルで上がり、そのまま左足を振り抜いて先制。その後も押し気味に進め、前半ロスタイムにも高塚が決めてリードを広げた。共に疲れの見えた後半、静岡は決め手を欠き、終盤には攻め込まれ、29分に1点を返されたが、2―1で勝利し、4年連続の優勝を飾った。

全国大会は8月21日から山形県鶴岡市で開催され、決勝に進んだ静岡と三重の2チームが出場する。

試合結果

〈1回戦〉
静岡県　8―0　岐阜県

〈決勝〉
静岡県　2―1　三重県

静岡県選抜の中西部メンバー

GK	柴田　彩佳	藤枝FCアミーガ（浅羽中）	3年
DF	北原　佳奈	藤枝FCアミーガ（高洲中）	3年
MF	奥山このみ	藤枝FCアミーガ（高洲中）	3年
MF	杉本　恵理	藤枝FCアミーガ（葉梨中）	3年

第8回 東海女子ユース（U―15）サッカー選手権大会

第8回全日本女子ユース（U―15）サッカー選手権大会 東海予選

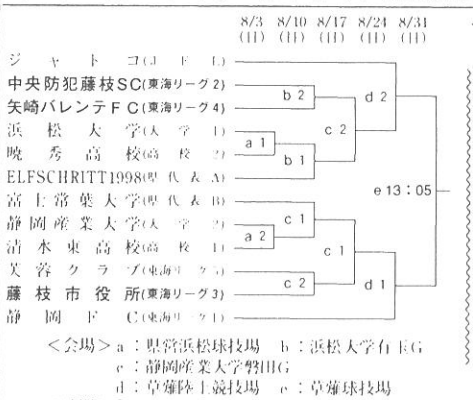
静岡県選抜　優勝！　全国大会へ



第8回スルガカップ争奪 静岡県サッカー選手権大会（天皇杯静岡県予選）

決勝大会 組み合わせ

予選トーナメントを勝ち抜いた2チームに、JFL、東海リーグ勢などが参加する決勝大会が8月3日から開催される。中西部勢では東海リーグの中央防犯、藤枝SC、藤枝市役所、矢崎バレンテFCの3チームが出場し、天皇杯出場を目指す。



＜会場＞a：県営浜松球技場　b：浜松大学自主G
c：静岡産業大学磐田G　d：草薙陸上競技場　e：草薙球技場
＜時間＞1 13：00　2 15：15

中西部勢9選手参加

平成15年度 静岡県U―12トレーニングセンター 開講

今年度の静岡県U―12トレーニングセンターが6月28日に開講した。2月のつま恋大会や6月に行われた全日本少年県大会を参考にして選考された35名が参加し、中西部からは9名が選出された。県トレセンは今後、月に一度、磐田市ゆめりあなどで開かれ、8月8日～10日には東海トレセンが磐田市で行われる。


瀧下　雄也（藤枝FC／藤枝中央）
内藤　大佑（藤枝FC／大洲）
小沢　真稔（藤枝FC／吉島）
大石明日希（藤枝FC／吉島北）

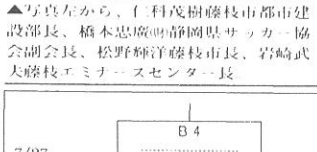

松下　夏月（榛原FC／金谷）
加藤　喬大（焼津FC／志）
浦山　卓郎（焼津FC／焼津南）
鈴木隆太郎（FC島田／島田第一）
提坂　俊介（FC島田／六合東）

藤枝でJリーグプレシーズンマッチ

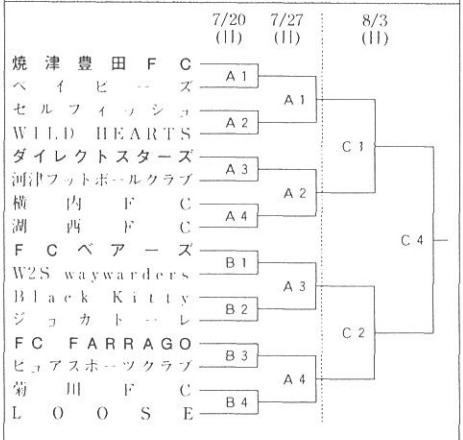
中西部で初のJリーグプレシーズンマッチ、清水エスパルス対名古屋グランパスエイトの試合が、6月21日に藤枝総合運動公園サッカー場で行われ、8737人のファンが観戦に集まった。試合は共に無得点で引き分けた。

ワールドカップセネガルキャンプ地 県協会から感謝状

6月21日に行われたプレシーズンマッチの会場、藤枝総合運動公園サッカー場において、ハーフタイムを利用して、昨年のワールドカップ、セネガルキャンプへの尽力に対し、藤枝市と、練習会場の藤枝総合運動公園、宿泊施設の藤枝ユースセンターなどで協力した方々への感謝の意味も込められている。


▲写真左から、仁科茂樹藤枝市都市建設部長、橋本忠廣静岡県サッカー協会副会長、松野伸洋藤枝市長、岩崎武夫藤枝エミナースセンター長

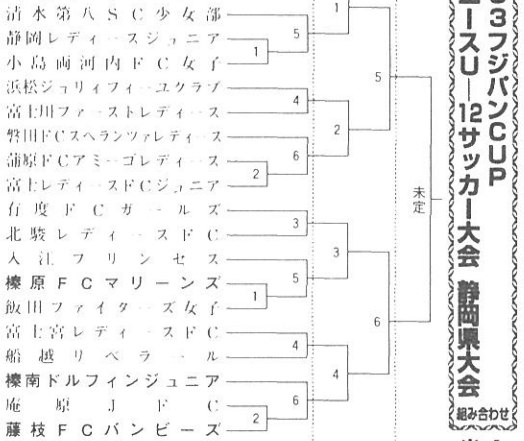
第10回全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会 組み合わせ



＜会場＞A：静岡産業大学G（旧藤枝五十海G）
B：蒲原町河川敷A　C：草薙球技場
＜時間＞1 10：00　2 11：30　3 13：00　4 14：30
優勝チームは東海大会（9月27日・28日、藤枝市）へ出場する。

2003フジパンCUP 女子ユースU―12サッカー大会 静岡県大会

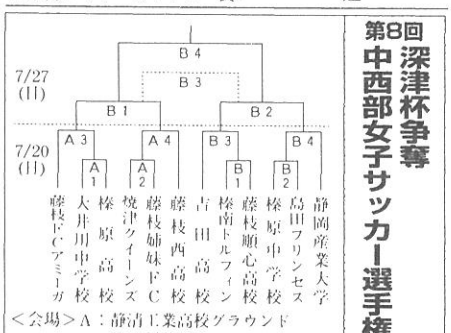
組み合わせ　4チーム出場



＜会場＞7/12・19＝榛原ぐりんぱる（2面）　8/24＝未定
＜時間＞1 10：00　2 11：00　3 12：00　4 13：00
5 14：00　6 15：00
優勝チームは東海大会（10月19日・愛知県刈谷市）に出場

第8回 深津杯争奪 中西部女子サッカー選手権大会

組み合わせ



＜会場＞A：静清工業高校グラウンド
B：第一製薬グラウンド
＜時間＞1 10：00　2 11：20
3 13：30　4 14：50
上位3チームが全日本女子選手権静岡県大会へ出場

第33回 全国自治体職員サッカー選手権大会 東海予選

大井川町役場　全国切符獲得
藤枝市役所は全国へ推薦出場

全国自治体職員サッカー選手権大会東海予選が6月14日、15日に藤枝市民グラウンドで行われ、大井川町役場が2位となり、15年連続15回目の全国大会出場を決めた。

1回戦で土岐市役所に快勝した大井川町役場は、全国切符がかかった準決勝で、幾度か相手ゴールに詰め寄ったが、GKの好守などにあい、反撃も及ばず準決勝で涙をのんだ。

1年生が多い藤枝順心には、これをいい経験とし、今後の活躍に期待したい。

試合結果

〈1回戦〉
大井川町 4―0 土岐市

〈準決勝〉
大井川町 1―0 名古屋市

〈決勝〉
静岡市 1―0 大井川町


大井川町役場　VS　土岐市役所

第12回 全日本高校女子サッカー選手権大会 東海地区予選

全日本高校女子選手権東海地区予選が6月21日、22日に豊田市運動公園で行われ、初出場した藤枝順心は準決勝で敗れ、全国大会出場はならなかった。

1回戦は愛知1位の小坂井と対戦し、前半13分に石神のゴールで先制すると、後半も10分に青島、12分に谷下が続けてゲットタイムは高橋が決めて快勝した準決勝に進んだ藤枝順心の相手は、県チャンピオンの桐陽。中盤の競り合いから相手FWにロビングの裏へ抜け出され、前半に3点を失うと後半も3失点。その後、幾度か相手ゴールに詰め寄ったが、GKの好守などにあい、反撃も及ばず準決勝で涙をのんだ。

1年生が多い藤枝順心には、これをいい経験とし、今後の活躍に期待したい。

試合結果

〈1回戦〉
藤枝順心 4―0 小坂井

〈準決勝〉
藤枝順心 6―0 藤枝順心

〈決勝〉
桐陽 6―0 藤枝順心


藤枝順心　VS　桐陽

第44回 藤枝市・岡部町 中学校総合体育大会

葉梨中が優勝

試合結果

〈予選Aブロック順位〉
①葉梨 ②大洲 ③岡部 ④青島 ⑤瀬戸谷

〈同Bブロック順位〉
①高洲 ②藤枝 ③西益津 ④青島 ⑤瀬戸谷

焼津市・大井川町 中学校総合体育大会

大井川中が優勝

試合結果

〈1回戦〉
大井川 7―1 和田

〈2回戦〉
大井川 6―0 大村
大富 5―0 小川
豊津 2―0 東益津
大井川 3―0 富津
大井川 1―1 焼津（PK5―4）

〈準決勝〉
葉梨 3―1 藤枝
大洲 4―2 大富

〈決勝〉
葉梨 4―2 大洲

島田市 中学校総合体育大会

附属島田中が優勝

試合結果

〈リーグ戦〉
初倉 1―0 島田第一
島田第二 2―0 附属島田
附属島田 2―1 島田第一

〈順位〉
①附属島田 ②島田第一 ③初倉（以上、得失点差による）

第2回 榛原中学生サッカー選手権大会

金谷中が初優勝

第2回榛原中学生サッカー選手権大会は、6月7日、8日、14日の3日間金谷中学校を主会場に開催された。

大会は2ブロックに分け予選を行い、各ブロックの上位2チームが14日の決勝トーナメントに進出した。

決勝戦は金谷と吉田中の戦いとなった。前半15分に金谷中が先制したが、後半9分に吉田中が追いついたその後、吉田中が優勢に試合を進めたが決着がつかずPK戦に入った。PK戦は5人が確実に決めた金谷中が優勝した。

試合結果

〈予選Aブロック順位〉
①榛原 ②御前崎 ③川根

〈同Bブロック順位〉
①金谷 ②吉田 ③相良 ④中川根

〈準決勝〉
吉田 2―1 榛原
金谷 2―1 御前崎

〈決勝〉
金谷 1―1 吉田（PK5―3）



第33回 全国自治体職員サッカー選手権大会

7月25日(金)～30日(水)　北海道帯広市

組み合わせ



第15回 静岡県クラブユース(U―15) サッカー選手権大会

第15回 スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会 クラブ代表決定戦

静岡県クラブユース（U―15）選手権大会は、8組に6月28日～7月13日の間で行われ、4組に分かれて争われた1次リーグが終了し、各組1・2位が2次リーグへ、3・4位は上位トーナメントへ進んだ。

各組上位2チームが7月19日に始まる決勝トーナメントへ進む。藤枝明誠SCなど日本クラブユース県大会8強は、シードで決勝トーナメントからの参加となり、計16チームが9チームに与えられるスルガカップ県大会の出場権獲得を目指す。

1次リーグ最終順位（中西部勢のブロックのみ）

〈Bブロック〉
①EWSFC ②沼津セントラル ③掛川JFC ④リベロFC

〈Cブロック〉
①城内FC ②藤枝東FC ③森FCアルゴス ④TMBF ⑤サルファス

〈Dブロック〉
①ACMブルックスFC ②聖隷SC ③ヒュアSC ④田原FC ⑤大竜FC

〈Fブロック〉
①エスパルス藤枝 ②大須賀FC ③レゾン袋井 ④クラッキFC ⑤リベルタージFC

〈Gブロック〉
①静岡クラブ ②NFC ③ASASFC ④FCIESTA ⑤T&TSC

平成15年度 中体連 中学校総合体育大会

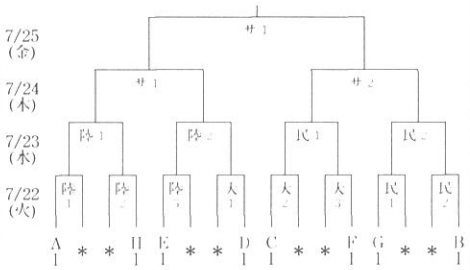
志太・榛原支部大会

中体連、志太・榛原支部大会は31校が参加して、7月12日にスタートした。8組に分かれて予選リーグを行い、各組上位2校の計16校が7月22日からの決勝トーナメントに進む。そして、勝ち上がった上位4校が県大会に出場する。

予選リーグ　組み合わせ

	1	2	3	4
A	岡部	川根	小川	――
B	吉島	豊田	広幡	中川根
C	葉梨	大洲	大富	高洲合
D	大井川	藤枝	大洲	六合
E	金谷	榛原	御前崎	吉島北
F	附属島田	島田第	瀬戸谷	相良
G	西益津	東益津	焼津	島田第
H	吉田	港	初倉	和田

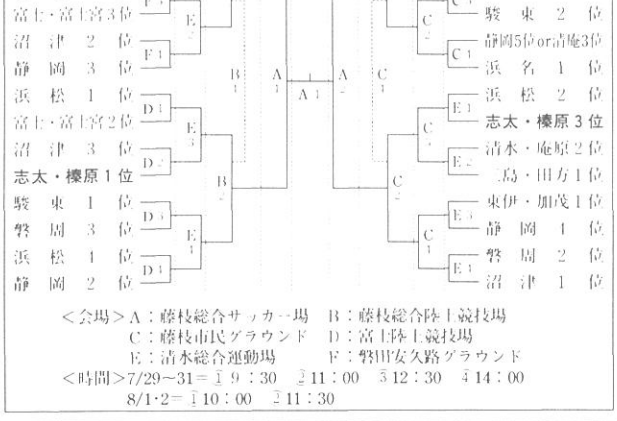
決勝トーナメント　組み合わせ



＜会場＞サ：藤枝総合サッカー場　陸：藤枝総合陸上競技場
民：藤枝市民グラウンド　大：大井川町陸上競技場
＜時間＞1 10：00　2 11：30　3 13：00
＊各ブロック2位の位置は7月20日に抽選で決定する

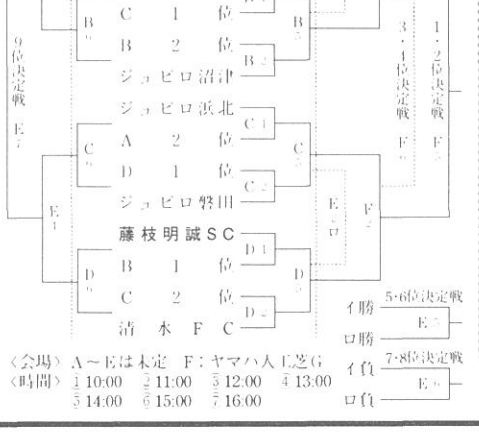
ブロック	A・B	C・G	D・F	E・H
	会場	豊田中	西益津中	藤枝中	初倉中
7/12	9:30	B2－3	C2－3	F2－3	E2－3
	10:45	A1－3	G2－3	D2－3	H2－3
	12:00	B1－1	C1－1	F1－1	E1－1
	13:15	――	G1－1	D1－1	H1－1
	会場	広幡中	大村中	大洲中	榛原中
7/19	9:30	A1－2	G2－1	D2－1	H2－1
	10:45	B2－1	C2－1	F2－1	E2－1
	12:00	B1－3	G1－3	D1－3	H1－3
	13:15	――	C1－3	F1－3	E1－3
	会場	広幡中	大村中	大洲中	榛原中
7/20	9:30	B3－1	C3－1	F3－1	E3－1
	10:45	A2－3	G3－1	D3－1	H3－1
	12:00	B1－2	C1－2	F1－2	E1－2
	13:15	――	G1－2	D1－2	H1－2

静岡県中学校総合体育大会　組み合わせ



＜会場＞A：藤枝総合サッカー場　B：藤枝総合陸上競技場
C：藤枝市民グラウンド　D：富士陸上競技場
E：清水総合運動場　F：磐田安久路グラウンド
＜時間＞7/29～31＝1 9：30　2 11：00　3 12：30　4 14：00
8/1・2＝1 10：00　2 11：30

上位決勝トーナメント　組み合わせ



〈会場〉A～Eは未定　F：ヤマハ人工芝G
〈時間〉1 10:00　2 11:00　3 12:00　4 13:00
5 14:00　6 15:00　7 16:00

上位2次リーグ　ブロック分け

Aブロック	キューズFC	Bブロック	EWSFC
	ヴァロールFC		静岡クラブ
	聖隷Jrユース		藤枝東FC
	マツバラSC1994		大須賀FC
Cブロック	城内FC	Dブロック	ACMブルックスFC
	エスパルス藤枝		エスパルス静岡
	沼津セントラルFC		沼津JFC
	NFC		FC VERDURE

2003 SBSカップ 国際ユースサッカー 開催

2003SBSカップ国際ユースサッカーが8月9日、10日、12日の3日間で開催される。今年は、昨年のワールドカップで日本と予選リーグを戦ったベルギーとロシアのそれぞれユース代表チームを招き、U－18日本代表、そして地元での国体を間近に控えた静岡ユースの4チームが参加。総当たり戦で争われ、2日目の10日には藤枝総合運動公園サッカー場で行われる。ユース年代のハイレベルな試合が期待される。

藤枝総合運動公園で2試合開催

●8月9日(土)　＜県営愛鷹広域公園多目的競技場＞

13:20	静岡ユース―ベルギーユース代表
15:30	U－18日本代表―ロシアユース代表

●8月10日(日)　＜藤枝総合運動公園サッカー場＞

13:30	U－18日本代表―静岡ユース
15:40	ベルギーユース代表―ロシアユース代表

●8月12日(火)　＜静岡スタジアム・エコパ＞

15:55	U－18日本代表―ベルギーユース代表
18:00	静岡ユース―ロシアユース代表

第20回 長池杯 開催

・・・・高校サッカー・・・・

20回目を迎える高校生の大会、長池杯が今年も8月6日、7日に中西部の高校を会場に開催される。27チームが参加し、6組に分かれての予選トーナメントと、その成績による順位トーナメントで争われる。

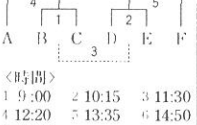
◆8月6日(水)◆ 予選ブロック分け

A	藤枝東G	藤枝東	小笠	島田学園	浜松北	藤枝明誠
B	藤枝西G	浜松南	藤枝西	掛川工	川根	相良
C	大井川G	吉永	静岡	榛原	島田	大井川
D	静清工G	静清工	島田商	沼津工	吉田	
E	藤枝北G	静岡市立	磐田北	焼津水産	藤枝北	
F	焼津中央G	島田工	金谷	焼津中央	清水東	

順位トーナメント 組み合わせ

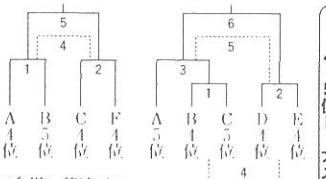
◆8月7日(木)◆

1～3位トーナメント



〈時間〉
1 9:00　2 10:15　3 11:30
4 12:20　5 13:35　6 14:50
7 15:40
〈会場〉
1位：藤枝東G
2位：藤枝北G
3位：藤枝西G

4・5位トーナメント



〈会場〉静清工G
〈時間〉1 9:00　2 10:15　3 11:30　4 12:50　5 14:05　6 15:20

〈会場〉大井川G

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.70

そろそろ国体のことも…

コンフェデ杯で日本代表は決勝まで進めず、残念な思いをしたが、山田暢久選手が予選Lの3試合全てに出場し、いいプレーを見せてくれた。もし、予定にヤングサッカーニュースの創刊のころからのものを持っている人がいたら、改めて読み直してほしい。山田選手は小、中、高と藤枝で育った。言わばこの地区の生え抜きの選手であり、サッカーニュースにその活躍ぶりが随所に記録されている。藤色のユニフォームから浦和の赤いユニフォーム、そしてブルーのユニフォームもしっくり似合う選手になったのをうれしく思う。

さて、静岡国体開催まであと2か月。そろそろこのコラムでも話題にしようかと思う。国体、つまり国民体育大会は、太平洋戦争後の昭和21年、戦禍をまぬがれた京都で開催されたのが最初であり、前回の静岡国は決勝まで進めず、残念体は、12番目、昭和32年のことである。昭和20年代末から、天皇杯や実業団の大会を開催してきた実績もあって、藤枝市は蹴球競技会場となった。昭和天皇、皇后がお見えになった藤枝東高をメイン会場に、藤枝農業高校（現・北高）、藤枝中、青島中、西益津中、高洲中が会場として使われた。

今年サッカー競技が開催されるのは、9月中旬である。思い起こせば、3年前の9月、中西部前理事長の深津さんが亡くなった。深津さんはかつての静岡国体で、藤枝東高の選手として出場し優勝された。巡り合いの国体も楽しみにしていたと思う。生きていらしたら、各会場を精力的に見て回っていたに違いない。順調に運営が進み、且つ静岡県のチームが良い成績を残せるよう、天国から見守ってほしい。

第23回 静岡県中西部支部選抜少年サッカー大会

ミカサ杯争奪（4年生）組み合わせ

予選リーグ

7月20日(日)
〈会場〉島田市民グラウンド

時間	対戦
9:00	①－②
9:40	③－④
10:20	①－③
11:00	②－④
11:40	①－④
12:20	②－③

※A・B共通

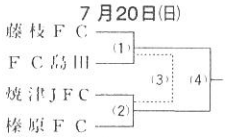
Aブロック	Bブロック
① 島田A	① 藤枝A
② 焼津A	② 榛原A
③ 藤枝B	③ 島田B
④ 榛原B	④ 焼津B

順位決定戦

時間	対戦	対戦
13:30	A2位―B2位	A4位―B4位
14:10	A1位―B1位	A3位―B3位

プーマ杯争奪（5年生）組み合わせ

7月20日(日)



〈会場〉島田市民グラウンド
〈時間〉1 10:00　2 11:00　3 13:00　4 14:00

第36回 焼津市議会議長旗争奪 サッカー定期戦

6月28日(土)
焼津中央高校　6－1　焼津水産高校

静岡県社会人リーグ 6月29日

〈2部〉

静岡FC	3－2	藤枝市役所
中央防犯藤枝SC	2－0	矢崎バレンテFC
藤枝市役所	4－3	中央防犯藤枝SC
矢崎バレンテFC	1－0	中京大学クラブ
中央防犯藤枝SC	7－1	藤枝市役所
藤枝市役所	1－0	静岡FC
中京大学	3－1	矢崎バレンテFC
ミノルタ	1－0	中央防犯藤枝SC

東海社会人1部リーグ 6月7日～29日

中央防犯藤枝SC	2－0	矢崎バレンテFC
静岡FC	2－0	矢崎バレンテFC
藤枝市役所	4－3	中央防犯藤枝SC
矢崎バレンテFC	1－0	中京大学クラブ
中央防犯藤枝SC	7－1	清水FC
日立空調	1－0	中京大学
静岡FC	3－2	藤枝市役所

社会人 シニア ユース 女子 リーグ戦

（中西部勢の試合結果）

中西部社会人リーグ 6月1日～29日

〈1部〉

藤枝SC	3－1	JOVI NEZZA
バンヤン	3－1	焼津信用金庫
焼津豊田FC	5－1	ベアーズ
FARR AGO	6－1	瀬戸谷SC
スクラッチ	3－1	焼津FC
志太SC	10－4	ヤザキ
JOVI NEZZA	3－2	スクラッチ
FARR AGO	3－1	藤枝SC
焼津豊田FC	2－0	志太SC

〈2部〉

ベアーズ	10－0	瀬戸谷SC
焼津FC	3－2	ヤザキ
金谷チャッキリ	3－1	スクラッチ
ヒューストンインヘリアル	19－0	スクラッチ
ダイレクトスターズ	3－1	雑草クラブ
YOSHIDA	2－1	LUZA
門井産業	2－1	ドランカーズ

〈3部A〉

中部電力	5－4	コスモス
焼津信用金庫	3－1	バンヤン
藤枝SC	3－1	JOVI NEZZA
焼津豊田FC	5－1	ベアーズ
FARR AGO	6－1	瀬戸谷SC
焼津FC	3－1	スクラッチ
志太SC	10－4	ヤザキ
JOVI NEZZA	3－2	スクラッチ
FARR AGO	3－1	藤枝SC
焼津豊田FC	2－0	志太SC

〈2部〉

ベアーズ	10－0	瀬戸谷SC
焼津FC	3－2	ヤザキ
金谷チャッキリ	3－1	スクラッチ
ヒューストンインヘリアル	19－0	スクラッチ
ダイレクトスターズ	3－1	雑草クラブ
YOSHIDA	2－1	LUZA
門井産業	2－1	ドランカーズ

〈3部A〉

中部電力	5－4	コスモス
焼津信用金庫	3－1	バンヤン
藤枝SC	3－1	JOVI NEZZA
焼津豊田FC	5－1	ベアーズ
FARR AGO	6－1	瀬戸谷SC
焼津FC	3－1	スクラッチ
志太SC	10－4	ヤザキ
JOVI NEZZA	3－2	スクラッチ
FARR AGO	3－1	藤枝SC
焼津豊田FC	2－0	志太SC

東海社会人リーグ1部 7・8月の日程（中西部勢の試合のみ）

7/20(日)	藤枝市役所―春日井クラブ	藤枝市民グラウンド	14:00
7/27(日)	中央防犯藤枝SC―中京大学FC	藤枝市民グラウンド	13:00
	矢崎バレンテFC―ミノルタ	藤枝市民グラウンド	15:00
8/2(土)	中央防犯藤枝SC―静岡FC	藤枝市民グラウンド	14:00

7・8月のその他の予定

- 静岡県社会人リーグ　・中西部社会人リーグ
- 静岡県ユースリーグ　・中部ユースリーグ
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 中西部中学1年生サッカー大会
  予選リーグ　8月16日(土)、17日(日)
  決勝トーナメント　8月23日(土)、24日(日)
- 第1回さなるカップ静岡県ジュニアユース選手権大会・クラブ代表決定戦
  8月9日(土)～31日(日)
- 第9回静岡県ジュニアユースフットサル大会中西部予選　8月9日(土)～
- 第24回島田招待サッカー大会
  7月26日(土)、27日(日)　＜島田市民G他＞
- 第30回藤枝市ＪＣ杯争奪全国少年サッカー大会
  8月9日(土)～11日(月)　＜藤枝市民G他＞
- 第23回焼津招待少年サッカー大会　8月14日(木)、15日(金)
- 中西部理事会　8月1日(金)　・中西部審判委員会　8月10日(日)

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長　TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

静岡県ユースリーグ 6月15日・21日・22日

〈Bリーグ〉

藤枝北	2－1	浜松西
吉田	3－0	常葉菊川
暁秀	1－0	藤枝西
藤枝西	5－0	清水南

〈Cリーグ〉

ジュビロ	2－0	藤枝東

プリンスリーグU－18 6月25日

藤枝FC	2－2	浜松修学舎
焼津飛魚	2－1	駿府FC

シニアリーグ 6月15日・22日

〈シニア40〉

焼津飛魚	3－1	FC沼津

〈シニア50〉

藤枝FC	2－2	浜松修学舎
焼津飛魚	2－1	駿府FC

中西部女子リーグ 6月8日・29日

島田フリーセンス	10－1	榛原中学
藤枝西	5－0	清水南
藤枝北	2－1	浜松西
吉田	3－0	常葉菊川
暁秀	1－0	藤枝西
藤枝FC	2－1	駿府FC

中西部社会人リーグ 6月1日～29日

〈1部〉

藤枝SC	3－1	JOVI NEZZA
バンヤン	3－1	焼津信用金庫
焼津豊田FC	5－1	ベアーズ
FARR AGO	6－1	瀬戸谷SC
スクラッチ	3－1	焼津FC
志太SC	10－4	ヤザキ
JOVI NEZZA	3－2	スクラッチ
FARR AGO	3－1	藤枝SC
焼津豊田FC	2－0	志太SC

〈2部〉

ベアーズ	10－0	瀬戸谷SC
焼津FC	3－2	ヤザキ
金谷チャッキリ	3－1	スクラッチ
ヒューストンインヘリアル	19－0	スクラッチ
ダイレクトスターズ	3－1	雑草クラブ
YOSHIDA	2－1	LUZA
門井産業	2－1	ドランカーズ

〈3部A〉

中部電力	5－4	コスモス
焼津信用金庫	3－1	バンヤン
藤枝SC	3－1	JOVI NEZZA
焼津豊田FC	5－1	ベアーズ
FARR AGO	6－1	瀬戸谷SC
焼津FC	3－1	スクラッチ
志太SC	10－4	ヤザキ
JOVI NEZZA	3－2	スクラッチ
FARR AGO	3－1	藤枝SC
焼津豊田FC	2－0	志太SC

静岡県ユースリーグ 6月15日・21日・22日

〈Bリーグ〉

藤枝北	2－1	浜松西
吉田	3－0	常葉菊川
暁秀	1－0	藤枝西
藤枝西	5－0	清水南

〈Cリーグ〉

ジュビロ	2－0	藤枝東

プリンスリーグU－18 6月25日

藤枝FC	2－2	浜松修学舎
焼津飛魚	2－1	駿府FC

シニアリーグ 6月15日・22日

〈シニア40〉

焼津飛魚	3－1	FC沼津

〈シニア50〉

藤枝FC	2－2	浜松修学舎
焼津飛魚	2－1	駿府FC

中西部女子リーグ 6月8日・29日

島田フリーセンス	10－1	榛原中学
藤枝西	5－0	清水南
藤枝北	2－1	浜松西
吉田	3－0	常葉菊川
暁秀	1－0	藤枝西
藤枝FC	2－1	駿府FC

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三ヶ新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障 株式会社 中央防犯

拡げます。デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108
フットボールギア
藤枝市青木町3丁目6－8
☎(054)641－1358

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成15年8月15日（金曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2003 8

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

第33回全国自治体職員サッカー選手権大会

藤枝市役所　21度目のV！



全国自治体職員サッカー選手権大会が7月26日～30日に帯広市で行われ、藤枝市役所が2年連続21度目の優勝を飾った。藤枝市役所と大井川町役場の対戦となった準々決勝、藤枝市役所が前半に相馬孝のCKを西村がヘッドで決め主導権を握ると、後半は宮崎、相馬信、永井、大久保のゴールで4点を追加し、大井川町役場を突き放した。藤沢市役所との準決勝は、2－1で折り返した後半、河村が決めてリードを広げた。その後、1点を返されるも、宮崎が追加点を奪い、藤沢市役所を退けた。決勝戦の相手は秋田市役所。前半に永井のゴールで先手を取ると、後半にも松浦、宮崎、河村が続けて決めて3点を奪い、圧勝した。

●――試合結果――●

〈1回戦〉
藤枝市役所　8－0　石川県庁
【得点者】（藤）宮崎2、永井、相馬孝、松浦、杉山、小川、大久保

〈2回戦〉
藤枝市役所　8－0　吉河市役所
【得点者】（藤）宮崎4、河村、萩原、大久保2
大井川町役場　2－1　福岡市役所
【得点者】（大）大石、鈴木康

〈準々決勝〉
藤枝市役所　5－0　大井川町役場
【得点者】（藤）西村、宮崎、相馬信、永井、大久保

〈準決勝〉
藤枝市役所　4－2　藤沢市役所
【得点者】（藤）相馬信、永井、河村、宮崎

〈決勝〉
藤枝市役所　4－0　秋田市役所
【得点者】（藤）永井、松浦、宮崎、河村

大井川町役場　4－0　函館市役所
【得点者】（大）鈴木祐3、オウンゴール

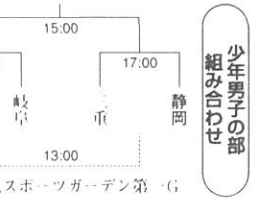
国民体育大会 第24回東海ブロック大会

国民体育大会東海ブロック大会が8月16日、17日に三重県で行われる。静岡国体が開催される今年、静岡県は開催県として成年男子・少年男子の3種別共に本大会の出場権を得ているため、東海予選を免除される。少年男子は開催県静岡のほかに東海の本大会出場枠が3のため、全県が出場する。そこで、予選としてではなく強化の意味合いを含めて東海大会を行い、静岡県高校選抜も出場するメンバーは、事前のSBSカップ国際ユースサッカー参加選手（左表）から若干名が絞られる予定。

静岡県高校選抜（国際ユースサッカーのメンバー）

No	位置	氏名	所属	学年
1	GK	松井　謙弥	ジュビロ磐田Y	3年
2	DF	小林　祐三	静岡学園	3年
3	DF	森下　俊	ジュビロ磐田Y	2年
4	DF	松下　幸平	静岡学園	3年
5	DF	山本　陽一	浜名	3年
6	DF	杉山　佑介	東海大翔洋	3年
7	DF	森安　洋文	清水エスパルスY	3年
8	MF	山本　真希	清水エスパルスY	1年
9	MF	赤星　貴文	藤枝東	2年
10	MF	堀谷　士祐	ジュビロ磐田Y	3年
11	MF	狩野　健太	静岡学園	2年
12	GK	八田　直樹	ジュビロ磐田Y	2年
13	MF	大蔵　義史	清水エスパルスY	3年
14	MF	清水　俊典	静岡学園	2年
15	FW	阿部文　創	清水エスパルスY	3年
16	FW	岡本　達也	ジュビロ磐田Y	2年
17	FW	沼野　成吉	ジュビロ磐田Y	3年
18	FW	藤井　貴	ジュビロ磐田Y	2年
19	MF	水野　晃樹	清水商業	3年
20	DF	立田　泰之	藤枝東	3年
21	DF	平岡　康裕	清水商業	2年

少年男子の部 組み合わせ



＜会場＞鈴鹿スポーツガーデン第一G

第8回 東西大学交流サッカー大会 開催

東西大学交流サッカー大会が8月22日から24日までの3日間、藤枝総合運動公園などで開催される。関西の強豪大学に、今年は静岡産業大学を含めた8大学を招き、中西部の高校が胸を借りるとともに、間近に控えた静岡国体に向けての強化の一環として静岡県高校選抜が参加し、大学勢と対戦する。また、試合数の少ない会場の空き時間や藤枝東高校グラウンドなどを使い、中西部の高校同士の交流試合も行われる。

8月22日(金)		8月23日(土)		8月24日(日)	
藤枝市民グラウンド		藤枝総合運動公園サッカー場		藤枝総合運動公園サッカー場	
11：00	中央大－藤枝東高	10：00	東京農業大－藤枝東高	10：00	同志社大－藤枝東高
12：45	中央大－同志社大			11：45	（フジハンCUP・U－12女子決勝）
14：45	同志社大－藤枝北高	13：45	立命館大－藤枝東高	13：30	東京学芸大－県高校選抜
中外製薬グラウンド		藤枝総合運動公園陸上競技場		藤枝総合運動公園陸上競技場	
10：30	東京農業大－藤枝明誠高				
12：15	東京農業大－関西学院大	11：45	東京農業大－立命館大	11：45	同志社大－藤枝西高
14：15	高校交流試合	13：45	高校交流試合	13：30	高校交流試合
大井川町陸上競技場		藤枝市民グラウンド		藤枝市民グラウンド	
11：00	静岡産業大－吉田高	10：00	中央大－藤枝明誠高	10：00	法政大－焼津中央高
12：45	静岡産業大－法政大	11：45	中央大－静岡産業大	11：45	関西学院大－法政大
14：45	法政大－県高校選抜	13：45	静岡産業大－大井川高	13：45	高校交流試合
焼津石津浜グラウンド		中外製薬グラウンド		中外製薬グラウンド	
11：00	立命館大－静清工業高	10：00	法政大－藤枝北高	10：00	立命館大－藤枝明誠高
12：45	立命館大－東京学芸大	11：45	法政大－同志社大	11：45	中央大－立命館大
14：45	高校交流試合	13：45	同志社大－焼津中央高	13：45	中央大－島田高
8/22～24、藤枝東高Gで高校交流試合を行う　8/23、焼津石津浜Gで午前は県高校選抜練習、午後は高校交流試合を行う		大井川町陸上競技場		焼津石津浜グラウンド	
		10：00	関西学院大－榛原高	10：00	東京農業大－大井川高
		11：45	東京学芸大－吉田高	11：45	東京農業大－静岡産業大
		13：30	高校交流試合	13：45	静岡産業大－静清工業高

※フジハンCUP・U－12女子決勝：浜松ジョリティフィーユクラブVS北鷺レディースFC

第8回 全日本女子ユース（U－15）サッカー選手権大会

静岡県女子（U－15）選抜　全国大会出場

中西部勢4人参加

全日本女子ユース（U－15）選手権大会が8月21日から25日までの5日間、山形県鶴岡市で開催され、東海大会で優勝した静岡県女子（U－15）選抜が出場する。県選抜メンバーには中西部から4人が選出された。全国9地域の代表12チームに、今年は開催地の山形県代表を加えた13チームが参加。4組に分かれて争うグループリーグの後、各組1位が進む決勝トーナメントが行われる。昨年はグループリーグで敗退した静岡県選抜。今年こそ初優勝を目指す。



左から柴田彩佳・北原佳奈・與山このみ・杉本恵理

静岡県女子（U－15）選抜

No	位置	氏名	チーム名	学年
1	GK	門西亜紀子	蒲原クラブ女子メジャール	3年
2	DF	浅田　美里	蒲原クラブ女子メジャール	3年
3	DF	佐野　友栄	富士見FCエンジェルス	3年
4	DF	北原　佳奈	藤枝FCアミーガ	3年
5	MF	後藤真紗美	清水FC女子	3年
6	DF	鈴木　涼子	浜松ジョリティフィーユクラブ	3年
7	MF	鶴田　佳代	A・S・C	3年
8	FW	高塚　千晴	清水FC女子	3年
9	MF	鈴木　望	清水FC女子	3年
10	MF	與山このみ	藤枝FCアミーガ	3年
11	MF	中村　円香	蒲原クラブ女子メジャール	3年
12	MF	杉本　恵理	藤枝FCアミーガ	3年
13	MF	藤田裕美子	HondaFCレディース	3年
14	DF	吉野真希子	富士宮レディース	3年
15	MF	杉山　祐香	富士見FCエンジェルス	3年
16	MF	向田　有希	ジュビロ磐田レディース	3年
17	MF	伊藤　綾乃	ジュビロ磐田レディース	3年
18	MF	岩崎　芙美	富士宮レディース	2年
19	DF	藤原　智美	A・S・C	2年
20	FW	佐藤　美紗	A・S・C	2年
21	GK	平岡　佑梨	清水FC女子	2年
22	GK	柴田　彩佳	藤枝FCアミーガ	3年
23	FW	鈴木　友望	清水FC女子	2年
24	MF	田中　光	A・S・C	1年
25	FW	安本紗和子	VALOR FC DIANA	1年

グループ分け

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
三重県選抜	宮城県選抜	鹿児島県女子ユースU－15選抜	静岡県女子（U－15）選抜
福井県選抜	徳島県女子選抜U－15	埼玉県選抜	北海道選抜
山形県選抜	U－15神奈川県選抜	兵庫県選抜	愛媛県選抜
山口県選抜			

全国高校総合体育大会

藤枝東　3回戦で涙

長崎県で行われた全国高校総体に出場した藤枝東は、2回戦から登場。大宮東と対戦し、前半15分、赤星のクロスに松下が合わせて先制した。その後は攻めきれずにいたが、後半13分、FKのこぼれ球を小関が押し込んで2点目をゲット。さらに、31分、34分と途中出場の鈴木崇が続けて決めて突き放した。3回戦の相手は、プリンスリーグ初戦で逆転負けした東邦。0－0で折り返した後半、押しながらも詰めを欠き、シュートがポストやバーに当たる惜しい場面もあったがゴールに嫌われた。そして27分に決められた1点で涙をのみ、雪辱を果たすことはできなかった。

●――試合結果――●

〈2回戦〉
藤枝東　1－0　大宮東

〈3回戦〉
東邦　1－0　藤枝東

グループリーグ組み合わせ〈Dグループ〉

日程	時間	対戦	会場
8/22（金）	11：15	静岡－北海道	B
	14：45	静岡－愛媛	
8/23（土）	11：15	北海道－愛媛	A

決勝トーナメント組み合わせ



＜会場＞由形県鶴岡市
A：小真木原陸上競技場
B：小真木原東多目的広場

第10回 全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会

7月20日㈰ 27日㈰ 8月3日㈰

準優勝 FC FARRAGO

●中西部勢の試合結果●

〈1回戦〉
焼津豊田FC 3―1 ベイビーズ
ダイレクトスターズ 3―1 河津FC
FC FARRAGO 1―0 FCベアーズ
FC FARRAGO 1―0 ピュアSTS

〈2回戦〉
WILDHEART 3―0 焼津豊田FC
横内FC 2―0 ダイレクトスターズ
FC FARRAGO 7―0 LOOSE
FC FARRAGO 1―0 Black Kitty
WILDHEART 1―0 FC FARRAGO STS

2003 フジパンCUP ユースU―12サッカー大会 第17回 静岡県大会

少年の部 藤枝中央SS 第3位



フジパンCUPユースU―12静岡県大会の少年の部が7月12日、13日の両日に大井川町河川敷で行われた。準決勝に進んだ藤枝中央SSは、城内FCに敗れ3位となり、惜しくも東海大会出場を逃した。

―0におさえ、後半リズムをつかみCKをヘディングで決めることができました。みんなで勝ちとった勝利はとてもうれしかったです。2回戦は佐鳴台とやり、おされ続けて1点入れられてしまいました。後半、(滝下)雄也君がFKを直接入れて同点となり、延長PK戦で勝つことができました。準決勝は城内とやり、自分達と相手との差がなりあって0―3で負けてしまいました。

2日間応援してくれたみなさん、ありがとうございました。これからもっと練習して、NTカップでは絶対に優勝したいです。

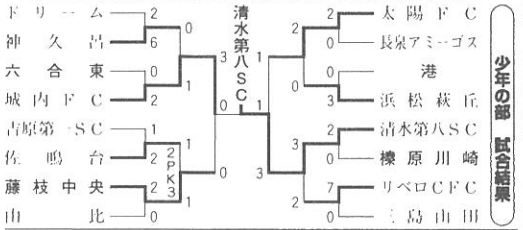
優秀選手（中西部勢のみ）
GK 滝下雄也（藤枝中央）
FW 袴田鉄兵（藤枝中央）

大会を終えて

藤枝中央SS 祝田 匠未

ぼくはこの県大会を通して県のレベルの高さを知りました。1回戦の由比では、前半みんなで0

少年の部 試合結果



第9回 静岡県大学女子サッカー選手権大会

静岡産業大学 4連覇！



少女の部 藤枝FCバンビーズ 第3位

フジパンCUPユースU―12静岡県大会の少女の部は、7月12日、19日にトーナメント戦の準決勝までが行われ、藤枝FCバンビーズが3位となった。

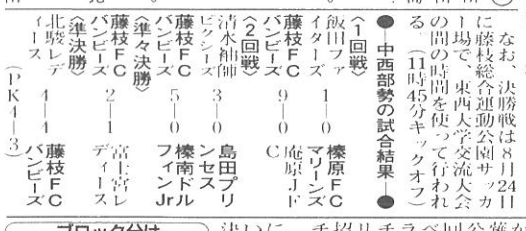
準決勝に進んだ藤枝FCバンビーズは、北駿レディースFCと対戦。開始早々に蛭ヶ谷のゴールで先制したが、その後3点を奪われ2点のビハインドで折り返した。しかし、後半1分、4分に石川が続けて決めて追いつくと、6分には高畑のシュートで逆転したが、3分後に同点にされると、PK戦に突入し、3対4で敗れ、惜しくも決勝進出を逃した。

なお、決勝戦は8月24日に藤枝総合運動公園サッカー場で、東西大学交流大会の間の時間を使って行われる。（11時45分キックオフ）

●中西部勢の試合結果●

〈1回戦〉
飯田ファイターズ 1―0 榛原FC マリーンズ
藤枝FCバンビーズ 9―0 庵原JFC
藤枝FCバンビーズ 5―0 榛南ドルフィンJrL
藤枝FCバンビーズ 3―0 島田プリンセス
〈準々決勝〉
藤枝FCバンビーズ 2―1 富士宮レディース
〈準決勝〉
藤枝FCバンビーズ 4―4 北駿レディース（PK1―3）
藤枝FC バンビーズ

清水第八SC（2回戦）



第3回 深津杯 第8回 中西部女子サッカー選手権大会

3チームが県大会出場権獲得



藤枝FCアミーガ VS 静岡産業大学



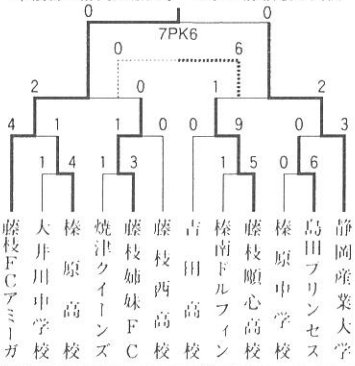
藤枝順心高校 VS 藤枝姉妹FC

全日本女子選手権の中西部予選を兼ねる中西部女子選手権大会は、7月27日にベスト4が激突、上位3チームにうえられる県大会出場権をかけて争った。

準決勝1試合目は、優位に進める藤枝FCアミーガが前後半に1点ずつを奪い、藤枝姉妹FCを下した。2試合目は、静岡産業大学が藤枝順心高校に先制を許すも、その後2点を奪って逆転し勝利した。これにより、藤枝FCアミーガと静岡産業大学が、決勝進出と同時に県大会出場を決めた。

藤枝姉妹FCと藤枝順心高校の対戦となった3位決定戦は、藤枝順心高校が主導権を握り、前後半ともに3点ずつを挙げて1勝1敗後の県切符を手にした。決勝戦、藤枝FCアミーガと静岡産業大学の試合は0のままPK戦に突入し、互いに決め手を欠いて前半を終える。後半になると静岡産業大学が幾度か決定機を作るが決めきれず、0―0のままPK戦に突入し、藤枝FCアミーガが7―6で競り勝った。

優勝 藤枝FCアミーガ
準優勝：静岡産業大学　3位：藤枝順心高校



第4回 静岡世界少年（U―12）サッカー大会

静岡世界少年（U―12）サッカー大会が、8月22日から24日までの3日間、草薙総合運動場と小笠山運動公園を会場に行われる。今回は海外から韓国、中国、ベルギー、ドイツ、イングランド、シンガポールの6チームに、国内から横浜マリノスのジュニアチームを招き、県内5支部の各選抜チームが迎え撃つ。

試合は、12チームを2組に分けて予選リーグを行い、同順位同士による順位決定戦で争われる。

ブロック分け

Aブロック	Bブロック
東部	中東部
韓国	ドイツ
中部	横浜マリノス
ベルギー	西部
中西部	イングランド
中国	シンガポール

予選リーグ

8月22日㈮

草薙陸上競技場

9:30	東部	―	韓国
10:30	中部	―	ベルギー
11:30	中西部	―	中国
14:30	韓国	―	中部
15:30	ベルギー	―	中西部
16:30	中国	―	東部

草薙球技場

9:30	中東部	―	ドイツ
10:30	マリノス	―	西部
11:30	イングラン	―	シンガポール
14:30	ド	―	マリノス
15:30	ドイツ	―	イングランド
16:30	西部	―	中東部

8月23日㈯

草薙球技場

9:30	中部	―	中西部
10:30	東部	―	ベルギー
11:30	韓国	―	中国
14:00	東部	―	中部
15:00	ベルギー	―	中国
16:00	中西部	―	韓国

草薙陸上競技場

9:30	マリノス	―	イングランド
10:30	中東部	―	西部
11:30	ドイツ	―	シンガポール
14:00	中東部	―	マリノス
15:00	西部	―	シンガポール

静岡スタジアム・エコパ

16:00	イングランド	―	ドイツ

エコパ補助競技場

9:30	中西部	―	東部
10:30	韓国	―	ベルギー
11:30	中部	―	中国

エコパ多目的運動広場

9:30	イングランド	―	中東部
10:30	ドイツ	―	西部
11:30	マリノス	―	シンガポール

8月24日㈰

順位決定戦

静岡スタジアム・エコパ

14:00	5・6位決定戦	
15:00	3・4位決定戦	
16:30	決勝戦	

エコパ補助競技場

14:00	11・12位決定戦
15:00	9・10位決定戦
16:00	7・8位決定戦

JFAレディースサッカーフェスティバル2003静岡in藤枝



サッカー教室

2002FIFAワールドカップTM開催1周年記念事業として、JFAは、県内登録チームの小学生から社会人までの約400人が参加して、7月13日に藤枝総合運動公園サッカー場で行われた。

当日は雨模様であったが、午前には、県内女子選抜チームと県高校女子選抜チームとの試合が行われ、サッカー教室参加者も観戦。ハイレベルなプレーを間近に見せてくれた。

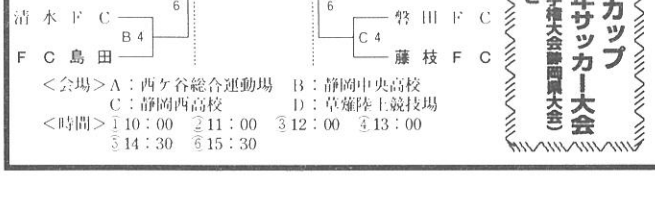
なお、試合は高校生も入る国体県選抜が5対0で勝利した。

午後には国体女子県選抜と県高校女子選抜の試合が行われ、サッカー教室参加者も観戦。ハイレベルなプレーを間近に見せてくれた。



国体成年女子県選抜と県高校女子選抜

第28回 富士コカ・コーラカップ 静岡県選抜U―12少年サッカー大会（兼・東海小学生サッカー選手権大会静岡県大会）組み合わせ

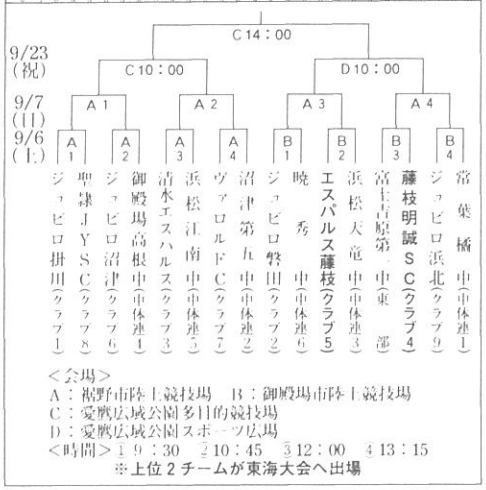


＜会場＞A：西ケ谷総合運動場　B：静岡中央高校
C：静岡西高校　D：草薙陸上競技場

＜時間＞①10：00　②11：00　③12：00　④13：00
⑤14：30　⑥15：30

スルガカップ2003 静岡県ユース（U−15）サッカー選手権大会

兼・第15回 高円宮杯全日本ユース（U−15）サッカー選手権大会静岡県予選 組み合わせ



＜会場＞
A：裾野市陸上競技場　B：御殿場市陸上競技場
C：愛鷹広域公園多目的競技場
D：愛鷹広域公園スポーツ広場
＜時間＞1 9：30　2 10：45　3 12：00　4 13：15
※上位2チームが東海大会へ出場

2チームがスルガカップ出場

第15回スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権クラブ代表決定戦の決勝トーナメントが7月19日から21日にかけて行われ、9代表が決定し、中西部では藤枝明誠SCが4位、エスパルスSSS藤枝が5位となった。

藤枝明誠SCは、回戦、藤枝勢を振り切って準決勝に進出した藤枝明誠SCだったが、早々に退場者を出して10人での戦いを強いられ0対3でジュビロ磐田に敗れた。続いて清水エスパルスとの3位決定戦に臨み、1点を失った直後のCKを後藤が押し込んで追いつき、互角に渡り合ったものの自力に勝る清水に押し切られ、4位となった。また、藤枝明誠SCに敗れ5〜8位決定戦に回ったエスパルス藤枝は、まず聖隷JYSCを1対0で破り、5位をかけてジュビロ沼津と対戦し、先制を許したが前半のうちに逆転し勢いづくと、後半にも1点を加えて3対1で勝ち、5位を手中に収めた。

決勝トーナメント 中西部勢の試合結果

〈1回戦〉
藤枝明誠 2−0 藤枝東FC
エスパルス藤枝 0−0（PK5−3） 清水FC

〈2回戦〉
ジュビロ磐田 5−2 ACMブルックス
藤枝明誠SC 2−1 エスパルス藤枝

〈3・4位決定戦〉
清水エスパルス 2−1 藤枝明誠SC

〈5・6位決定戦〉
ジュビロ磐田 3−0 藤枝明誠SC

〈準決勝〉
エスパルス藤枝 3−1 沼津
ジュビロ磐田 3−0 藤枝東FC

〈9位決定トーナメント〉
ACMブルックス 5−0 藤枝東FC
ジュビロ浜北 2−0 清水FC


藤枝明誠SC


エスパルスSS藤枝

第15回 静岡県クラブユース(U−15)サッカー選手権大会 第15回スルガカップ 静岡県ジュニアユース選手権大会クラブ代表決定戦

平成15年度 中体連 中学校総合体育大会 サッカー競技 志太・榛原支部大会

葉梨中学校 優勝 4校が県大会出場

中学総体、志太・榛原支部大会は、31校が参加して予選リーグ、決勝トーナメントで争われた。7月22日からの決勝トーナメントには16校が進出。そして、準決勝には初倉、榛原、葉梨、西益津の4校が勝ち進んだ。準決勝、初倉と榛原の対戦は、互いに好機に決めきれず無得点で迎えた後半23分、本田からのボールを吉木が決め、初倉が決勝点を奪った。続く葉梨と西益津の一戦は、後半を優位に進めた葉梨が、秋山と大塚が2得点ずつを挙げ勝利した。

7月25日、榛技総合運動公園サッカー場で行われた決勝戦、初倉と葉梨の試合は、初倉が前半に相手オウンゴールで先制した。後半になると攻勢に出た葉梨が2分、5分と福井のCKを山本陽、秋山が決め、気に逆転、さらに秋山のゴールで1点を加え、3対1で葉梨が勝利し、優勝を飾った。

葉梨中学校 主将 秋山 豊

この中体連、志太・榛原大会で優勝できて本当によかったと思います。決勝戦の初倉戦では早い時間に失点してしまい、この大会では初めてのことだったので、少し焦ってしまい、前半は自分たちのサッカーができませんでした。けど、後半になると相手がバテはじめ、これはチャンスだと思い、一気に逆転することができました。これも練習の時にずっと走ったおかげです。しかし、この優勝も通過点です。まだまだ頑張っていきたいです!!


葉梨中学校


初倉中学校


榛原中学校


西益津中学校

決勝トーナメント 試合結果

〈1回戦〉
岡部 6−3 青島
初倉 5−0 附属島田
榛原 1−0（延長） 高洲
藤枝 3−1 島田第一
葉梨 3−0 御前崎
相良 3−2（延長） 吉田
西益津 1−0 大井川
豊田 3−0 川根
初倉 2−1 岡部
榛原 1−1（PK4−3） 藤枝
葉梨 7−0 相良
西益津 5−1 豊田

〈準決勝〉
初倉 1−0 榛原
葉梨 4−0 西益津

〈決勝〉
葉梨 3−1 初倉

2003 さなるカップ争奪 第24回 静岡県中学一年生サッカー大会

さなるカップ中学1年生大会は、これまで中学校（中体連）とクラブユースのチームが同じ舞台で戦ってきたが、今年度からはそれを分け、各地区予選、県大会を行うことになった。そして、それぞれの優勝チームが、来年2月に、スーパーカップ"として対戦し、勝者が東海大会の出場権を獲得することとなった。

中体連チーム 中西部地区予選

中学校チームの中西部地区予選は8月16日から始まる25校が参加して5組に分かれて予選リーグを行い、各組1位2校の10校が8月23日、24日の決勝トーナメントに進む。そして、上位3校が、10月に行われる県大会に出場する。

予選リーグ 組み合わせ

8月16日（土）	9：00	2 − 4	
	10：00	1 − 5	
	11：30	3 − 1	
	12：30	2 − 5	
	14：00	1 − 3	
8月17日（日）	9：00	2 − 3	
	10：00	1 − 4	
	11：30	3 − 5	
	12：30	1 − 2	
	14：00	4 − 5	

＜会場＞
A：両日＝港中G
B：両日＝豊田中G
C：16日＝大富中G
　17日＝東益津中G
D：両日＝小川中G
E：両日＝焼津中G

ブロック分け

	A	B	C	D	E
1	港	青島	初倉	吉田	金谷
2	西益津	島田	御前崎	小川	焼津
	滝	附属島田		大井	
3	川根	相良	藤枝	大洲	六合
4	島田	豊田	大富	青島北	岡部
5	高洲	葉梨	東益津	榛原	広幡

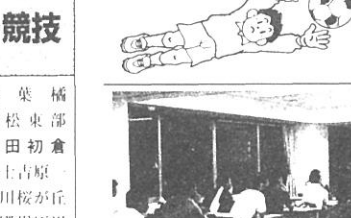
中西部地区 クラブユース予選

クラブユースの中西部地区予選は7チームが参加して、8月3日にスタートした。総当たり戦で争われ、上位2チームが10月に開催される県大会の出場権を得る。8月17日に最終戦が行われ、順位が確定する。

参加チーム

藤枝明誠SC
エスパルスSS藤枝
ACMブルックスFC
EWS FC
TMB FC
藤枝東FC
エスパルスSS榛原

決勝トーナメント 組み合わせ

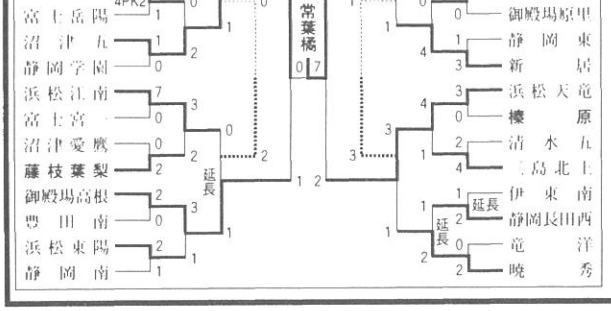


＜会場＞港：港中G　焼：焼津中G
＜時間＞1 9：00　2 10：00　3 11：00
4 12：00　5 13：00　6 14：00



第51回 静岡県中学校総合体育大会 サッカー競技

7月29日(火)〜8月2日(土) 試合結果





2級審判員国体強化研修会

静岡国体を控える今年、その国体に副審や第4審判として参加する2級審判員の強化研修会が4月から行われている。県内の東部・中部・西部の3か所で実施され、中西部支部は中部支部や西部支部と合同で、月1度の4回にわたって行ってきた。毎回25名程度が参加し、7月19日に藤枝総合運動公園サッカー場で開かれた4回目の研修会には、中西部の審判員は女性3名を含む12名が参加した。

研修では毎回、講義や体トレーニングなどが行われ、講義は1級審判員が講師となり、ビデオで実際のプレーを見ながら反則部分の解説やアドバイスを受けるなどした。

研修最後の第5回は、8月22日〜24日の東西大学交流大会で審判を行う実技研修が予定されている。

第39回 全国社会人サッカー選手権大会 東海地域大会 7月12日(土)、13日(日)

中西部勢 全国大会出場ならず

〈1回戦〉
中京大学 0−0（PK2−1） 藤枝市役所
ミノルタ 2−0 中央防犯藤枝SC

〈代表決定戦〉
矢崎バレンテFC 8−0 セラヴィ
日立栄調 2−1 矢崎バレンテFC
清水FC

ブーマ杯争奪(5年生) 第23回 静岡県中西部支部選抜 少年サッカー大会

優勝　焼津JFC5年

〈1回戦〉
藤枝FC 4－1 FC島田
焼津JFC 5－4 榛原FC
〈3位決定戦〉
榛原FC 2－0 FC島田
〈決勝〉
焼津JFC 3－2 藤枝FC



第23回 ミカサ杯争奪（4年生） 静岡県中西部支部選抜少年サッカー大会

優勝　藤枝FC4年

〈Aブロック〉

藤枝B	A	1－0	焼津B	藤枝B	A	2－0	島田B
榛原A	A	2－0	焼津A	島田B	A	1－0	榛原B
島田A	A	1－0	藤枝A	藤枝B	A	1－0	焼津B
島田B	B	2－1	榛原B	榛原B	A	2－1	島田A
藤枝A	A	3－0	榛原A	焼津A	A	3－2	島田A

〈順位決定戦〉
藤枝B 2－0 島田B

〈Bブロック〉

藤枝A	A	1－0	焼津B	榛原A	A	3－0	藤枝B
榛原B	A	2－0	焼津A	島田B	A	1－0	藤枝B
島田A	A	1－0	藤枝B	藤枝B	B	1－0	榛原B
島田B	B	2－1	藤枝B	榛原A	A	2－0	島田A

〈3位決定戦〉
島田A 3－2 榛原A
〈5・6位決定戦〉
榛原B 2－1 藤枝B
〈7・8位決定戦〉
焼津A 3－2 焼津B



市対抗の部

8月16日(土)　藤枝西高校

藤枝北
焼津中央　9:30
焼津水産　※　12:50
藤枝東
藤枝西　10:20
藤枝明誠　15:30
島田工業　11:10
島田学園　13:40
静清工業　※　12:00
島田

※8/15までに実施

県民スポーツ祭 高校の部(1年生) 中西部予選　組み合わせ

町村対抗の部

8月16日(土)　大井川高校

吉田
川根　12:30
大井川　10:30
金谷　13:30　15:00
相良　9:30
榛原　11:30

JFAプリンスリーグ U-18 東海 2003 最終成績

順位	チーム名	勝点	得失差
1	清水エスパルス	22	23
2	静岡学園	22	18
3	岐阜工業	16	11
4	ジュビロ磐田	16	3
5	名古屋グランパスエイト	15	11
6	四日市中央工業	15	8
7	東邦	10	−6
8	藤枝東	9	−3
9	日生学園第一	3	−49
10	各務原	1	−16

〈ママの部〉
〈1回戦〉
焼津クイーンズ 1－0 オレンジシェンジェルス

第5回 清水レディースカップ サッカー大会

7月26日(土)・27日(日)

焼津クイーンズ　準優勝
藤枝FCエスペレ　第3位

〈準決勝〉
焼津クイーンズ 1－0 袖師レッドイレブン
藤枝FCエスペレ 2－0 袖師レッドイレブン
〈3位決定戦〉
清水FCママ 3－0 藤枝FCエスペレ
〈決勝〉
清水FCママ 5－0 焼津クイーズ
藤枝FCエスペレ 3－1 JUVENILE FC

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.71

もう少し 国体のことを

夏休みのある日　総合学習で藤枝のサッカーの歴史を調べているからと、9人の小学生が私を訪ねてきたこういう訪問は大歓迎です。昭和32年に行われた一巡目の静岡国体（第12回大会）では、一般男子の部で志太クラブ（志太中、藤枝東出身者らが中心となって作られたチーム）が、高校の部で藤枝東が優勝したが、その他に教員のチームも出場していたことは、あまり知られていない

昭和28年第8回愛媛国体から、指導者である教員の技術指導の向上と交流を図る目的で、教員チームが出場するようになった。教員の部は、その後、昭和54年宮崎国体まで続き、優勝回数は、埼玉県が圧倒的に多く9回を数え、7回の京都がそれに続く。京都代表チームの京都紫光クラブは、現在の京都パープルサンガの前身である。静岡県チームは、昭和36年秋田国体と46年和歌山国体に優勝を飾っている。国体教員の部の廃止に伴い、全国教員サッカー選手権大会が開催されるようになり、静岡県教員チーム天竜クラブは、同大会で、或いは東海リーグで活躍している。

現在では少年の部とされる高校チームは、単独校での出場が長く続いたが、昭和45年岩手国体から県選抜での出場となった。単独チームとしての国体優勝は、藤枝東の2回と清水東の1回のみである。藤枝東の優勝は、昭和32年の静岡国体の他に、41年の大分国体。この時のチームは、その年初めて開催された高校総体サッカー競技で優勝、冬の全国選手権でも優勝し、戦後初の高校三冠を達成した元ジュビロ監督の桑原隆氏も当時のメンバーだった

静岡県社会人リーグ

7月6日～8月3日

〈1部〉
藤枝ネルソンCF 7－1 ホンダ浜松
静岡ユースパ 5－1 大井川町役場
藤枝ネルソンCF 2－1 富士通沼津

東海社会人1部リーグ

7月6日～8月2日

矢崎バレンテFC 1－1 日立空調清水FC
ミノルタ 1－0 藤枝市役所
中央防犯 2－1 春日井クラブ
藤枝SC 1－1 中央防犯
藤枝市役所 5－2 春日井クラブ
ミノルタ 4－3 矢崎バレンテFC
静岡FC 2－1 中央防犯
藤枝SC 中央大学

社会人 シニア ユース 女子 リーグ戦

（中西部勢の試合結果）

〈2部〉
焼津信用金庫 2－2 大谷FC
コスモSC 2－0 バンヤンSC
トヨタL&F静岡 2－1 焼津信用金庫
〈3部〉
岡部FC 2－1 清水FC
岡部FC 4－3 富塚FC
ジュビロSSOB 2－1 岡部FC

中西部社会人リーグ

6月22日～7月13日

〈1部〉
藤北クラック 5－0 スクラッチ
焼津豊田 4－2 焼津FC
志太SC 5－1 瀬戸谷SC
志太SC 2－1 ベアーズ
JOVI 3－0 ヤザキ
NEGZA 4－0 ヤザキ
FARR AGO 4－1 ベアーズ
JOVI 3－0 ヤザキ
NEGZA 2－0 志太SC
FARR AGO 4－0 ヤザキ

東海社会人リーグ1部　9月の日程　（中西部勢の試合のみ）

9/6(土)	矢崎バレンテFC	中央防犯藤枝SC	藤枝市民グラウンド	13:00
	静岡FC	藤枝市役所	藤枝市民グラウンド	15:00
9/20(土)	中央防犯藤枝SC	藤枝市役所	藤枝市民グラウンド	13:00
	矢崎バレンテFC	静岡FC	藤枝市民グラウンド	15:00

8・9月のその他の予定

- 静岡県社会人リーグ　・中西部社会人リーグ
- 静岡県ユースリーグ　・中部ユースリーグ
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 島田市長杯争奪サッカー大会　9月6日(土)、7日(日)
- 第27回島田市ロータリー杯争奪少年サッカー大会
  9月6日(土)、7日(日)
- 第58回国民体育大会（ＮＥＷ!!わかふじ国体）
  9月12日(金)～16日(火)　＜藤枝市他＞
- 中西部理事会　9月5日(金)

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長　TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

〈2部〉
焼津豊田 3－1 瀬戸谷SC
〈2部〉
YOSHIDA 3－0 雑草クラック
ダイレクトスターズ 4－0 門井産業
インヘリアル 3－1 金谷ヤングキリーズ
1969 5－3 チヒロストン
LUZA 2－0 ドランカーズ
ダイレクトスターズ 3－1 スクラッチ
チヒロストン 3－3 門井産業
LUZA 3－2 1969
金谷ヤングキリーズ 3－1 インヘリアル
雑草クラック 3－1 LUZA
〈3部A〉
K・H・FC 5－1 富士フィルム
アルディ1テル島田 6－3 ハルテックス
清水東 3－0 焼津中央
藤枝明誠 1－1 清水東
〈3部B〉
藤枝紫中部電力 2－1 ツムラ
オリゴサンロード 4－1 門虎隊
矢崎榛原 2－1 藤枝北
吉田 2－0 常葉橘
袋井 1－1 藤枝明誠
〈Bリーグ〉
藤枝北 2－0 飛龍
藤枝明誠 3－1 浜松湖東
藤枝明誠 3－0 清水商業
〈Aリーグ〉
藤枝明誠 3－0 焼津中央
勢田東 2－0 焼津中央
藤枝明誠 3－0 焼津中央
〈Cリーグ〉
藤枝西 5－5 静岡市立
藤枝西 4－1 庵原
〈シニア40〉
新星 1－0 焼津飛魚
藤枝FC 3－0 静岡
〈シニア50〉
焼津飛魚 1－0 富士
藤枝FC 2－1 静岡王
〈シニアリーグ〉
7月6日・20日
エスパルス 4－1 藤枝東
静岡学園 2－1 藤枝東
藤枝東 1－2 グランパス

中西部女子リーグ

7月5日
大井川中学 4－0 榛原中学

静岡県ユースリーグ

7月19日～31日

プリンスリーグU－18

7月5日・16日・19日

シニアリーグ

7月6日・20日

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三ヶ新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

拡げます
デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 9
発行責任者／静岡県中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

NEW!!わかふじ国体　第58回国民体育大会
〈成年男子〉藤枝市・〈少年男子〉静岡市・〈成年女子〉磐田市　9月12日㈮～16日㈫

歓迎のことば



NEW!!わかふじ国体
藤枝市実行委員会会長
藤枝市長
松野　輝洋

全国各地から多数の選手・監督並びに役員の皆様方をお迎えし、第58回国民体育大会サッカー競技会が「元祖サッカーのまち藤枝」で開催されますことは、このうえない喜びであり、市民とともに心から歓迎申し上げます。

本市では「NEW!!わかふじ国体」の開催にあたり、「ファイト！笑顔！大好き！」のスローガンのもと、藤枝カラーの心のこもった精一杯のおもてなしができますよう「市民総参加」を合言葉に、その成功に向け準備を進めてまいりました。

郷土の期待を担い、厳しい予選を勝ち抜いてこられた選手の皆様には、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮され、多くの人々に感動を与えるすばらしい熱戦を展開されますことを心からご期待申し上げますとともに、全国の仲間と、友情と連帯の輪を広げていただき、いつまでも心に残る大会となりますよう念願申し上げます。

是非、皆様には、本市を訪れましたこの機会に藤枝の文化・歴史を肌で感じていただき、さらに一人でも多くの市民と交流を深めていただければ幸いに存じます。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係者の皆様に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げますとともに、サッカー競技のますますのご発展をご祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

目指せ！　全種別優勝!!

46年ぶりに静岡県で開催されるNEW!!わかふじ国体・第58回国民体育大会のサッカー競技が9月12日にいよいよ始まる。少年男子の部は静岡市、成年女子の部は磐田市、そして成年男子の部が藤枝市で行われる12日には、藤枝総合運動公園サッカー場などでそれぞれに開始式を行い、少年男子の部が1回戦をスタートさせる。

藤枝市で開催される成年男子の部に出場する静岡県選抜は、今年も公募で選手を集め、セレクションを重ねた中から選ばれた、熱意を持った選手たちである。昨年の優勝経験者も多く、その経験と、昨年2回戦敗退の悔しさをこの大会にぶつける。昨年優勝、昨年準優勝の少年男子は、メンバー11名が一新し、3年連続の種目別総合優勝を狙う。

少年男子は全種別優勝！そして、3年連続の種目別総合優勝を狙う。

地元開催で例年以上に注目と期待が集まる今大会。その中でも、充分に力を発揮してもらいたい。

成年男子　静岡県選抜

No	位置	氏名	登録チーム
1	GK	大内　真海	本田技研工業
2	DF	新村　真	日立製システム清水FC
3	DF	武田　直隆	芙蓉クラブ
4	DF	吉野　友二	芙蓉クラブ
5	DF	大野　浩史	芙蓉クラブ
6	MF	高田　大	藤枝市役所
7	MF	河村　憲生	藤枝市役所
8	MF	相馬　孝正	藤枝市役所
9	FW	岡村　和人	日立製システム清水FC
10	FW	遠藤　孝宏	矢崎バレンテFC
11	MF	月幡　博康	レソン袋井FC
12	GK	大塚　智紀	芙蓉クラブ
13	MF	安池　貴志	FC遠州
14	MF	藤田　晋也	静岡FC
15	DF	松浦　寿彦	藤枝市役所
16	MF	大内　真	静岡FC


成年男子　静岡県選抜

少年男子　静岡県選抜

No	位置	氏名	登録チーム	学年
1	GK	松井　謙弥	ジュビロ磐田Y	3年
2	DF	小林　祐二	静岡学園	3年
3	DF	森下　俊	ジュビロ磐田Y	2年
4	DF	松下　幸平	静岡学園	3年
5	DF	森安　洋文	清水エスパルスY	3年
6	DF	平岡　康裕	清水商業	2年
7	MF	沼野　成吉	ジュビロ磐田Y	3年
8	MF	赤星　貴文	藤枝東	2年
9	MF	宇野　健太	静岡学園	2年
10	MF	船谷　圭祐	ジュビロ磐田Y	3年
11	MF	大武　義史	清水エスパルスY	3年
12	GK	八田　直樹	ジュビロ磐田Y	2年
13	MF	水野　晃樹	清水商業	3年
14	FW	阿部文　剛	清水エスパルスY	3年
15	FW	岡本　達也	ジュビロ磐田Y	2年
16	FW	藤井　貴	ジュビロ磐田Y	2年


少年男子　静岡県選抜

成年女子　静岡県選抜

No	位置	氏名	登録チーム
1	GK	吉島　由美	Honda FC
2	DF	渡辺　千春	Honda FC
3	DF	佐藤シャンテ	Honda FC
4	DF	福葉　恵子	清水第八スポーツクラブ
5	MF	増田　清乃	Honda FC
6	MF	松野みどり	武蔵丘短期大学
7	MF	佐藤美甲子	清水第八スポーツクラブ
8	MF	河村真理子	シーフユナイテッド市原レディース
9	MF	遠山さゆり	清水第八スポーツクラブ
10	FW	石川　美郷	富士見FCエンジェルス
11	FW	大石歩弥香	桐陽高校
12	GK	諏訪部利乃	吉原高校
13	DF	安部かおり	清水第八スポーツクラブ
14	MF	岩崎　礼美	静岡産業大学
15	MF	奥行　麻子	清水第八スポーツクラブ
16	FW	中島　未来	清水第八スポーツクラブ


成年女子　静岡県選抜

ようこうそ！藤枝へ

編集責任者　滝本義三郎

全国各地より、郷土の誇りとチームの栄光をめざし、ようこそ藤枝へ。当藤枝は日韓W杯セネガル代表のキャンプ地としても使用した立派なグランドがあり、皆様方のプレーを期待しています。

NEW!!わかふじ国体が46年ぶり静岡県で開催され、当藤枝市は成年男子の部が行われる。

さて、当地域は現在まで多くの名選手が誕生した郷土を代表するチーム、選手を挙げてみると、1957年（昭和32年）地元国体の大覚武合で藤枝東高が山陽高を破って初優勝し「サッカーのまち」として歴史を築いた。藤枝東高は大分国体で2度目の優勝を果たした準優勝2回、3位3回、4位2回の全国屈指の伝統校となった。昭和45年から県高校選抜の編成となって以来、優勝18回を数えサッカー王国静岡となった。

郷土が生んだ日本代表選手では、松永信夫、故・渡辺昭夫、稼尾健次、東京・メキシコ五輪の富沢清司、山口芳忠、桑原勝義、雁井誠（浦和レッズ）、成岡翔、大井健太郎（ジュビロ磐田）等はU－20日本代表として脚光を浴びており、これから期待できる選手である。

全国から来藤された選手諸君には、是非とも郷土の期待に添うすばらしいプレーを披露していただきたいと思います。そして良い思い出をつくってください。

（文中敬称略）

少年男子　組み合わせ

9/12㈭ 9/13㈮ 9/14㈯ 9/15㈰ 9/16㈫

H 10:30 県 / H 12:10 県 → H 10:00
H 13:50 県 / H 15:30 県 → H 11:40
H 10:00 / H 11:40 → H 10:00
G 13:50 県 / G 15:30 県 → G 10:00
G 10:30 県 / G 12:10 県 → G 11:40
G 10:00 / G 11:40 → H 11:40
H 10:00 / H 11:40 → G 10:40 優勝
I 10:30 県 / I 12:10 県 → I 10:00
I 13:50 県 / I 15:30 県 → I 11:40
I 10:00 / I 11:40 → H 11:40
J 10:30 県 / J 12:10 県 → J 10:00
J 13:50 県 / J 15:30 県 → J 11:40
G 10:40 / J 11:40 → 順位決定戦 G 9:00 3位

〈会場〉G：清水日本平運動公園球技場
H：静岡市清水総合運動場陸上競技場
I：清水ナショナルトレーニングセンター西グラウンド
J：清水ナショナルトレーニングセンター東グラウンド

成年男子　組み合わせ

9/13㈮ 9/14㈯ 9/15㈰ 9/16㈫

A 10:00 大阪府 / A 11:40 高知県 → A 10:00
B 10:00 静岡県 / B 11:40 山梨県 → A 11:40
A 10:00 / A 11:40 → A 10:40 優勝
B 13:20 静岡県 / C 10:00 島取県 → B 10:00
C 11:40 静岡県 / C 13:20 愛媛県 → B 11:40
B 10:00 / B 11:40 → A 11:40
A 10:40 / A 11:40 → 順位決定戦 A 9:00 3位

〈会場〉A：藤枝総合運動公園サッカー場
B：藤枝総合運動公園陸上競技場
C：藤枝市民グラウンドサッカー場

成年女子　組み合わせ

9/13㈮ 9/14㈯ 9/15㈰ 9/16㈫

D 11:40 静岡県 / D 10:00 京都府 → D 10:00
D 13:20 静岡県 / D 15:00 兵庫県 → D 11:40
D 10:00 / D 11:40 → D 10:00
E 10:00 静岡県 / E 11:40 神奈川県 → E 10:00
E 13:20 静岡県 / E 15:00 滋賀県 → E 11:40
D 10:00 / E 11:40 → F 10:40 優勝
F 10:40 / E 11:40 → D 11:40
順位決定戦 F 9:00 3位

〈会場〉D：磐田スポーツ交流の里ゆめりあサッカーグラウンド
E：磐田スポーツ交流の里ゆめりあ多目的グラウンド
F：ジュビロ磐田スタジアム

デモンストレーションスポーツ行事　少年少女ビーチサッカー

9月14日㈰・河津町で開催

全国から選手が出場する正式競技や公開競技に加えて、国体には県民が参加するデモンストレーションとしてのスポーツ行事があり、その中の一つ、少年少女ビーチサッカーが、9月14日に河津町立浜海岸特設会場で行われる。5人対5人で行う砂浜でのサッカー。

県協会（5支部から24チームが集まり、8組に分かれての予選リーグと、各組1位8チームが進む決勝トーナメントで争われる。中西部から4チームが出場する。

中西部参加チーム
焼津東SS、榛原FC A・B（2チーム）、島田第一SS

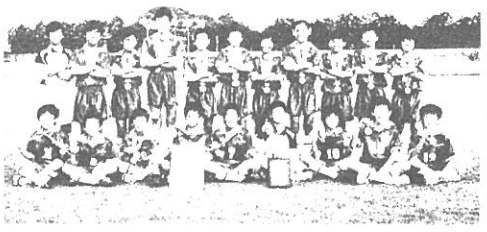
第28回　富士コカ・コーラカップ 静岡県ユースU－12サッカー大会

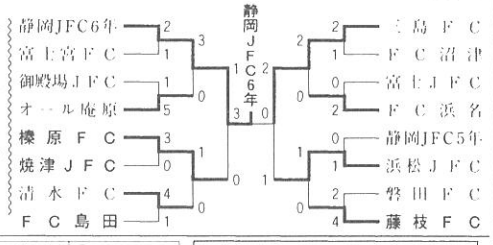
榛原ＦＣ　第3位

夏休みも終わりの8月30日、31日に、富士コカ・コーラカップ静岡県ユースU－12サッカー大会が、草薙陸上競技場などで行われた。榛原FCは、1回戦で焼津JFCとの中西部対決を制すると、2回戦で清水FCに後半立ち上がり1得点で勝利し、準決勝に駒を進めた。準決勝の相手は、全日本少年大会の県代表、静岡JFC。攻守の入れ替わりの速い展開から、徐々にリズムをつかんだ榛原FCは、ボールを奪うと素早くパスをつないだ。だが、ゴール前で攻めきれず、ともに無得点で前半を終えた。

そして、やや運動量が落ちた後半15分に失点を喫し、1－0で敗れて決勝進出を逃した。

〔優秀選手（中西部勢のみ）〕
大石明日希（藤枝ＦＣ）
伊村拓浩（榛原ＦＣ）
名波暸太（榛原ＦＣ）
中村遼（榛原ＦＣ）





参加チーム

ウルバーハンプトンワンダラーズＦＣ（イングランド）
コンコルディアハンブルグサッカークラブ（ドイツ）
済州選抜（韓国）
ロイヤルシャルルロワスポーティングクラブ（ベルギー）
中国浙江省青少年足球隊（中国）
シンガポール共和国選抜（シンガポール）
横浜Ｆマリノスジュニアユース
静岡県東部支部選抜
静岡県中東部支部選抜
静岡県中部支部選抜
静岡県中西部支部選抜
静岡県西部支部選抜

第4回　静岡世界少年（U－12）サッカー大会 2002FIFAワールドカップ開催1周年記念

8月22日㈮～24日㈰　〈静岡スタジアム・エコパほか〉

中西部支部選抜　第6位　フェアプレー賞受賞



予選リーグ

Aブロック	東部	韓国	中部	ベルギー	中西部	中国	順位
東部選抜		●1－3	△1－1	●0　5	○0－2	○3　1	3
韓国	○3－1		○5－2	●0－1	○1－0	○5　0	2
中部選抜	△1－1	●2－5		●0－2	△0－0	○1　1	1
ベルギー	○5－0	○1　0	○2－0		○1　0	○8－0	1
中西部選抜	○2－0	●0－1	△0－0	●0－4		○3－0	3
中国	●1－3	●0　5	●1　1	●0　8	●0　3		6

Bブロック	中東部	ドイツ	Ｆマリノス	西部	イングランド	シンガポール	順位
中東部選抜		●1　1	●0　10	●2－3	△3　3	○4－1	3
ドイツ	○1－1		●0　3	○1　0	○1　0	○8－0	2
Ｆマリノス	○10－0	○3－0		○9－1	△1　1	○11－0	1
西部選抜	○3－2	●0　1	●1　9		●1　2	○1　0	4
イングランド	△3－3	●0－1	△1　1	○2　1		○7　2	3
シンガポール	●1－4	●0　8	●0　11	●0　1	●2　7		6

順位決定戦

〈決勝戦〉
横浜Ｆマリノス　2－0　ベルギー

〈3・4位決定戦〉
ドイツ　4－0　韓国

〈5・6位決定戦〉
イングランド　3－3　中西部
〈11・12位決定戦〉
シンガポール　3－1　中東部

〈7・8位決定戦〉（PK4－2）
西部　1－0　中国

〈9・10位決定戦〉
中東部　9－1　東部

静岡県中西部支部選抜

1	GK	瀧下　雄也	藤枝中央	2	DF	大関　泰基	榛原川崎	3	DF	大石明日希	青島北	4	DF	田辺　遼	高洲南	5	MF	浦山　中郎	焼津南
6	MF	松下　夏月	金谷	7	MF	鈴木隆太郎	島田第一	8	MF	加藤　喬大	港	9	FW	提坂　俊介	六合東	10	MF	内藤　大伍	大洲
11	FW	太田　洋平	高洲	12	GK	数崎　裕哉	藤枝	13	DF	新村　隆寛	東益津	14	FW	袴田　鉄平	藤枝中央	15	MF	大石　将之	大井川南
16	MF	山崎　諒平	六合東	17	MF	小沢　真稔	吉田	18	FW	河村　亮平	島田第九								

静岡県中学一年生サッカー大会

中体連 中西部地区予選

優勝　藤枝中学校
2位　初倉中学校
3位　葉梨中学校
3校が県大会へ

クラブユース 中西部地区予選

優勝　藤枝明誠ＳＣ
2位　エスパルスSS藤枝
2チームが県大会へ

今年度よりクラブユースと中体連のチームが分かれて大会を行うことになった中学一年生大会。

クラブユースの中西部地区予選は、7チームが参加して、1回戦総当りのリーグ戦で争われた。台風などの影響で日程が延び、平日もナイターで試合をこなした。上位3チームが勝点差1の混戦で迎えた最終日の8月24日、藤枝明誠ＳＣとエスパルス藤枝が勝利し勝点を伸ばして、上位2チームにうえられる県大会の出場権を獲得した。

一方、中体連チームの中西部地区予選は、3つの各同チームを含む25チームが参加して、予選リーグと決勝トーナメントで争われた。雨で大会が1週間遅れの8月23日に開始され、9月7日に最終日を迎えて、ベスト1が激突した。

県大会に出場できるのは3校。準決勝第一試合は、共に得点なくPK戦で藤枝が六合を破り、第2試合は、初倉が前後半に1点ずつを挙げて葉梨を下した。これで、藤枝と初倉が決勝進出と共に県大会出場を決めた。六合と葉梨の対戦となった3位決定戦は、試合も終盤の後半20分に1点を奪った葉梨が勝利し、最後の県切符を手にした。

決勝戦は、藤枝が着実に得点を手堅く5点を奪い、初倉の反撃を1点に抑えて優勝した。


藤枝中学校


エスパルスSS藤枝


藤枝明誠ＳＣ


初倉中学校


葉梨中学校

順位	チーム名	藤枝明誠SC	エスパルス藤枝	藤枝東FC	ACM	エスパルス榛原	EWS	TMB	勝点	得失
1	藤枝明誠ＳＣ		△0　0	○1　0	△1－1	○3　1	○2　0	○11　0	14	16
2	エスパルスSS藤枝	△0－0		●0－1	○1　0	○2－1	○2－0	○1　0	13	7
3	藤枝東ＦＣ	●0－1	○1－0		△1－1	△1－1	○10　0	○8　0	11	21
4	ACMブルックスFC	△1－1	●0－1	△1－1		○1　0	●1　2	○5　0	8	1
5	エスパルスSS榛原	●1－3	●1－2	△1－1	●0　1		○3　1	○1　0	7	2
6	ＥＷＳ　ＦＣ	●0－2	●0－2	●0－10	○2－1	●1－3		○2　1	6	14
7	ＴＭＢ　ＦＣ	●0－11	●0－1	●0－8	●0－5	●0－1	●1　2		0	33

第9回 静岡県ジュニアユースフットサル大会 中西部予選

優勝　岡部中学校
2位　大井川中学校
3位　ASAS FC
3チームが県大会出場

静岡県ジュニアユースフットサル大会中西部予選が、9月6日に焼津フットサルクラブで行われた。17チームが参加して、3組に分かれての予選リーグと、各組上位3チームが進む決勝トーナメントで争われた。昨年、大井川中学校が県大会で優勝したため、今回は中西部に3つの県大会出場枠がもうえられた。そこで、決勝トーナメントは3組に分けて行われ、各組で1位になった岡部中学校、大井川中学校、ASAS・FCが出場権を獲得した。

なお、県大会は10月5日、ヤマハ人工芝グラウンドで開催される。

〈Bリーグ〉
①ＥＷＳ・ＦＣ　②港中　③榛原中　④広幡中　⑤島田第一中

〈Cリーグ〉
①青島中　②大井川中　③青山中　④藤枝中　⑤大富中

〈Aリーグ〉
①岡部中　②ＡＳＡＳ・ＦＣ　③相良中　④小川中　⑤初倉中　⑥大村中

〈予選リーグ順位〉
〈Aブロック〉
①港　②高洲　③島田一　④西益津・瀬戸谷　⑤川根

〈Bブロック〉
①葉梨　②青島　③島田一・附属島田　④相良　⑤豊田

〈Cブロック〉
①初倉　②藤枝　③大富　④東益津　⑤御前崎

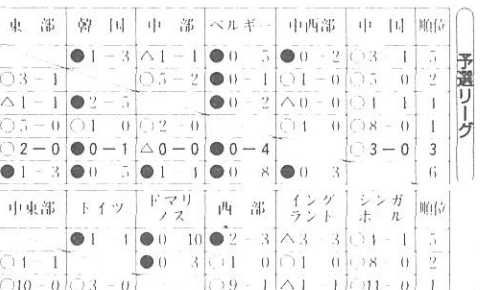
〈Dブロック〉
①青島北　②青山　③大洲　④榛原　⑤大井川・小川

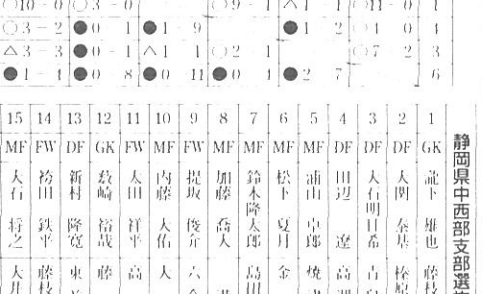
〈Eブロック〉
①六合　②岡部　③金谷　④焼津　⑤広幡

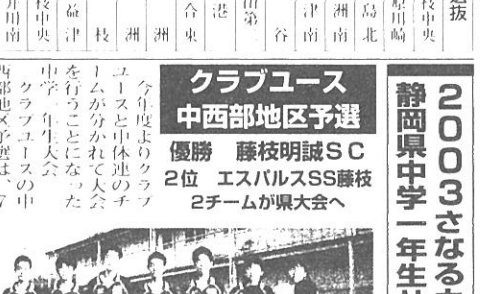
〈代表順位決定リーグ〉
岡部　1－1　大井川中（PK4－3）
大井川中　2－2　ＡＳＡＳ（PK4－3）
岡部中　1－0　ＡＳＡＳ
【順位】①岡部中　②大井川中　③ＡＳＡＳ















決勝トーナメント

〈1回戦〉
藤枝　3－0　吉原
島田　2－1　岡部

〈2回戦〉
六合　1－0　青島北
藤枝　4－0　港
吉原　3－0　葉梨
大洲　1－1（PK6－5）初倉

〈準決勝〉
藤枝　0－0　六合（PK4－1）
初倉　2－0　葉梨

〈3位決定戦〉
葉梨　1－0　六合

〈決勝〉
藤枝　5－1　初倉

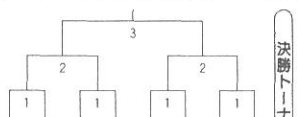
第13回バーモントカップ 全日本少年フットサル大会 静岡県大会

組み合わせ

9月23日㈷
中伊豆町ワイナリーヒル

Aブロック	1 熱　海	2 東　豊　田	3 Honda FC
Bブロック	1 清水第八	2 吉田中央	3 聖　隷
Cブロック	1 静岡城内	2 磐　越	3 三島山田
Dブロック	1 焼津南	2 庄　A	3 伝馬台B
Eブロック	1 麻　機	2 富士宮FC	3 伝馬台A
Fブロック	1 リベロCFC B	2 青　島　東	3 沼津セントラル
Gブロック	1 島田第二	2 清水袖師	3 雀　山
Hブロック	1 リベロCFC A	2 高　根	3 長田北

決勝トーナメント



※時間　1回13:00　2回13:30　3回14:30
※優勝チームは11月の全国大会へ出場する

1次リーグ

時間	Aコート	Bコート	Cコート	Dコート
10:20	A1－3	C1－3	E1－3	G1－3
10:40	B1－3	D1－3	F1－3	H1－3
11:00	A1－3	C1－3	E1－3	G1－3
11:20	B1－3	D1－3	F1－3	H1－3
11:40	A2－3	C2－3	E2－3	G2－3
12:00	B2－3	D2－3	F2－3	H2－3

第82回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

第1次トーナメント組み合わせ決まる

127校が参加する第82回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会が、9月23日からスタートする。10月に行われるワールドユース選手権アジア1次予選に出場する、U－18日本代表の候補選手がいるため、今回も特別シード枠が設けられた。シード校には、代表候補選手がいる藤枝東と静岡学園、県高校総体準優勝の浜名、新人戦優勝で県総体ベスト4の清水東が選出された。この4校は、第1次トーナメント、第2次リーグ、第3次トーナメント1回戦が免除となり、準々決勝からの出場となる。

また、第1～第4のシード校には、中西部勢では第1シードに藤枝明誠、第1シードに吉田が選ばれた第1次トーナメントは9月23日、27日、10月4日に行われ、勝ち上がった16校が10月13日、18日、19日の3日間で、1ブロックに分かれて第2次リーグを争う。

各ブロック上位2校の8校が第3次トーナメントに進み、11月2日に1回戦を行う。特別シードが出場する準々決勝は8日、準決勝は9日、そして15日に静岡スタジアム・エコパで決勝戦が行われ、県代表が決定する。

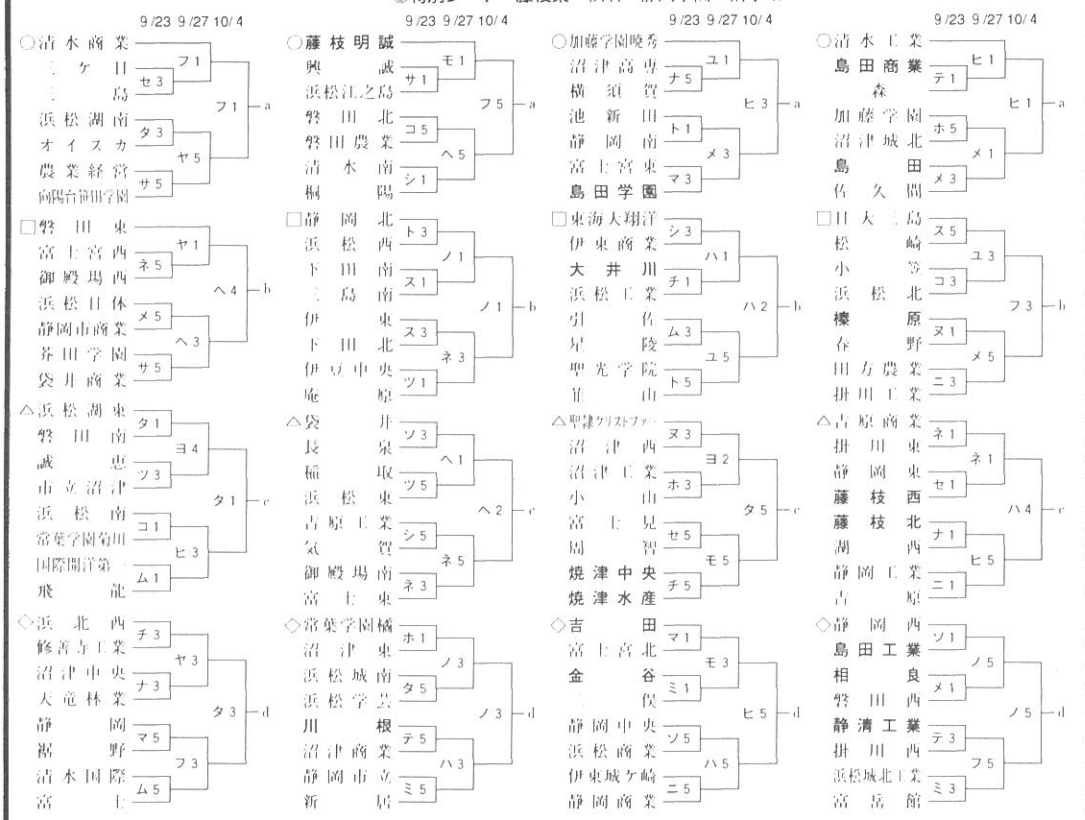
第1次トーナメント組み合わせ（第2次リーグ）

第2次リーグ
10月13日(祝)・18日(土)・19日(日)

第3次トーナメント
11月2日(日)・8日(土)・9日(日)・15日(土)

第1次トーナメント組み合わせ予定（9月23日(祝)・27日(土)・10月4日(土)）

◎特別シード：藤枝東・浜名・静岡学園・清水東



〈シート〉
○第1シード
□第2シード
△第3シード
◇第4シード

〈会場〉コ：常葉学園菊川高　サ：浜松江之島高　シ：清水南高　ス：二俣南高　セ：藤枝西高　ソ：島田工業高
タ：浜松湖東高　チ：大井川高　ツ：庵原高　テ：静清工業高　ト：静岡南高　ナ：藤枝北高
ニ：静岡工業高　ヌ：榛原高　ネ：吉原商業高　ノ：静岡北高　ハ：旧東海大一高　ヒ：清水工業高
フ：清水商業高　ヘ：袋井高　ホ：沼津東高　マ：富士宮北高　ミ：浜松城北工業高　ム：星陵高
メ：島田高　モ：藤枝明誠高　ヤ：磐田東高　ユ：加藤学園暁秀高　ヨ：聖隷クリストファー高

〈時間〉1 10：00　2 11：00　3 12：00　4 13：00　5 14：00



第8回東西大学交流サッカー大会 試合結果

●8月22日(金)●

中央大	4－1	藤枝東高
中央大	1－1	同志社大
同志社大	5－1	藤枝北高
藤枝明誠高	1－3	東京農業大
東京農業大	1－0	関西学院大
青田高	3－1	静岡産業大
静岡産業大	3－0	法政大
法政大	1－1	県高校選抜
立命館大	11－1	静清工業高
立命館大	2－1	東京学芸大

●8月23日(土)●

東京農業大	2－1	藤枝東高
東京農業大	3－2	立命館大
立命館大	4－2	藤枝東高
藤枝明誠高	6－2	中央大
中央大	7－1	静岡産業大
静岡産業大	1－1	大井川高
法政大	9－0	藤枝北高
法政大	1－0	同志社大
同志社大	6－0	焼津中央高
関西学院大	8－1	榛原高
東京学芸大	5－0	青田高

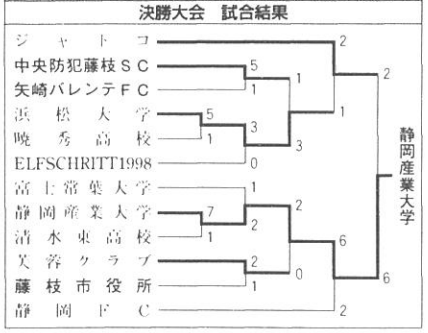
●8月24日(日)●

藤枝東高	2－0	同志社大
同志社大	7－1	藤枝西高
東京学芸大	3－1	県高校選抜
法政大	7－1	焼津中央高
法政大	3－0	関西学院大
立命館大	3－2	藤枝明誠高
中央大	3－3	立命館大
中央大	8－0	島田高
東京農業大	15－1	大井川高
東京農業大	1－1	静岡産業大
静岡産業大	5－2	静清工業高

第8回 スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会

（天皇杯静岡県予選）

決勝大会 試合結果



第8回 全日本女子ユース(U－15) サッカー選手権大会

中西部勢4人出場も 静岡県女子(U－15)選抜 決勝トーナメント 進出ならず

グループリーグ
静岡県 2－2 北海道
静岡県 5－1 愛媛県
北海道 5－0 愛媛県
【順位】①北海道 ②静岡県 ③愛媛県（1・2位は得失点差による）

県民スポーツ祭 高校の部（1年生）中西部予選

町村対抗の部
吉田高校が県大会へ

市対抗の部
藤枝東高校が県大会へ

〈準決勝〉
青田 1－0 大井川
相良 0－0（PK3－2） 榛原

〈決勝〉
青田 4－0 相良

〈1回戦〉
焼津中央 3－0 焼津水産
島田学園 3－0 静清工業

〈2回戦〉
焼津中央 1－0 藤枝北
藤枝東 2－0 藤枝西
藤枝明誠 2－0 島田工業
島田 4－0 島田学園

〈準決勝〉
藤枝東 1－0 焼津中央
藤枝明誠 1－0 島田

〈決勝〉
藤枝東 0－0（PK6－5） 藤枝明誠



ベストイレブン（中西部勢のみ）

藪崎 裕哉（藤枝ＦＣ６年）

チームMVP（中西部のチームのみ）

焼津ＪＦＣ	大石 将之
藤枝ＦＣ６年	竹田 哲平
藤枝ＦＣ５年	碓井 英也
藤枝ＳＳＳ	織田皇太郎
藤枝中央ＳＳ	祝田 匠未
西益津ＳＳ	渡部 亮平
青島ＳＳ	赤堀修一郎
青島東ＳＳ	杉村麟太郎
葉梨ＳＳ	森川 訓光
葉梨西北ＳＳ	只野 雅司
高洲ＳＳ	小林 友亮
大洲ＳＳ	紺林 駿介
稲葉ＳＳ	小林 裕太
瀬戸谷ＳＳ	飯田 実来
広幡ＳＳ	片山 大貴
藤岡ＳＳ	遠山 大成
高洲南ＳＳ	天野 泰一
青島北ＳＳ	萩原 源

第30回記念 藤枝ＪＣ杯争奪 全国少年サッカー大会

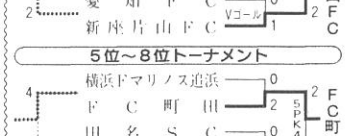
30回目の記念大会となった藤枝ＪＣ杯争奪全国少年サッカー大会が、今年も北海道から九州までの各地から8チームを招き、藤枝市内の少年団などを合わせた48チームが参加して、8月9日～11日の3日間で行われ、新座片山ＦＣ（埼玉県）が優勝した。中西部勢では、藤枝ＦＣ６年が4位、焼津ＪＦＣが6位となった。

順位決定トーナメントで争われた予選リーグに2次トーナメント、そして最終日の順位決定トーナメントで争われ、新座片山ＦＣ（埼玉県）が優勝した。中西部勢では、藤枝ＦＣ６年が4位、焼津ＪＦＣが6位となった。



順位決定トーナメント 試合結果

1位～4位トーナメント



5位～8位トーナメント



第9回 スルガカップ静岡県ユースリーグ

〈Aリーグ〉藤枝明誠高校　初優勝!!

プリンスリーグU−18東海の参入戦に出場

静岡県ユースリーグはAリーグが8月27日に全日程を終了し、昇格1年目の藤枝明誠高校が初優勝を果たした。それとともに、今年度からスタートしたプリンスリーグU−18東海への昇格チームを決める参入戦の出場権を獲得した藤枝明誠高校は、東海4県から2チームずつが参加し、2組に分かれてトーナメント戦で争われ、各組の1位がプリンスリーグへ自動昇格する12月6日、7日に磐田市ゆめりあで行われる静岡県からは藤枝明誠高校と浜名高校が出場する。

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失差
1	藤枝明誠	6	2	1	20	16
2	浜名	6	2	1	20	14
3	清水東	5	2	2	17	10
4	清水商業	5	1	3	16	10
5	日大三島	4	2	3	14	−4
6	静岡北	4	0	5	12	2
7	清水工業	3	1	4	10	−4
8	磐田東	3	1	4	10	−8
9	浜松湖東	2	2	5	8	−13
10	焼津中央	0	0	9	0	−23

静岡県クラブユースリーグ（U−15）新人戦2003 開幕

中西部8チームが参加

これまで静岡県クラブユース（U−15）新人戦として、秋から冬にかけて行われてきた中学2年生以下の大会が、今年度から1部・2部・3部に分かれてのリーグ戦に形式を変える。昨年度にその足がかりとして、参加44チームが3組に分かれての予選リーグと、順位決定リーグを行い、全チームの順位を決定した。その順位により、1位から上位15チームを1部、続く15チーム目は3部に入る9月にスタートするこのリーグ戦は、各クラスともに1回戦総当りで、12月まで行われる。

なお、この結果により、1部の上位8チームは来年度の日本クラブユース選手権静岡県大会の第1シード権を獲得する。また、1部と2部、2部と3部のチーム入れ替えは、4チームずつの自動入れ替えとなる。

クラス分けをした少人数のクラブは合同チームでの参加を認め、この場合は3部に入ることになった。さらに、クラブで2チームの参加も可能で、2チーム目は3部に入る。

3部(19チーム)	2部(15チーム)	1部(15チーム)
ＮＦＣ　Ｊｒ　Ｙ	マツバラＳＣ1994	清水エスパルスＪｒＹ
ＦＣ　ＶＥＲＤＵＲＥ	クラッキＦＣ	ヤマハジュビロ掛川
ＹＡＩＺＵ　ＴＭＢ　ＦＣ	ヒュアスポーツクラブＦＣ	キューズＦＣ
森アルゴスＪｒＹ	静岡サッカークラブＪｒＹ	ジュビロＳＳ沼津
湖西ＦＣＪｒＹ	田原ＦＣ	ヤマハジュビロ浜北
ＦＵＪＩＭＩ　ＦＣ　０１	静岡・城内ＦＣ	藤枝明誠スポーツクラブ
ＡＳＫＡ　ＦＣ　Ｕ−15	ＥＷＳ　ＦＣ　ＪｒＹ	ヤマハジュビロ磐田
大須賀ＦＣＪｒＹ	ＡＳＡＳ　ＦＣ　ＪｒＹ	清水ＦＣＪｒＹ
リベロＦＣＪｒＹ	浅羽ＦＣ	Ｈｏｎｄａ　ＦＣ　Ｕ−15
カルトゥーラ小笠ＦＣ	Ｔ＆Ｔサッカークラブ	ＶＡＬＯＲ　ＦＣ
太陽ＦＣ	藤枝東ＦＣＪｒＹ	エスパルスＳＳ藤枝
ＦＣ　ＬＥＳＴＥ	掛川ＪＦＣＪｒＹ	エスパルスＳＳ静岡
Ｆｕｋｕｒｏｉ　ＦＣ	レゾン袋井ＦＣ　Ｕ−15	ＡＣＭブルックスＦＣＪｒＹ
ＯＳＡＤＡ　ＦＣ	沼津セントラルＦＣＪｒＹ	聖隷ＪｒＹサッカークラブ
長泉アミーゴス	リベルタージＦＣ	ＦＣ雄踏
サルファス・小島両河内ＦＣ		
エスパルスＳＳ榛原		
ＦＣ雄踏		
三ケ日・天竜ＦＣ		

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.72

お土産は…

今では全国でも県内でもサッカーどころが多くなり、各地でサッカーにちなんだお菓子などの土産品が売られるようになったが、藤枝ほど古くからサッカーを土産品にしてきたところは他に無い。サッカー最中をはじめ、今は売れていないけど、昔はサッカー飴というのもあった。プラスチック製のサッカーボールの中に飴が入っていた。

誰でも知っているサッカー最中は、商標の関係で、「サッカーエース最中」の名で売られているが、これは、巡回の第12回静岡国体（昭和32年）に、藤枝がサッカー会場となったことを記念して作られたもので、46年もの歴史をもつお菓子である。サッカーを商品化して作ったお菓子として、これほど古いものは無いと思う。箱や包装紙にも歴史を感じる。

以前は藤枝市内で5件の菓子店で売られていたというが、現在では3店が製造販売している。

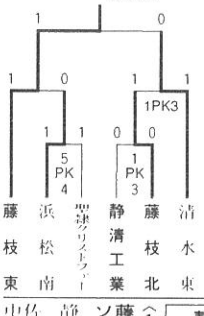
「サッカーエース最中」は、県内では藤枝でしか手に入らない藤枝の特産品である。

サッカーボール型の最中は、藤枝以外全国で一か所で製造販売しているようである。つはさいたま市の菓子店で、「サッカー王子」の商品名である。小倉餡と柚子餡の二種類あって、中に大福豆が入っているそうである。この店は、昭和40年代の創業で、他に「サッカー王国」という洋菓子風の焼き菓子もある。もう一つは、長崎県の国見町にある。この店は、かまぼこの製造業者だが、なぜか「ストライカー」という名のサッカーボール型の最中も売っている。かまぼこの方は、「サッカーかまぼこマーちゃん」と「国見のGOOL」というのがある。

第20回長池杯 高校 試合結果 8月6日(水)、7日(木)

1位トーナメント

優勝：藤枝東
準優勝：清水東
3位：浜松南
藤枝北



平成15年度 中西部社会人サッカーリーグ

1部リーグ　焼津豊田ＦＣ　優勝！

五支部リーグへ出場

中西部社会人リーグ1部は全日程を終了し、焼津豊田ＦＣが優勝した。焼津豊田ＦＣは、県内5支部の優勝チームが県リーグ昇格をかけて争う5支部リーグに、中西部支部代表として出場する。

順位	チーム名	勝点	得失差
1	焼津豊田ＦＣ	24	19
2	ＦＣ　ＦＡＲＲＡＧＯ	22	20
3	志太ＳＣ	19	16
4	ＦＣベアーズ	18	7
5	藤北クラブ	10	2
6	焼津ＦＣ	10	−11
7	瀬戸谷クラブ	9	−3
8	ＪＩＯＶＩＮＥＺＺＡ	9	−9
9	ＦＣスクラッチ	7	10
10	ＦＣヤザキ	3	−31

藤枝市長旗 大井川町長旗 争奪 高校サッカー定期戦

▼8月31日(日)▲
大井川高校 4−3 藤枝西高校
藤枝東高校 5−0 藤枝北高校
藤枝明誠高校 7−1 静清工業高校

社会人シニア女子ユース リーグ戦（中西部勢の試合結果）

〈1部〉
藤枝ネルソンCF 1−0 大井川町役場
静岡ガス 1−2 藤枝ネルソンCF
佐川急便東京 10−1 大井川町役場

静岡県社会人リーグ 8月24日〜31日

藤枝明誠 3−0 日大三島
浜名 5−1 焼津中央
静岡北 2−0 焼津中央
磐田東 4−0 焼津中央
日大三島 3−1 焼津中央
清水商業 4−0 焼津中央
清水工業 2−1 藤枝明誠
藤枝明誠 2−0 静岡北
浜松湖東 2−1 焼津中央
藤枝明誠 1−1 浜名
〈Bリーグ〉
東海大翔洋 1−0 藤枝北

静岡県ユースリーグ 8月3日〜28日

〈Aリーグ〉
藤枝明誠 4−0 磐田東
日大三島 3−1 焼津中央
清水工業 2−1 藤枝明誠
清水商業 4−0 焼津中央
藤枝明誠 2−0 静岡北
浜松湖東 2−1 焼津中央
藤枝明誠 1−1 浜名
〈Bリーグ〉
東海大翔洋 1−0 藤枝北

シニアリーグ 8月3日・29日

〈シニア40〉
清水 3−0 藤枝ＦＣ
富士 3−0 焼津飛魚クラブ
藤枝ＦＣ 4−1 裾野
〈3部〉
焼津信用金庫 2−0 ＳＣコスモス
蒲原クラブ 3−0 岡部ＦＣ
〈2部〉
焼津信用金庫 1−0 東芝機械
エルフシュリット 5−2 ＳＣコスモス
金庫 2−0 ＳＣコスモス

静岡県女子リーグ 8月3日・10日・31日

静岡産業大学 3−1 藤枝ＦＣ
富士見ＦＣ 4−1 静岡産業大学
蒲原クラブ 0−0 藤枝ＦＣアミーガ
Ｈｏｎｄａ　ＦＣ 1−0 藤枝ＦＣアミーガ

中西部女子リーグ 8月3日・31日

榛南ドルフィン 2−2 藤枝姉妹
藤枝姉妹 2−1 藤枝ＦＣ
藤枝ＦＣ 2−0 第一製薬ローザ
島田フリーセンセス 0−0 藤枝姉妹ＦＣ
榛南ドルフィン 3−0 藤枝ＦＣエスペレ

静岡県女子リーグ 8月3日・10日・31日

〈Cリーグ〉
藤枝西 6−3 沼津東
藤枝西 2−1 浜松江西
藤枝西 1−1 浜北西
吉田 2−1 静西
吉田 2−1 浜松南
吉田 1−0 藤枝北
吉田 0−0 聖隷
藤枝西 4−2 青原
吉田 5−0 富士東

東海社会人リーグ1部 9・10月の日程（中西部勢の試合のみ）

9/20(土)	中央防犯藤枝ＳＣ−藤枝市役所	藤枝市民グラウンド	13:00
	矢崎バレンテＦＣ−静岡ＦＣ	藤枝市民グラウンド	15:00
10/12(日)	藤枝市役所−矢崎バレンテＦＣ	藤枝総合陸上競技場	13:00

9・10月のその他の予定

- 静岡県社会人リーグ　・中西部社会人リーグ
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 第9回静岡県ジュニアユースフットサル大会　10月5日(日)
- 中西部中学生新人サッカー大会　10月11日(土)〜
- 大井川招待サッカー大会　10月11日(土)、12日(日)
- 第25回全日本女子サッカー選手権大会静岡県大会
  9月21日(日)、23日(祝)、28日(日)、10月5日(日)　<藤枝総合陸上競技場他>
- 第17回静岡県レディースサッカー選手権大会
  9月21日(日)、28日(日)　<蛇塚グラウンド>
- 中西部理事会　10月3日(金)

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長　TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三衛門新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉荘
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

拡げます。デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120−210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6−8
☎(054)641−1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6−3
☎(054)636−6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48
TEL 054−643−0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 10
発行責任者／静岡県中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

第58回国民体育大会 サッカー競技 閉幕
NEW!! わかふじ国体
9月12日(金)～16日(火)

少年男子4位
静岡県　総合3連覇ならず

静岡県開催の第58回国民体育大会のサッカー競技は、9月11、種別ごとに開始式が行われスタートした藤枝総合運動公園サッカー場で行われた成年男子の部では、多くの観客が詰めかけ、選手入場の際には、スタンドの拍手に選手が手を振り応える場面も見られた。そして、地元静岡県の選手には、際大きな拍手が贈られた。

試合では、静岡県は成年男子・女子が共に1回戦で敗れ、少年男子は準決勝まで進んだが4位となり、総合（天皇杯）10位に終わった。


少年男子静岡県選抜

〈少年男子の部〈静岡市〉〉

静岡県は、初戦で奈良県を危なげなく退けると、2回戦では福島県を相手に決定力不足で苦しんだが、終了間際に1点をもぎ取り勝ち進み、準々決勝の宮崎県にも完封勝ちして、準決勝に駒を進めた。対する相馬県は、相手の早い寄せにこずり、リズムをつかめないまま前半26分と後半4分に失点。2点を追い反撃するがシュートがホストバーに当たるなどで決めきれず、29分に1点を返すにとどまり、残念ながら決勝を前に涙をのんだ。

3位決定戦は岡山県と対戦、前半5分にも失点するなど、攻められ21分に同点とされる後半、運動量が落ちた静岡県は、21分に同点にされると、延長でも勢いは変わらず、前半8分にVゴールを決められ、1位に終わった。

決勝は神奈川県が相馬県を2―0で破り優勝した。

●試合結果●

〈1回戦〉
静岡県 4―0 奈良県

〈2回戦〉
静岡県 1―0 福島県

〈準々決勝〉
静岡県 2―0 宮崎県

〈準決勝〉
静岡県 2―1 相馬県

〈3位決定戦〉
岡山県 3―2（Vゴール） 静岡県

〈成年女子の部〈磐田市〉〉

昨年の国体優勝チームで、Jリーグ新潟の日岡ヘルレ主体の兵庫県と対戦した静岡県は、GK青島の好守などで粘ったが、後半14分にコールを許し惜敗。シュート1本に抑えられた島田市出身の佐野弘子選手がメンバーに入る兵庫県は、決勝で、重県を1―0で破り、2連覇を果たした。

●試合結果●

〈1回戦〉
兵庫県 1―0 静岡県


成年男子、静岡県 VS 富山県

〈成年男子の部〈藤枝市〉〉

静岡県はJFLのYKKとアローズ北陸で構成する富山県と対戦、前半14分、河村のパスを受けた井幡が右サイドからドリブルで切れ込み、先制弾を叩き込んだ。ただが、ミスもあり思うようにパスがつながらない静岡は、サイドから攻め21分に同点とされる後半、5分にも失点すると、攻めきれないまま試合終了。悔しい逆転負けを喫した。

この後、決勝まで勝ち進んだ富山県を1―0で破った栃木県が優勝を飾った。

●試合結果●

〈1回戦〉
静岡県 2―1 富山県


開始式で挨拶を述べられる岡野光喜静岡県サッカー協会長

大会（成年男子）を振り返って
藤枝総合運動公園サッカー場
競技委員　岩田　要司

第58回国民体育大会・夏季大会に静岡県において開催された藤枝市では、サッカー競技成年男子の大会が行なわれ、この大会に競技委員という立場で運営に携わり、多くの方の御協力により大会が無事終了することができました。

本大会は、昨年の全国社会人サッカー選手権大会（リハーサル大会）の反省のもと、藤枝市実行委員会の協力を得ながら、大会運営の成功を祈り、事前協議を重ね、大会に臨みました。全国から藤枝の地へ迎えるに当たり、競技運営の面からも準備を整えてまいりました。

藤枝市は、総合運動公園サッカー場・陸上競技場と素晴らしい施設が出来上がり、選手諸君が良い環境での競技ができたと思います。大会は9月13日～16日の4日間で開催されましたが、30℃を超える残暑厳しい中、選手は感動に値するプレーで盛り上げていただきました。また、何よりも大会を盛り上げていただいたのは、地元の小・中学生の心温まる声援であります。選手のひたむきなプレーに、小・中学生の声援が加わり、近年にない素晴らしい大会になったことに感動を受けました。やはり「サッカーの町・藤枝」にふさわしい応援でした。

終わりに、本大会の開催に当たり、藤枝市実行委員会をはじめ、競技役員の皆様方にお礼を申し上げるとともに、大会が無事終了いたしたことに感謝いたします。



成年男子 静岡県選抜
蒔田　大
（藤枝市役所）

46年ぶりに静岡県での開催となりました「NEW!! わかふじ国体」に選手として参加できることを光栄に思い、一サッカー王国静岡の代表であるというプライドと自信を持ち、優勝という目標を達成すべく大会に臨みました。

サッカーの開始式での入場行進の時と同様に、グランドへ入場した時の拍手と歓声。今身が震えがったあの感覚は、今でも忘れられません。

試合開始の笛が鳴り、前半14分静岡県が先制ゴール！歓喜の渦が会場中を包み込んでいくのをグランドで感じました。しかし結果は1―2で初戦敗退という残念なものでした。みなさんの期待に応えることが出来ず申し訳ないという思いや自分達のサッカーが出来なかったことへの後悔など、様々な思いがこみ上げ、脳裏を駆けめぐりました。

今大会に向けて自分達が掲げた目標は達成出来ませんでしたが、1月のセレクションに始まり、日々のトレーニングや合宿、そして本大会に至るまで大変素晴らしい環境を与えてくださいました関係者の方々、また静岡県チームに温かい声援を送り続けてくださいました方々、本当にありがとうございました。

最後にもしも願いが叶うなら、もう一度みんなと喜び合いたい。

高円宮妃殿下久子様　来藤




妃殿下、川淵キャプテンとともに(上)静岡県協会役員(下)藤枝市女子中学選抜

日本サッカー協会名誉総裁の高円宮妃殿下久子様が、9月14日に藤枝総合運動公園サッカー場へお越しになり、日本サッカー協会役員と静岡県サッカー協会役員と藤枝市女子中学選抜の試合をご覧になりました。日本協会チームには川淵三郎キャプテンも入られ試合に出場、集まった多くの観客と共に楽しい時を過ごされました。

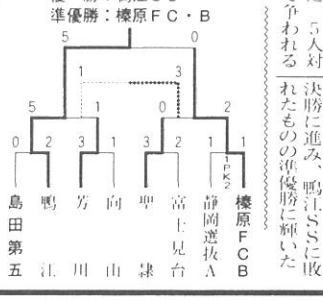
デモンストレーションスポーツ行事
少年少女スポーツ・ビーチサッカー
榛原FC・Bチームが準優勝

団体には正式競技や公開競技の他に、県民が参加するデモンストレーションとしてのスポーツ行事がある。その一つとして、少年少女スポーツのビーチサッカーが、9月14日に御津町今井浜海岸特設会場で開催された。5人対5人で争われる砂場でのサッカー。県内5支部から24チームが集まり、8組に分かれて予選リーグを行い、各組の1位8チームが決勝トーナメントに進んだ。中西部からは島田第五SS、焼津東SS、榛原FC・Aチーム、同Bチームの4チームが出場。榛原FC・Bチームが決勝に進み、鴨江SSに敗れたものの準優勝に輝いた。



決勝トーナメント　試合結果

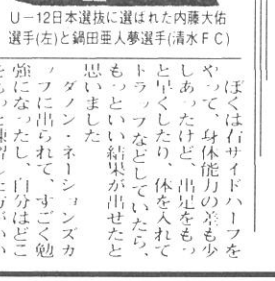
優　勝：鴨江SS
準優勝：榛原FC・B



第4回ダノン・ネーションズカップ
サッカーU―12世界大会
内藤大佑選手(藤枝FC)　U―12日本選抜で出場

ダノン・ネーションズカップは、10～12歳の子供を対象とする国際大会で、ダノンが主催して2000年からフランスで開催されている、FIFA（国際サッカー連盟）公認の大会である。9人制でピッチは公式サイズの半分の大きさ、ゴールは32の国と地域が参加して、8組に分かれて予選リーグを行い、各組の1位2チーム計16チームが決勝トーナメントに進む。

今回9月5日～7日に行われたこの大会に参加した12日本選抜に、藤枝FCの内藤大佑選手が選ばれ、試合に出場した。


U―12日本選抜に選ばれた内藤大佑選手(左)と鍋田亜人夢選手(清水FC)

ダノン・ネーションズカップに参加して
藤枝FC　内藤　大佑

ぼくはU―12日本選抜として、全国で16人の中に選ばれ、ダノン・ネーションズカップに出場することになり、9月初めフランスに行ってきました。

32カ国集まり、リーグ戦を行ないました。予選を9月5日、1回戦スロバキアに勝利、2回戦チェコに引き分け、3回戦トルコに引き分け、グループリーグを2位で通過しました。6日、決勝トーナメントでアルジェリアに引き分け、PKで敗れ、9位決定戦でロシアに敗れてしまいました。7日レ・ユニオン島に勝利、イタリアに勝利、結果、日本は13位でした。今大会の優勝は南アフリカ、準優勝はポルトガルでした。

ぼくは右サイドハーフをやって、身体能力の差も少しあったけど、足元をもっと早くしたり、体を入れてトラップなどしていたら、もっといい結果が出せたと思いました。

ダノン・ネーションズカップに出られて、すごく勉強になったし、自分はどこをもっと練習した方がいいか、今後サッカーをやっていく上での課題もわかったできて、たいへんよい経験をしてきました。これからも、生懸命練習し、また日本代表に選ばれるようにがんばりたいです。

●試合結果(日本の試合のみ)●

予選リーグ
日本選抜 1―1 スロバキア
日本選抜 1―1 チェコ
日本選抜 1―1 トルコ

決勝トーナメント
〈1回戦〉
アルジェリア 1―1 日本選抜
（PK6―5）
〈9～16位決定戦〉
日本選抜 5―0 ロシア
〈13～16位決定戦〉
日本選抜 1―0 レ・ユニオン島
〈13・14位決定戦〉
日本選抜 2―1 イタリア

第82回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

藤枝明誠・吉田 第2次リーグ進出

全国高校サッカー選手権静岡県大会は9月23日、27日、10月4日に第1次トーナメントが行われ、第2次リーグに進む16校が決まった。中西部勢では、シード校の藤枝明誠と吉田の2校が勝ち上がった。

第2次リーグは1ブロックに分かれて10月13日、18日、19日の3日間で争われ、各ブロック上位2校の8校が第3次トーナメントに進む。第3次トーナメントは11月2日に始まり、藤枝東など特別シード1校が登場する。準々決勝は8日、準決勝は9日、そして決勝戦が15日に静岡スタジアム・エコパで行われ、県代表が決定する。

第1次トーナメント 試合結果（中西部勢の試合のみ）

（1回戦）
- 藤枝明誠 8－1 沼津商業
- 富士宮東 5－2 島田学園
- 浜松工業 2－2 大井川（PK4－2）
- 焼津中央 1－0 焼津水産
- 富士北 1－0 吉田
- 伊東 5－1 金谷
- 島田商業 4－0 森
- 相良 3－2 磐田西
- 藤枝北 1－0 湖西
- 藤枝西 3－1 静岡東
- 島田 3－0 春野
- 清水工業 4－0 久間
- 静清工業 5－1 掛川西
- 静岡西 8－0 島田工業

（2回戦）
- 藤枝明誠 3－0 浜松工業
- 静岡市立 4－2 富士見
- 焼津中央 1－1（PK1－3）伊東
- 吉田 7－1 清水工業
- 島田商業 4－0 加藤学園
- 藤枝北 2－0 静岡西
- 静清工業 3－1 富岳館
- 藤枝西 0－0（PK5－3）吉原商業

（3回戦）
- 藤枝明誠 3－0 磐田北
- 吉田 3－0 浜松商業
- 清水工業 4－0 島田
- 日大三島 5－1 榛原
- 吉原商業 3－2 藤枝北
- 静岡西 2－0 静清工業

藤枝明誠SC　VS　ジュビロ浜北



エスパルスSS藤枝　VS　ジュビロ磐田

スルガカップ2003 静岡県ユース(U-15)サッカー選手権大会

兼・第15回 高円宮杯 全日本ユース(U－15)サッカー選手権大会 静岡県予選

中西部勢 4強入りならず

ジュビロ浜北の優勝で幕を閉じた今年のスルガカップ。この中学生最後の大会に中西部では、エスパルスSS藤枝と藤枝明誠SCが出場した。共に3対1で中学校チームを倒し準々決勝へ進んだ一回戦のよくなかった部分を立て直し、ジュビロ磐田に挑んだエスパ藤枝だったが興津監督も言うように「いろいろな面で差があった」それらも響いて、磐田のディフェンスを崩しきれず無得点に終わった。方、明誠SCは、一回戦で全国中学校大会を制した橘中を過ぎると中盤でのハス回し、南川のドリブル突破から多くのチャンスをつくったが浜北共に得点なく、PK戦にもつれ込んだ。GK杉本が3本止めたものの、7人が蹴って3対4、健闘も虚しく、惜しくも浜北を倒すチャンスを逸した。

スルガカップが終わり、それぞれのチームでの公式戦は終わった。しかし、島・興津両監督も言っているように「これで終わりじゃない」中学3年生のみんなにこの言葉を伝えておくには〝さなるウィナーズカップ〟として、それぞれの部の1位同士が対戦し、県ナンバーワンを決める。

中西部からは、中体連の部に藤枝中、初倉中、葉梨中の3チーム、クラブの部に藤枝明誠SC、エスパルスSS藤枝の2チームが出場する。

また、この大会から、中体連の部の優勝チームとクラブの部の優勝・準優勝チーム、計3チームが〝さなるスーパーカップU－13〟（2月28日・清水総合G）の出場権を獲得し、優勝チームは〝ナイキプレミアムカップ東海大会〟に出場する。





焼津中央　VS　焼津水産



川根　VS　沼津商業

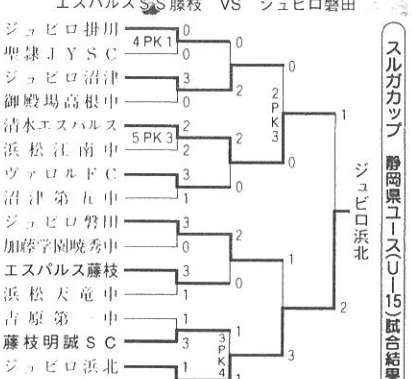


相良　VS　磐田西



島田商業　VS　森

スルガカップ 静岡県ユース(U－15)試合結果



第9回 静岡県ユース(U－15)フットサル大会

10月5日(日)　ヤマハジュビロ磐田サッカー場（人工芝）

中西部勢 決勝トーナメント進出ならず

予選リーグ 試合結果（中西部勢のブロックのみ）

〈Aリーグ〉
- 小島南河内 1－3 岡部中
- サルファスFC 3－2 高根中
- 高根中 7－1 岡部中

〈Cリーグ〉
- 清水FC ブルー 6－1 森FC
- 清水FC ブルー 5－1 ASAS FC
- ASAS FC 2－2 森FC

〈Dリーグ〉
- 沼津JFC・B 3－1 キッズFC
- 沼津JFC・B 1－1 大井川中
- 大井川中 3－1 キッズFC

第1回 静岡県クラブユースリーグ(U－15) 開幕

静岡県クラブユース(U－15)新人戦は、今年度から1部・2部・3部に分かれてのリーグ制に変わった。1・2部が9月13日に開幕し、15日には3部もスタートした。1部15チーム、2部15チーム、3部19チームで長期リーグ戦により、練習の成果を試合で実践し、試合での課題を練習で修正、そして、また試合で実践するという繰り返しで、強化が図られる。

●試合結果（中西部勢の試合のみ）

〈1部〉
9月13日(土)
- ジュビロ掛川 5－0 ACMブルックス
- エスパルス藤枝 3－3 藤枝明誠SC

10月4日(土)
- ジュビロ磐田 3－2 藤枝明誠SC
- ジュビロ浜北 3－0 藤枝明誠SC
- ACMブルックス 1－1 FC雄踏
- ACMブルックス 4－2 キッズFC
- ACMブルックス 3－1 エスパルス藤枝
- エスパルス藤枝 7－0 藤枝明誠SC

〈2部〉
- 藤枝明誠SC 3－0 聖隷JYSC
- ACMブルックス 1－0 磐田
- エスパルス藤枝 2－1 ジュビロ浜北
- ACMブルックス 4－1 エスパルス静岡
- 藤枝明誠SC 2－2 エスパルス静岡
- ジュビロ浜北 4－1 Honda FC
- ジュビロ磐田 2－1 エスパルス藤枝
- 藤枝東FC 10－0 静岡クラブ
- 藤枝東FC 5－0 静岡クラブキッズ
- EWSFC 5－2 ASAS FC
- 藤枝東FC 2－0 リベロタ・JFC
- 城内FC 1－1 EWSFC
- 藤枝東FC 10－0 城内FC
- ASAS FC 2－1 ビッグFC
- 静岡クラブ 1－0 EWSFC

〈3部〉
- 藤枝東FC 10－1 浅羽FC
- 掛川JFC 4－0 ASAS FC
- ACMブルックス 1－0 レソン袋井FC
- TMBFC 3－0 OSADA FC
- 藤枝東FC 15－0 浅羽FC
- EWSFC 11－1 レソン袋井FC
- T&TFC 2－1 ASAS FC
- 藤枝東FC 2－0 EWSFC
- 藤枝東FC 0－0 浅羽FC
- EWSFC 2－0 浅羽FC
- 藤枝東FC 10－0 URE
- VERDE 10－0 エスパルス藤枝
- サルファス小島南河内 2－2 エスパルス静岡
- TMBFC 2－2 エスパルス榛原
- ASAKA FC 3－1 TMBFC
- EWSFC 2－1 エスパルス榛原
- 天竜FC・ケロ 3－0 エスパルス榛原

2003さなるカップ争奪 第24回静岡県中学一年生サッカー大会

中体連の部に3チーム・クラブの部に2チーム　出場

今年度から中体連の部とクラブの部に分かれて試合が行われることになった、さなるカップ争奪静岡県中学一年生サッカー大会。両方の部とも、各地区予選を勝ち抜いた16チームずつが参加し、10月19日、25日、11月3日の3日間にわたってトーナメント戦で争われる。そして、最終日の3日には〝さなるウィナーズカップ〟として、それぞれの部の1位同士が対戦し、県ナンバーワンを決める。

中西部からは、中体連の部に藤枝中、初倉中、葉梨中の3チーム、クラブの部に藤枝明誠SC、エスパルスSS藤枝の2チームが出場する。

中体連の部　組み合わせ

10/19(日)
- 静岡学園（中部1位）
- 葉梨（中西部3位）
- 沼津第五（東部1位）
- 浜松新津（西部2位）
- 浮島・今沢（東部2位）
- 初倉（中西部2位）
- 清水第六（中東部2位）
- 開誠館（西部1位）
- 東海大翔洋（中東部1位）
- 吉原北（東部1位）
- 浜松南部（西部3位）
- 視聴山（中部2位）
- 静岡東（中部1位）
- 雀山（東部1位）
- 天竜（西部1位）
- 藤枝（中西部1位）

10/25(土)
- A1
- A2
- A3
- A4
- B2
- B3
- B4
- B5
- E1
- E2
- E3
- E4
- E5
- E6

11/3(祝)
- G1

さなるウィナーズカップ
中体連1位 VS クラブ1位
11/3(祝) H4

クラブの部　組み合わせ

10/19(日)
- キッズFC（中部1位）
- ジュビロ磐田（磐田1位）
- Honda FC（浜松2位）
- 藤枝明誠SC（中西部1位）
- 太陽FC（中部2位）
- ジュビロ沼津（東部1位）
- マツバラSC（磐田2位）
- 清水エスパルス（中東部1位）
- 城内FC（中部1位）
- リベロFC（浜松1位）
- ジュビロ掛川（磐田1位）
- エスパルス藤枝（中西部2位）
- エスパルス静岡（中部2位）
- 清水FC（中東部1位）
- ジュビロ浜北（浜松1位）
- ASKA FC（磐田2位）

10/25(土)
- C1
- C2
- C3
- C4
- D1
- D2
- D3
- D4
- F1
- F2
- F3
- F4
- F5
- F6

11/3(祝)
- H1

<会場>A：つま恋グリーン広場　B：掛川市営下垂木多目的広場　C：つま恋多目的広場1　D：つま恋多目的広場2
E：富士川河川敷グラウンド1　F：富士川河川敷グラウンド2　G：蛇塚グラウンド　H：草薙球技場
<時間>10/19＝①9：30　②10：30　③11：30　④12：30　⑤13：30
10/25・11/3＝①9：00　②10：00　③11：00　④12：00　⑤13：00　⑥15：00
※雨天時、会場及び時間が変更になる場合あり

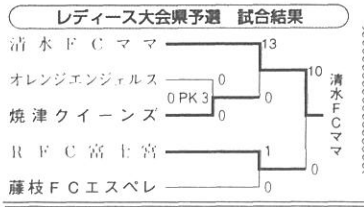
第2次リーグ組み合わせ

A	藤枝明誠	静岡北	袋井	浜北西
B	清水工業	東海大翔洋	浜松湖東	吉田
C	加藤学園暁秀	日大三島	吉原商業	静岡市立
D	清水商業	磐田東	富士見	静岡西

10月13日(祝)	10月18日(土)	10月19日(日)
会場：藤枝総合サッカー場	会場：藤枝総合サッカー場	会場：藤枝総合サッカー場
②藤枝明誠－浜北西	②清水工業－浜松湖東	②藤枝明誠－静岡北
④日大三島－吉原商業	④暁　秀－吉原商業	④清水商業－磐田東
会場：湖西市浜名湖庭園吉美G	会場：湖西市浜名湖庭園吉美G	会場：湖西市浜名湖庭園吉美G
②磐田東－富士見	①藤枝明誠－袋井	①袋井－浜北西
④清水工業－吉田	③磐田東－静岡西	③浜松湖東－吉田
会場：掛川市下垂木G	⑤日大三島－静岡市立	⑤吉原商業－静岡市立
②静岡北－袋井	会場：聖隷クリストファーG	会場：富士総合陸上競技場
④暁　秀－静岡市立	①静岡北－浜北西	①富士見－静岡西
会場：蛇塚南G	③東海大翔洋－吉田	③清水工業－東海大翔洋
②清水商業－静岡西	⑤清水商業－富士見	⑤暁　秀－日大三島
④東海大翔洋－浜松湖東		

<時間>①10:00　②11:00　③12:00　④13:00　⑤14:00

レディース大会県予選　試合結果



第15回全国レディースサッカー大会
静岡県予選

第17回 静岡県レディースサッカー選手権大会
（2002FIFAワールドカップ™開催1周年記念）

普及目的に“ママさん”から“レディース”へ

女性のサッカーの普及を目的として、これまでは“経産婦または35歳以上の女性”に参加資格があった「ママさんサッカー大会」が、今年度から“18歳以上の女性”（高校在学を除く）”が参加できる「レディースサッカー大会」に名称を変えて開催されることになった（但し、当年の4月1日現在、満29歳以下の選手はピッチ上に同時に2名まで）

この全国レディースサッカー大会静岡県予選が、9月28日に蛇塚グラウンドで行われた。当初、5チームが参加して、2日間をかけてリーグ戦で争われる予定だったが、初日が台風の影響で中止となり、トーナメント戦に変更して行われた。優勝チームには全国大会、準優勝チームには東海大会の出場権が与えられるが、中西部勢の決勝進出はならなかった

第7回 東海女子ユース(U―18)サッカー選手権大会

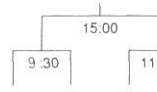
11月2日(日)
岐阜県長良川球技メドウ
静岡県選抜が出場

全日本女子ユース選手権の予選を兼ねる東海女子ユース（U―18）サッカー選手権大会が、11月2日に岐阜県長良川球技メドウで行われる

各県代表がトーナメント戦で争い、優勝チームが全国大会の出場権を獲得する。静岡県は今年も選抜チームで臨み、全国を目指す

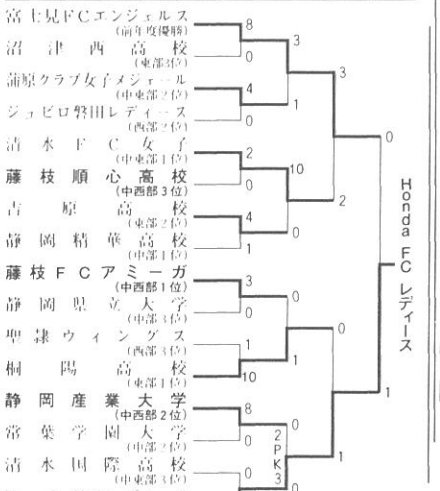
東海大会の試合時間は、今回40分ハーフの80分で行われる（全国大会は45分ハーフの90分）

東海女子ユース 組み合わせ



第25回全日本女子サッカー選手権大会
静岡県大会

試合結果



得点ランキング


1位 浦山 卓郎（焼津南SSS） 21点


2位 加藤 喬大（港SSS） 18点


3位 水谷 史（港SSS） 16点

第26回 志太サッカー少年団リーグ戦
最終成績

	Aチームの部	Bチームの部
1位	焼津南	焼津南
2位	朝比奈	豊田
3位	豊田	焼津東
4位	港	東益津
5位	小川	朝比奈
6位	岡部	黒石
7位	東益津	港
8位	黒石	小川
9位	焼津東	岡部
10位	大井川南	大富
11位	大富	大井川南
12位	大井川西	大井川西
13位	焼津西	大井川東
14位	和田	
15位	大井川東	


Aチームの部優勝　焼津南ＳＳ


Bチームの部優勝　焼津南ＳＳ


5年の部　優勝　青島ＳＳ


6年の部　優勝　藤枝中央ＳＳＡ


3年の部　優勝　青島北ＳＳＡ


4年の部　優勝　葉梨ＳＳ

第38回 藤枝市少年サッカーリーグ戦
最終成績

	6年の部	5年の部	4年の部	3年の部
優勝	藤枝中央A	青島	葉梨	青島北A
2位	藤枝	西益津	青島北	広幡A
3位	西益津	葉梨	青島東	高洲
4位	大洲	広幡	広幡	藤枝中央B
5位	広幡	高洲	藤枝	大洲
6位	高洲南	藤枝	稲葉	藤枝中央A
7位	青島北	大洲	西益津	藤枝
8位	高洲		藤枝中央	西益津
9位	葉梨		高洲南	葉梨
10位	青島東		青島	高洲南
11位	稲葉		瀬戸谷	青島北B
12位	瀬戸谷			広幡B
13位	葉梨西北			葉梨西北
14位	藤枝中央B			
15位	青島			
16位	藤岡			

第13回 バーモントカップ 全日本少年フットサル大会 静岡県大会

中西部勢決勝トーナメント進出ならず

1次リーグ試合結果（中西部勢のブロックのみ）

〈Bブロック〉
清水第八 8―0 吉田中央
清水第八 7―1 聖隷
聖隷 4―3 吉田中央

〈Fブロック〉
リベロB 4―0 青島東
リベロB 2―1 沼津セントラル
沼津セントラル 3―0 青島東

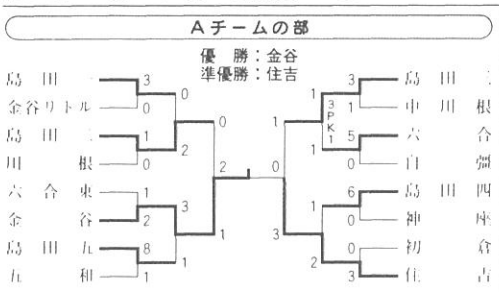
〈Gブロック〉
島田第二 1―1 雀
雀 3―2 島田第一
清水袖師 4―0 山

第27回 島田ロータリー杯争奪少年サッカー大会

9月6日(土)
7日(日)
試合結果

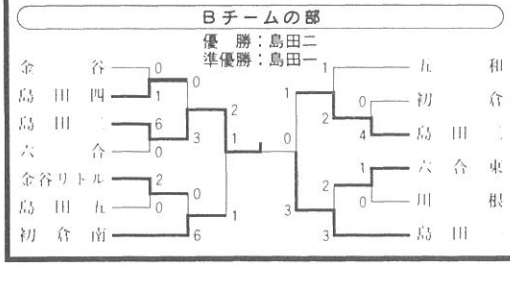
Aチームの部

優勝：金谷
準優勝：住吉



Bチームの部

優勝：島田二
準優勝：島田一



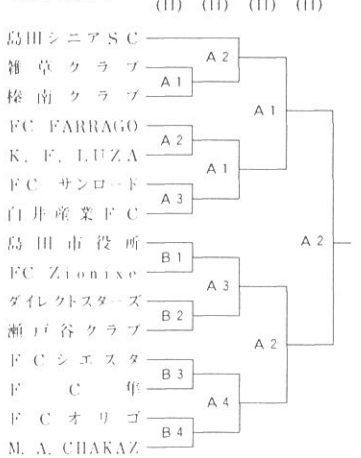
決勝トーナメント　組み合わせ

12月14日(日)



＜会場＞藤枝市民グラウンド
＜時間＞1 10：00　2 11：30　3 14：30

〔Aブロック〕



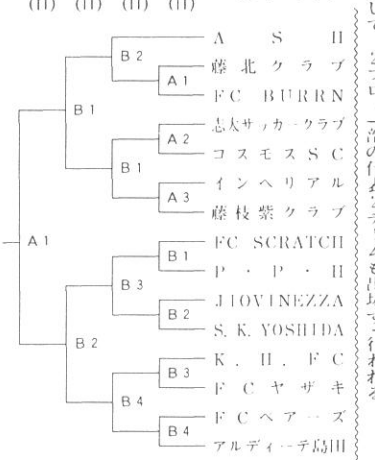
第34回 松永杯争奪中西部サッカー選手権大会

社会人の部　始まる

松永杯争奪中西部サッカー選手権大会の社会人の部が10月26日に始まる。30チームが参加して、2ブロックに分かれてトーナメント戦で争われる。各ブロック1位2チームは、高校の部の代表2チームも出場する決勝トーナメントに進む。決勝トーナメントは12月14日に藤枝市民グラウンドで行われる

社会人の部　組み合わせ

〔Bブロック〕



＜会場＞藤枝市大井川河川敷グラウンドAコート・Bコート
＜時間＞10/26～11/9＝1 9：00　2 10：30　3 12：00　4 13：30
11/16・11/23＝1 10：00　2 11：30

第36回NTT西日本静岡グループカップ 静岡県サッカースポーツ少年団大会

各地区予選開幕

寒い季節も過ぎ、いよいよサッカーシーズンの到来と同時に第36回NTT西日本静岡グループカップ静岡県サッカースポーツ少年団大会の各地区の予選開始の声が聞こえ始めた。中西部では、榛原地区が10月4日に開幕した。

開幕に先だち坂部区民センターで開会式が行われた。西原榛原サッカー協会々長並びに協賛のNTTマーケティングアクト静岡・高浜静岡営業部長の両氏から「日頃鍛えた技術を発揮し、正々堂々と戦って下さい」と激励の言葉を受け、選手一同は気を引き締め大会に臨んだ。

予選は2ブロックに分けリーグ戦を行い、各ブロック上位4チームが11月8日、9日の決勝トーナメントに進出し、県大会出場2チームと中西部のプレーオフ進出の3チームが決定する。

また、藤枝地区は10月13日、志太地区は10月19日、島田地区は10月4日にそれぞれ開幕した。



地域ユースリーグ 昇格決定リーグ戦

相良高校　県リーグ昇格ならず

静岡県ユースリーグは、東部、中部、西部の各地域リーグでの上位チーム5チーム（東部2・中部1・西部2）による、県リーグへの昇格をかけた昇格決定リーグ戦を、8月21日～9月上旬に行った総当り戦で争われ、上位3チームが県リーグ3部に昇格する。

中部リーグからは優勝した相良高校が出場したが、県リーグ昇格はならなかった。

	ホンダ	浜松北	相　良	吉原商	富士見	勝点	失点差	総得点	順位
ホンダY		●1−2	○2−1	●0−2	○4−0	6	2	7	3
浜松北高	○2−1		○5−0	●1−4	●3−4	6	2	11	2
相良高	●1−2	●0−5		○3−1	●0−3	3	-7	4	5
吉原商高	○2−0	○4−1	●1−3		○2−1	9	4	9	1
富士見高	●0−4	○4−3	○3−0	●1−2		6	-1	8	4

※吉原商業・浜松北・ホンダユースが県リーグ3部に昇格

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.73

再会の月

夏休みも終わる頃、以前教えた留学生Toonに会いに、タイに行ってきた。バンコクの人混みの中に、日本代表のレフリカユニフォーム姿の若者を時折見かけたりだけど、コンビニで買ったサッカー紙は、ヨーロッパのチームの記事ばかりだった。中田のことが少し載っていたけど、タイ語なので、何が書いてあるのか全然分らないのが残念。

タイより暑い日本に帰ってきたら、息つく間も無く国体だった。競技役員として、藤枝市民会場で運営の仕事をしたのだが、そこで藤枝東高出身の錦野匠選手に会えたことがうれしかった。信用県チームのメンバーとして出場で、金沢の医大に通いながら、サッカーも頑張っている彼は高3の時、選手権県大会準優勝、ベストイレブンにも選ばれた。ひたすら走る姿がすぐそこに迫っているひたむきなプレーは少しも変わっていない。信用県チームは準決勝まで進んだ。国体が始まる直前に、成年女子岡山県代表チームのキャプテンとして出場する、杉本あすか選手から連絡をもらった。彼女は大井川町出身で、高校生のころから鈴与でJ・リーガーとして活躍し、その後、岡山の大学に進学した。焼津中央3年の時日本史を教えたが、勉強もサッカーも頑張る印象深い生徒だった。市民会場での仕事を終え、急いで磐田の女子会場に駆けつけ、何とか延長戦に間に合った。

懐かしい選手には再会できたし、同僚の先生の応援に、木川根のカヌー会場まで、アフト式の鉄道に乗って行ってきたし、私自身、国体を結構楽しんでしまった。でも、まだ国体は終わりじゃないんだな。秋の大会がすぐそこに迫っている。

平成15年度 第2回公認少年・少女サッカー指導員養成講習会 受講者募集

サッカー競技の正しい普及・発展を図るため、特に少年少女サッカー指導者のサッカー技術の基本、少年少女に対する指導法の習得を目的として、本年度の第2回財日本サッカー協会公認少年・少女サッカー指導員養成講習会を実施する。

＜受講資格＞　①18歳以上の指導者（高校生不可）
②原則として財日本サッカー協会第4種及び女子加盟登録団体の指導者
＜募集人員＞　30名程度（先着順）
＜開催日時＞　平成15年12月13日㈯　13：00～17：30（講義）
12月20日㈯　8：30～12：30（実技）
＜講習内容＞　サッカー講義・サッカー実技・筆記試験
＜会　場＞　藤枝明誠高校（内、書室及び室内人工芝グランド）
＜取得資格＞　本講習会の指定科目を履修し、所定の資格検定検査に合格した者は、財日本サッカー協会公認少年・少女指導員に認定する。
＜参加経費＞　12,600円（受講料、指導員教本、ビデオ代、会場使用料、他）
＜申込締切＞　平成15年11月29日㈯　（FAX可）
＜申込・問合せ先＞　〒426-0051　藤枝市大洲2－2－1
藤枝明誠高校　田村和彦
TEL054－635－8155　FAX054－635－5874

社会人 シニア ユース 女子 リーグ戦 （中西部勢の試合結果）

東海社会人1部リーグ 9月6日・20日

静岡FC　4−1　藤枝市役所
矢崎バレンテFC　2−1　中央防犯
静岡FC　1−0　藤枝SC
藤枝市役所　2−1　中央防犯
藤枝SC　3−2　矢崎バレンテFC

静岡県社会人リーグ 9月7日～28日

〈1部〉
芳川FC　8−0　大井川町役場

〈2部〉
静大クラブ　3−1　コスモスSC
エルシャリット　6−1　金庫
焼津信用　2−1　東雲SC

中西部社会人リーグ 8月31日～9月28日

〈2部〉
静大クラブ　5−2　焼津信用金庫
YOSHIDA　4−3　1969
LUZA　2−1　チヒュースト
スクラッチ　4−3　自井産業
雑草クラブ　3−1　金谷チャンピオンズ
ダイレクトスターズ　2−1　キリーズ
ドランカーズ　4−3　インヘリアル

〈3部A〉
矢崎榛原　12−1　島田信用金庫
富士フィルム　1−3　ハルテノス
アルディーテ島田　6−2　ブラッツ
K・H・F.C.　6−1　自虎隊
ブルーフラネット　4−4　サンロード
富士フィルム　1−1　ブルーフラネット
矢崎榛原　19−0　自虎隊
オリゴス　5−0　島田信用金庫

シニアリーグ 8月31日・9月7日

〈シニア40〉
焼津飛魚クラブ　4−0　藤枝FC
藤枝FC　1−0　富士宮
焼津飛魚クラブ　3−0　浜松

静岡県ユースリーグ 9月6日～20日

〈Bリーグ〉
静岡西　3−1　藤枝北
東海大翔洋　2−1　吉田
藤枝北　3−0　常葉菊川
浜松西　1−0　吉田

〈Cリーグ〉
藤枝西　3−2　静岡南
藤枝西　4−4　磐田

中西部女子リーグ 9月28日

島田フリーセンス　6−0　大井川中学
榛南ドルフィン　3−0　榛原中学

10・11月のその他の予定

- 静岡県社会人リーグ　・中西部社会人リーグ
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 静岡県ユースリーグ
- 第4回静岡県社会人サッカーリーグトーナメント大会
  11月2日㈰～12月14日㈰
- 第34回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会（高校の部）
- キンパラカップ第19回静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会
  中西部支部予選　11月9日㈰、16日㈰、22日㈯
- 第36回NTT西日本静岡グループカップ静岡県サッカースポーツ少年団大会
  島田地区予選　10月4日㈯、5日㈰、18日㈯、25日㈯、11月2日㈰
  藤枝地区予選　10月13日㈪、19日㈰、26日㈰、11月8日㈯、9日㈰
  志太地区予選　10月19日㈰、11月3日㈪、9日㈰
  榛原地区予選　決勝トーナメント11月8日㈯、9日㈰
- エコパカップ第2回静岡県ジュニア8人制サッカー大会（U−7・8・9）
  11月23日㈰
- 東海女子ユース（U-12）8人制サッカー大会静岡県大会
  11月1日㈯、2日㈰　＜富士川緑地公園＞

- 中西部理事会　11月7日㈮　・中西部審判委員会　11月9日㈰
- 中西部3級審判資格更新講習会　11月22日㈯　＜大井川中央公民館＞
  11月30日㈰　＜藤の瀬会館＞

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田浩治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三衛門新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

拡げます。デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご 予 約　0120−210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6−8
☎(054)641−1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6−3
☎(054)636−6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48
TEL 054−643−0500(代)

中西部
ヤングサッカーニュース
2003 11
発行責任者／静岡県中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

第82回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

全国高校サッカー選手権静岡県大会は、2次リーグを勝ち上がった8校が決勝トーナメントに進み、11月2日に1回戦を草薙運動公園で行った。そして、特別シード4校が登場した準々決勝が8日に藤枝市民グラウンドなどで、準決勝は9日に藤枝総合運動公園サッカー場で行われ、15日に静岡スタジアム・エコパで行われる決勝に進む2校が決定した

藤枝東　決勝進出！

特別シードで準々決勝からの出場となった藤枝東は、静岡北と対戦した。終始ボールを支配し優位に進めるもなかなかゴールを奪えずにいたが、前半29分に赤星のクロスを中村が頭で合わせて先制点をゲットした。さらに、後半7分に鈴木崇のシュートで2点目、33分には鈴木大の折り返しを松下が決めて3点目を奪うと、相手の集中力が切れ、35分と39分に赤星が、ロスタイムには関谷が決めて、気に3点を追加し圧勝した

準決勝の相手は清水商業。相手のサイド攻撃とカウンターを警戒し、前日のスタメンから3バックに変更、守備に意識をおいて臨んだ。前半からサイドを使いハイスをつなぐが決定的なシュートは打てない。逆に36分、GKの上を抜けた相手シュートはバーに当たり救われ、0対0のまま後半に入った。その開始直後、松下がスローインでゴールライン際に送ると、赤星が角度のないところから左足で蹴り込み、ついに均衡を破った。その後、追加点は奪えなかったが、終盤の相手の反撃をしのぎ、結局この1点が決勝点となって、藤枝東が2年連続の決勝進出を決めた

藤枝明誠　準決勝進出ならず

2次リーグを勝ち上がった藤枝明誠は、決勝トーナメント1回戦で東海大翔洋と対戦した。しかし19分、相手FWに右サイドからドリブルで切れ込まれ、角度のない所から決められて先制を許した。すると一相手を捕まえきれなかった」と日村監督が言うように、徐々に対応が遅れて中盤の飛び出しを許し、劣勢を強いられた。ただが、後半も半ばを過ぎると再々相手ゴール前に詰め寄るも35分にはヤが抜け出しGKもかわしてシュートするが、ゴール前でクリアされた。逆に38分にPKをうえて2点目を奪われ、準決勝進出はならなかった

吉田　11年ぶりに決勝トーナメント進出

1次トーナメントを勝ち上がった第1シードの吉田は、2次リーグで第1シードの清水工業に引き分けるも、東海大翔洋には敗れたものの、3戦目で浜松湖東に競り勝ち、勝点や得失点差で上回っていた浜松湖東と清水工業を抜いてブロック2位に食い込み、11年ぶりの決勝トーナメントに進出した

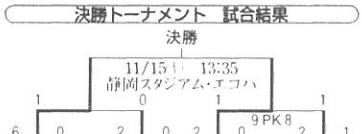
決勝トーナメント1回戦では、2次リーグで藤枝明誠を破った静岡北と対戦した。クリアボールが拾えず劣勢になった吉田は、前半13分にGKを頭で押し込まれ先制を許した。その後、パスがつながりたい相手コール前に攻め込むも、得点できないまま前半を終えた。そして、後半16分にPKで2点目、22分には攻めに出た裏のスペースをつかれて3点目を奪われ惜敗。ベスト8進出はならなかった。「点を取れる時間に取れなかった」と悔やむ朝倉監督だが、2次リーグで失点を少なくできたことはプラス通り、と守備面の安定を評価した


藤枝東　VS　清水商業


吉田　VS　静岡北


藤枝明誠　VS　清水東

決勝トーナメント　試合結果



藤枝東 6-0 吉田
静岡北 3-0 清水商業
清水東 2-0 藤枝明誠
東海大翔洋 2-1 浜名
磐田東 2-1 延長 静岡学園
晩秀 2-1 延長

第2次リーグ　試合結果（中西部勢のブロックのみ）

〈Aブロック〉
藤枝明誠 6-0 浜北西
静岡北 2-0 袋井
静岡北 3-2 浜北西
藤枝明誠 3-2 袋井
浜北西 1-2 袋井

〈Bブロック〉
吉田 0-0 清水工業
東海大翔洋 1-0 浜松湖東
浜松湖東 2-1 清水工業
東海大翔洋 2-0 吉田
清水工業 1-0 浜松湖東
吉田 1-0 浜松湖東

第7回 東海女子ユース(U—18)サッカー選手権大会

第7回全日本女子ユース(U—18)サッカー選手権大会東海予選



静岡県女子ユース選抜　優勝

全国大会出場

全日本女子ユース選手権の予選を兼ねる東海女子ユース(U—18)サッカー選手権大会が、11月2日に岐阜県長良川球技メドウで行われた。今回は1枚しかない全国切符を目指して、静岡県女子ユース選抜が出場。中西部からは中学3年生2人を含む8人が選出され、大会に参加した。

1回戦で三重県と対戦した静岡県は、前半こそ得点は奪えなかったが、田村幸司コーチが「バランスよくできた」という展開をみせ、後半には大石が2得点を挙げて、決勝に進んだ。

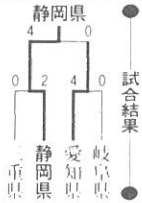
決勝は愛知県を相手に、前後半に2点ずつを奪って快勝。静岡県が優勝し、全国大会の出場権を獲得した。全国大会は12月に高知県で行われる。

静岡県女子ユース選抜

位置	氏名	所属チーム	学年
GK	小林　美里	藤枝西高校	2
GK	諏訪利乃	清水FC女子	3
GK	川口　真奈	榊陽高校	2
DF	山口小百合	藤枝西高校	2
DF	澤木　芳美	藤枝順心高校	1
DF	杉山　紫乃	藤枝順心高校	1
DF	名取　由香	浦原クラブ女子メシィール	3
DF	伊井　洁乃	清水第八SC	3
DF	杉山　晶	清水第八SC	3
DF	鈴木　舞子	清水FC女子	3
DF	高木　奈央	榊陽高校	1
MF	長谷川絵梨	藤枝順心高校	2
MF	青島　雅	藤枝順心高校	1
MF	與山このみ	藤枝FCアミーガ	中3
MF	杉本　恵理	藤枝FCアミーガ	中3
MF	神谷　凪	清水第八SC	3
MF	佐藤衣里子	清水第八SC	3
MF	望月香菜美	清水FC女子	3
MF	石川亜紀奈	清水FC女子	3
MF	加藤　南	富士見FCエンジェルス	3
MF	岸澤枝理子	榊陽高校	1
FW	大石沙弥香	清水FC女子	3
FW	桑原沙緒莉	吉原高校	2
FW	佐野真利恵	榊陽高校	2
FW	高塚　千晴	清水FC女子	中3

中西部勢8人選出

静岡県



試合結果

静岡産業大学　2連覇！　全国大会出場



平成15年度 東海地区大学女子サッカー選手権大会 第12回 全日本大学女子サッカー選手権大会東海地区予選

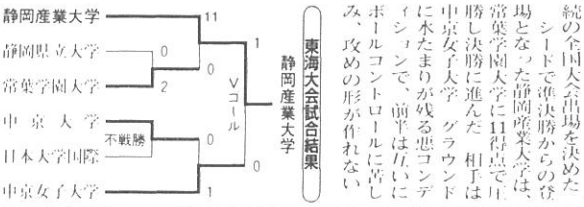
東海地区大学女子サッカー選手権大会が10月4日、11日、13日に愛知県口論義運動公園などで行われ、静岡産業大学が2年連続の全国大会出場を決めた。

シードで準決勝からの登場となった静岡産業大学は、常葉学園大学に11得点で圧勝し決勝に進んだ。相手は中京女子大学。グラウンドに水たまりが残る悪コンディションで、前半は互いにボールコントロールに苦しみ、攻めの形が作れないまま0対0で後半に突入した。そして延長後半2分、静岡産業大学はスローインから法月がつなぎ鳥井がシュート、GKが弾いたところを秋山が蹴り込んでVゴールを決めた。

なお、全国大会は12月に神戸市で行われ、決勝を戦った2チームが出場する。

東海大会試合結果

静岡産業大学



ゴール裏から——

藤枝トレセン代表
下田　友規

私が藤枝トレセンに関わったのは、15年前に滝本義二郎先生がスクールマスターの時であった。当時は全日本ジュニアユース大会で優勝した山田暢久（現日本代表）がいた。藤枝中を中心にした選手達は、モチベーションも高く、「先」を読んだプレーが習慣化されていた。山村和彦先生（藤枝明誠高）による充実期を経て、現在に至っている藤枝トレセンとして大切にしていることは当時と変化していない。中西部、県、東海レベルのハイフレッシャーの中でも自分のプレーができるために、個人技術・戦術の習得に時間を割いている。1対1の局面で勝てること、ボールを簡単に失わないこと等は昔も今も不易ではないだろうか？藤枝には優秀なクラブが誕生し、トレセンは部活動の選手が中心だがお互いに交流をはかり、切磋琢磨している。12月6日には各種別の指導者が一同に会して、指導者講習会を実施する。指導者は子ども達の前に立つ以上、指導技術のさらなる向上に精進していかなければならない。

第27回　全国地域リーグ決勝大会

藤枝市役所が出場



全国の地域社会人リーグから日本フットボールリーグ（JFL）への昇格をかけて争われる、全国地域リーグ決勝大会が11月14日に開幕した。東海リーグからは今季1部優勝の静岡FCと共に、2位になった藤枝市役所が出場している。富山県と徳島県で開催される1次ラウンドでは、参加14チームが4組に分かれてリーグ戦を行い、各組1位が決勝ラウンドに進む。11月22日から大阪府で行われる決勝ラウンドでは、1チームによるリーグ戦で争われ、1位がJFLへ自動昇格し、2位は今季JFL最下位の下C京都1993との入れ替え戦に臨むことになる。

Aグループ	ザスパ草津	（関東）
	ヴォルカ鹿児島	（九州2）
	アイン食品	（関西1）
	TDK	（東北）
Bグループ	北海道電力	（北海道）
	静岡産業大学	（大学連盟）
	JAPANサッカーカレッジ	（北信越）
	三菱自動車水島	（中国）
Cグループ	高田FC	（関西2）
	静岡FC	（東海1）
	沖縄かりゆしFC	（九州1）
Dグループ	藤枝市役所	（東海2）
	群馬FCホリコシ	（関東）
	南国高知FC	（四国）

JFAプリンスリーグU－18東海　参入戦

藤枝明誠高校　プリンスリーグ昇格目指す

プリンスリーグU－18東海へ昇格する参入戦が、12月6日、7日に磐田市スポーツ交流の里ゆめりあで行われる。1県の代表2チームずつの8チームが、2ブロックに分かれてトーナメント戦で争い、各ブロックの1位がプリンスリーグへ昇格する。

静岡県からは県ユースリーグ1部優勝の藤枝明誠高校が、2位の浜名高校と共に出場する。藤枝明誠は高校選手権県大会を戦った3年生中心のメンバーでこの参入戦に臨み、昇格を目指す。

参入戦　組み合わせ



＜会場＞A・B：磐田市ゆめりあ（2面）

第38回　東海社会人サッカーリーグ1部

最終成績

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	静岡FC	13	0	1	39	29
2	藤枝市役所	8	1	5	25	9
3	中央防犯藤枝SC	7	1	6	22	11
4	ミノルタ	6	2	6	20	−5
5	中京大学FC	6	1	7	19	3
6	矢崎バレンテFC	5	3	6	18	−8
7	春日井クラブ	3	1	10	10	−12
8	日立空調清水FC	2	3	9	9	−27

1次ラウンド（Dグループ）

11/14（金）	13:15	藤枝市役所	群馬FCホリコシ
11/15（土）	13:15	藤枝市役所	南国高知FC
11/16（日）	13:15	群馬FCホリコシ	南国高知FC

＜会場＞徳島県鳴門総合運動公園陸上競技場

決勝ラウンド

11/22（土）	11:00	A1位－B1位	13:15	C1位－D1位
11/23（日）	11:00	A1位－C1位	13:15	B1位－D1位
11/24（休）	11:00	A1位－D1位	13:15	B1位－C1位

＜会場＞大阪府鶴見緑地球技場



平成15年度　中西部トレーニングセンター（後期）開講

小学6年生から中学3年生で、高いレベルでトレーニングさせていく　そのメンバーは期間中に変更される場合もある

トレーニングセンター（以下、トレセン）は、10月14日に後期の活動を開始した。来年の2月10日まで、毎週火曜日に藤枝東高校と藤枝明誠高校で行われる。後期も前期同様、つつの学年から優秀な選手各1名を上のカテゴリーに上げる。

U－12（小6）

松下	夏川	金谷（榛原FC）	提坂
大岡	泰生	川崎（榛原FC）	潮丸
伊村	拓浩	川崎（榛原FC）	六谷東（FC島田）
名波	瞭太	相良（榛原FC）	六谷東（FC島田）
提坂	俊介	六谷東（FC島田）	大谷明日希

原田	稜	東益津（焼津JFC）	新村
井上	寛人	小川（焼津JFC）	内藤
大石	拓之	大井川南（焼津JFC）	田辺
浦川	卓郎	焼津南（焼津JFC）	高瀬南（藤枝FC）
山田	健太	焼津西（焼津JFC）	新村
山崎	涼平	六谷東（FC島田）	河村
五条	伊織	島田（FC島田）	大石
藤森	上祐	島田（FC島田）	浦川
鈴木隆太郎		島田（FC島田）	藤森

U－13（中1・小6）

青島	竜六合		原本
柿田	大輝	原（エスパ榛原）	袴田
鈴木	涼太	青島北（エスパ藤枝）	山本
砂川凌太郎		青島北（エスパ藤枝）	小沢
藤村	知大	高洲（エスパ藤枝）	大川
山田	晃平	御前崎（エスパ榛原）	敷嶋
柴木	広輝	愛知県（エスパ藤枝）	藤本
村松	一樹	青島（藤枝FC）	原本
繁田	拓也	藤枝（藤枝FC）	青島
岩本伸之佑		藤枝（藤枝FC）	藤枝中央（藤枝FC）
大石	翔悟	高洲（藤枝FC）	藤枝中央（藤枝FC）
渡辺	淳	初倉（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
杉山	洸貴	岡部（藤枝FC）	藤枝中央（藤枝FC）
大石	通成	大井川（藤枝FC）	藤枝中央（藤枝FC）
太畑	翔太	初倉（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
平田	隼	初倉（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
小関	晶平	六合（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
川原	聖矢	青島北（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
森田	大希	金谷（FC静成）	藤枝中央（藤枝FC）
佐久間錬馬		富士（ACM）	藤枝中央（藤枝FC）
田島	純平	東益津（ACM）	藤枝中央（藤枝FC）
（GK）			
増田	翔平	西益津（FC静成）	浜田
八木	将太	六合（FC静成）	池谷
増田	拓馬	富士（藤枝東FC）	藤枝中央（藤枝FC）

U－14（中2・中1）

有馬	弘樹	六合	
小川	雄大	附属島田	
渡辺	和也	瀬戸谷（藤枝東FC）	
河井	陽介	青島（藤枝東FC）	
浜田	航史	青島（藤枝東FC）	
村田	健郎	青島北（藤枝東FC）	
南條	成	初倉（藤枝東FC）	
杉山	洋平	城（藤枝東FC）	
青野	拓真	小川（ACM）	
小川	雅人	根（ACM）	
鈴木	貴久	根（ACM）	
市川	俊相	良（ACM）	
鈴木晶太郎		金谷（ACM）	
大場	皓史	青島北（ACM）	
笹本伸太郎		青島北（ACM）	
後藤	純	巣（FC静成）	
岩倉	匠吾	島田（FC静成）	
長谷川隼斗		六合（FC静成）	
松下	智哉	相良（FC静成）	
森田	憲	豊田（FC静成）	
藁品	周芳	大井川（FC静成）	
曽根	康成	初倉（エスパ榛原）	
（GK）			
大塚	誠	青島（藤枝東FC）	
秋山	淳平	城（藤枝東FC）	
杉本	拓也	青田（FC静成）	
橋本	清平	島田	

U－15（中3・中2）

山口	翔大	藤枝	
榜川	翔大	豊田	
山本	能大	相良	
八木	竜志	金谷	
河村	夏樹	初倉	
篠崎	翔太	初倉（エスパ藤枝）	
岡崎	陽平	青島（エスパ藤枝）	
森	上祐	御前崎（エスパ榛原）	
朝比奈淳平		附属島田（FC静成）	
附属島田	竜将	（FC静成）	
島田	（FC静成）		
青岡	真宏	島田（FC静成）	
青木	真也	島田（FC静成）	
青島	真	島田（FC静成）	
青島	大輔	島田（FC静成）	
大池	直哉	島田（FC静成）	
高川	直哉	瀬崎（FC静成）	
山本	達也	西益津（FC静成）	
池村	史和	青島北（FC静成）	
大石	真方	富士（FC静成）	
大池	貴	島田（FC静成）	
青島	広幸	島田（FC静成）	
青島	広	瀬崎（FC静成）	
青島	広	島田（FC静成）	
青島	広	島田（FC静成）	
青島	広	島田

平成15年度 中西部中学生新人サッカー大会 始まる

●●●●地区大会 試合結果●●●●

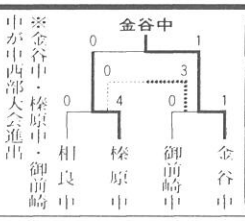
島田地区大会

	六合	初倉	附属島田	島田一	島田二	勝点	順位
六合中		△0－0	○4－0	△1－1	○4－0	8	1
初倉中	△0－0		●0－1	○2－0	○1－0	7	2
附属島田中	●0－4	○1－0		△0－0	○4－2	7	3
島田一中	△1－1	●0－2	△0－0		○2－0	5	4
島田二中	●0－4	●0－1	●2－4	●0－2		0	5

※六合中・初倉中が中西部大会出場

※金谷中・榛原中・御前崎中が中西部大会進出

決勝トーナメント



榛原地区大会

予選リーグ

〈Aブロック〉

相良中 3－0 中川根中
相良中 3－1 御前崎中
相良中 2－0 川根中
御前崎中 4－0 中川根中
御前崎中 3－0 川根中
中川根中 2－0 川根中

〈Bブロック〉

金谷中 2－1 吉田中
金谷中 3－1 榛原中
榛原中 2－1 吉田中

藤岡地区大会

予選リーグ

〈Aリーグ〉

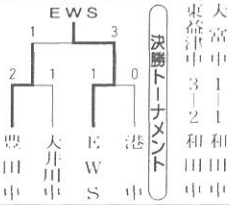
青島北中 3－2 エスパルス藤枝
青島北中 1－0 葉梨中
青島北中 4－1 大洲中
大洲中 1－0 葉梨中

※EWS・豊田中・港中・大井川中・焼津中が中西部大会進出

5位決定戦

焼津中 4－0 大富中

決勝トーナメント



焼津・大井川地区大会

予選リーグ

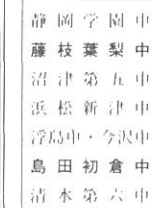
〈Aブロック〉

豊田中 2－0 EWS
豊田中 3－3 TMB
豊田中 5－0 大村中
豊田中 4－1 焼津TMB
EWS 1－1 大村中
EWS 9－0 小川中
EWS 1－1 焼津TMB
焼津中 4－0 小川中
焼津中 1－0 TMB
EWS 3－1 焼津中
大村中 2－1 TMB

〈Bブロック〉

港中 2－2 大井川中
港中 5－0 東益津中
港中 3－0 和田中
大井川中 15－0 東益津中
大井川中 7－0 和田中
大井川中 3－1 大富中
大井川中 5－0 和田中
大富中 1－0 益津中
大富中 1－1 東益津中
東益津中 3－2 和田中

※藤枝東FC・青島北中・高洲中・藤枝中・ACMが中西部大会出場



2位トーナメント

1位トーナメント

藤枝中 4－0 瀬戸谷中
藤枝東FC 2－1 藤枝中
藤枝東FC 5－0 瀬戸谷中
藤枝明誠SC 6－0 岡部中

〈Dリーグ〉

西益津中 0－0 藤枝明誠SC
青島中 1－1 岡部中
青島中 2－1 藤枝明誠SC

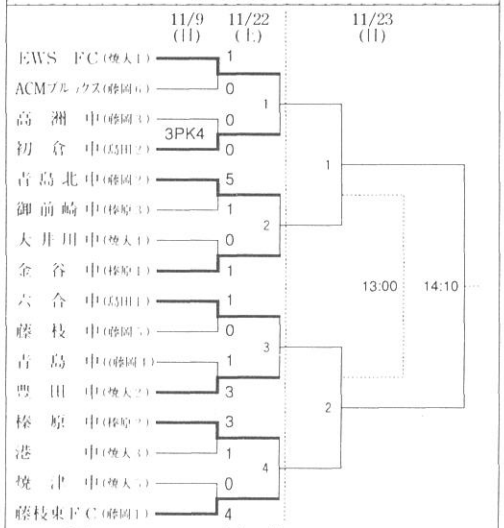
〈Cリーグ〉

ACMブルックス 9－0 広幡中
高洲中 8－0 広幡中
高洲中 2－1 ACMブルックス

〈Bリーグ〉

葉梨中 4－0 エスパルス藤枝
エスパルス藤枝 1－0 大洲中

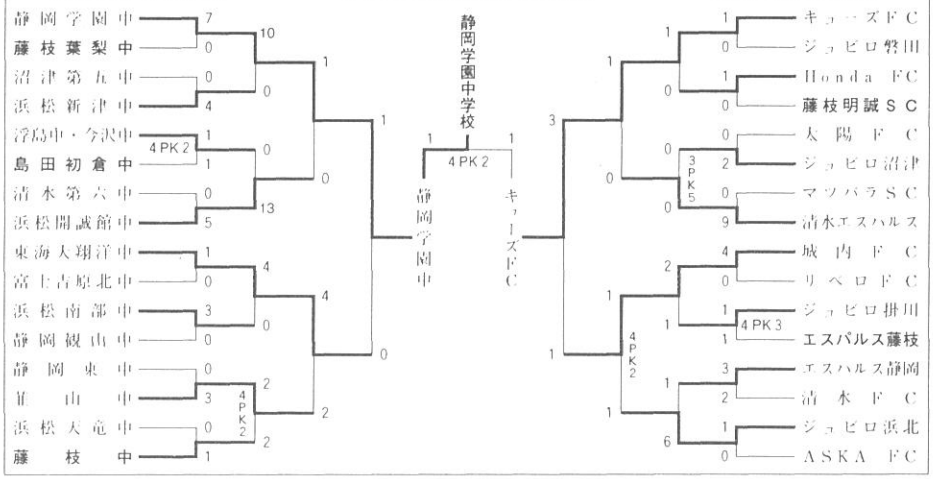
平成15年度 中西部中学生新人サッカー大会 組み合わせ



＜会場＞11/22・23＝六合中学校G
＜時間＞1 9：00　2 10：10　3 11：20　4 12：30
※上位3チームが県大会（1月）へ出場する

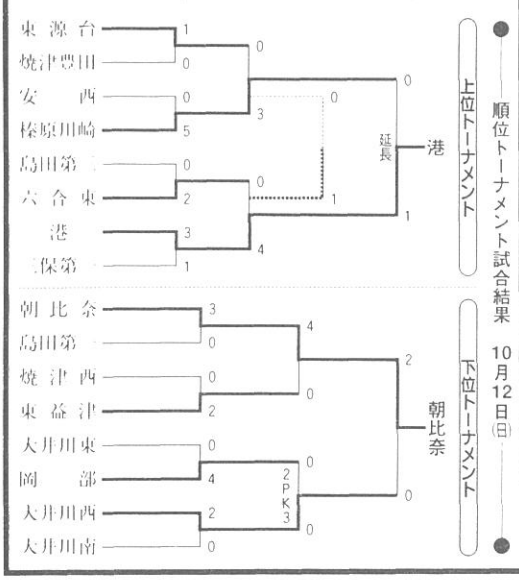
さなるカップ争奪 第24回静岡県中学一年生サッカー大会 試合結果

10月19日(日)・25日(土)・11月3日(祝)



第30回 大井川町スポーツ少年団大会 兼・大井川町招待サッカー大会





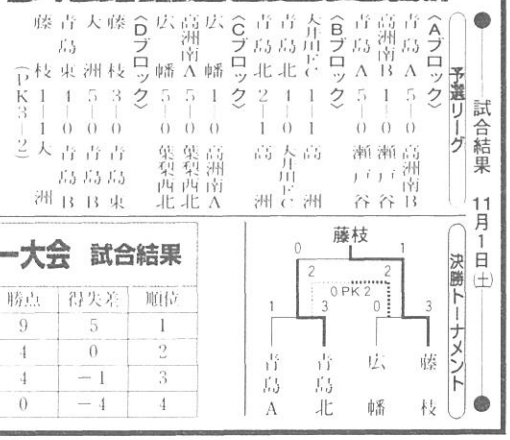
2003 東海ユースU－11 サッカー大会 静岡県大会 試合結果

11月1日(土)・2日(日)　富士川緑地公園グラウンド



第9回たっけんカップ少年サッカー大会 U－8





志太・榛原地区中学新人女子サッカー大会 試合結果

	榛原	高洲	六合	大井川	勝点	得失差	順位
榛原		○3－1	○2－0	○1－0	9	5	1
高洲	●1－3		△2－2	○3－1	4	0	2
六合	●0－2	△2－2		○1－0	4	－1	3
大井川	●0－1	●1－3	●0－1		0	－4	4

第34回 松永杯争奪中西部サッカー選手権大会

高校の部　始まる

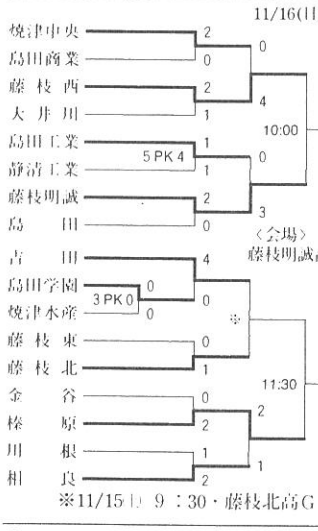
松永杯争奪中西部サッカー選手権大会の高校の部は、17チームが参加して、2組に分かれてトーナメント戦で争われ、各組1位の2チームが、社会人の部を勝ち上がった2チームとの決勝トーナメントに進む。11月3日には各組の準決勝までが1試合を残して実施され、16日に代表決定戦が行われる。

なお、決勝トーナメントは12月14日に藤枝市民グラウンドで行われる。

（組み合わせは10月号に掲載）

高校の部　組み合わせ

11/16(日)



※11/15(土) 9：30・藤枝北高G

平成15年度　静岡県社会人サッカーリーグ2部・3部　最終成績

順位	2部リーグ	勝	分	負	勝点	得失差
1	小糸FC	9	0	2	27	24
2	ジュビロSSOB	8	2	1	26	15
3	蒲原クラブ	6	1	4	19	12
4	JFC	6	0	5	18	4
5	清水FC	6	0	5	18	−12
6	ユナイテッドFC	5	2	4	17	9
7	岡部FC	5	0	6	15	0
8	SJファナン	4	3	4	15	−2
9	富塚FC	4	1	6	13	−3
10	清工クラブ	3	2	6	11	−11
11	八坂ユース	3	0	8	9	1
12	キッズ	1	1	9	4	−37

順位	3部リーグ	勝	分	負	勝点	得失差
1	静大クラブ	10	1	0	31	40
2	ELFSCHRITT1998	9	0	2	27	34
3	トヨタL&F静岡	7	1	3	22	5
4	東芝機械	5	3	3	18	8
5	バンヤンSC	5	3	3	18	3
6	中部電力FC	5	0	6	15	−1
7	大谷FC	4	2	5	14	−8
8	焼津信用金庫	4	1	6	13	−3
9	巴川製紙	3	2	6	11	−20
10	コスモスSC	3	1	7	10	−9
11	大甲FC	2	1	8	7	−15
12	東雲SC	1	1	9	4	−34



〈出場チーム〉
東部　富士根クラブ
中東部　ベイビーズ
中部　横内FC
中西部　焼津豊田FC
西部　豊田FC

5支部リーグ戦　開幕

焼津豊田FC 県リーグ昇格目指す

県内5支部の各社会人リーグ優勝チームが県リーグへの昇格を目指して争う5支部リーグ戦が、11月16日に開幕する。中西部からは1部リーグで優勝した焼津豊田FCが出場する。上位2チームが県3部リーグに昇格し、3位チームは県3部10位との入替戦に臨む。

期日	会場	時間	対戦カード
11/16(日)	愛鷹広域公園	9:30	東部—中部
	スポーツ広場	11:10	中西部—中東部
11/23(日)	藤枝総合運動公園	10:00	中東部—東部
	陸上競技場	11:40	中部—西部
11/30(日)	清水総合運動場	12:30	中東部—中部
		14:10	中西部—西部
12/7(日)	県営浜松球技場	10:00	西部—中東部
		11:40	東部—中西部
12/14(日)	草薙球技場	10:00	中部—中西部
		11:40	東部—西部

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.74

フットボールミュージックをどうぞ

秋の国体も終わった。今回も、開会式や剣道競技、高校野球、加えて市民協力としてお手伝いした射撃競技など、結構楽しんで観戦した。終わってみて、ここ数年間に亡くなった人たちを思い出す。中西部前理事長の深津さん、藤枝の初代市長の山口さん、志太中ソング、「キャプテン翼」副会長だけでなく県レスリング協会の会長も務められた宮崎作次さん等々…。今までの国体に力を尽くされた方々に、今回の国体も見てほしかったと思う。

さて、秋は音楽なんかを聴くのもいいかもしれないCD店をのぞいてみると、スポーツ関連の曲のコーナーに、阪神の応援歌や猪木のテーマに混じって、サッカーの曲もかなりある。私がよく行く店の売り場にも20点位はあった。やはり昨年のW杯関連の「Number フットボール・ミュージック・イシュー」も、世界の様々なサッカーシーンが目の前に浮かぶ曲が集められている。この他、「Number フットボール・ミュージック・イシュー」も、世界の様々なサッカーシーンが目の前に浮かぶ曲が集められている。あなたのサッカーライフに思い出の曲はありますか。

ものが多いが、私がお勧めしたいのは、まず「フットボール・タイム」というCDである。2002年W杯の公式アンセム（アンセムとは、視歌、賛歌の意味）や、国際試合選手入場時のテーマ、アイーダなどのなじみの曲を初め、「タイヤモンドサッカー」のテーマソング、「キャプテン翼」のオープニングテーマ、選手権の放送時に流れる「ふり向くな君は美しい」も入っている。（私達の世代は、♪一人地に顔をくっつけて、だったような気がするけど）とにかくこれ一枚で、過去から現在までのサッカーにどっぷり浸れる。この他、どっぷり浸れる。

藤枝市長杯争奪 第5回 高校女子サッカー定期戦

10月12日(日)

藤枝順心高校 5—0 藤枝西高校

社会人女子ユースリーグ戦（中西部勢の試合結果）

東海社会人1部リーグ 10月12日

矢崎バレンテFC 2—1 藤枝市役所

静岡県社会人リーグ 10月5日〜19日

〈1部〉
静岡スバル 3—1 藤枝ネルソンCF

中西部社会人リーグ 10月5日・19日

〈2部〉
ダイレクトスターズ 2—0 1969
LUZA 2—1 門井産業
YOSHIDA 2—1 インヘリアル
金谷チャレンジキリーズ 3—0 ドランカーズ

〈3部〉
岡部FC 2—0 SJファナン
小糸FC 2—1 岡部FC
岡部FC 3—1 八坂ユース
コスモスSC 3—3 東芝機械
焼津信用金庫 4—1 東雲SC
藤枝ネルソンCF 4—3 静岡市役所
芳川FC 1—3 藤枝ネルソンCF
大井川町役場 3—2 ホンダ浜松
大井川町役場 6—1 沼津香陵クラブ

11・12月のその他の予定

- 静岡県社会人リーグ1部　・中西部社会人リーグ2・3部
- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 静岡県ユースリーグ2・3部
- 第1回静岡県クラブユースリーグ(U−15)
- 第34回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  - 社会人の部　11月16日(日)、23日(日)　＜藤枝市大井川河川敷G＞
  - 決勝トーナメント　12月14日(日)　＜藤枝市民G＞
- 第19回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー大会
  - 志太地区予選　11月16日(日)、24日(祝)　＜黒石小G他＞
  - 藤枝地区予選　11月22日(土)、23日(祝)、12月13日(土)　＜藤枝市民G他＞
  - 島田地区予選　11月22日(土)、23日(祝)、24日(祝)　＜島田市民G他＞
  - 榛原地区予選　11月23日(祝)、24日(祝)　＜相良総合G他＞
- 中西部理事会　12月5日(金)
- 中西部審判委員会　12月14日(日)
- 中西部3級審判資格更新講習会　11月22日(土)　＜大井川中央公民館＞
  11月30日(日)　＜藤の瀬会館＞

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長
TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

静岡県女子リーグ 10月12日〜26日

藤枝FCアミーガ 1—1 ジュビロ磐田
藤枝FCアミーガ 5—0 富士宮レディース
清水FC 1—0 静岡産業大学
藤枝FCアミーガ 3—0 藤枝FCアミーガ

中西部女子リーグ 10月12日・19日

島田フリーセンセス 5—1 藤枝FCエスペレ
榛南FCフィン 1—1 焼津クイーンズ
藤枝姉妹 1—0 第一製薬ローザ
藤枝FC 2—0 榛原中学
藤枝姉妹 10—0 大井川中学

シニアリーグ 10月5日・26日

〈シニア40〉
藤枝FC 1—1 富士
清水 5—0 焼津飛鳥クラブ

〈シニア50〉
焼津飛鳥 3—0 富士宮
藤枝FC 4—0 富士宮

〈シニア60〉
中西部 1—1 中東部
スクラップ 3—2 チャレンジストン
門井産業 1—0 スクラップ
雑草クラブ 2—2 ドランカーズ
金谷チャレンジキリーズ 2—2 1969
インヘリアル 3—0 チャレンジストン
YOSHIDA 1—0 門井産業
雑草クラブ 3—2 スクラップ

〈3部A〉
アルディーテ島田 5—0 門虎隊
矢崎榛原 3—0 FC・K・H
ハルテノス 6—1 島田信用金庫
ブルーフラネット 4—0 オリゴ
LUZA 2—2 ダイレクトスターズ

〈3部B〉
ジオニックスR 7—0 豊友クラブ
AMACHI.AKAZ 5—2 シエスタ
日清紡島田 0—0 藤枝紫クラブ
中部電力浜岡 3—1 エンブレム
FC伸 5—0 BURRN

JR西焼津駅北口駐車場

（有）入山一

TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応

M・K/Cars co. RS24

TEL 054-625-1722

焼津市三ヶ名新田379-1

㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴

小杉苑

藤枝市青木2丁目2-48

TEL 054-641-3321

警備保障 株式会社 中央防犯

ACIM

拡げます デジタルネットワーク

共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部

ICHIMARU SPORTS VILLA

〒425-0052　焼津市田尻1122

お問い合せ　054（625）0011(代)

ご予約　0120−210812

ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ

清水屋スポーツ

藤枝市本町3丁目6−8

☎(054)641−1358

フットボールギア

藤枝市前島1丁目6−3

☎(054)636−6108

ビジネスホテル シルビア

〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48

TEL 054−643−0500(代)

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成15年12月15日（月曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 2003 12

発行責任者／静岡県中西部サッカー協会理事長　鎌田昌治　企画構成編集責任者／滝本義三郎

第82回全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

藤枝東　優勝!!　6年ぶりに全国へ

フェアプレー賞 受賞



藤枝東が6年ぶりの全国行きを決めた静岡スタジアム・エコパで行われた全国高校サッカー選手権静岡県大会の決勝。清水東と対戦した藤枝東は、前半36分に挙げた得点を守り切り、見事、優勝を果たした。

序盤は互いに中盤でボールを奪い合い、攻守が激しく入れ替わる。しかし、藤枝のハスミが自ら打ち、前線へのフィードも合わず、相手にヘースをつかまれる。たが前半36分、木村からFKのハスを受けた滝口が、センターサークル付近をドリブルで前に出ると、左足を思い切り振り抜きロングシュートを放った。ボールは相手GKの手をかすめゴールに吸い込まれていった。「入らないかと思ったが、ボールが伸びてくれた」と話す滝口の労努の中で奪った貴重な先制弾だった。そして、DF陣も踏ん張った。後半も終盤には清水東の猛攻を受けたが、GK高橋が至近距離のシュートを顔面で防いだり、DFもGKのカバーに入りゴールを守り抜いた。

●――試合結果――●

全国大会初戦は12月31日

〈決勝〉
藤枝東 1－0 清水東

藤枝東の全国大会初戦は、12月31日に三ツ沢球技場で行われる1回戦で、鳥根県代表の立正大淞南と対戦する。ここを突破し、優勝を目指して頑張ってほしい。

なお、決勝戦は前回から成人の日の開催に変わり、今回は1月12日に国立競技場で行われる。さらに今回から試合時間が決勝のみ90分（45分ハーフ）となった（準決勝までは80分）。

県大会を振り返って

藤枝東高校監督　服部　康雄

特別シードで準々決勝からということで、練習試合とは違う選手権独特の緊張感があり、また昨年、初戦で敗れたチームもあるため、一発勝負の怖さはありました。しかし、ゲームは決していい内容ではありませんでしたが、大事点に恵まれ、いい形で準決勝へ臨めました。連戦の準決勝では、前日に厳しい試合をした清水商に対し、こちらは比較的余裕を持って戦えた点で差が出たように思います。

飛び抜けた選手はいませんが、主将の木村を中心に各人が自分の力を精一杯出してくれました。得点能力があるわけでもないので、つまらない失点をなくして、数少ないチャンスを決められたことが優勝の原動力になったものと思います。また、怪我をしていた選手も夏までに復帰して安定し、大会中も怪我がなくできたことが一番大きいかもしれません。

全国大会でもコンディションに気をつけ、1回戦から決勝戦のつもりで、一つ一つ戦っていくだけです。そして、できるだけ長く東京にいられるようにしたいと思います。

静岡県の代表であり、中西部の代表でもありますので、地元の皆さんがワクワクするような正月を送っていただけるように頑張ります。

最高殊勲選手ベストイレブン



MF
木村　哲也
藤枝東3年

「みんなが取らせてくれたMVP。一人一人が高い意識でひたむきにやった結果。昨年は前半に先制して後半に逆転されたので、それをハーフタイムに話して集中させた」

得点王（3点）ベストイレブン



MF
赤星　貴文
藤枝東2年

最優秀新人



MF
鈴木　崇記
藤枝東1年

ベストイレブン



DF
新庄　翔太
藤枝東3年



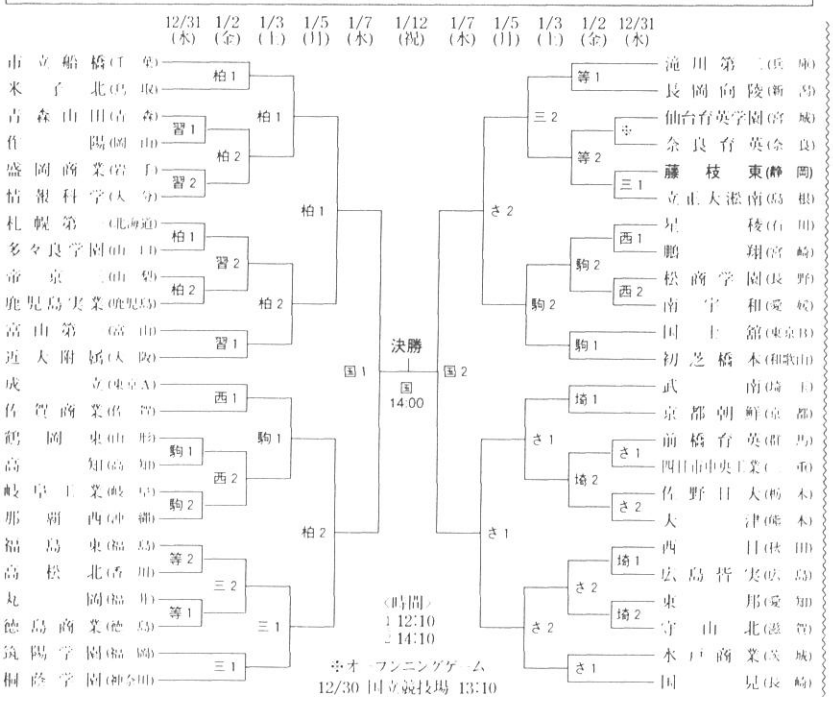
DF
小関　佑典
藤枝東2年



GK
高橋　新一
藤枝東3年

「県大会ではあまりできなかった縦への勝負を、全国大会ではもっと積極的にしていきたい」

第82回全国高校サッカー選手権大会　組み合わせ



〈時間〉
1 12:10
2 14:10

※オープニングゲーム
12/30 国立競技場 13:10

〈会場〉国：国立競技場　　さ：さいたま市駒場スタジアム　　三：三ツ沢球技場
西：西が丘サッカー場　　埼：埼玉スタジアム2002　　習：習志野市秋津サッカー場
駒：駒沢陸上競技場　　等：等々力陸上競技場　　柏：柏の葉公園総合競技場

JOCジュニアオリンピックカップ 第7回 全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

静岡県選抜　中西部勢8人選出

東海地区予選を勝ち上がった静岡県選抜が出場する全日本女子ユース（U－18）サッカー選手権大会が、12月22日から28日まで高知県で開催される。全国9地域から選出された15チームに、開催地の高知県代表を加えた16チームが参加し、4組に分かれてグループリーグを行い、各組1位が決勝トーナメントに進み順位を決定する。

静岡県選抜には東海予選と同じ25人が登録され、中西部から

位置	氏名	所属チーム	学年
MF	長谷川絵梨	藤枝順心高校	2
MF	青島　雅	藤枝順心高校	1
DF	澤本　芳美	藤枝順心高校	1
DF	杉山　紫乃	藤枝順心高校	1
GK	小林　美里	藤枝西高校	2
DF	山口小百合	藤枝西高校	2
MF	奥山このみ	藤枝FCアミーガ	中3
MF	杉本　恵理	藤枝FCアミーガ	中3



らは8人が選出された。昨年は準優勝した静岡県選抜。今年こそ初優勝を目指して頑張ってほしい。

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
富山県選抜	北海道選抜	静岡県選抜	東京都選抜
神奈川県選抜	大阪府選抜	高知県選抜	熊本県選抜
鹿児島県選抜	福井県選抜	奈良県選抜	愛媛県選抜
徳島県選抜	埼玉県選抜	宮城県選抜	岡山県選抜

組み合わせ

決勝トーナメント

12/27(日)　12/28(月)

※1位 10:00
※1位
11:00
※1位 13:00
※1位

〈会場〉高知県立春野総合運動公園陸上競技場
※組み合わせはグループリーグ終了後に抽選

グループリーグ〈Cグループ〉

日程	時間	対戦チーム
12/23	11:00	静岡県 － 高知県
(祝)	13:30	奈良県 － 宮城県
12/24	11:00	静岡県 － 奈良県
(水)	13:30	高知県 － 宮城県
12/25	11:00	高知県 － 奈良県
(木)	13:30	静岡県 － 宮城県

〈会場〉高知県日高村総合運動公園多目的広場

ゴール裏から――

焼津・大井川トレセン 3種代表　福与　吉晴

サッカーの認知はJリーグ・W杯で高まり、メディアからの情報量も増えています。日本協会の指導のもと、指導者の資格制度もきちんとしてきていますし、昔から変わらないサッカーの「基礎・基本」はおろそかになっているように感じます。さらに、選手の休力や耐性、「視て」「判断」する力は劣ってきています。（サッカー以外の生活、社会の変化も影響していますが）

サッカーは、ほんの一瞬の間に味方や相手の状況やスペースを「視て」「判断」しゴールを目指します。「視れない」選手はいくら技術があっても戦術的なレベルは上がらない。「視る」ために顔を上げるために「技術」をしっかり身につける。多くの失敗という「判断」の積み重ねの中で「戦術」を意識させたいものです。

さて、選手を取り巻く環境を「視て」みましょう。少子化が進み、学生ごとのチームを作れない少年団ができてきています。「技術」という財産をもとに、小6の秋からはクラブチームのセレクションが始まっています。中学では合同チームが年々大会に参加しています。昔に比べ少年団、中学の様子は変化していますが、我々トレセン指導者は「財産」を身につけて、次の年代の指導者に選手を送る「財産」とは、ボールを止める・蹴る・操るという「技術」と、「視る」ことを大切にした「個人戦術」であると考え、地域の選手は地域の中で育て、より高いレベルで活躍できるように努力していきたいと考えています。

第12回 全日本大学女子サッカー選手権大会

静岡産業大学 3年連続出場

12月19日から25日まで神戸市で開催される全日本大学女子サッカー選手権大会に、東海大会で優勝した静岡産業大学が出場する。全国9地域の代表16チームが参加し、4組に分かれてグループリーグを行った後、トーナメントに進んでほしい。

各グループ1位による決勝トーナメントで優勝を争う。3年連続の出場となる静岡産業大学だが、過去2大会ではまだ勝ち星を挙げていない。創部4年目で第1期の選手が4年となった今年、今までの集大成として「まずは1勝！」（宮崎主将）を目指し、その先の決勝トーナメントに進んでほしい。

Aグループ	東京女子体育大学	（関東1）
	北海道教育大学	（北海道）
	日本女子体育大学	（関東3）
	吉備国際大学	（中国）
Bグループ	早稲田大学	（関東3）
	静岡産業大学	（東海1）
	松山大学	（四国）
	武庫川女子大学	（関西2）
Cグループ	大阪体育大学	（関西1）
	福岡大学	（九州）
	神奈川大学	（関東1）
	山形大学	（東北）
Dグループ	日本体育大学	（関東2）
	信州大学	（北信越）
	大阪教育大学	（関西3）
	中京女子大学	（東海2）

組み合わせ

グループリーグ〈Bグループ〉

日程	時間	対戦チーム	会場
12/20（土）	10:00	松山大 － 武庫川女子大	し
	14:00	早稲田大 － 静岡産業大	ユ
12/21（日）	12:00	早稲田大 － 松山大	し
	14:00	静岡産業大 － 武庫川女子大	い
12/22（月）	11:00	早稲田大 － 武庫川女子大	い
	13:00	静岡産業大 － 松山大	し

<会場>ユ：神戸ユニバー記念競技場補助グラウンド
し：しあわせの村運動広場
い：いぶきの森球技場

決勝トーナメント

12/24(火)　12/25(水)

A1位
ユ11：00
B1位
ウ12：00
C1位
ユ13：30
D1位

<会場>
ユ：神戸ユニバー補助G
ウ：神戸ウイングスタジアム

第27回 全国地域リーグ決勝大会

藤枝市役所 決勝ラウンド進出ならず

日本フットボールリーグ（JFL）への昇格をかけて争われる全国地域リーグ決勝大会は、11月14日から16日までの3日間で1次ラウンドが行われた。全国9地域の各社会人リーグ上位など14チームが参加して、4組に分かれてリーグ戦で争われ、各組の1位が決勝ラウンドに進んだ。

東海社会人リーグ2位で出場した藤枝市役所は、1勝1敗でグループ2位となり1次ラウンド進出はならなかった。

1次ラウンド試合結果

〈Dグループ〉
藤枝市役所 3－2 南国高知
藤枝市役所 1－0 FC群馬ホリコシ
南国高知 1－0 FC群馬ホリコシ

【順位】①群馬FCホリコシ②藤枝市役所③南国高知FC

エコパカップ 第2回 静岡県キッズ8人制サッカー大会

初倉（U－9）ブロック優勝

小学1年生から3年生まで（U－7・8・9）を対象とした8人制のサッカー大会が、11月23日に小笠山総合運動公園で開催された。各年代24チームずつが参加して、4チームごとの6ブロックに分かれてリーグ戦が行われた。

中西部からはそれぞれの年代に4チームずつが参加。そのうちU－9の部門で初倉がブロック優勝した。

U－9（Cブロック）

	初倉	田原FC	安倍口	清水第五	順位
初倉		○3－0	○11－0	○6－0	1
田原FC	●0－3		○9－0	△1－1	2
安倍口	●0－11	●0－9		○2－1	3
清水第五	●0－6	△1－1	●1－2		4

JFAプリンスリーグU－18 東海2004 参入戦

藤枝明誠高校 昇格ならず

プリンスリーグU－18東海への昇格を目指して、藤枝明誠高校が参入戦に臨んだ。12月6日にエコパ多目的広場で行われた1回戦で、三重県の暁高校と対戦した藤枝明誠は、前半からサイドを深く攻め込みゴールを狙う。だがシュートは決まらず、逆にカウンターから23分と34分に失点し、2点のリードを許して前半を終えた。後半は4バックを3バックに変え、中盤を厚くして逆転にかけた。そして1分、野中が決めて1点差としたが、3分後にまたも失点。11分にはPKを与えたが、これをGK吉田が止めると、13分には相手GKのクリアミスによるオウンゴールで、再び1点差に詰め寄った。ここからさらに猛攻を仕掛けるが、再びのチャンスもシュートがミートせず、ゴールは奪えなかった。藤枝明誠は、事故はサイドからのセンタリングを勝山が決め、これが決勝点となった。金谷中と藤枝東FCが、決勝進出と同時に県大会出場を決めた六合中と初倉中で争われた3位決定戦は、六合が押し気味に進めるも決まらず、逆に初倉がカウンターから大金のシュートで先制した。だが、六合は吉島竜のハスを南田が決めて同点とすると、後半には有馬の2得点で逆転。六合中が3枚目の県切符を手にした。

決勝は、藤枝東FCが優位に進めるものの、金谷中も堅い守りでゴール前では相手に自由にさせないそれでも、前半に河井と平井のシュートで2点を奪った藤枝東FCは、後半も中村のゴールで加点し、3対0で勝利、優勝を果たした。

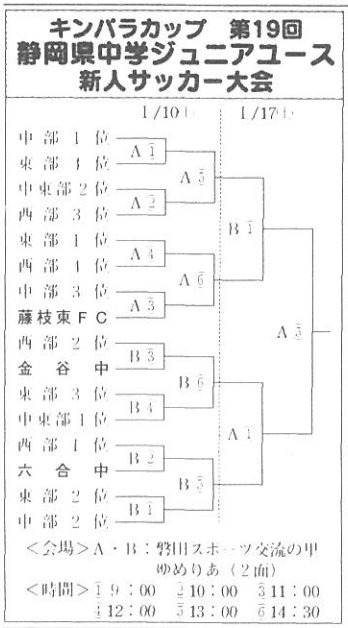
（記録担当：六合中学校生徒による戦評を参照）

試合結果

〈1回戦〉
藤枝明誠 3－2 暁高校


藤枝明誠高校　VS　暁高校

キンパラカップ 第19回 静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会



<会場>A・B：磐田スポーツ交流の里ゆめりあ（2面）
<時間>1 9：00　2 10：00　3 11：00　4 12：00　5 13：00　6 14：30

平成15年度 中西部中学生新人サッカー大会

優勝 藤枝東FC 3チームが県大会出場

中西部中学生新人サッカー大会は11月23日にベスト4が激突し、県大会に出場する3チームが決まった。

準決勝第1試合は初倉中と金谷中が対戦。両チーム共にカウンターを狙う初倉のシュートがバーに当たる場面もあったが、進一退の攻防で共に得点できずPK戦へ突入。金谷がこれを制して競り勝った。第2試合は六合中と藤枝東FCが対戦。前半から藤枝東FCが押して試合は進むが、六合はカウンターを生かそうとする。後半、藤枝東FCのシュートを奪ったセンタリングを勝山が決め、これが決勝点となった。金谷中と藤枝東FCが、決勝進出と同時に県大会出場を決めた六合中と初倉中で争われた3位決定戦は、六合が押し気味に進めるも決まらず、逆に初倉がカウンターから大金のシュートで先制した。だが、六合は吉島竜のハスを南田が決めて同点とすると、後半には有馬の2得点で逆転。六合中が3枚目の県切符を手にした。

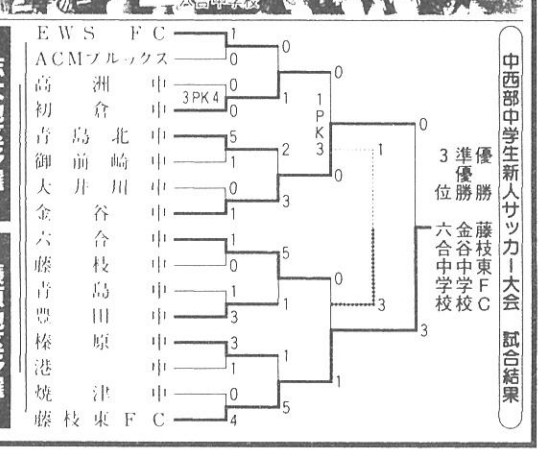
決勝は、藤枝東FCが優位に進めるものの、金谷中も堅い守りでゴール前では相手に自由にさせないそれでも、前半に河井と平井のシュートで2点を奪った藤枝東FCは、後半も中村のゴールで加点し、3対0で勝利、優勝を果たした。

（記録担当：六合中学校生徒による戦評を参照）


藤枝東ＦＣ


金谷中学校


六合中学校



中西部中学生新人サッカー大会　試合結果

NTT西日本 静岡グループカップ 第36回 静岡県サッカースポーツ少年団大会

各地区予選 試合結果

島田地区予選

3次トーナメント
六合東
島田第二
島田第五
島田第一

5位決定戦
島田第二 2－1 初倉

※六合東・島田第五大会出場、島田第一・島田第二が中西部フレーオフ進出

藤枝地区予選

1位トーナメント
藤枝中央
藤枝
大洲
西益津

2位トーナメント
瀬戸谷
青島
葉梨
広幡

※藤枝中央・西益津が県大会出場、大洲・藤枝・瀬戸谷が中西部フレーオフ進出

志太地区予選

決勝トーナメント
焼津南
南富
田奈川部津
港豊
焼津北
朝比奈
小川東
益津

榛原地区予選

決勝トーナメント
相良
榛原川崎
榛原
吉川
金谷細
住相

※焼津南・朝比奈が県大会出場、港・岡部・焼津豊田が中西部フレーオフ進出
※相良・榛原川崎が県大会出場、吉羽・金谷・吉田中央が中西部フレーオフ進出

第12回 藤枝市長杯争奪 ジュニアユースサッカー大会

12月26日㈮・27日㈯・28日㈰

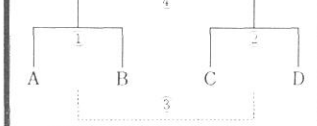
藤枝市長杯争奪ジュニアユースサッカー大会が県内外のクラブチームやトレセン、選抜チームを招いて、12月26日から28日までの3日間、藤枝総合運動公園などで開催される。参加16チームが4組に分かれて予選リーグを行い、その順位ごとにトーナメント戦が行われる。中西部からは中西部トレセンや各地区のトレセンチームが出場する

参加チーム

- 札幌トレセン
- 宇部トレセン
- 富山県トレセン
- 松任市選抜
- 前橋トレセン
- ヴィヴァイオ船橋
- 習志野トレセン
- 相模原FC
- 名古屋トレセン
- 京都洛北FC
- 三島トレセン
- **中西部トレセン**
- **榛原トレセン**
- **島田トレセン**
- **焼津トレセン**
- **藤枝選抜**

順位トーナメント

12月28日(日)



＜会場＞
1位T：藤枝総合サッカー場
2位T：藤枝総合陸上競技場
3位T：中央防犯宮原G
4位T：藤枝市民G
＜時間＞(1) 9：00　(2) 10：00
(3) 11：45　(4) 13：00
※(3)の試合は順位に関係しない

●組み合わせ● 予選リーグ

	時間	Aリーグ 藤枝総合運動公園サッカー場	Bリーグ 藤枝総合運動公園陸上競技場
12/26㈮	10:00	中西部TC — 富山県TC	札幌TC — 名古屋TC
	11:30	洛北FC — 島田TC	習志野TC — 焼津TC
	14:30	富山県TC — 洛北TC	名古屋TC — 習志野TC
12/27㈯	9:30	中西部TC — 島田TC	札幌TC — 焼津TC
	12:30	富山県TC — 島田TC	名古屋TC — 焼津TC
	14:00	中西部TC — 洛北TC	札幌TC — 習志野TC

	時間	Cリーグ 中央防犯宮原グラウンド	Dリーグ 藤枝市民グラウンド
12/26㈮	10:00	宇部TC — 前橋TC	藤枝選抜 — V．船橋
	11:30	三島TC — 榛原TC	松任市選抜 — 相模原FC
	14:30	前橋TC — 三島TC	V．船橋 — 松任市選抜
12/27㈯	9:30	宇部TC — 榛原TC	藤枝選抜 — 相模原FC
	12:30	前橋TC — 榛原TC	V．船橋 — 相模原FC
	14:00	宇部TC — 三島TC	藤枝選抜 — 松任市選抜

第34回 松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

松永杯争奪中西部サッカー選手権大会の社会人の部と高校の部は、それぞれに予選トーナメントが行われ、両方の部の代表が対戦する決勝トーナメント（12月14日・藤枝市民G）に進む2チームずつが決まった

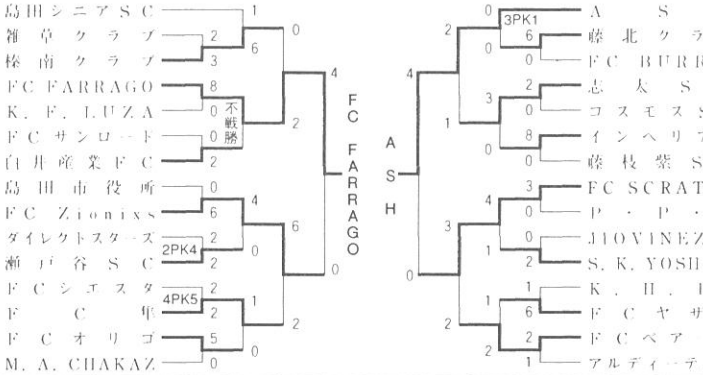
社会人の部

10月26日に始まった社会人の部は、4チームによる代表決定戦が11月23日に行われた。AブロックはFC・FARRAGOとFC・Zionixsが対戦した優位に進めるFARRAGOが前半19分に山田のミドルシュートで先制。後半2分に大石がPKを決めてリードを広げると、30分に浜村、32分に安楽のゴールで立て続けに加点し勝利した。BブロックはASHとFC・SCRATCHは前回優勝のASHが前半17分に村松が決めて先制すると、後半も決定機を確実に活かして3点を追加。8分に柴田、14分に岩倉、33分に村松が決めてSCRATCHを突き放した。決勝トーナメントの出場権はFC・FARRAGOとASHが獲得した


FC FARRAGO VS FC Zionixs


ASH VS FC SCRATCH

社会人の部 試合結果



高校の部

高校の部は、11月3日に行われた準決勝までを勝ち上がった藤枝西、藤枝明誠、榛原の3校と（試合結果は前号に掲載）、15日に行った準決勝の残り1試合で勝利した藤枝北の4校が代表決定戦に臨んだ

11月16日に藤枝明誠高校で行われた代表決定戦、Aブロックは藤枝西と藤枝明誠が対戦し、後半に藤枝西が先制。藤枝明誠も11日は同点に追いついたが、再び藤枝西が突き放したBブロックの藤枝北と榛原の戦は、後半12分に榛原が先制点を奪うと、このまま逃げ切った。これにより、藤枝西と榛原が決勝トーナメント進出を決めた


藤枝西 VS 藤枝明誠

●試合結果●

〈準決勝〉
藤枝北 0－0 榛原（PK5－3）
藤枝西 2－1 藤枝明誠

〈代表決定戦〉
榛原 1－0 藤枝北


榛原 VS 藤枝北

平成15年度 静岡県高校サッカー新人大会 中部地区大会

静岡県高校サッカー新人大会中部地区大会が12月20日に始まる。1次リーグと2次トーナメントで争われ、12校にうえられる県大会の出場権獲得を目指す

36校が参加し、そのうち8校が特別シードとして2次トーナメントからの出場となり、中西部では藤枝東、藤枝明誠、吉田の3校が選ばれた。1次リーグは28校（内、中西部勢14校）が8組に分かれてリーグ戦を行い、各組1位の8校が2次トーナメントに進み、特別シード8校を合わせた16校で県大会出場枠を争う

12月23日まで1次リーグが行われ、2次トーナメントは1月17日に始まり、25日に順位が決定する

A	藤枝西	相良	焼津水産	島田			
B	清水工	城南静岡	藤枝北				
C	静岡西	島田商	金谷				
D	静岡東	静岡聖光	焼津中央	川根			
E	常葉橋	島田工	清水南	静岡商			
F	静岡	島田学園	庵原				
G	静岡市立	大井川	静岡中商	静岡工	静岡南		
H	榛原	静清工	静岡南				

1次リーグ組み合わせ

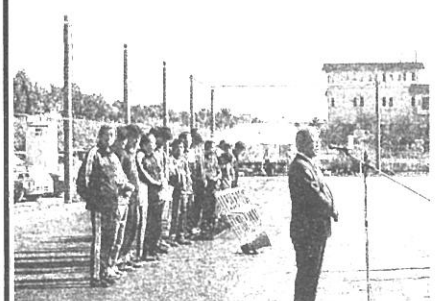
〈時間〉
(1) 10：00
(2) 11：30

◆12月20日(土)◆
(2)D 川根 — (1)A 藤枝西（焼津中央）
(1)A 藤枝西 — (2)D 島田（藤枝西）
(2)A 島田 — (1)D 相良（藤枝西）
(1)D 相良 — (2)A 焼津水産（藤枝西）
(2)H 榛原 — (1)E 常葉橋（静岡南）
(1)E 常葉橋 — (2)H 静清工（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 島田工（島田工）
(1)E 島田工 — (2)H 静岡工（島田工）
(2)D 川根 — (1)A 島田（島田工）
(1)A 島田 — (2)D 相良（島田工）
(2)A 藤枝北 — (1)B 城南静岡（藤枝北）
(1)B 城南静岡 — (2)A 藤枝北（藤枝北）
(2)C 島田商 — (1)B 金谷（藤枝北）
(1)B 金谷 — (2)C 島田商（藤枝北）
(2)H 榛原 — (1)E 常葉橋（静岡南）
(1)E 常葉橋 — (2)H 榛原（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 静岡工（静岡南）
(1)E 静岡工 — (2)H 静清工業（静岡南）
(2)D 川根 — (1)A 島田工（島田工）
(1)A 島田工 — (2)D 清水南（島田工）
(2)A 藤枝北 — (1)B 相良 — (2)A 焼津水産（藤枝北）
(1)B 相良 — (2)A 藤枝北（藤枝北）
(2)C 島田商 — (1)B 静岡聖光（藤枝北）
(1)B 静岡聖光 — (2)C 島田商（藤枝北）
(2)H 榛原 — (1)E 静岡南（静岡南）
(1)E 静岡南 — (2)H 榛原（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 静岡商（静岡南）
(1)E 静岡商 — (2)H 静清工（静岡南）
(2)D 川根 — (1)A 藤枝西 — (2)D 島田（藤枝西）
(1)A 藤枝西 — (2)D 川根（焼津中央）

◆12月21日(日)◆
(2)F 島田学園 — (1)G 大井川（静岡中商）
(1)G 大井川 — (2)F 島田学園（庵原）
(2)C 島田商 — (1)B 藤枝北（城南静岡）
(1)B 藤枝北 — (2)C 島田商（金谷）
(2)H 榛原 — (1)E 常葉橋（静岡南）
(1)E 常葉橋 — (2)H 榛原（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 島田工（静岡南）
(1)E 島田工 — (2)H 静岡工（島田工）
(2)D 川根 — (1)A 島田（島田工）
(1)A 島田 — (2)D 相良（島田工）
(2)A 藤枝北 — (1)B 相良 — (2)A 焼津水産（藤枝北）
(1)B 相良 — (2)A 藤枝北（藤枝北）
(2)C 島田商 — (1)B 静岡聖光（藤枝北）
(1)B 静岡聖光 — (2)C 島田商（藤枝北）
(2)H 榛原 — (1)E 静岡南（静岡南）
(1)E 静岡南 — (2)H 榛原（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 静岡商（静岡南）
(1)E 静岡商 — (2)H 静清工（静岡南）
(2)D 川根 — (1)A 藤枝西 — (2)D 島田（藤枝西）
(1)A 藤枝西 — (2)D 川根（焼津中央）

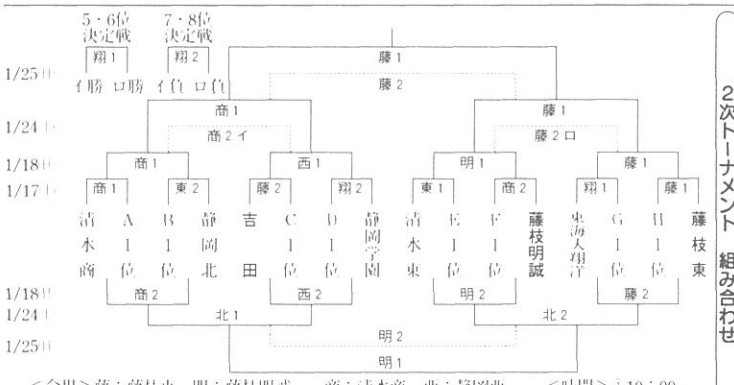
◆12月23日(祝)◆
(2)F 静岡市立 — (1)F 静岡 — (2)F 庵原（庵原）
(1)F 静岡 — (2)F 静岡市立（静岡市商）
(2)A 藤枝西 — (1)A 相良 — (2)A 焼津水産（藤枝西）
(1)A 相良 — (2)A 藤枝西（藤枝西）
(2)D 焼津中央 — (1)A 川根 — (2)D 島田（焼津中央）
(1)A 川根 — (2)D 焼津中央（静岡東）
(2)D 静岡東 — (1)D 静岡聖光 — (2)D 焼津水産（静岡東）
(1)D 静岡聖光 — (2)D 静岡東（静岡東）
(2)D 焼津中央 — (1)A 藤枝西 — (2)D 相良（焼津中央）
(1)A 藤枝西 — (2)D 焼津中央（静岡東）
(2)A 藤枝北 — (1)D 焼津水産 — (2)A 島田（藤枝北）
(1)D 焼津水産 — (2)A 藤枝北（藤枝北）
(2)A 藤枝北 — (1)D 静岡東 — (2)A 焼津水産（藤枝北）
(1)D 静岡東 — (2)A 藤枝北（藤枝北）
(2)F 静岡市立 — (1)G 静岡中商 — (2)F 大井川（静岡中央）
(1)G 静岡中商 — (2)F 静岡市立（静岡中央）
(2)C 島田商 — (1)B 静岡 — (2)C 静岡西（静岡西）
(1)B 静岡 — (2)C 島田商（静岡西）
(2)H 榛原 — (1)E 清水南 — (2)H 島田工（島田工）
(1)E 清水南 — (2)H 榛原（静岡南）
(2)H 静清工 — (1)E 静岡工 — (2)H 静岡工（静岡南）
(1)E 静岡工 — (2)H 静清工（静岡南）
(2)F 静岡 — (1)G 静岡市立 — (2)F 大井川（静岡中央）
(1)G 静岡市立 — (2)F 静岡（島田学園）

島田市に芝生サッカー場完成



島田市横井の市営野球場東隣に芝生サッカー場が完成した。11月2日には記念大会、島田サッカーフェスティバル（市サッカー協会主催）が開かれた。サッカーフェスティバルは、少年の部が県大会NTTカップ島田地区予選決勝の「六合東サッカースポーツ少年団対島田第五サッカースポーツ少年団」、社会人の部は「藤枝市役所対矢崎バレンテFC」の2試合が行われた。続いて11月16日には幼稚園児のキッズ大会が盛大に行われた

2次トーナメント 組み合わせ



＜会場＞藤：藤枝東　明：藤枝明誠　商：清水商　西：静岡西
東：清水東　翔：日東海大一　北：静岡北
＜時間＞1 10：00
2 11：30

ジュニア合宿中西部選考会

次年度の国体に向けた、少年の部の最初の強化活動となる「強化拠点整備事業サッカー競技（ジュニア合宿「前期合宿」）」が、毎年冬休みを利用して12月に行われる。それに参加する高校1・2年生の選手は、各支部の選考会、県の選考会を経て選出される。11月16日、中西部の選考会が藤枝明誠高校で行われた。全国高校選手権に出場する藤枝東高校を除く16校から各2名以上の33名が参加。3チームに分かれてゲーム形式で行われた。プレー内容はもちろん、参加意欲（積極性）なども選考の対象。11月30日に行われた県の選考会（藤枝市民G）に進み、ジュニア合宿参加を目指した。





第1回 静岡県クラブユースリーグ（U―15） 新人戦 2003

●試合結果（中西部勢の試合のみ）11月1日㈯～30日㈰●

（1部）
清水エスパルス 3―0 エスパルス藤枝
ACMブルックス 1―0 聖隷SC
エスパルス藤枝 2―0 聖隷SC
藤枝明誠SC 1―1 ジュビロ掛川
静岡エスパルス 1―0 ACMブルックス
ACMブルックス 6―0 RVALO
エスパルス静岡 4―1 エスパルス藤枝
藤枝明誠SC 2―2 FC雄踏
ACMブルックス 1―0 清水FC
エスパルス藤枝 1―0 RVALO
藤枝明誠SC 2―0 ACMブルックス
清水FC 2―0 FC雄踏

（2部）
ジュビロ沼津 2―0 ACMブルックス
藤枝明誠SC 1―0 エスパルス藤枝
CEWSF 1―1 掛川JFC
藤枝東FC 4―0 FASAS
CEWSF 3―0 T&TS
藤枝東FC 1―0 城内FC
CEWSF 7―0 クラッキ
FASAS 0―0 マツバラSC
藤枝東FC 7―0 井FC
FASAS 1―0 沼津センセーション
CEWSF 4―0 リベルダ
CEWSF 12―0 ヒッアFC
藤枝ネルソンCF 6―2 沼津香陵クラブ
大井川町役場 3―3 テッヘイ

（3部）
リベロF 2―0 エスパルス藤枝
森アルゴ 8―2 YAIZU TMB
湖西FC 3―1 YAIZU TMB
カルトゥーラ小笠 3―1 エスパルス藤枝
エスパルス藤枝 2―0 ASKA FC
エスパルス藤枝 1―0 YAIZU TMB
エスパルス藤枝 3―1 YFC Jr
エスパルス藤枝 2―1 FC雄踏
エスパルス藤枝 2―2 サルファス小島岡河内

平成15年度 第37回 静岡県社会人サッカーリーグ1部

最終成績

順位	1部リーグ	勝	分	負	勝点	得失差
1	佐川急便中京FC	9	1	1	28	28
2	静岡スバル	9	0	2	27	42
3	藤枝ネルソンCF	7	0	4	21	9
4	静岡市役所	5	2	4	17	6
5	FC遠州	5	1	5	16	−2
6	大井川町役場	4	3	4	15	−13
7	芳川FC	4	2	5	14	0
8	静岡ガス	4	1	6	13	−3
9	ホンダ浜松	4	1	6	13	−6
10	テッヘイ	4	1	6	13	−16
11	富士通沼津	3	3	5	12	1
12	沼津香陵クラブ	0	1	10	1	−46

社会人女子ユース リーグ戦

（中西部勢の試合結果）

静岡県社会人リーグ 11月2日～16日

（1部）
藤枝ネルソンCF 6―2 沼津香陵クラブ
大井川町役場 3―3 テッヘイ

静岡県ユースリーグ 11月8日～22日

（Bリーグ）
吉田 2―1 飛龍
常葉橘 1―0 藤枝北
藤枝北 0―0 袋井

シニアリーグ 11月9日・23日

（シニア50）
藤枝FC 7―0 清水エスパルス
焼津飛魚クラブ 4―0 清水
（シニア60）
中西部 6―0 浜松
豊友クラブ 2―0 BURRN
ツムラ 4―2 中部電力浜岡

中西部女子リーグ 11月9日

藤枝FC 4―0 榛原中学
藤枝姉妹 3―0 焼津クイーンズ

中西部社会人リーグ 11月16日

（3部B）
旧清紡島田 7―0 MA・CHI AKAZ

平成15年度 中西部地区4級審判資格認定講習会 開催

地区	藤枝地区	焼津・志太地区	島田地区	榛原地区
開催日	平成16年1月25日㈰～31日㈯	平成16年1月24日㈯	平成16年1月24日㈯	平成16年2月14日㈯
時間	19：00（受付18：30）	19：00（受付18：30）	19：00（受付18：00）	19：00（受付18：30）
会場	藤の瀬公館	大井川中央公民館	フラザおおるり	榛原町文化センター
問い合わせ先	高松　孝司 054－643－2602	見崎　裕司 054－628－5506	小林　晴治 0547－37－3948	島野　吉和 0548－32－2540

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.75

知らないことがいっぱいある

藤枝東高が6年ぶりに選手権県大会に優勝し、全国へ行くことになった。思えば6年前の平成9年度は、藤枝東のサッカーだけでなく、藤枝明誠が京都駅伝に、島田商業が選抜野球大会と春高バレーに出場し、中西部の高校スポーツに良い風が吹いたと言われたものである。今年もサッカーと駅伝で全国出場が決まったし、他にもまた良い風がないかできそうな気がする。

さて最近、藤枝のサッカーについて、テレビの取材を受けたり、体育協会設立50周年の記念誌原稿の一部を書いたり、相も変わらず昔のことを掘り起こしている。ここ十数年、私自身、ずいぶん色々なことを調べてきたと思うが、まだまだ知らないことがいっぱいある。例えば、藤枝小学校正門近くにある「サッカー発祥の地」スポーツ少年団発祥の地」である。

藤枝東高の同窓会館内にある初代校長錦織兵三郎先生の胸像は、昭和38年、藤枝東の選手権全国初優勝を記念して作られたもので、その発起人は宮崎作次氏であり、実現に移したのは、松永孫氏であったこと錦織先生は本当にすごい方である。先生の「蹴球」にかける情熱や多くのエピソードについては、ぜひ、稿を改めて紹介したいと思う。



像。これは昭和48年、第1期生が成人したことを記念して作られたそうである。

また、戦後始まった中学校のサッカーは、その指導にあたり、設立されたばかりの志太クラブの関係者が大いに貢献したということ当時教員だけでは指導や審判の手が不足していたので、この地域の中学生の育成のために、志太クラブのメンバーが積極的に手を貸したのである。

藤枝東高の初代校長錦織兵三郎先生の胸像は、昭和38年、藤枝東の選手権全国初優勝を記念して作られたもので、その発起人は宮崎作次氏であり、実現に移したのは、松永孫氏であったこと錦織先生は本当にすごい方である。先生の「蹴球」にかける情熱や多くのエピソードについては、ぜひ、稿を改めて紹介したいと思う。

12・1月のその他の予定

- 静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 第1回静岡県クラブユースリーグ(U－15)
- 中西部ジュニアユースリーグ（兼・松永杯争奪中西部中学校サッカー大会予選リーグ）
  1月24日㈯～
- 第19回しずぎんカップ静岡県U－11サッカー大会
  中西部地区1位決定戦・プレーオフ　1月12日㈪祝　＜藤枝市民G＞
- 第29回岡部町長杯少年サッカー大会
  1月24日㈯、25日㈰　＜白石の森G他＞
- 第31回焼津市新春少年サッカー大会
  1月4日㈰
- 第27回フラミンゴ杯静岡県女子サッカー大会
  1月10日㈯、11日㈰　＜清水総合運動場陸上競技場＞
- 中西部理事会　1月16日㈮　・中西部審判委員会　1月10日㈯

中西部サッカー協会事務局　〒421-0206　大井川町上新田292-1 大井川高校内・鎌田昌治理事長　TEL054-622-3411　FAX054-622-3472

平成16年度　3級レフリースクール　受講者募集

財静岡県サッカー協会中西部支部審判委員会では、平成16年度に実施する3級レフリースクールの受講者を募集します。

＜実施日＞　平成16年4月18日㈰　雨天決行
＜会　場＞　藤枝総合運動公園サッカー場
＜受講資格＞　平成16年4月1日現在、満15歳以上で、4級審判員資格を有する者
＜内　容＞　筆記テスト（選考基準：70点以上）
体力測定（選考基準：12分走　男子2,200m、女子2,000m以上）
＜申込方法＞　・住所(郵便番号)・氏名・年齢・職業(学生は学校名)・電話番号
・4級登録番号
以上を明記の上、審判委員長・下田までFAXで送付してください。
＜申込締切＞　平成16年3月末　※後日、詳細を連絡します。
＜申込・問合せ先＞　財静岡県サッカー協会中西部支部審判委員会
委員長　下田　勉　TEL&FAX 054－639－0333

JR西焼津駅北口駐車場
（有）入山一
TEL & FAX 054-628-7383

レッカー作業24時間対応
M・K/Cars co. RS24
TEL 054-625-1722
焼津市三衛門新田379-1
㈲エム・ケイ自動車

ご婚礼の老舗　会席披露宴
小杉苑
藤枝市青木2丁目2-48
TEL 054-641-3321

警備保障
株式会社 中央防犯

拡げます
デジタルネットワーク
共立印刷株式会社

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル
シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)